

# うきは市

## 『地域計画』



### 地域計画とは

自分たちで地域の課題や将来像を考え、その課題の解決方法や将来像を実現する方法などをまとめたものです。

地域計画は、うきは市「自治組織条例施行規則（地域計画の策定）第11条」に「各自治協議会は、地域ごとの地理的な特性、自然、産業、歴史及び文化等の地域資源を活用し、地域の課題を解決するための理念、基本方針及び地域の将来像をとりまとめた地域計画を策定するものとする。」と規定されています。

# [ 目 次 ]

## うきは市地区自治協議会における「地域計画」の策定

### I. うきは市地域計画（全体計画）策定の流れ

- |                     |       |
|---------------------|-------|
| 1. ワークショップによる地域計画策定 | … P.3 |
| 2. ワークショップのプログラム    | … P.3 |
| 3. 地区自治協議会地域計画日程    | … P.3 |
| 4. レーダーチャートの活用      | … P.4 |
| 5. 課題カードの活用         | … P.4 |
| 6. 地域アンケートの実施       | … P.5 |
| 7. 12の分野区分（14分野）    | … P.6 |
| 8. 分野別地域計画の策定       | … P.7 |

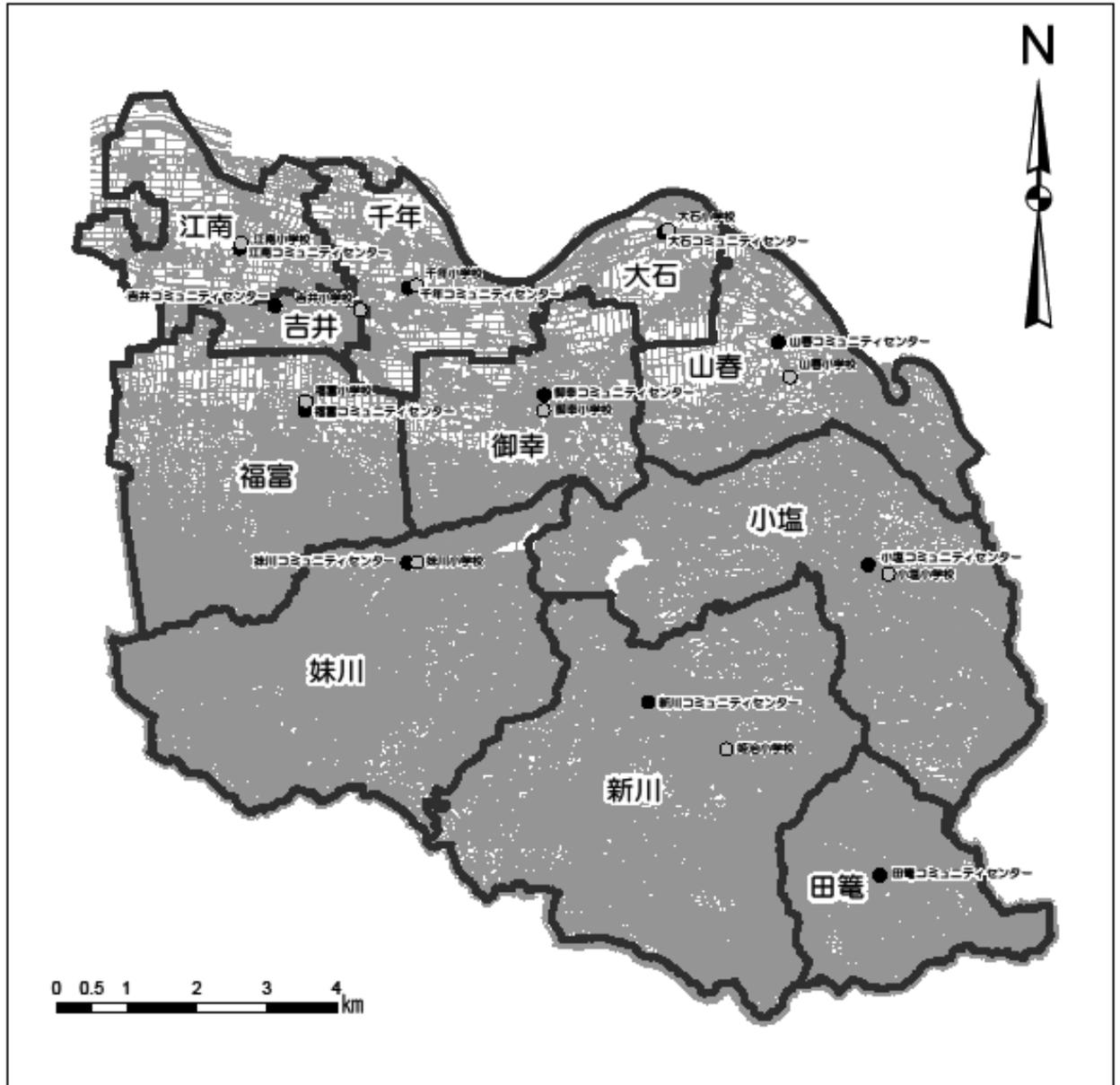
### II. 各地区自治協議会地域計画

- |               |         |
|---------------|---------|
| 1. 妹川地区自治協議会  | … P.8   |
| 2. 新川地区自治協議会  | … P.38  |
| 3. 田籠地区自治協議会  | … P.64  |
| 4. 小塩地区自治協議会  | … P.92  |
| 5. 山春地区自治協議会  | … P.138 |
| 6. 大石地区自治協議会  | … P.168 |
| 7. 御幸地区自治協議会  | … P.196 |
| 8. 千年地区自治協議会  | … P.222 |
| 9. 吉井地区自治協議会  | … P.250 |
| 10. 福富地区自治協議会 | … P.284 |
| 11. 江南地区自治協議会 | … P.310 |

## うきは市 地区自治協議会における「地域計画」の策定

地区自治協議会が発足して2年、地域づくりを主体的に担う組織として徐々に定着してきました。

さらに「市民が主役」の協働のまちづくりを推進する次のステップとして、施策や具体的事業を盛り込んだ概ね5年～10年を期間とする「地域計画」を地域住民自身の手で作成しました。この計画に基づき平成28年度から事業を実施していきます。



# 1. 地域計画（全体計画）策定の流れ

## 1. ワークショップによる地域計画策定

地区自治協議会における「地域計画」は、地域にかかわるさまざまな立場の人々が参加して、地域の課題を明らかにし、課題を解決するための改善計画を策定しました。この共同作業を総称して「ワークショップ」と呼び住民参加型の活動形態の一つとして位置づけました。

## 2. ワークショップのプログラム

ワークショップは、自治協議会毎に4回計画され、以下の内容でプログラムされました。

	目的	具体的な内容
第1回	<b>互いに知り合いまちづくりの問題を語る</b>	「レーダーチャート」を作成し地域課題を明らかにする。
第2回	<b>地域課題の重みづけ(優先順位づけ)を行う</b>	「課題カード」を作成し、 <b>地域課題の重みづけや地域の将来像</b> を考える。
第3回	<b>分野別の活動(事業)と将来像を作る</b>	課題を分野別に分類し、 <b>分野ごとに活動(事業)と将来あるべき姿(目標)</b> を考える
第4回	<b>計画の確認・具体的な事業を考える</b>	分野ごとに検討した取り組み内容について、 <b>優先順位や時期</b> を検討し、最終計画に繋げる

また、各ワークショップが実施された後は、当該事務局とコミュニティ支援係で協議し、まとめを行ないました。

## 3. 地区自治協議会地域計画日程

うきは市では、自治協議会が設立した2年目、11地区の自治協議会毎に、まちづくりのための「地域計画」策定を行なうこととなりました。

そこで、1つの自治協議会をモデル地区に指定し、モデル地区の地域計画を先行させることで、他地区の役員さん等が事前に活動内容を把握できるようにしました。

このことで、各自治協議会において、地域計画策定の内容を理解し、ある程度見通しを持った活動が出来る事となりました。

協議会	妹川	新川	田籠	小塩	山春	大石	御幸 (各1地区)	千年	吉井	福富	江南
委員数	20名	11名	15名	21名	27名	39名	<b>22名</b>	27名	16名	15名	24名
第1回	7/29(水) かわせみホール				8/10 (月)	8/24 (月)	<b>5/27 (水)</b>	8/3 (月)	7/17 (金)	7/23 (木)	7/30 (木)
第2回	8/26 (水)	8/26 (水)	8/31 (月)	8/28 (金)	9/16 (水)	9/25 (金)	<b>6/23 (火)</b>	9/18 (金)	8/20 (木)	8/21 (金)	9/10 (木)
第3回	9/29 (火)	9/17 (木)	10/1 (木)	9/28 (月)	10/14 (水)	10/21 (水)	<b>7/27 (月)</b>	10/14 (水)	9/24 (木)	9/15 (火)	10/9 (金)
第4回	10/30 (金)	10/20 (火)	11/12 (木)	10/26 (月)	11/13 (金)	11/25 (水)	<b>9/8 (火)</b>	11/4 (水)	10/20 (火)	10/13 (火)	11/11 (水)

※地域計画策定委員は、公募委員・各種団体役員・自治協議会役員等で構成されています。

#### 4. レーダーチャートの活用

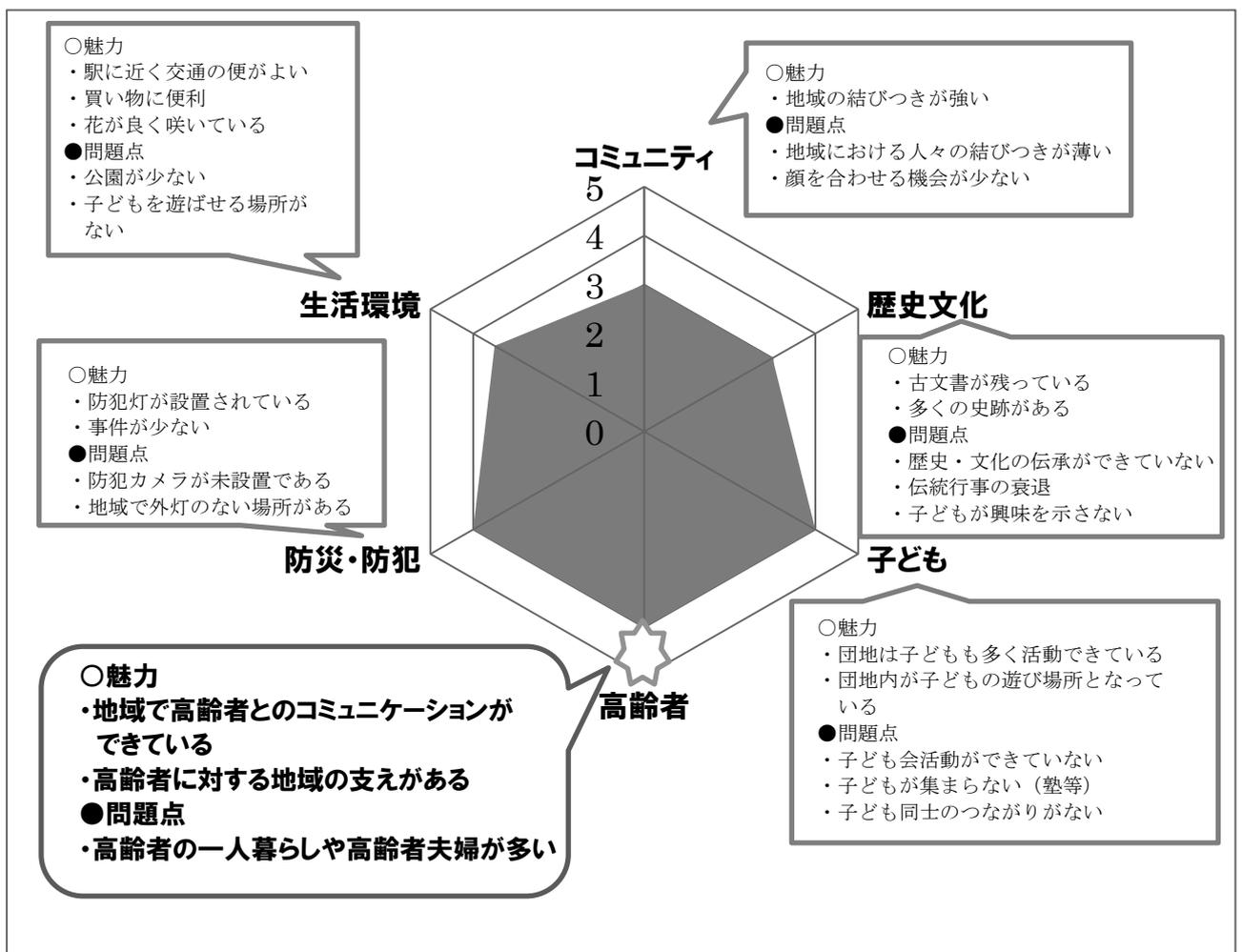
レーダーチャートとは、グラフの種類の一つで、複数の項目の大きさを同じ尺度で一覧し、項目間のバランスや全体的な傾向を図形の形状や大小で把握できるものです。

各項目の軸を図の中心を原点として放射状に伸ばし、それぞれの軸上に各項目の値をプロットします。隣接する項目同士を線分で結んでできた多角形が、対象の各項目の傾向を表しています。

突出して高い項目や低い項目があると対応する角に大きな凹凸ができ、値が全体的に高ければ多角形の面積が広く、低ければ狭くなります。

#### 【レーダーチャート】(例)

地区自治協議会毎に、6つの項目を設定し、項目ごとの魅力や問題点を出し合い、5段階で評価しました。



#### 5. 課題カードの活用

レーダーチャートにおける各項目の「魅力や問題点」から、地域課題を整理して「課題カード」を作成しました。

#### 【地域計画課題カード】(例)

番号毎の太字は、その課題項目の強調すべき事項です。

あなたが、課題だと思う項目に☑チェックをしてください。

- (1) 行政区ごとに**自主防災組織**を作り、組織をしっかりすべきだ
- (2) **Uターン**の人や移住者を温かく迎える取り組みをすべきだ
- (3) **子ども会**活動を活性化して、子ども同士が繋がりを持つべきだ
- (4) 地域の愛着が生まれるような**清掃・花壇**づくりを行うべきだ
- (5) **小さい買い物**などできない高齢者が増えたので商店などを設けるべきだ
- (6) **森のみどり**保全、耕作放棄地の整備など自然を守るべきだ
- (7) **子育て**がしやすい環境づくりをつくるべきだ
- (8) 夜の安全のため**街灯**の設置、パトロールをすべきだ
- (9) 地域の活性化を図るため必要な**人材育成**をすべきだ
- (10) 子どもが非行に走らないため、**あいさつ運動**を行うべきだ
- (11) 高齢化が進んでいくため、高齢者の**集まる場所**をつくるべきだ
- (12) **静かな環境**を守るため、コンビニ周辺など深夜の騒音をなくすべきだ
- (13) 地域の活性化を図るため直売所や**観光施設**をつくるべきだ
- (14) **若者同士**が知り合い、交流できる機会をつくるべきだ
- (15) 地域が守ってきた豊富な**歴史的資源**を活用すべきだ
- (16) 高齢者の一人暮らしが増えてきたので**見守り**をすべきだ
- (17) 子どもが遊べるような**公園**を整備すべきだ
- (18) 道路や下水道などの**インフラ整備**をおこなうべきだ
- (19) 昔から伝承されてきた**伝統や行事**を受け継いでいくべきだ
- (20) **団地(行政区)内**での活発な子どもの活動を続けていくべきだ
- (21) 地域が一体化をするため、**イベント**等で活性化すべきだ
- (22) 高齢者も含めて**多世代が交流**できる場(知恵や技術を学ぶ場)をつくるべきだ
- (23) **公共交通**が少ないので、みんなが使える交通手段を考えるべきだ
- (24) **空き家**の増加に対して、空き家対策をすべきだ
- (25) 高齢者の**生きがい**(出番)づくりをするべきだ
- (26) 地域の安心・安全を守るため**防犯カメラ**の設置を行うべきだ

## 6. 地域アンケートの実施

地域計画策定委員会委員だけでなく、より多くの地域住民の「まちづくり」に関する意見を聞くために、各地区で上記の地域課題を踏まえた「アンケート」を作成し、地域計画策定に活用しました。

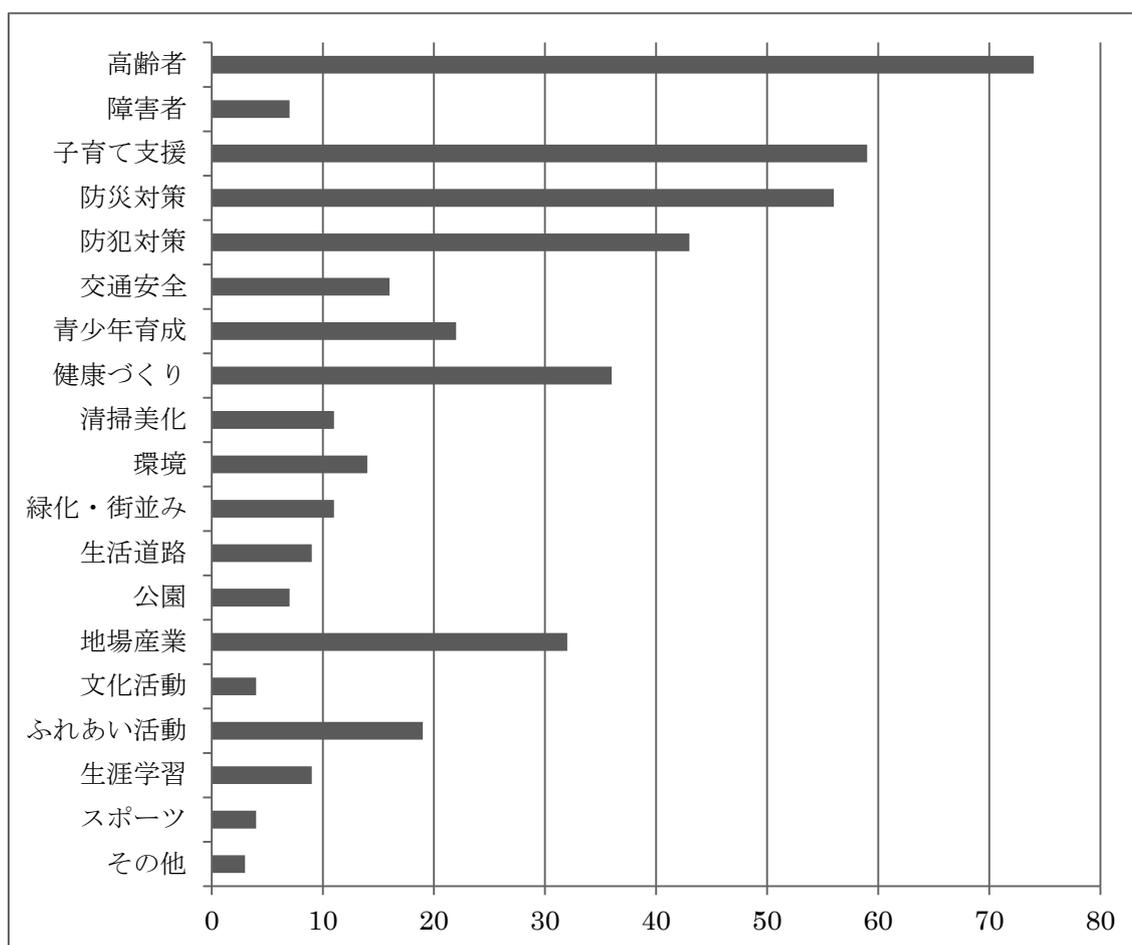
## 【アンケート結果】（例）

問2 あなたがお住まいの地域のまちづくりの施策として、重要だと考えることは何ですか？

（優先順位が高いものから順に3つ番号に○をつけてください）

① 高齢者の見守り	② 障害者の自立支援	③ 子育て支援
④ 防災対策	⑤ 防犯対策	⑥ 交通安全対策
⑦ 青少年育成支援	⑧ 健康づくり支援	⑨ 清掃・美化活動
⑩ 環境・リサイクル活動	⑪ 緑化・街並み	⑫ 生活道路の整備・管理
⑬ 公園の整備・管理	⑭ 地場産業の育成	⑮ 文化活動の支援
⑯ ふれあい活動	⑰ 生涯学習活動	⑱ スポーツ活動
⑲ その他		

### 【結果】



### （考察）

地域のまちづくりの重点施策として、突出しているのは、①高齢者の見守りと、③子育て支援、次いで、④防災対策、⑤防犯対策となっています。

このことから、増加する高齢者への配慮と次代を担う子ども一人ひとりの育ちを社会全体で応援すること、また、安心して生活できる地域として防災・防犯対策も求めていることが分かります。

## 7. 12の分野区分（分野区分の11をさらに①～③に分けると14分野）

課題カードをもとに策定委員が取り組むべき重要なものを選定し、それをグルーピングし12（14）の分野区分を設定しました。

### 【分野区分】（例）

1	防犯・防災に関すること	9	地域文化の継承および創出に関すること
2	生涯学習活動に関すること	10	コミュニティビジネス等地域経営に関すること
3	環境及び景観保全に関すること		
4	人権教育・啓発に関すること	11	地域課題の解決、地域振興及び住民交流に関すること
5	福祉および健康増進に関すること		
6	高齢者等の生きがいがいづくりに関すること		
7	青少年の健全育成に関すること	12	その他特に必要があると各自治協議会が認めること
8	男女共同参画に関すること		

### 8. 分野別地域計画の策定

自治協議会のまちづくりを推進するための事業、12分野毎に「課題カード」や「アンケート」をもとに、現在取りくんでいる活動と新しく必要な活動を洗い出し、今後自治協議会で推進していく事業を明らかにしました。

その後、今後自治協議会で推進していく事業を選出し、優先順位と具体的な事業内容を検討しました。

#### 【分野別論議の内容】（例）

分野 (目標)	課題	行政区の活動	校区の活動	新しく必要な活動
防犯及び防災に関すること (目標) 「安全・安心のまちづくり」	○住民の <b>防犯・防災意識</b> を高めるような取組を行うべきだ ○行政区ごとに <b>自主防災組織</b> を作り、しっかり機能するようにすべきだ ○山間部における <b>災害時の備え</b> を徹底すべきだ	○挨拶運動 ○ <b>区毎の自主防災組織</b> ○防犯灯のLED化	○防災訓練 ○ <b>防災講習会</b> ○青パトの巡回 ○シルバー保安官	○ <b>防犯カメラの設置</b> ○ <b>危険個所マップ</b> ○声かけあいさつ運動 ○防犯灯の増設

#### 【新たに必要な活動】（例）

区分	自治協議会活動案	どこで	なにを	どうする	だれが			いつ (順位)
					自治協	団体	行政	
新規 ・ <b>継続</b>	<b>防災組織の設置</b> および <b>講習会</b>	自治協議会 (コミセン)	防災組織	設置して研修・講習する	◎	○ 区長会	△	1
<b>新規</b> ・継続	<b>防犯カメラの設置</b>	校区内に	防犯カメラ	設置する (陳情する)	○	△ 区長会	◎	2
<b>新規</b> ・継続	<b>危険個所マップ</b>	自治協議会	各区の危険箇所マップ	作成する	◎	○ 区長会	△	3

## II-1 妹川地区自治協議会 地域計画

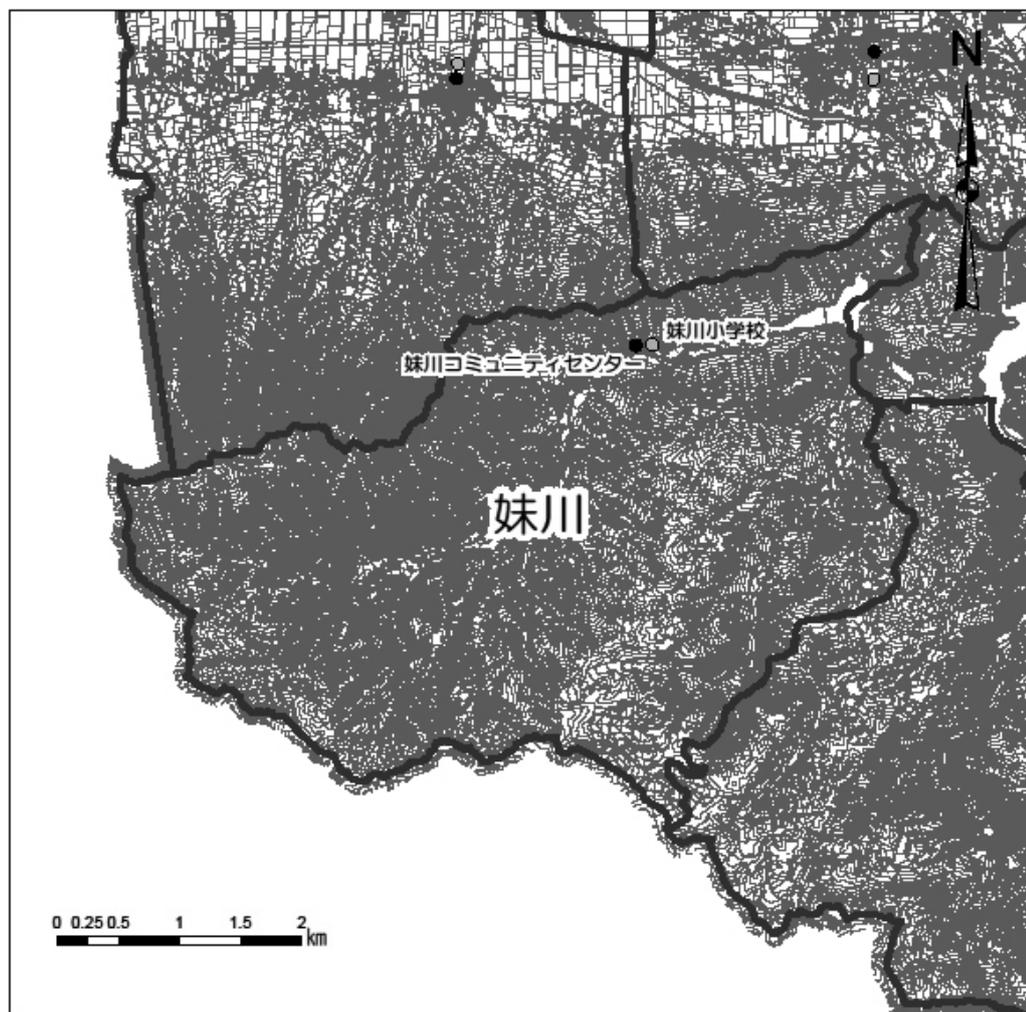
### はじめに

妹川地区自治協議会地域計画は、妹川小学校区内の5行政区を対象とした『地域まちづくり計画』です。この計画は、平成27年度公募委員・自治協議会役員・地域団体代表等で策定委員会を組織して検討した計画です。

今後は、妹川地区全体がこのまちづくり計画に基づいて、「自らの地域は自らが創る」を目標にして、多くの住民が参画し協力し合い活動することにより、安全安心で住んで良かったといえるまちにすることを目指していきます。

そのためにも、一人ひとりの住民の皆さまが、この地域計画の趣旨を理解していただき、妹川地区のまちづくりにご支援とご協力をいただきますようお願い致します。

妹川地区自治協議会  
会長 堀江 繁樹



## 1. 妹川地区の現状と課題

### (1) 地域の現状

【妹川地区の人口・世帯の状況】

この10年間の変化（平成27年4月1日現在）

行政区	比較年度	世帯数	人口	65歳以上	高齢率	75歳以上	後期高齢率	15歳未満	年少率
藤波	平成17年	16	52	15	28.8%	7	13.5%	4	7.7%
	平成27年	17	37	19	51.4%	8	21.6%	3	8.1%
持木	平成17年	29	117	38	32.5%	23	19.7%	19	16.2%
	平成27年	23	90	24	26.7%	20	22.2%	8	8.9%
尼ヶ瀬	平成17年	45	160	48	30.0%	28	17.5%	25	15.6%
	平成27年	47	120	43	35.8%	24	20.0%	7	5.8%
檜ヶ平	平成17年	53	223	56	25.1%	36	16.1%	29	13.0%
	平成27年	46	176	60	34.1%	36	20.5%	20	11.4%
元有	平成17年	25	98	35	35.7%	22	22.4%	7	7.1%
	平成27年	23	73	30	41.1%	21	28.8%	3	4.1%
合計	平成17年	168	650	192	29.5%	116	17.8%	84	12.9%
	平成27年	156	496	176	35.5%	109	22.0%	41	8.3%
増減	17年⇒27年	△12	△154	△16	60%	△7	42%	△43	△4.6%

### (2) 地域の課題

妹川地区は、うきは市と八女地区を結ぶ最短ルートである県道 52 号八女香春線沿いにある 5 つの行政区から構成され自然環境に恵まれた地域で、お茶の生産や調音の滝公園でも有名な地域です。

この地区には従来 6 つの行政区がありましたが、「藤波ダム」の建設工事に伴い、平成 7 年度から行政区は 6 つから 5 つとなり、現在 156 世帯 496 人が生活する地域となっています。

また、地区の人口の減少や少子高齢化も進み、高齢率は、35.5%、妹川小学校に通う児童数は 15 名となり、小学校問題も論議されるようになりました。

さらに、うきは市と八女市星野村を結ぶ「合瀬耳納トンネル」の開通を間近に控え、地域の活性化を如何に推進していくかが課題となっています。

このことから、今後は、地域の活性化と自然環境を守っていくための具体的な推進計画が必要となっています。

## 2. 妹川地区がめざす将来像

### (1) 地区の目標

「豊かな自然を活かし、若者の定住と交流人口を増やす、活気あるまち 妹川」

- 自然を大切にし、高齢者を見守り、地域の活性化をめざす妹川
- 自然と共に暮らせる妹川
- 自然を活かした活力ある妹川

### (2) 分野（項目）と将来像

妹川地区将来像を達成するための分野（項目）毎の将来像

No.	分野（項目）	妹川地区まちづくりの将来像	
		うきは市まちづくりの将来像（総合計画）	
1	防犯及び防災に関すること	<b>安全・安心なまちづくり</b>	
		・防災意識が広まり住民の安心度が高まっています	
2	生涯学習活動に関すること	<b>生涯にわたって学び続けるまちづくり</b>	
		・生涯を通じた学習が盛んになっています	
3	環境及び景観の保全に関する こと	<b>自然とともに豊かに生活出来るまちづくり</b>	
		・快適な暮らしができています	
4	人権教育・啓発に関すること	<b>やさしさの集まるまちづくり</b>	
		・全ての人の人権が大切にされています	
5	福祉及び健康増進に関する こと	<b>健康で、ふれあい、共に生きるまちづくり</b>	
		・お互いに支え合う地域ができています	
6	高齢者等の生きがいに関する こと	<b>思い合う気持ちを大切に生きがいのあるまちづくり</b>	
		・高齢者が地域でいきいきと暮らしています	
7	青少年の健全育成に関する こと	<b>健康で希望を持つ子どもを育むまちづくり</b>	
		・青少年が健全に成長しています	
8	男女共同参画社会の推進に関 すること	<b>男性も女性もともに活躍できるまちづくり</b>	
		・男女が互いに認め合い尊重しています	
9	地域文化の継承及び創出に関 すること	<b>豊かな自然、伝統や文化の息づくまちづくり</b>	
		・伝統と文化を守られ受け継がれています	
10	コミュニティビジネス等地域 経営に関すること	<b>地域資源を生かしたやりがいのあるまちづくり</b>	
		・地場産業がいきいきとしています	
11	地域課題 解、地域振 興及び住 民交流に 関する こと	①地域振興、コミュ ニティづくり	<b>大人から子どもまでふれあい楽しく住みよいまちづくり</b> ・自治協議会の活動が活発になっています
		②地域産業育成	<b>地域資源を活かした里山づくり</b> ・新しい産業が活発化しています
		③人口減少・定住 促進	<b>豊かな自然を活かし、若者の定住と交流人口を増やす、活気あるまちづくり</b> ・誰もがいきいきと安心して暮らしています
12	その他特に必要があると認めるもの	<b>みんなで考えともに歩む妹川の未来</b>	

### 3. 今後の課題

以上のように、妹川地区の将来像「豊かな自然を活かし、若者の定住と交流人口を増やす、活気あるまち 妹川」を実現するには、人と自然が共存し、大人から子どもまで集い・交流し生き生きと生活でき、地区外の人々との交流が図れる安全で住みよい地区を実現していく必要があります、このたび具体的な計画を策定することができました。

しかし、妹川地区には、「環境及び景観保全（耕作放棄地の整備や有効活用、交通手段）、地域振興、コミュニティづくり（交通弱者・高齢者支援・生きがい）等、さらに、地域課題の解決についても、種々の課題があります。

妹川地区は、5つの行政区で成立していますが、今後、益々少子高齢化が進み、活動できる人員が限られてくる中、地域課題解決に向けた取り組みをいかに取り組んでいくか大切となります。

そのためには、全住民の理解と協力のもと、活動内容の具体化や地域リーダーの育成に取り組んでいく必要があります。

したがって、組織役割分担及び役員の任期見直しや、60歳以上の人の自治会活動への参加等の呼びかけを真剣に取り組んでいく必要があります。

なお、妹川地区は地域全体で活動に取り組むには集中し易い地域と考えられますので皆で考え、協力し合っていきましょう。

#### 4. 地域計画まとめ

##### (1) 分野別地域計画

分野 No.	分野(項目)	課題	現在取り組んでいる行政区活動	現在取り組んでいる校区内活動	新しく必要な活動	今後取り組む活動
1	<b>防犯及び防災に関すること</b>  (目標) 安全・安心なまちづくり	○災害発生時の避難体制を周知徹底させる取組を行う ○住民の防災意識を高めるような取組を行う ○地域における防犯体制の確立する	○避難誘導員等の設置	○巡回補導(防犯) ○防災・防犯活動	○災害予想してシュミレーション ○避難誘導員等の役割指導 ○早めの避難の周知徹底 ○高齢者を含んだ防犯意識の充実	<b>●自主防災組織の実践・機能化(避難困難者への支援体制づくり)</b> <b>●防災意識の高揚(防災講習会)</b> ○緊急時の一時避難場所の検討 ○防犯講習会や啓発の実施

区分	自治協議会活動案	どこで	なにを	どうする	だれが			いつ(順位)
					自治協	団体	行政	
新規・継続	自主防災組織の実践・機能化(避難困難者への支援体制づくり)	自治協議会で	消防団と連携して区長に説明して現在の組織を活用して	防災体制の組織化と支援体制づくりを行なう	◎	○ (消防団、区長・班長)	△ (消防防災係)	1
新規・継続	防災意識の高揚(防災講習会)	自治協議会で	ビデオ上映、防災講話 応急救護訓練	消防署及び消防防災係と連携して	◎	△	○ (指導・支援)	2
新規・継続								

分野 No.	分野 (目標)	課題	現在取り組んでいる 行政区活動	現在取り組んでいる 校区内活動	新しく必要な活動	今後取り組む活動
2	生涯学習活動  (目標) 生涯にわたって 学び続けるまち づくり	<ul style="list-style-type: none"> <li>○あいさつや日常会話などを通して繋がり希薄化を防ぐ</li> <li>○世代間で交流できるような取り組みを行う</li> <li>○生涯を通して学び続けることができるような環境づくりを行う</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○声かけ・あいさつ運動</li> <li>○伝統行事による交流</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○女性部研修会</li> <li>○ふれあい福祉グラウンドゴルフ大会</li> <li>○ふれあい落語講演会</li> <li>○小学校運動会への参加</li> <li>○ふれあい福祉大会</li> <li>○高齢者世帯への年賀状(小学生)</li> <li>○地域交流</li> <li>○自治組織の充実化</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○地域交流(挨拶、日常交流)</li> <li>○高齢者の活動の場づくり(各種教室等)</li> <li>○高齢者の知恵や知識の活用場づくり</li> <li>○コミセン等でのサークル活動</li> <li>○人材育成(リーダー育成)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●高齢者の活動の場づくり(各種教室等)</li> <li>●コミュニティセンター等(小学校)でのサークル活動</li> <li>●地域交流(挨拶、日常交流)</li> <li>○地域全体を対象とした交流場の設置増</li> <li>○自治組織の充実と体制づくり</li> </ul>

区分	自治協議会活動案	どこで	なにを	どうする	だれが			いつ (順位)
					自治協	団体	行政	
新規・継続	高齢者の活動の場づくり (各種教室等)	自治協議会、コミュニティセンター	各種の活動	定期的な開催	○	◎ (シニアクラブ)	△	3
新規・継続	コミュニティセンター等(小学校)でサークル活動の推進	コミュニティセンター	サークル活動	アンケートにより住民の要望に応える活動の実施	◎	○	△	2
新規・継続	地域交流(挨拶、日常交流)	地域において	ふれあい活動	隣近所や地域の中でふれあい交流を行う	○	◎ (各行政区)	△	1

分野 No.	分野 (目標)	課題	現在取り組んでいる 行政区活動	現在取り組んでいる 校区内活動	新しく必要な活動	今後取り組む活動
3	<b>環境及び景観 保全に関する こと</b>  (目標) 自然とともに豊 かに生活出来る まちづくり	○ごみ拾いや除草作業など美しい自然環境を守るための取組みをもっと行なう ○動物から農作物を守る取組みを行なう	○自然環境草刈り ○道路愛護時小・中の子供、親も参加 ○滝そうじ ○お宮掃除 ○公民館掃除 ○年4回、お墓掃除 ○イノシシ柵の設置	○清掃作業(小学校・県道・フルーティード路) ○荒廃地防止対策 ○環境美化活動	○自然環境保全のための草刈り・清掃作業 ○耕作放棄地の無い地域づくり ○美しい景観づくり	●自然環境保全のための草刈り・清掃作業 ●耕作放棄地の無い地域づくり ○イノシシ柵の設置 ○地域の環境美化活動

区分	自治協議会活動案	どこで	なにを	どうする	だれが			いつ (順位)
					自治協	団体	行政	
新規・ <u>継続</u>	自然環境保全のための草刈り・清掃作業	妹川校区	道路・滝・公民館・公園	地域が一体となり活動する	○	◎ (各行政区)	△	1
<u>新規</u> ・継続	耕作放棄地の無い地域づくり	耕作放棄地	米・野菜・地域の特産物	貸付による栽培・オーナー制度の検討	○	◎ (営農組合)	△	2
新規・継続								

分野 No.	分野 (目標)	課 題	現在取り組んでいる 行政区活動	現在取り組んでいる 校区内活動	新しく必要な活動	今後取り組む活動
4	<b>人権教育・啓発</b>  (目標) やさしさの集まるまちづくり	○人権教育・啓発の推進を行なう		○人権講演会 ○人権教育啓発推進委員の活動	○人権意識向上のための広報による啓発	○人権講演会 ●広報による啓発

区分	自治協議会活動案	どこで	なにを	どうする	だれが			いつ (順位)
					自治協	団 体	行 政	
新規・継続	広報による啓発	妹川校区	人権意識向上	広報による啓発	◎	△	○	1
新規・継続								
新規・継続								

分野 No.	分野 (目標)	課題	現在取り組んでいる 行政区活動	現在取り組んでいる 校区内活動	新しく必要な活動	今後取り組む活動
5	<b>福祉及び健康増進に関すること</b>  (目標) 健康で、ふれあい、共に生きるまちづくり	○地域で健康に暮らし続けるため健康増進の取組を行なう ○一人暮らし高齢者に対する見守りなどの支援を行なう	○毎月、女性部定例会 ○年1回区敬老会 ○高齢者の見守り ○月1回高齢者よりあひ会	○健康増進講演会 ○高齢者福祉活動(スポーツ・交流活動・一人暮らし訪問) ○スポーツを通じたふれあい活動	○グラウンドゴルフを活用した交流事業 ○隣近所の声掛け運動の推進 ○福祉座談会の実施	●学童と老人クラブの交流 ●グラウンドゴルフを活用した交流事業 ●一人暮らし高齢者訪問 ○福祉座談会の実施

区分	自治協議会活動案	どこで	なにを	どうする	だれが			いつ (順位)
					自治協	団体	行政	
新規・ <u>継続</u>	学童と老人クラブの交流	小学校	食事会、レクリエーション、竹馬づくり等の指導	高齢者の知識・経験を子どもに伝える	◎	○ (老人クラブ、小学校)	△	3
<u>新規</u> ・継続	グラウンドゴルフを活用した交流事業	ふれあい広場、小学校	グラウンドゴルフ交流	健康増進、交流	◎	○	△	1
新規・ <u>継続</u>	一人暮らし高齢者訪問	地域	福祉部や隣近所が	訪問や声掛け活動	◎	○ (福祉部、地域)	△	2

分野 No.	分野 (目標)	課題	現在取り組んでいる 行政区活動	現在取り組んでいる 校区内活動	新しく必要な活動	今後取り組む活動
6	<b>高齢者の生きがいに関する こと</b>  (目標) 思い合う気持ちを大切に 生きがいのあるまちづくり	○高齢者の生きがい(出番)づくりを行う	○グランドゴルフの推進 ○敬老会の実施	○小学校児童の通学見守り ○福祉大会 ○じいちゃん、ばあちゃん の知恵や技術を学ぶ ○校区敬老会 ○高齢者活動の推進	○行政区公民館・運動広場の活用 (よりあい会・ふれあいの場づくり) ○昔遊びの復活・指導(コマ廻し、竹トンボ、縄の製造等)	<b>●集う場所づくり</b> <b>●よりあい会(ふれあいの場をつくる)</b> ○伝統行事を伝える活動

区分	自治協議会活動案	どこで	なにを	どうする	だれが			いつ (順位)
					自治協	団体	行政	
新規・ <b>継続</b>	集う場所づくり	ふれあい広場等	高齢者が楽しめる場づくり グランドゴルフ等の実施	集い、ふれあい、交流する	○	◎	△	1
<b>新規</b> ・継続	よりあい会(ふれあいの場をつくる)	コミュニティセンター・区 公民館等	交流の機会や交流の場の設置	生きがいづくりのための活動の推進	◎	△	○	2
新規・継続								

分野 No.	分野 (目標)	課題	現在取り組んでいる 行政区活動	現在取り組んでいる 校区内活動	新しく必要な活動	今後取り組む活動
7	<b>青少年の健全育成</b>  (目標) 健康で希望を持つ子どもを育む まちづくり	○子育てしやすい環境を整え、 子育て世代が住みよい環境づくりを行う ○地域活動の担い手づくりのための人材育成を行う	○参宮同行での旅行	○習字教室 ○発表会、子育ての集い ○消防団活動 ○青少年育成活動 ○校区子供会活動	○お茶の入れ方教室 ○青少年の地域活動への参加 ○防災訓練	●子育てと教育を進める集いの充実化と継続 ●青少年の地域活動への推進(ふれあい大会等への参加推進) ○防災講習会と防災訓練

区分	自治協議会活動案	どこで	なにを	どうする	だれが			いつ (順位)
					自治協	団体	行政	
新規・ <u>継続</u>	青少年の地域活動への推進 (ふれあい大会等への参加推進)	運動広場で	子育て世代や青少年の参加を	呼びかけ交流を図る	◎	○		1
新規・ <u>継続</u>	子育てと教育を進める集いの充実化と継続	自治協議会・PTAで	青少年の夢や希望を	発表させる	◎	○		2
新規・ <u>継続</u>								

分野 No.	分野 (目標)	課題	現在取り組んでいる 行政区活動	現在取り組んでいる 校区内活動	新しく必要な活動	今後取り組む活動
8	<b>男女共同参画 社会の推進</b>  (目標) 男性も女性もと もに活躍できる まちづくり	○男女共同参画社会を推進する		○男の料理教室 ○男女共同参画意識の 周知活動	○研修会等で意識の向上を図る	●男女が参加する研修会の実施

区分	自治協議会活動案	どこで	なにを	どうする	だれが			いつ (順位)
					自治協	団体	行政	
<b>新規・継続</b>	<b>男女が参加する研修会の実施</b>	自治協議会で	研修会を	実施する	◎	○	○	1
<b>新規・継続</b>								
<b>新規・継続</b>								

分野 No.	分野 (目標)	課題	現在取り組んでいる 行政区活動	現在取り組んでいる 校区内活動	新しく必要な活動	今後取り組む活動
9	<b>地域文化の継承及び創出</b>  (目標) 豊かな自然、伝統や文化の息づくまちづくり	○地域の伝統や文化を受け継いでいく取組を行うべきだ	○水天宮祭り ○天満宮祭り ○竹林祭り ○よど祭・さなぼり ○しまわし	○学校石垣を守る清掃活動 ○各集落における伝統行事の継続	○地域文化を継承する若者の定住促進	●現在の活動の継承体制の充実 ●地域文化の掘り起こし ○若者の住む地域づくり

区分	自治協議会活動案	どこで	なにを	どうする	だれが			いつ (順位)
					自治協	団体	行政	
新規・ <b>継続</b>	<b>現在の活動の継承体制の充実</b>	各行政区	現在の地域文化を	継承させる体制づくりを行う	○	◎	○	1
<b>新規</b> ・継続	<b>地域文化の掘り起こし</b>	自治協議会	新たな地域文化を	掘り起こし活動を行う	◎	○	○	2
新規・継続								

分野 No.	分野 (目標)	課題	現在取り組んでいる 行政区活動	現在取り組んでいる 校区内活動	新しく必要な活動	今後取り組む活動
10	<b>コミュニティ ビジネス等</b>  (目標) 地域資源を生か したやりがいの あるまちづくり	<ul style="list-style-type: none"> <li>○自家用車以外の交通手段（公共交通機関）の整備をする</li> <li>○地域が一体となって取り組むことができるイベント推進する</li> <li>○藤波ダム公園を活用した地域おこしを行う</li> <li>○調音の滝公園を活用した地域おこしを行う</li> <li>○地域の特産物を栽培する</li> <li>○保育所跡の有効活用</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○滝開き</li> <li>○石楠花まつり</li> <li>○竹林まつり</li> <li>○行政区内の加工所利用</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ふれあい大会</li> <li>○各集落の特性を活かした活動</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○自家用車以外の交通手段の確保</li> <li>○地域が一体となりふれあうことのできる場づくり</li> <li>○農産物直売所開設</li> <li>○キャンプ場・バンガロー再開</li> <li>○特産物栽培の促進</li> <li>○特産物販売方法の確立</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●コミュニティバスの自治協議会自主運営</li> <li>●盆踊り大会の復活</li> <li>○農産物直売所開設</li> <li>○キャンプ場・バンガロー再開</li> <li>○マスコミへのPR</li> <li>○コンニャク・味噌等特産物の生産</li> </ul>

区分	自治協議会活動案	どこで	なにを	どうする	だれが			いつ (順位)
					自治協	団体	行政	
新規・継続	コミュニティバスの自治協議会自主運営	妹川全域	子どもの送迎、買い物、病院の受診等の交通手段	車のレンタル（市）、運転手は地域の経験者	◎	△	○	1
新規・継続	盆踊り大会の復活	ふれあい広場	盆踊り、カラオケ、出店	やぐらを建てる	◎	△	○	2
新規・継続								

分野 No.	分野 (目標)	課題	現在取り組んでいる 行政区活動	現在取り組んでいる 校区内活動	新しく必要な活動	今後取り組む活動
11	<b>①地域振興、コミュニティづくり</b>  (目標) 大人から子どもまでふれあい楽しく住みよいまちづくり	<ul style="list-style-type: none"> <li>○あいさつや日常会話などを通して繋がり希薄化を防ぐ</li> <li>○自家用車以外の交通手段(公共交通機関)の整備する</li> <li>○一部の人に負担が偏らないようみんなで地域活動を行う工夫をする</li> <li>○地区全体での取組をもっと充実させる</li> <li>○世代間で交流できるような取組を行う</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○小学生の通学時のあいさつ、声掛け</li> <li>○シャクナゲ祭り</li> <li>○滝開き</li> <li>○祭り</li> <li>○花見</li> <li>○加工所でもちつき、こんにゃく、みそ他づくり</li> <li>○女性部で山菜を取り加工しお祭りごとなどで、販売</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ふれあい大会</li> <li>○子供会空き缶拾い</li> <li>○子供会で「ゴミ捨てないで」の看板を作っている</li> <li>○地域資源を活かした地域活動</li> <li>○乗合タクシー</li> <li>○声掛け運動の推進</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○老若男女ができるスポーツの推進</li> <li>○出会った人に声掛け運動</li> <li>○交通手段をもっと良くする</li> <li>○芋煮会をする(大人～子供)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●ふれあい大会等交流の場づくりの推進</li> <li>●地域振興につながる特産物の生産</li> <li>○滝等の地域資源を活かした活動の推進</li> <li>○組織の見直しによる体制づくり</li> <li>○乗り合いタクシーと交通手段の見直し</li> </ul>

区分	自治協議会活動案	どこで	なにを	どうする	だれが			いつ (順位)
					自治協	団体	行政	
新規・継続	ふれあい大会等交流の場づくりの推進	妹川ふれあい広場	地域交流を深める	芋煮会等をふれあい大会で行なう	◎	○	△	1
新規・継続	地域振興につながる特産物の生産	妹川地区	特産物	生産拡大・販売	◎	△	○	2
新規・継続								

分野 No.	分野 (目標)	課題	現在取り組んでいる 行政区活動	現在取り組んでいる 校区内活動	新しく必要な活動	今後取り組む活動
11	<b>②地域産業育成</b>  (目標) 地域資源を活かした里山づくり	○資源を活かした地域産業づくりを行う ○地域の特産物開発などによる財源確保の工夫をする ○耕作放棄地の整備や有効活用した取組を行う ○合瀬耳納トンネルを活用した地域おこしを行う ○農業・農地の維持存続のため後継者の育成に向けた取組を行う	○お茶栽培 ○滝開き・竹林祭り ○シャクナゲ祭り ○ヒガン花巡り ○中山間事業 ○お茶栽培者組織活動	○竹チップ販売計画 ○地域振興 ○特産物の作付 ○特産物の販売	○山菜料理屋・イノシシ料理の開発と販売 ○竹チップ(肥料)販売 ○山いも栽培・かぶと虫・コンニャク作り・四方竹・むかご作り・棚田米の作付の指導 ○耕作放棄地の貸し出し ○農業公園の設置 ○農産物直売所の設置 ○妹川の道の駅 ○後継者育成に向けた特産物販売網の拡大 ○地域産業の掘り起こし	<b>●農産物直売所の設置</b> <b>●地域資源による活性化活動</b> <b>●耕作放棄地の活用(農業公園等)</b> ○中山間活動の強化(耕作放棄地を無くす) ○妹川の道の駅づくり ○地域に適した特産物の作付推進 ○特産物の作付者増をねらった販売網の確立 ○竹チップの販売と啓発活動

区分	自治協議会活動案	どこで	なにを	どうする	だれが			いつ (順位)
					自治協	団体	行政	
<b>新規・継続</b>	<b>農産物直売所の設置</b>	藤波ダム(左岸公園)や県道沿いに	地元の農産物を持ち寄り	販売する	◎	○	△	1
<b>新規・継続</b>	<b>地域資源による活性化活動(滝、石楠花、彼岸花、竹林)</b>	各区	地域に合った取組みを	各区で行なう	○	◎ (区)	△	2
<b>新規・継続</b>	<b>耕作放棄地の活用(農業公園等)</b>	藤波ダム公園上流等の耕作放棄地	野菜等 (地域のお年寄りの指導)	地域内外の方による作付け(有料)	◎	○	△	3



分野 No.	分野 (目標)	課題となっている校区活動	新しく必要な活動内容	今後取り組む活動
12	<p data-bbox="152 416 351 576"><b>その他特に必要があると各自治協議会が認めること</b></p> <p data-bbox="152 632 351 791">(目標) みんなで考えともに歩む妹川の未来</p>	○地域振興の取組み	地域を活性化させる取組み	重点事業や課題を明確にする
		○藤波ダム公園の管理	多くの人を訪れる公園づくり	具体的な構想や年次計画を検討する（公園と地域（各集落）の関わり方）
		○山村地域振興事業	地域の特性を活かした事業の取組み	具体的な事業を考え、補助事業（中山間等）との関連を明らかにする
		○耕作放棄地検討	耕作放棄地の活用	耕作放棄地の実態把握及び将来活用するための具体的な組織や計画を考える
		○空き家・転入者対策	地域が一体となった空き家対策	空き家の実態を踏まえた対応と、転入者を受け入れる体制づくりを考える
		○各地区ムラおこし	各地区の特性を活かしたムラおこし	5集落の特性と地区（校区）としての地域おこしを具体化する
		○合瀬耳納トンネル	交通（入込客）の増加に対応する活性化活動	トンネル開通までの取組みと、開通後の地域活性化の取組みを明らかにする

(2) 分野別計画まとめ

〈注〉28年度…平成28年度から実施 中 期…5年を目途に実施 長 期…10年を目途に実施

No.	分野(項目)	現在取り組んでいる 校区内活動	継続	検討	新しく必要な活動	これから自治協で取り組む活動	28年度	中期	長期	担当部署	
1	防犯及び防災	○巡回補導(防犯)	○		○災害予想してシュミレーション	●自主防災組織の実践・機能化(避難困難者への支援体制づくり)	○			区長会・合同部会	
		○防災・防犯活動	○		○避難誘導員等の役割指導	●緊急時の一時避難場所の検討		○		区長会	
		○消防団			○防災意識の高揚	○防災意識の高揚(防災訓練と防災講習会)	○			区長会・消防団	
					○防犯意識の高揚	○防犯講習会や啓発の実施	○			区長会・青少年育成部	
2	生涯学習活動	○女性部研修会	○		○地域交流(挨拶、日常交流)	●高齢者の活動の場づくり(各種教室等)	○			社会福祉部	
		○ふれあい福祉グラウンドゴルフ大会	○		○高齢者の活動の場づくり(各種教室等)	●コミュニティセンター等でサークル活動の推進	○			合同部会	
		○ふれあい落語講演会	○		○高齢者の知恵や知識の活用の場づくり	●地域交流(挨拶、日常交流)	○			各区	
		○小学校運動会への参加	○		○コミセン等でのサークル活動	○地域全体を対象とした交流の場の設置増	○			社会福祉部・体育部	
		○ふれあい福祉大会	○		○人材育成(リーダー育成)	○自治組織の充実化と体制づくり	○			合同部会	
		○高齢者世帯への年賀状(小学生)	○								
		○地域交流	○								
		○自治組織の充実化	○								
3	環境及び景観の 保全	○清掃作業(小学校・県道・フルー ティー道路)	○		○自然環境保全のための草刈り・清 掃作業	●自然環境保全のための草刈り・清掃作業	○			各区・生活 環境部	
		○荒地地防止対策	○		○耕作放棄地の無い地域づくり	●耕作放棄地の無い地域づくり			○	各区・生活 環境部	
		○環境美化活動	○		○美しい景観づくり	○イノシシ柵の設置			○	各区	
						○地域の環境美化活動	○			生活環境部	
4	人権教育・啓発	○人権講演会	○		○人権意識向上のための広報による 啓発	●広報による啓発	○			区長会	
		○人権啓発推進委員の活動	○								
5	福祉及び健康増 進	○グラウンドゴルフの活用	○		○グラウンドゴルフを活用した交流 事業	●グラウンドゴルフを活用した交流事業	○			体育部	
		○健康増進講演会	○		○隣近所の声掛け運動の推進	●一人暮らし高齢者の訪問活動	○			社会福祉 部・地域振 興部	
		○高齢者福祉活動(スポーツ・交流活 動・一人暮らし訪問)	○		○福祉座談会の実施	○福祉座談会の実施	○			社会福祉部	
		○スポーツを通じたふれあい活動	○			●学童と老人クラブの交流	○			青少年育成 部・老人会	

No.	分野(項目)	現在取り組んでいる 校区内活動	継続	検討	新しく必要な活動	これから自治協で取り組む活動	28年度	中期	長期	担当部署	
6	高齢者等の生きがい	○小学校児童の通学見守り	○		○地区公民館・運動広場の活用(よりあい会・ふれあいの場づくり)	●集う場所づくり	○			社会福祉部・老人会	
		○福祉大会	○		○昔遊びの復活・指導(コマ廻し、竹トンボ、縄の製造等)	●よりあい会(ふれあいの場をつくる)	○			社会福祉部・女性部	
		○じいちゃん、ばあちゃんの知恵や技術を学ぶ	○			○伝統行事を伝える活動		○			青少年育成部・老人会
		○校区敬老会	○								
		○高齢者活用の推進	○								
7	青少年の健全育成	○習字教室		○	○お茶の入れ方教室	●子育てと教育を進める集いの充実化と継続	○			区長会・青少年育成部・女性部	
		○発表会、子育ての集い	○		○青少年の地域活動への参加	●青少年の地域活動(ふれあい大会等)への参加推進	○			青少年育成部	
		○青少年育成活動	○								
		○校区子供会活動	○								
8	男女共同参画社会の推進	○男の料理教室	○		○研修会等で意識の向上を図る	●男女が参加する研修会の実施	○			女性部	
		○男女共同参画意識の啓発	○								
9	地域文化の継承及び創出	○学校石垣を守る清掃活動	○		○地域文化を継承する若者の定住促進	○若者の住む地域づくり		○		各区・地域振興部	
		○各集落における伝統行事の継続	○			●地域文化の掘りおこし			○	各区	
						●現在の活動の継承体制の充実		○		各区	
10	コミュニティビジネス等地域経営	○ふれあい大会	○		○自家用車以外の交通手段の確保	●コミュニティバスの自治協議会自主運営			○	合同部会	
		○各集落の特性を活かした活動	○		○地域が一体となりふれあうことのできる場づくり	●盆踊り大会の復活		○		各区・合同部会	
					○農産物直売所開設	○農産物直売所開設	○			地域振興部	
					○キャンプ場・バンガロー再開	○キャンプ場・バンガロー再開			○	地域振興部	
					○特産物栽培の促進	○コンニャク・味噌等特産物の生産・販売		○		地域振興部・女性部	
					○特産物販売方法の確立	○マスコミへのPR	○			地域振興部	

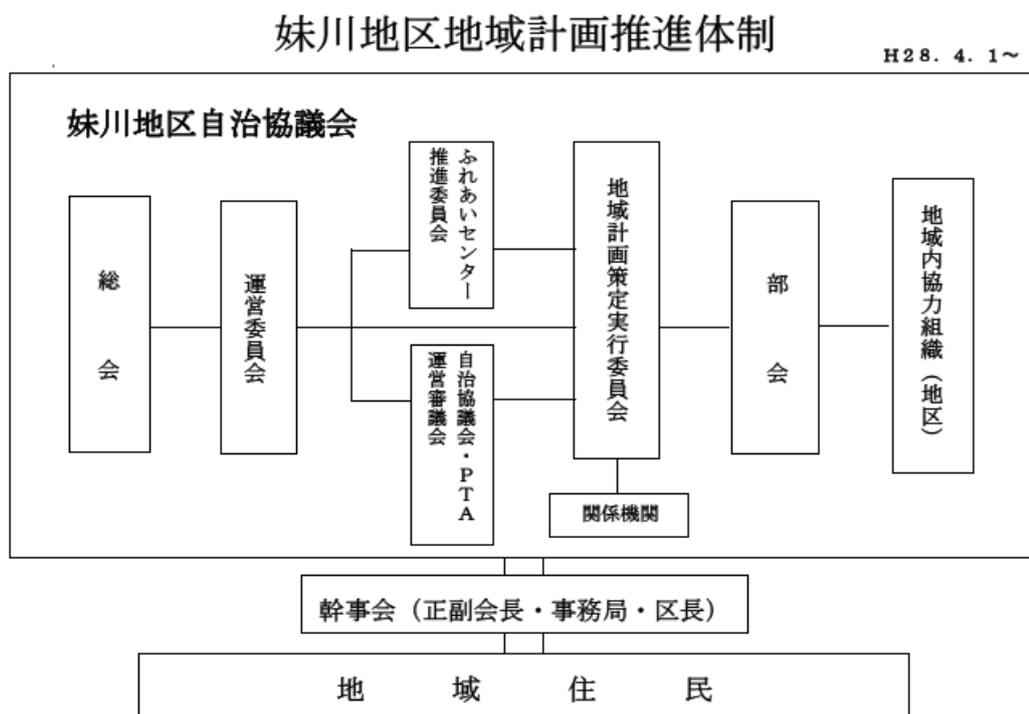
No.	分野(項目)	現在取り組んでいる 校区内活動	継続	検討	新しく必要な活動	これから自治協で取り組む活動	28年度	中期	長期	担当部署	
11	地域課題の解決、地域振興及び住民交流	① 地域振興、コミュニティづくり	○ふれあい大会	○		○老若男女ができるスポーツの推進	●ふれあい大会等交流の場づくりの推進	○			合同部会
			○地域資源を活かした地域活動	○		○芋煮会をする(大人～子供)	●地域振興につながる特産物の生産		○		地域振興部
			○声掛け運動の推進		○	○出会った人に声掛け運動	○組織の見直しによる体制づくり		○		区長会
			○乗合タクシー		○	○交通手段をもっと良くする	○乗り合いタクシーと交通手段の見直し			○	市・合同部会
			○子供会空き缶拾い	○			○滝等の地域資源を活かした活動の推進		○		地域振興部
			○子供会で「ゴミ捨てないで」の看板を作っている	○							
		② 地域産業育成	○竹チップ販売計画		○	○山菜料理屋・イノシシ料理の開発と販売	●農産物直売所の設置		○		地域振興部
			○特産物の作付		○	○竹チップ(肥料)販売	○竹チップの販売と啓発活動	○			地域振興部
			○特産物の販売		○	○山いも栽培・かぶと虫・コンニャク作り・四方竹・むかご作り・棚田米の作付の指導	○地域に適した特産物の作付推進		○		地域振興部
			○地域振興		○	○耕作放棄地の貸し出し	●地域資源による活性化活動		○		区長会
						○農業公園の設置	●耕作放棄地の活用(農業公園等)			○	市・地域振興部
						○農産物直売所の設置	○中山間活動の強化(耕作放棄地をなくす)			○	各区
						○妹川の道の駅	○妹川の道の駅づくり			○	地域振興部
			○後継者育成に向けた特産物販売網の確立	○特産物の作付者増をねらった販売網の確立		○		地域振興部			

No.	分野(項目)	現在取り組んでいる 校区内活動	継続	検討	新しく必要な活動	これから自治協で取り組む活動	28年度	中期	長期	担当部署		
11	地域課題の解決、地域振興及び住民交流	③人口減少・定住促進	○小学校の存続	○		○住宅の払い下げ（空き家対策）	○空き家対策		○		区長会	
			○県道拡幅とトンネル工事	○		○テレビ出演等の広報	○耕作放棄地の防止		○		各区・生活環境部	
			○中山間事業による農地等の除草作業	○		○住み良い環境作り	○小学校存続活動		○		区長会	
			○うきはん茶の販売促進	○		○機械利用組合の設立	○草刈り等のボランティア活動	○			生活環境部	
			○学童保育	○		○農地の維持管理	●特産物を活かした地域づくり		○		地域振興部	
			○ふれあい大会等交流の場を設置		○	○山林維持管理事業	○定住しやすい環境づくり		○		生活環境部	
			○定住したくなる地域づくり	○		○農産物等直売所等での販売活動	○若者が集うイベントやお見合いパーティー			○	合同部会	
			○地域の活性化対策		○	○地域資源を活かした働く場作り	○広報活動	○			市・事務局	
						○キャンプ場・バンガロー等で交流人口を増やす取り組み						
						○畑付空き家（住宅）の販売						
12	その他特に必要があると各自治協議会が認めること				○若者が集うイベント・お見合いパーティー							
					○自然環境を活かした交流の場の設置							
					○地域を活性化させる取り組み	○重点事業や課題を明確にする						
					○多くの人が訪れる公園づくり	○具体的な構想や年次計画を検討する（公園と地域（各集落）の関わり方）						
					○地域の特性を活かした事業の取り組み	○具体的な事業を考え、補助事業（中山間等）との関連を明らかにする						
					○耕作放棄地の活用	○耕作放棄地の実態把握及び将来活用するための具体的な組織や計画を考える						
			○地域が一体となった空き家対策	○空き家の実態を踏まえた対応と、転入者を受け入れる体制づくりを考える								
			○各地区の特性を活かしたムラおこし	○5集落の特性と地区（校区）としての地域おこしを具体化する								
			○交通（入込客）の増加に対応する活性化活動	○トンネル開通までの取り組みと、開通後の地域活性化の取り組みを明らかにする								

## 5. 計画の見直しと推進体制

(1) 計画の見直し・・・ 毎年度末の進捗状況の点検と5年毎に計画の見直しを行う。

(2) 推進体制・・・ 下記地域計画推進体制図のとおり



## 6. 資料

### (1) 地域計画課題カード

平成 27 年度妹川地区自治協議会地域計画策定委員会

### 地域計画課題カード

あなたが、課題だと思う項目にチェックをしてください。

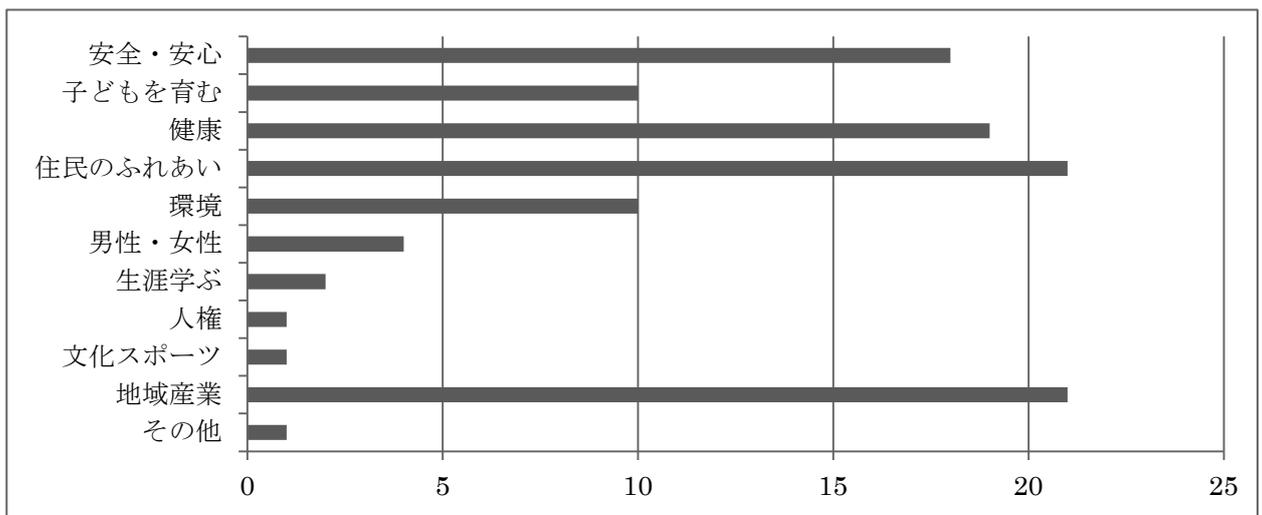
内 容
<input type="checkbox"/> (1) 地域の <b>伝統</b> や <b>文化</b> を受け継いでいく取組を行うべきだ
<input type="checkbox"/> (2) 資源を活かした <b>地域産業</b> づくりを行うべきだ
<input type="checkbox"/> (3) <b>世代間</b> で <b>交流</b> できるような取組を行うべきだ
<input type="checkbox"/> (4) 自家用車以外の <b>交通手段</b> （公共交通機関）の整備をするべきだ
<input type="checkbox"/> (5) 豊かな自然環境を活かした <b>名所</b> づくりを行うべきだ
<input type="checkbox"/> (6) 観光などによる <b>交流人口</b> を増やすために PR を積極的に行うべきだ
<input type="checkbox"/> (7) <b>あいさつ</b> や日常会話などを通して繋がり希薄化を防ぐべきだ
<input type="checkbox"/> (8) 子育てしやすい環境を整え、 <b>子育て</b> 世代が住みよい環境づくりをするべきだ
<input type="checkbox"/> (9) <b>移住者</b> や転入者を受け入れるための環境づくりをするべきだ
<input type="checkbox"/> (10) 災害発生時の <b>避難体制</b> を周知徹底させるための取組を行うべきだ
<input type="checkbox"/> (11) 一部の人に負担が偏らないようみんなで <b>地域活動</b> を行う工夫をすべきだ
<input type="checkbox"/> (12) <b>耕作放棄地</b> の整備や有効活用した取組を行うべきだ
<input type="checkbox"/> (13) <b>生涯</b> を通して <b>学び</b> 続けることができるような環境づくりをするべきだ
<input type="checkbox"/> (14) 自然環境を活かした <b>施設</b> などの <b>整備</b> を行うべきだ
<input type="checkbox"/> (15) <b>地区</b> 全体での <b>取組</b> をもっと充実させるべきだ
<input type="checkbox"/> (16) 動物から <b>農作物</b> を守るための取組を行うべきだ
<input type="checkbox"/> (17) 狭い <b>道路</b> や荒れた <b>道路</b> の <b>整備</b> を行うべきだ
<input type="checkbox"/> (18) 高齢者の <b>生きがい</b> （出番）づくりをするべきだ
<input type="checkbox"/> (19) 地域活動の担い手づくりのための <b>人材育成</b> を行うべきだ
<input type="checkbox"/> (20) 住民の <b>防災意識</b> を高めるような取組を行うべきだ
<input type="checkbox"/> (21) 地区内での <b>働く場</b> （仕事）づくりを行うべきだ
<input type="checkbox"/> (22) 地域で健康に暮らし続けるため <b>健康増進</b> に向けた取組を行うべきだ
<input type="checkbox"/> (23) 農業・農地の維持存続のため <b>後継者</b> の育成に向けた取組を行うべきだ
<input type="checkbox"/> (24) 人口増加に向け、独身者に対する <b>出会いの場</b> づくりを行うべきだ
<input type="checkbox"/> (25) ゴミ拾いや除草作業など美しい <b>自然環境</b> を守る取組をもっと行うべきだ
<input type="checkbox"/> (26) 一人暮らし <b>高齢者</b> に対する <b>見守り</b> などの支援を徹底するべきだ
<input type="checkbox"/> (27) <b>下水道</b> の整備を行い、住環境を整えるべきだ
<input type="checkbox"/> (28) 地域の魅力を発掘し、 <b>マップ</b> などにまとめて周知すべきだ
<input type="checkbox"/> (29) 地域の特産物開発などによる <b>財源確保</b> の工夫をするべきだ
<input type="checkbox"/> (30) 地域が一体となって取り組むことができる <b>イベント</b> を考えるべきだ
<input type="checkbox"/> (31) <b>若者同士</b> が交流できる機会をつくるべきだ
<input type="checkbox"/> (32) 人口減少・ <b>定住促進</b> 対策を考えるべきだ
<input type="checkbox"/> (33) 合瀬耳納 <b>トンネル</b> を活用した地域おこしを行うべきだ
<input type="checkbox"/> (34) <b>空き家</b> の活用プランづくりを行うべきだ
<input type="checkbox"/> (35) 自治協議会（地区）運営の <b>公園</b> や <b>イベント広場</b> をつくるべきだ

## (2) 地域計画に関するアンケート結果（妹川地区自治協議会）

問1 あなたがお住まいの地域のまちづくりの将来像として、重要だと考えることは何ですか？（優先順位が高いものから順に3つ番号に○をつけてください）

- ① 安全・安心なまちづくり
- ② 子どもたちを育むまちづくり
- ③ 健康で共に生きるまちづくり
- ④ 住民のふれあいや支え合いのあるまちづくり
- ⑤ 環境にやさしい緑豊かで快適なまちづくり
- ⑥ 男性も女性も活躍できるまちづくり
- ⑦ 生涯にわたって学び続けるまちづくり
- ⑧ 人権にやさしいまちづくり
- ⑨ 文化やスポーツが盛んなまちづくり
- ⑩ 地域の産業が盛んなまちづくり
- ⑪ その他

○⑩に関連し、市・J A・地域住民による協働の特産物の研究と試作



(考察) 地域のまちづくりの将来像

地域のまちづくりの将来像として、優先順位が高い三つは、⑩地域の産業が盛んなまちづくり、④住民のふれあいや支え合いのあるまちづくり、③健康で共に生きるまちづくりが揚げられる。また、次に多いのが、①安全・安心なまちづくりとなっている。

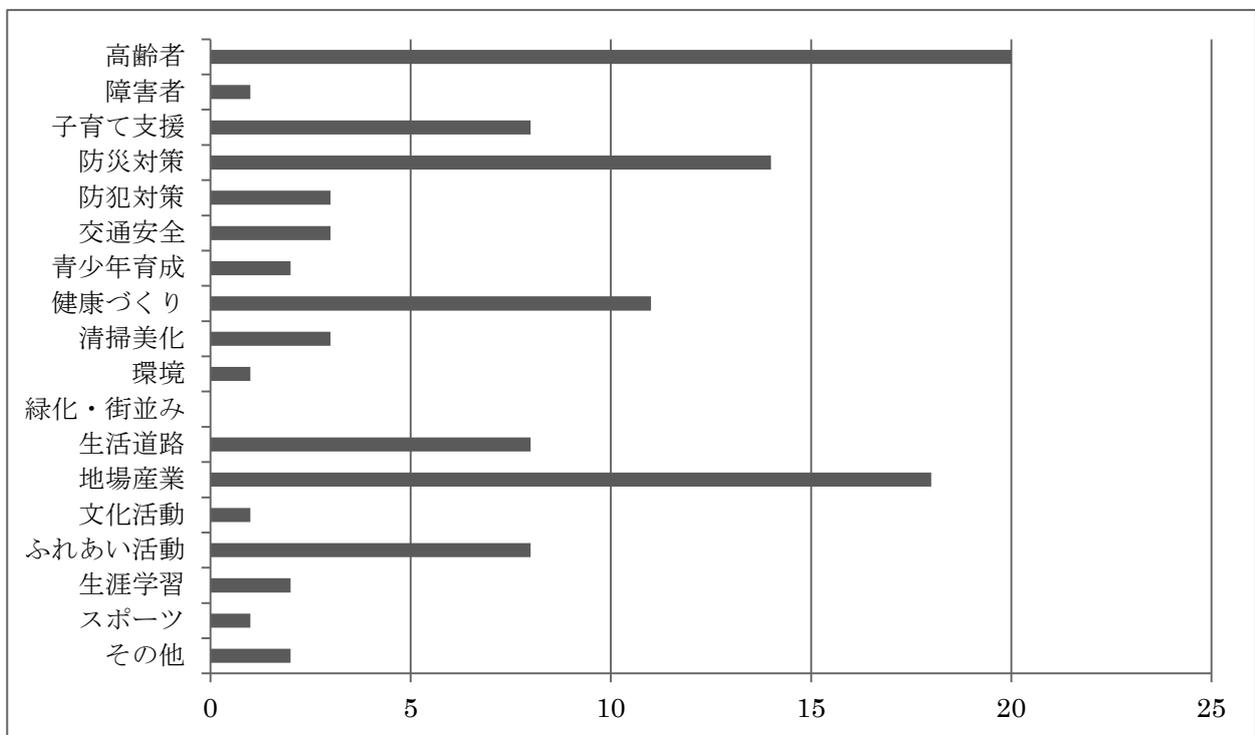
このことから、妹川地区住民の将来像として、地域の産業が盛んで、健康で住民のふれあいや支え合いのあるまちづくりを求めていることが分かる。

問2 あなたがお住まいの地域のまちづくりの重点施策として、重要だと考えることは何ですか？（優先順位が高いものから順に3つ番号に○をつけてください）

① 高齢者の見守り	⑩ 環境・リサイクル活動
② 障害者の自立支援	⑪ 緑化・街並み
③ 子育て支援	⑫ 生活道路の整備・管理
④ 防災対策	⑬ 地場産業の育成
⑤ 防犯対策	⑭ 文化活動の支援
⑥ 交通安全対策	⑮ ふれあい活動
⑦ 青少年育成支援	⑯ 生涯学習活動
⑧ 健康づくり支援	⑰ スポーツ活動
⑨ 清掃・美化活動	⑱ その他

⑱ その他

○⑬に関連し、特産物の開発



(考察) 地域のまちづくりの重点施策

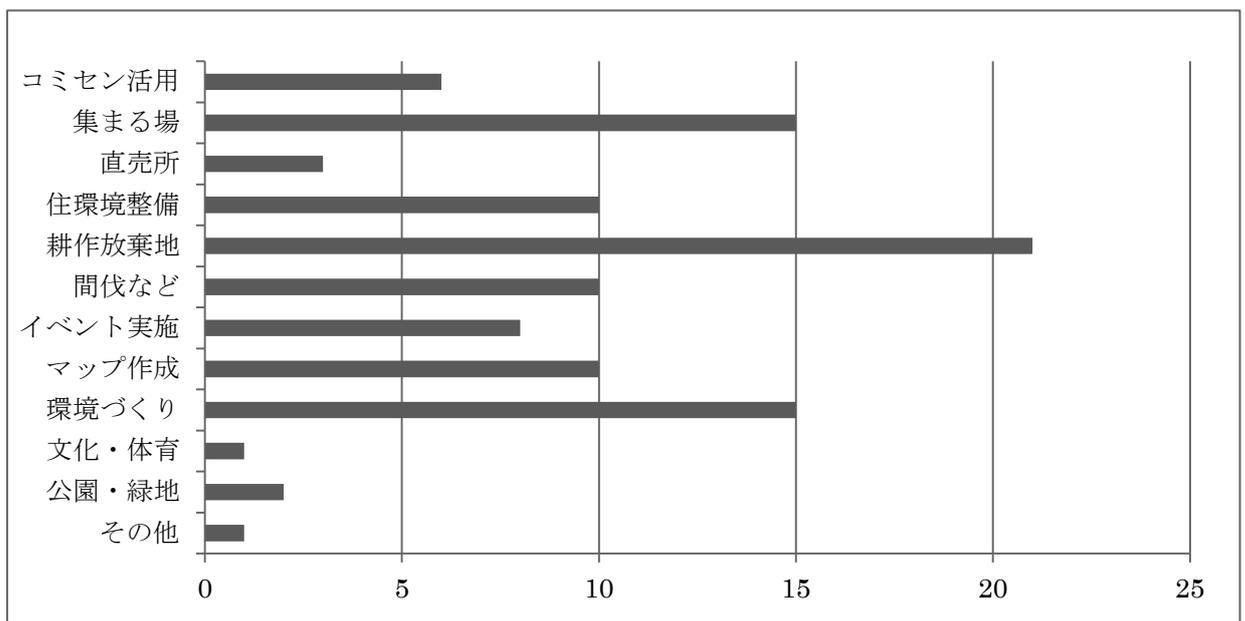
地域のまちづくりの重点施策として、突出しているのは、①高齢者の見守りと、⑬地場産業の育成となっている。次に多いのが、④防災対策である。

このことから、増加する高齢者への対応と、地域活性化のための地場産業の育成が、求められている。また、過去の災害の経験から、安心して生活できる地域として防災対策を求めていることが分かる。

問3 あなたがお住まいの地域の魅力をより高める為にはどんなことに優先的に取り組むべきと考えますか？（優先順位が高いものから順に3つ番号に○をつけてください）

- ① コミュニティセンター（自治協議会施設）活用プランづくり
- ② みんなが集り・交流できる場所づくり
- ③ 野菜などの直売所づくり
- ④ 道路・下水道などの住環境基盤の整備
- ⑤ 間伐などの山の手入れ、森づくり
- ⑥ 耕作放棄地の整備、美しい里山づくり
- ⑦ 古道など散策道路整備&イベント実施
- ⑧ 小さな魅力スポット発掘&マップ作成
- ⑨ 交通の便がよい環境づくり
- ⑩ 文化・体育的イベント実施
- ⑪ くつろげる公園や・緑地の整備
- ⑫ その他

○自然環境を活かした事業の展開（例えば、森林療法等を主にした施設の整備等）



（考察）地域の魅力をより高める為に優先的に取り組むべきと考えること

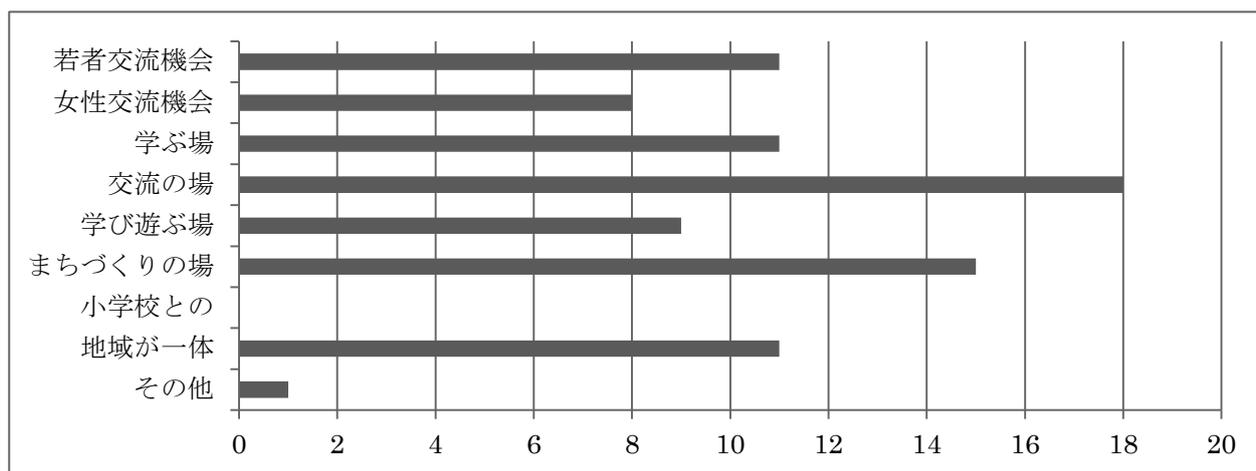
地域の魅力をより高める為に優先的に取り組むべきと考えることとして、突出しているのは、⑥耕作放棄地の整備、美しい里山づくり、②みんなが集り・交流できる場所づくり、⑨交通の便がよい環境づくりである。次いで、⑤間伐などの山の手入れ、④道路・下水道などの住環境基盤の整備、⑧小さな魅力スポット発掘&マップ作成が挙げられる。

妹川地区の魅力を高めるための取り組みは、高齢化等による耕作放棄地の整備と地元住民の交流と交通機関の整備が求められていることが分かる。

問4 あなたがお住まいの地域のつながり、一体感をより高めるために何をしたらよいと考えますか？（優先順位の高いものから順に2つ番号に○をつけてください）

- ① 若者同士が知り合ったり、交流できる機会をつくる
- ② 女性（お嫁さん含む）同士が知り合ったり、交流できる機会をつくる
- ③ おじいちゃん、おばあちゃんの知恵・技術を学ぶ場をつくる

- ④ Uターンの人や、移住者を温かく迎え交流できる場をつくる
- ⑤ こどもが学び・遊ぶ場をつくる
- ⑥ まちづくりについて世代を超えて自由に語れる場をつくる
- ⑦ 小学校と地域との交流活動
- ⑧ 地域が一体となったイベント
- ⑨ その他 ○③の関連として、身近なものから継承する場  
 老人から子ども ⇒ 竹馬、ワラビうり、ワラ縄 等  
 おばあちゃんから若い女性 ⇒ 漬け物色々、食品加工 等



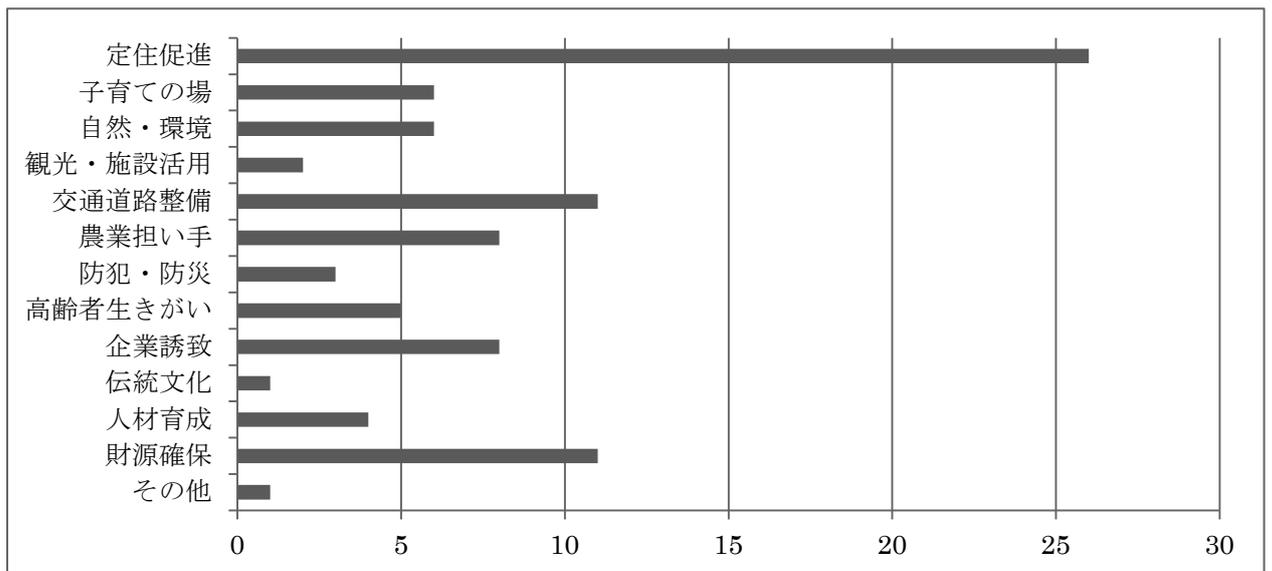
(考察) 地域のつながり、一体感をより高めるために何をしたらよいと考えるか

地域のつながり、一体感をより高めるために行なうこととして突出しているのは、④Uターンの人や、移住者を温かく迎え交流できる場をつくる、⑥まちづくりについて世代を超えて自由に語れる場をつくるが多い。

また、①若者同士が知り合ったり、交流できる機会をつくる、②女性（お嫁さん含む）同士が知り合ったり、交流できる機会をつくる、⑧地域が一体となったイベントも多い。

問5 あなたの住まいの地域の今後10年間のまちづくりにおいて、今真っ先に手を打つべきと考える施策は何ですか？（優先順位の高いものから順に3つ番号を記載ください）

- ① 人口減少・定住促進対策
- ② 子育てのしやすいまちづくり
- ③ 自然・環境整備
- ④ 観光・施設活用
- ⑤ 交通・道路整備
- ⑥ 農林業の担い手づくり
- ⑦ 防犯・防災
- ⑧ 高齢者の生きがいづくり
- ⑨ 雇用の創出・企業誘致
- ⑩ 伝統文化の伝承・教育
- ⑪ まちづくりをする人材育成
- ⑫ 地域が自立するための財源確保
- ⑬ その他 ○棚田の荒廃化を防ぐ新規作物導入



(考察) 今後10年間のまちづくりにおいて、今真っ先に手を打つべきと考える施策は何ですか

今後10年間のまちづくりにおいて、今真っ先に手を打つべきと考える施策として、突出しているのは、①人口減少・定住促進対策で、併せて⑤交通・道路整備も求められている。また、妹川地区の特徴として、⑫地域が自立するための財源確保が求められている。

問6 その他ご意見があれば、なんでもご自由にお聞かせください。

- 地域住民・行政・JA等の力を結集した特産物の開発・試作・販売等の協力で取り組む  
(例、2年で成長のコンニャク薯) 広島県東部  
・量が多くないと売れないし、加工の試行もできにくい。
- 将来、自分自身がひとり暮らしで、運転も出来なく日常生活に不自由する事を思うと不安です。うきは市の中でも、中山間地は、地域が自立し、皆で支えあっていかなければ、市に頼っていても何も解決できないと思います。あまりにも課題が多いからです。  
しかし、今年度は、学童を開設したり、講座を開催したりと、前向きに進んでいると思います。
- 地域の活性化のためにも、校区から小学校を無くさないでほしい。
- アンケートに答えにくい。住まいの地域とは、どこを示すのか？ 妹川ですか？ 浮羽町か？ うきは市か？ はっきりしない。どこを示すのか回答内容が変わる。妹川であればアンケート項目が大きすぎる。
- 妹川出身で都会に出ている人が、定年退職後、妹川に帰って来やすく、又温かく迎えるにはどうしたら良いかを考える事があります。人口減少を少しでも食い止める一つの方法だと思います。今考えているのは、妹川小学校卒業生の同窓会(60歳代の人)を企画するとか、妹川自治会だよりを年に2~3回に分けて送り、妹川の情報を知らせる等、色々な方法があるのではないのでしょうか。
- 空き家対策が一番の問題では？

- トンネルが開通して交通量が増えますが、通過するだけでなく、ドライバーが休憩出来て、食べ物、特産物などが購入できる場所があれば良いのでは。
- 妹川保育園、何か利用について予定されていますか？
- 各地区のブランド品作りとか
- 道路の工事が早く終わって安心して通行が出来るようになると良いです。
- 調音の滝周辺をメインにした自然環境を利用し、森林療法の考え方を中心にし、各企業の研修所（例えばJR、各大学）の研修の場を作り、地域の雇用創出を図っていく。予算の規模としては、50億円位あれば良いのではないかと思います。やる気があれば、予算などはどうにかなると思います。
- スポーツ等の趣味の活動、ボランティア活動などで社会的なつながりの維持により生活全般の活性化に繋げたい。

ご協力ありがとうございました！

### (3) 地域計画策定委員名簿

番号	氏名	所属	行政区	備考
1	堀江 豊久	区長	元有	
2	佐藤 正次郎	区長	樫ヶ平	
3	松岡 城幸	区長	尼ヶ瀬	
4	佐藤 孝一	区長	持木	
5	水城 勝彦	区長	藤波	
6	佐藤 浩司	生活環境部	元有	
7	水城 康行	社会福祉部	藤波	
8	伊藤 清次郎	青少年育成部	樫ヶ平	
9	堀江 吉成	体育部	樫ヶ平	
10	矢羽田 和富	地域振興部	尼ヶ瀬	
11	伊藤 文代	女性部	樫ヶ平	
12	佐藤 智津子	女性部	持木	
13	国武 貞義	老人会	持木	
14	国武 和義	小学校PTA	持木	
15	水城 薫	小学校PTA	藤波	
16	水城 秀記	民生児童委員	藤波	
17	角田 由紀子	中学校PTA	樫ヶ平	
18	秦 克之	公募委員		うきは市職員
19	堀江 繁樹	事務局	樫ヶ平	自治協議会会長
20	国武 俊光	事務局	尼ヶ瀬	自治協議会事務局長

## II-2 新川地区自治協議会 地域計画

### はじめに

新川地区自治協議会地域計画は、8つの行政区（集落）を対象とした『地域まちづくり計画』です。この計画は、平成27年度公募委員・自治協議会役員・地域団体代表等で策定委員会を組織して検討した計画です。

今後は、新川地区全体がこのまちづくり計画に基づいて、「自らの地域は自らが創る」を目標にして、多くの住民が参画し活動することにより、安全安心で住んで良かったといえるまちにすることを目指していきます。

そのためにも、一人ひとりの住民の皆さまが、この地域計画の趣旨を理解していただき、まちづくりにご支援とご協力をいただきますようお願いを致します。

新川地区自治協議会  
会長 堤 壽夫

### 1. 新川地区の現状と課題

#### (1) 地域の現状

【新川地区の人口・世帯の状況】

平成27年4月1日現在

行政区名	世帯数	人口	65歳以上	高齢率	75歳以上	後期高齢率	15歳未満	年少率
内ヶ原	37	65	43	66.2%	33	50.8%	1	1.5%
鹿狩	11	30	13	43.3%	7	23.3%	2	6.7%
栗木野	36	87	37	42.5%	22	25.3%	5	5.7%
本村	23	63	25	39.7%	15	23.8%	9	14.3%
分田	16	30	12	40.0%	5	16.7%	2	6.7%
葛箆	6	20	9	45.0%	7	35.0%	1	5.0%
探野	4	10	3	30.0%	2	20.0%	0	0.0%
尾谷	4	9	6	66.7%	4	44.4%	0	0.0%
合計	140	314	148	47.1%	95	30.3%	20	6.4%

#### (2) 地域の課題

新川地区は、隈上川の谷川沿いに石垣で階段状に築かれた、日本棚田百選「つづら棚田」をはじめとする新川地区棚田群を有し、自然と共に共存してきた歴史や営みを今に残す地域です。

また、田箆地区と共に、2012年には、「重要伝統的建造物群保存地区」にも選定されており、日本の原風景ともいえる地域でもあります。

現在、8つの行政区（集落）140世帯300名が生活する自然環境に恵まれた地域ですが、少子高齢化が進展し、地域産業も衰退し地元の小学校に通う児童は6名となっています。

このような中、地域の自然を活かした「棚田オーナー制度」や「棚田in彼岸花めぐり&ばさら祭」等のイベントに取り組み地域の活性化を図っています。

今後さらに、地域の活性化と自然環境を守っていくことが求められています。

## 2. 新川地区がめざす将来像

### (1) 地区の目標

#### ○美しい景観を守り人と人が支えあって暮らすまち新川

- ・景観を守り人口増加をめざす郷新川
- ・高齢者が景観を活用して生き生きと暮らす郷新川
- ・人と自然が共存し、大人から子どもまで集い・交流し生き活きと生活でき、地区外の人々との交流が図れる安全安心で住みよい地区を創ろう。

### (2) 分野（項目）と将来像

新川地区将来像を達成するための分野（項目）毎の将来像

No.	分野（項目）		新川地区まちづくりの将来像（地域の課題・目標）
			うきは市まちづくりの将来像（総合計画）
1	防犯及び防災に関すること		<b>防災意識の高揚と安全安心な地域づくり</b>
			・防災意識が広まり住民の安心度が高まっています
2	生涯学習活動に関すること		<b>住民が生きがいを感じるまちづくり</b>
			・生涯を通じた学習が盛んになっています
3	環境及び景観の保全に関すること		<b>こだわりのある特色ある村づくり</b>
			・快適な暮らしができています
4	人権教育・啓発に関すること		<b>やさしさの集まるまちづくり</b>
			・全ての人の人権が大切にされています
5	福祉及び健康増進に関すること		<b>思いやり溢れるまちづくり</b>
			・お互いに支え合う地域ができています
6	高齢者等の生きがいづくりに関すること		<b>高齢者がいきいきと生活するまち</b>
			・高齢者が地域でいきいきと暮らしています
7	青少年の健全育成に関すること		<b>豊かな未来に希望を持つ子どもの育つまち</b>
			・青少年が健全に成長しています
8	男女共同参画社会の推進に関すること		<b>男女が支え合い、共に活躍できるまちづくり</b>
			・青少年が健全に成長しています
9	地域文化の継承及び創出に関すること		<b>伝統や文化の息づくふるさとづくり</b>
			・伝統と文化を守られ受け継がれています
10	コミュニティビジネス等地域経営に関すること		<b>地域の資源を活かしたまちづくり</b>
			・地場産業がいきいきとしています
11	地域課題解決、地域振興及び住民交流に関すること	地域振興、コミュニティづくり	<b>無理せずゆったりとした生活のできるコミュニティ</b>
			・地場産業がいきいきとしています
	地域産業育成	<b>地域の活性化をめざす新川</b>	
		・新しい産業が活発化しています	
	人口減少、定住促進	<b>毎年1家族の受け入れ</b>	
		・誰もがいきいきと安心して暮らしています	
12	その他必要であると自治協議会が認めるもの		

### 3. 今後の課題

以上のように、新川地区の将来像「美しい景観を守り人と人々が支えあって暮らすまち新川」を実現し、人と自然が共存し、大人から子どもまで集い・交流し生き活きと生活でき、地区外の人々との交流が図れる安全、安心で住みよい地区を実現していくための具体的な計画を策定することができました。

しかし、新川地区には、「環境及び景観保全（耕作放棄地の整備や有効活用、交通手段）、地域振興、コミュニティづくり（交通弱者・高齢者支援・生きがい）、地域文化の継承及び創出（受け継いでいく人材）」等、さらに、地域課題の解決についても、種々の課題があります。

新川地区は、8つの行政区（集落）で成立していますが、今後、益々少子高齢化が進み、活動できる人員が限られてくる中、地域課題解決に向けた取り組みをいかに取り組んでいくか大切となります。

そのためには、全住民の理解と協力のもと、活動内容の具体化や地域リーダーの育成に取り組んでいく必要があります。

したがって、地区住民の自治協議会活動への積極的な参加、地域の活性化や自然環境を守っていく等の推進計画が必要となっています。計画の推進にあたっては、地域全体（住民）で取り組み、地域に理解していただく為に活動の啓発を行っていく必要があります。

### 4. 地域計画策定委員名簿

番号	委員名	備考
1	堤 壽夫	新川地区自治協議会 会長
2	岩佐 達郎	うきは市議会 議長
3	岩佐 捷之	農業委員会 会長
4	樋口 顕示	農協理事
5	足達 秀樹	介護保険広域連合うきは・大刀洗支部 事務長
6	高松 幸茂	一般公募（うきは市都市と山村交流プロジェクト）
7	高松 恭子	一般公募
8	坂本 昭一	森林組合理事
9	樋口 浩一	区長会長
10	堤 一美	新川地区自治協議会 事務局長
11	樋口 安則	新川地区自治協議会 事務局員

## 5. 資料

### (1) 地域計画課題カード

平成 27 年度新川地区自治協議会地域計画策定委員会

### 地域計画課題カード

あなたが、課題だと思う項目にチェックをしてください。

内 容
<input type="checkbox"/> (1) 地域の <b>伝統</b> や <b>文化</b> を受け継いでいく取組を行うべきだ
<input type="checkbox"/> (2) 資源を活かした <b>地域産業</b> づくりを行うべきだ
<input type="checkbox"/> (3) <b>世代間</b> で <b>交流</b> できるような取組を行うべきだ
<input type="checkbox"/> (4) 自家用車以外の <b>交通手段</b> （公共交通機関）の整備をするべきだ
<input type="checkbox"/> (5) 豊かな自然環境を活かした <b>名所</b> づくりを行うべきだ
<input type="checkbox"/> (6) 観光などによる <b>交流人口</b> を増やすために PR を積極的に行うべきだ
<input type="checkbox"/> (7) <b>あいさつ</b> や日常会話などを通して繋がりの希薄化を防ぐべきだ
<input type="checkbox"/> (8) 子育てしやすい環境を整え、 <b>子育て</b> 世代が住みよい環境づくりをするべきだ
<input type="checkbox"/> (9) <b>移住者</b> や転入者を受け入れるための環境づくりをするべきだ
<input type="checkbox"/> (10) 災害発生時の <b>避難体制</b> を周知徹底させるための取組を行うべきだ
<input type="checkbox"/> (11) 一部の人に負担が偏らないようみんなで <b>地域活動</b> を行う工夫をすべきだ
<input type="checkbox"/> (12) <b>耕作放棄地</b> の整備や有効活用した取組を行うべきだ
<input type="checkbox"/> (13) <b>生涯</b> を通して <b>学び</b> 続けることができるような環境づくりをするべきだ
<input type="checkbox"/> (14) 自然環境を活かした <b>施設</b> などの <b>整備</b> を行うべきだ
<input type="checkbox"/> (15) <b>地区</b> 全体での <b>取組</b> をもっと充実させるべきだ
<input type="checkbox"/> (16) 動物から <b>農作物</b> を守るための取組を行うべきだ
<input type="checkbox"/> (17) 狭い道路や荒れた <b>道路</b> の <b>整備</b> を行うべきだ
<input type="checkbox"/> (18) 高齢者の <b>生きがい</b> （出番）づくりをするべきだ
<input type="checkbox"/> (19) 地域活動の担い手づくりのための <b>人材育成</b> を行うべきだ
<input type="checkbox"/> (20) 住民の <b>防災意識</b> を高めるような取組を行うべきだ
<input type="checkbox"/> (21) 地区内での <b>働く場</b> （仕事）づくりを行うべきだ
<input type="checkbox"/> (22) 地域で健康に暮らし続けるため <b>健康増進</b> に向けた取組を行うべきだ
<input type="checkbox"/> (23) 農業・農地の維持存続のため <b>後継者</b> の育成に向けた取組を行うべきだ
<input type="checkbox"/> (24) 人口増加に向け、独身者に対する <b>出会いの場</b> づくりを行うべきだ
<input type="checkbox"/> (25) ゴミ拾いや除草作業など美しい <b>自然環境</b> を守る取組をもっと行うべきだ
<input type="checkbox"/> (26) 一人暮らし高齢者に対する <b>見守り</b> などの支援を徹底するべきだ
<input type="checkbox"/> (27) <b>下水道</b> の整備を行い、住環境を整えるべきだ
<input type="checkbox"/> (28) <b>コミュニティセンター</b> の活用プランづくりを行うべきだ
<input type="checkbox"/> (29) <b>まちづくり</b> について自由に語れる場をつくるべきだ
<input type="checkbox"/> (30) 人口減少・ <b>定住促進</b> 対策を考えるべきだ
<input type="checkbox"/> (31) 地域の特産物開発などによる <b>財源確保</b> の工夫をするべきだ

## (2) 地域計画に関するアンケート結果（新川地区自治協議会）

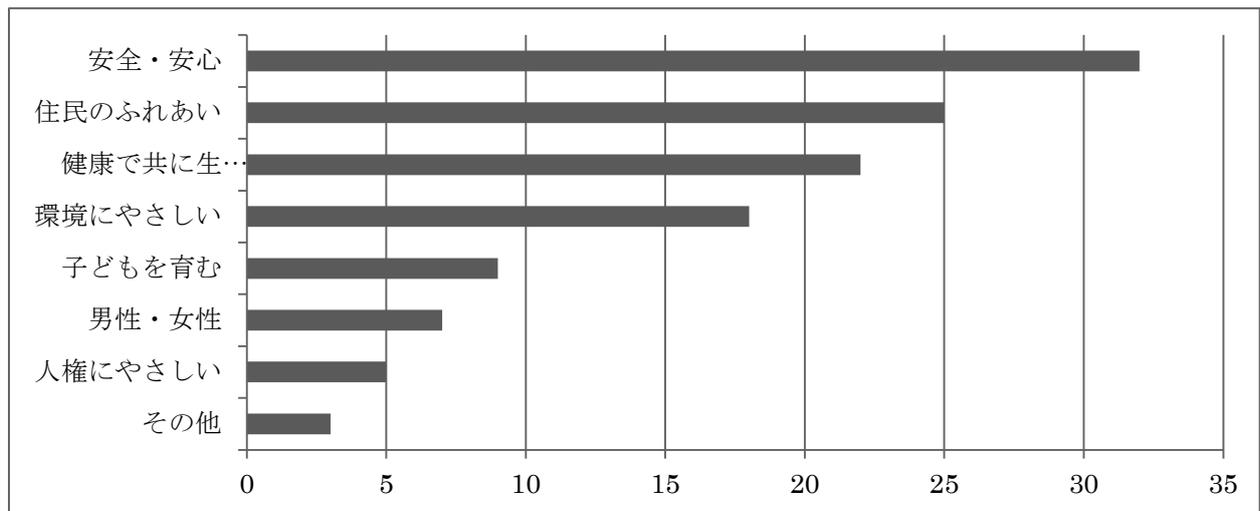
問1 あなたがお住まいの地域のまちづくりの将来像として、重要だと考えることは何ですか？（優先順位が高いものから順に3つ番号に○をつけてください）

- ① 安全・安心なまちづくり
- ② 住民のふれあいや支え合いのあるまちづくり
- ③ 健康で共に生きるまちづくり
- ④ 環境にやさしい緑豊かで快適なまちづくり
- ⑤ 子どもたちを育むまちづくり
- ⑥ 男性も女性も活躍できるまちづくり
- ⑦ 人権にやさしいまちづくり
- ⑧ その他

人のため、地域のために自分のできる事、役員、役職、世話係等、何か一つでもできるはず、自分勝手な言葉、発言、行動、のない、お金のためではない。きれいな気持ちを大切にできる人のいる理想のまちづくり。

小学校の存続を含む。

自分たちの住む地域に誇りを持ち、こころ豊かに暮らせるまちづくり



(考察) 地域のまちづくりの将来像

地域のまちづくりの将来像として、優先順位が高い三つは、①安全・安心なまちづくり、②住民のふれあいや支え合いのあるまちづくり、③健康でともに生きるまちづくり、が挙げられる。

また、④環境にやさしい緑豊かで快適なまちづくりも多い。

このことから、新川地区住民の将来像として、安心して生活でき、健康で住民のふれあいや支え合いのあるまちづくりを求めていることが分かる。

問2 あなたがお住まいの地域のまちづくりの重点施策として、重要だと考えることは何ですか？（優先順位が高いものから順に3つ番号に○をつけてください）

① 高齢者の見守り	⑨ 清掃・美化活動
② 障害者の自立支援	⑩ 環境・リサイクル活動
③ 子育て支援	⑪ 緑化
④ 防災対策	⑫ 生活道路の整備・管理
⑤ 防犯対策	⑬ 公園の整備・管理
⑥ 交通安全対策	⑭ 文化活動の支援
⑦ 青少年育成支援	⑮ ふれあい活動
⑧ 健康づくり支援	⑯ 生涯学習活動

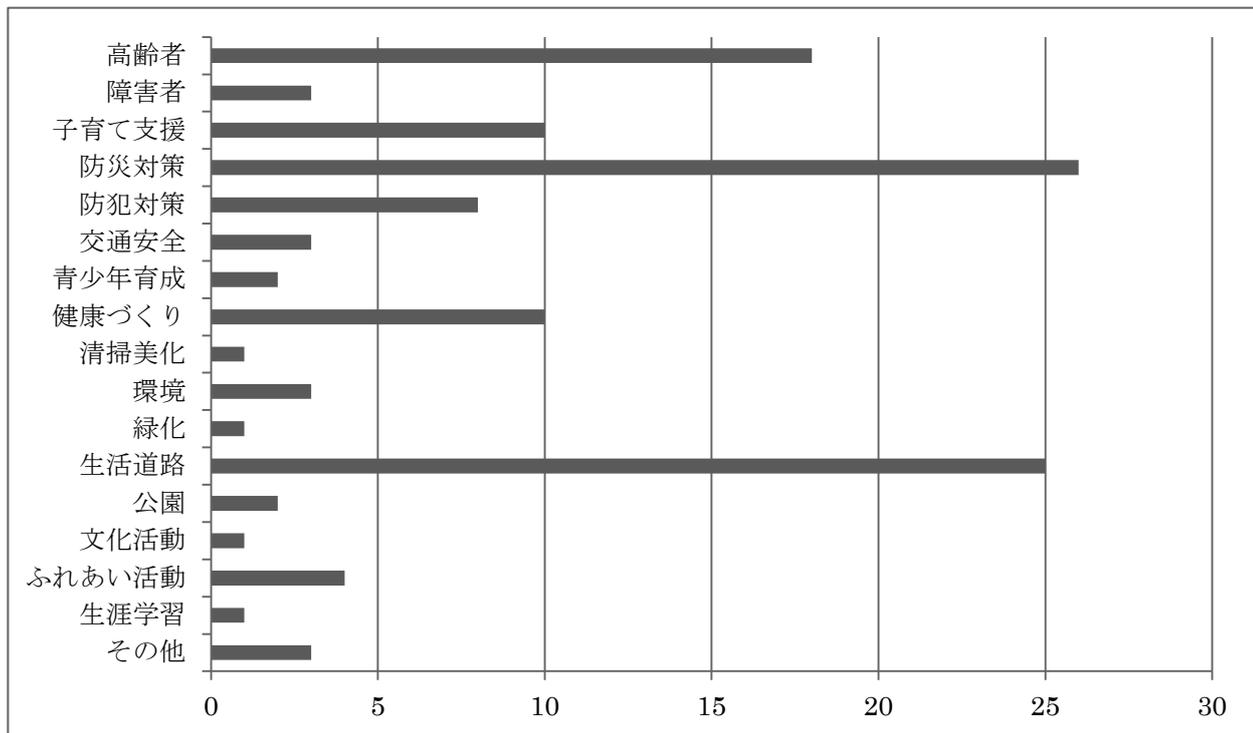
⑰ その他

○経済の活性化

○補助金にたよることなく、地域が自立していける施策

○意識の改革

○男女別役割



(考察) 地域のまちづくりの重点施策

地域のまちづくりの重点施策として、突出しているのは、④防災対策と⑫生活道路の整備・管理、次いで、①高齢者の見守りとなっている。

このことから、増加する高齢者への対応と、安心して生活できる地域として防災対策、と生活環境としての道路の整備・管理を求めていることが分かる。

問3 あなたがお住まいの地域の魅力をより高める為にはどんなことに優先的に取り組むべきと考えますか？（優先順位が高いものから順に3つ番号に○をつけてください）

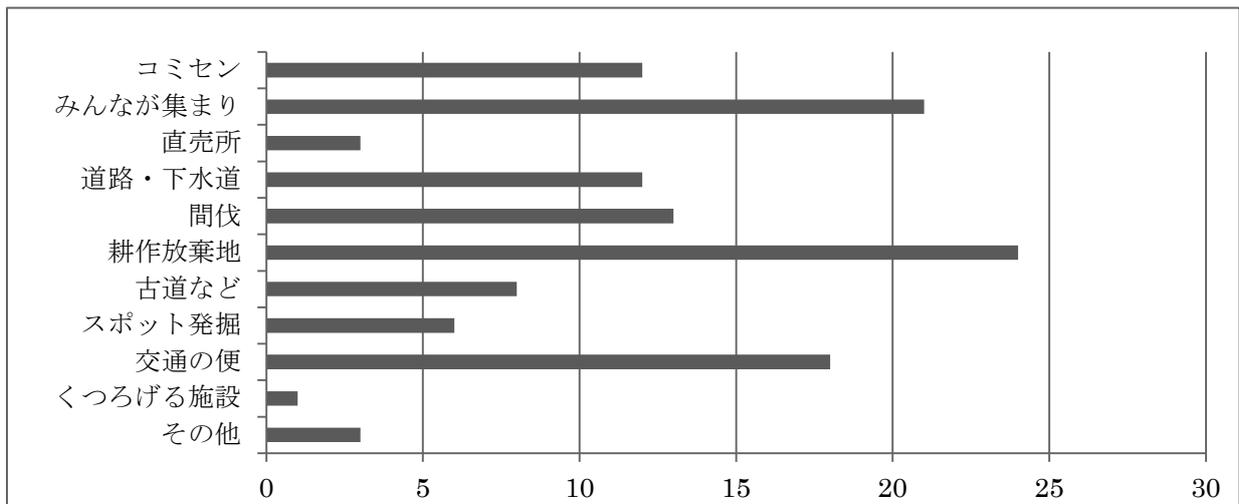
- ① コミュニティセンター（自治協議会施設）活用プランづくり
- ② みんなが集り・交流できる場所づくり
- ③ 野菜などの直売所づくり
- ④ 道路・下水道などの住環境基盤の整備

- ⑤ 間伐などの山の手入れ
- ⑥ 耕作放棄地の整備
- ⑦ 古道など散策道路整備&イベント実施
- ⑧ かくれ魅力スポットの発掘
- ⑨ 交通の便がよい環境づくり
- ⑩ くつろげる施設
- ⑪ その他

○空き家対策（賃貸、売買の促進）

○移住者の人選（入居条件として地域に溶け込むこと）

○古い習慣にとらわれず、新しいことに取り組むための意識改革



(考察) 地域の魅力をより高める為に優先的に取り組むべきと考えること

地域の魅力をより高める為に優先的に取り組むべきと考えることとして、突出しているのは、①耕作放棄地の整備、②みんなが集り・交流できる場所づくり、③交通の便がよい環境づくりである。次いで、④間伐などの山の手入れ、⑤コミュニティセンター（自治協議会施設）活用プランづくり、⑥道路・下水道などの住環境基盤の整備が挙げられる。

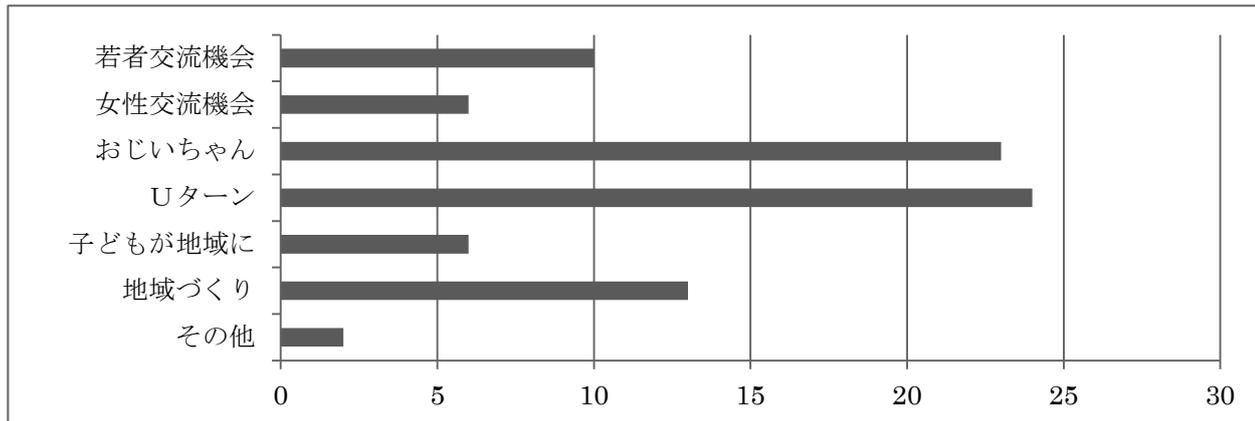
しかし、①と④、②と⑤、③は関連しており、新川地区住民の地域づくりの目標としては、地元の生活基盤の維持と住民の交流と、そのための環境の整備が求められていることが分かる。

問4 あなたがお住まいの地域のつながり、一体感をより高めるために何をしたらよいと考えますか？（優先順位の高いものから順に2つ番号に○をつけてください）

- ① 若者同士が知り合ったり、交流できる機会をつくる
- ② 女性（お嫁さん含む）同士が知り合ったり、交流できる機会をつくる
- ③ おじいちゃん、おばあちゃんの知恵・技術を学ぶ場をつくる
- ④ Uターンの人や、移住者を温かく迎え交流できる場をつくる
- ⑤ 子どもが地域に溶け込める場をつくる
- ⑥ 地域づくりについて自由に語れる場をつくる
- ⑦ その他

○ひとつの大きな課題を地域全体で共有し、その解決、改善に向けて協力して取り組む。

○ワールドカフェを全ての集落で行なう。



(考察) 地域のつながり、一体感をより高めるために何をしたらよいと考えるか

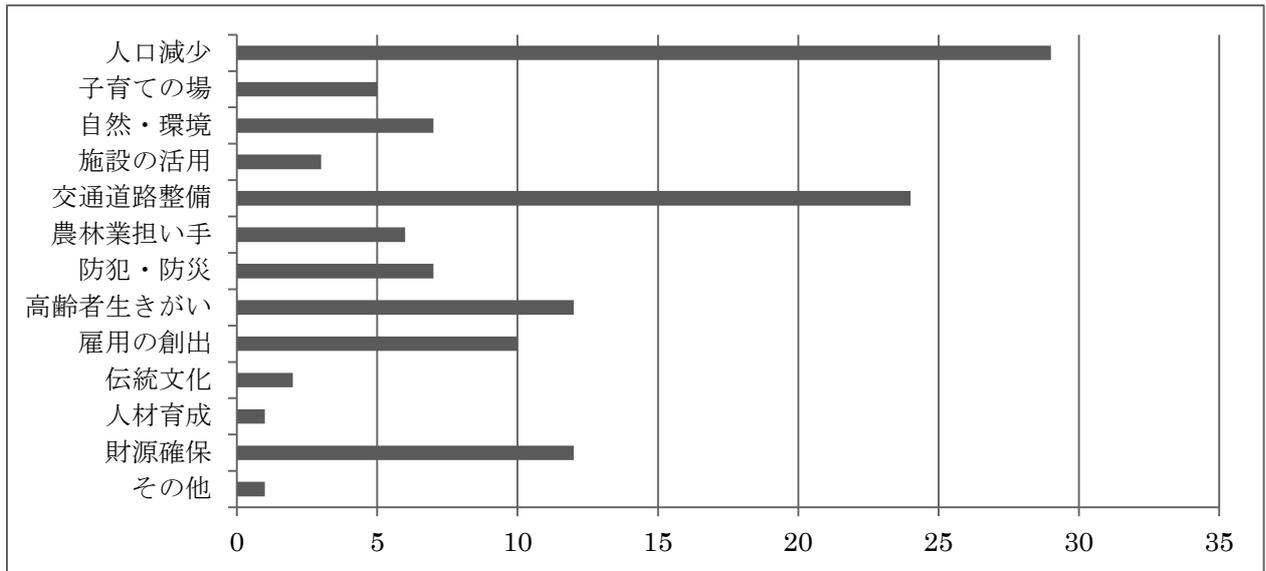
地域のつながり、一体感をより高めるために何をしたらよいかで、突出しているのは、④Uターンの人や、移住者を温かく迎え交流できる場をつくる、③おじいちゃん、おばあちゃんの知恵・技術を学ぶ場をつくるで、⑥地域づくりについて自由に語れる場をつくるも多い。

問5 あなたのお住まいの地域の今後10年間のまちづくりにおいて、今真っ先に手を打つべきと考える施策は何ですか？（優先順位の高いものから順に3つ番号を記載ください）

- ① 人口減少・高齢者増加、定住促進対策
- ② 子育てのしやすいまちづくり
- ③ 自然・環境整備
- ④ 施設の活用
- ⑤ 交通の便・道路整備
- ⑥ 農林業の担い手づくり
- ⑦ 防犯・防災
- ⑧ 高齢者の生きがいづくり
- ⑨ 雇用の創出
- ⑩ 伝統文化の伝承
- ⑪ まちづくりをする人材育成
- ⑫ 地域が自立するための財源確保
- ⑬ その他

○意識改革

- ・ 林業は儲からない ⇒ 儲かる林業はできる。
- ・ 農業は儲からない ⇒ 儲かる農業はできる。
- ・ 価値あるものがない ⇒ 価値はあるが、気づいていないだけ



(考察) 今後10年間のまちづくりにおいて、今真っ先に手を打つべきと考える施策は何ですか

今後10年間のまちづくりにおいて、今真っ先に手を打つべきと考える施策として、突出しているのは、①人口減少・高齢者増加・定住促進対策で、人口減少・高齢化に対する定住促進、併せて⑤交通の便・道路整備が求められている。

また、新川地区の特徴として、⑫地域が自立するための財源確保が求められている。

問6 その他ご意見があれば、なんでもご自由にお聞かせください。

○地域計画を作るということは、話し合いをすることでしょう。気をつけてほしいのは、メンバーが60歳以上の男性に偏ることです。女性(若いほど良い)、若者(20歳以下も入れて)を呼んでください。公募には20歳以上となっていました。未成年者同士で互いに選んでもらって、メンバーに入れてはいいでしょうか。

また、新川には、地域になじんでいる移住者もいます。人口減少を止め、地域の良さを外部の目で観られる存在として、その意見を是非取り入れていただきたい。

○葛籠だけに力を入れて、葛籠や、出身者の利益になっているが、新川全体の利益になるようにやってほしい。

○少しずつでも、Uターンを受け入れていかなければ、いずれ誰もいなくなる地域であると思います。新しいことに対しては、不安も多いと思いますが、今までの習慣にとらわれず、新しいことに取り組むための意識改革の必要性を感じます。

また、地域にとって取り組む課題も違ってきます。その地域に合った施策をその地域の人たちで話し合っ決めて、取り組むのが住民自治です。その場合に、役職の人たちだけで決めるのではなく、施策の当事者の意見もしっかり聞いていただきたいと思います。

○つづら棚田を筆頭に、ギャラリー安政、あんじゅ、細流、イビザ、つづら山荘、民宿馬場と多くの店がある中、6月25日には姫小そば(里楽)、もうすぐ栗木野にベーグルのお店も開店します。小塩、妹川と道路が整備されましたので、新川・田籠線もぜひとも早期に拡張工事をしていただき、都会の人も運転しやすい道路になれば、移住者も増えたり、明るい道が開けると思います。

○今まで公民館活動として、いろんな活動をしてきたと思います。しかし、それがどうだっ

たのかといえば、結局今となって見れば、人口流失、過疎化が進み、その上いろんな行事は変わらず逆に増える部分もあり、行事をこなしていくのではなく、違う視点から考えて、定住型の考えで空き水田とかを利用して宅地を作ったり（市の協力を得たり）して、人が増える環境を作っていないと、行事ばかり作ってそれをこなしていても何の解決にもならないし、これから過疎化は、急速に進むと思います。

○健康づくりのため、ラジオ体操を皆でしたりすると良いねと言う話しはしているけど、朝、早くはできないので、9時から10時頃、会館ですると良いと思います。

認知症予防のため、月に一回位お茶飲み会を行い、世間話にて人との交流をもつと良いのではないのでしょうか。

○自分本位の考えの人がいるようなので、正さなければならない。

○県道の草刈りの実施。

ご協力ありがとうございました！



分野 No.	分野(項目)	課題	現在取り組んでいる 行政区活動	現在取り組んでいる 校区内活動	新しく必要な活動	今後取り組む活動
2	生涯学習活動  目標：「住民が 生きがいを感じ るまちづくり」	○あいさつや日常会話など を通して繋がり希薄化を 防ぐ ○生涯を通して学び続ける 事ができるような環境づく り ○高齢者の生きがい(出番) づくり ○地域活動の担い手づくり のための人材育成を行なう		○鯉のぼりの設置 ○ホテル鑑賞会 ○村おこし学級 ○しめ縄づくり、生 け花講習会 ○昔懐かしい写真展 ○姫治地区親善グラ ウンドゴルフ大会 ○新川・田箆グラウ ンドゴルフ大会	○活動の場づくり（各種教室開催） ○高齢者の知恵や知識の活用場の づくり ○コミセン等でのサークル活動 ○リーダー育成 ○若者による事業づくり ○新川・田箆交流の充実	○ホテル鑑賞会 ○村おこし学級 ○しめ縄づくり、生け花講習 会 ○昔懐かしい写真展 ○活動の場づくり（各種教室 開催） ○コミセン等でのサークル活 動 ○リーダー育成 ○新川・田箆交流の充実 ●各種教室開催 ●姫治地区グランドゴルフ大 会 ●新川・田箆グランドゴルフ 大会

区分	自治協議会活動案	どこで	なにを	どうする	だれが			いつ (順位)
					自治協	団 体	行 政	
新規・ <u>継続</u>	各種教室開催	自治協議会	各種教室	開催する	◎	○	△	1
新規・ <u>継続</u>	姫治地区、新川・田箆グ ランドゴルフ大会	自治協議会	グラウンドゴルフ大会	各担当者を中心に継続 して開催する	◎	○	△	2
新規・ <u>継続</u>								

分野 No.	分野(目標)	課 題	現在取り組んでいる 行政区活動	現在取り組んでいる 校区内活動	新しく必要な活動	今後取り組む活動
3	<b>環境及び景観保全に関すること</b>  目標：「こだわりのある特色ある村づくり」	○自家用車以外の交通手段（公共交通機関）の整備をするべきだ ○豊かな自然環境を活かした名所づくりを行うべきだ ○耕作放棄地の整備や有効活用した取組を行うべきだ ○狭い道路や荒れた道路の整備を行うべきだ ○ゴミ拾いや除草作業など美しい自然環境を守る取組をもっと行うべきだ	○内ヶ原デマンドタクシー ○中山間多面的取組 ○道路愛護	○ホテル鑑賞 ○お月見会 ○彼岸花&ばさら祭 ○鬼火たき ○棚田を守る会 ○姫治小花いっぱい運動 ○花いっぱい運動（スイセン・ひまわり・生け花）	○新川山間の集落へのデマンドタクシー ○特色ある村（集落）づくり ○守るべき農地と山へ返す農地の線引き ○放棄地の有効活用（クヌギ・桜・ケヤキ） ○モデル地区をつくる ○広葉樹を植える ○道路沿いの雑木の整備 ○環境美化の取組み	○花いっぱい運動 ○道路愛護 ○お月見会 ○棚田を守る会 ●放棄地の有効利用 ●放棄地の活用 ●農地の線引き ●守るべき農地と山へ返す農地の線引き（モデル地区を作る）

区分	自治協議会活動案	どこで	なにを	どうする	だれが			いつ (順位)
					自治協	団 体	行 政	
新規・継続	道路愛護 花いっぱい運動	自治協議会	雑木、雑草、スイセン、ひまわり、生け花	整備する、植栽、講習	◎	○	△	2
新規・継続	棚田を守る会 お月見会	自治協議会	灯り	設置する	◎	○	△	3
新規・継続	放棄地の有効活用 守るべき農地と山へ返す農地(農地の線引き)	新川地区内	守るべき農地・山へ返す農地線引き	モデル地区をつくる (栗木野・分田・小学校)	△	○ (行政区)	◎	1

分野 No.	分野(項目)	課題	現在取り組んでいる 行政区活動	現在取り組んでいる 校区内活動	新しく必要な活動	今後取り組む活動
4	人権教育・啓発  目標：「やさしさの集まるまちづくり」	○人権教育・啓発の推進を行なう		○人権講演会（研修会）	○人権の花づくり	●人権講演会（研修会） ●人権の花づくり（ひまわり、スイセン）

区分	自治協議会活動案	どこで	なにを	どうする	だれが			いつ (順位)
					自治協	団体	行政	
新規・ <span style="border: 1px solid black;">継続</span>	人権講演会	自治協議会	講演会	開催する	◎	△	○	1
<span style="border: 1px solid black;">新規</span> ・継続	人権の花づくり	自治協議会	人権の花（ひまわり、スイセン）を	植栽する	◎	○ (行政区)	△	2
新規・継続								

分野 No.	分野(項目)	課題	現在取り組んでいる 行政区活動	現在取り組んでいる 校区内活動	新しく必要な活動	今後取り組む活動
5	福祉及び健康 増進に関する こと  目標：「思いや り溢れるまち づくり」	○一人暮らし高齢者に対す る見守りなどの支援を徹底 するべきだ	○毎日顔を合わせて いる ○防災組織支援体制	○グラウンドゴルフ 大会 ○敬老会 ○ふれあい食事会	○年齢番付表 ○コミュニティバス ○学童と老人クラブとの交流 ○いこいの広場づくり	●いこいの広場づくり

区分	自治協議会活動案	どこで	なにを	どうする	だれが			いつ (順位)
					自治協	団 体	行 政	
新規・継続	いこいの広場づくり	新川地区内	高齢者が集まって	会話・軽運動・食事等 を楽しむ	○	◎ (行政区 ・福祉委員 等)	△	1
新規・継続								
新規・継続								

分野 No.	分野(項目)	課題	現在取り組んでいる 行政区活動	現在取り組んでいる 校区内活動	新しく必要な活動	今後取り組む活動
6	高齢者の生きがいに関する こと 目標：「高齢者がいきいきと生活するまち」	○高齢者の生きがい（出番） づくりをするべきだ ○一人暮らし高齢者の見守り		○善意銀行 ○花いっぱい運動 ○よど祭り ○一人暮らし高齢者	○漬け物コンテスト ○家庭料理大集合 ○田舎料理教室 ○一人暮らし高齢者の交流会	●花いっぱい運動 ●一人暮らし高齢者の交流会

区分	自治協議会活動案	どこで	なにを	どうする	だれが			いつ (順位)
					自治協	団体	行政	
新規・ <span style="border: 1px solid black;">継続</span>	花いっぱい運動	自治協議会	花の種を	植栽、収穫する	◎	○	△	1
<span style="border: 1px solid black;">新規</span> ・継続	一人暮らし高齢者の交流会	自治協議会	交流会	開催	◎	○ (民生、福祉委員)	△	2
新規・継続								

分野 No.	分野(項目)	課題	現在取り組んでいる 行政区活動	現在取り組んでいる 校区内活動	新しく必要な活動	今後取り組む活動
7	<b>青少年の健全育成</b>  目標：「豊かな未来に希望を持つ子どもの育つまち」	○子育てしやすい環境を整え、子育て世代が住みよい環境づくり ○世代間で交流できるような取組み ○自然を生かした都市の子どもの交流		○子育てと教育を進める会 ○新川まつり（もちつき大会、学習発表会） ○小学校運動会 ○小学校との交流会 ○棚田オーナー制度 ○交流事業（田植え・稲刈り・自然体験）	○宿泊体験の受け入れ ○地区住民の参加呼びかけ活動	<b>○新川まつり</b> ○地区住民の参加呼びかけ活動

区分	自治協議会活動案	どこで	なにを	どうする	だれが			いつ (順位)
					自治協	団体	行政	
新規・ <span style="border: 1px solid black;">継続</span>	新川まつり	姫治小学校	もちつき大会、学習発表会等祭り（行事）を通して	地域との交流を持つ	◎	○	△	1
新規・継続								
新規・継続								

分野 No.	分野(項目)	課題	現在取り組んでいる 行政区活動	現在取り組んでいる 校区内活動	新しく必要な活動	今後取り組む活動
8	男女共同参画 社会の推進  目標：「男女が 支え合うまち づくり」	○男女共同参画社会の推進	○敬老会参加	○女性部会 ○視察研修	○男の料理教室 ○学習会の実施 ○地区住民への講演 ○井戸端会議	●女性部会 ○視察研修 ○井戸端会議 ●男の料理教室 ●地区住民への講演

区分	自治協議会活動案	どこで	なにを	どうする	だれが			いつ (順位)
					自治協	団 体	行 政	
新規・継続	地区住民への講演	自治協議会	講演会等	開催する	◎	○	△	1
新規・継続	男の料理教室	自治協議会	料理教室	開催する	◎	○	△	2
新規・継続	女性部会	自治協議会	男女共同参画について	視察研修を行う	◎	○	△	3

分野 No.	分野(項目)	課題	現在取り組んでいる 行政区活動	現在取り組んでいる 校区内活動	新しく必要な活動	今後取り組む活動
9	<b>地域文化継承 及び創出</b>  目標：「伝統や 文化の息づく ふるさとづく り」	○地域の伝統や文化を受け 継いでいく取組を行う  ○豊かな自然環境を活かし た名所づくりを行なう  ○地域が守ってきた豊富な 歴史的資源の活用		○鬼火たき ○棚田の継承と交流 ○新川よど ○しめ縄づくり ○伝統的建造物群の 指定	○ホテルの復活 ○伝統的建造物群の活用	<b>●鬼火たき</b> <b>●棚田の継承と交流</b> <b>●伝統的建造物群の活用</b> ○しめ縄づくり

区分	自治協議会活動案	どこで	なにを	どうする	だれが			いつ (順位)
					自治協	団体	行政	
新規・ <b>継続</b>	鬼火たき	自治協議会	鬼火たき	開催する	◎	△	○	1
新規・ <b>継続</b>	棚田の継承と交流	自治協議会	お月見会	開催する	◎	△	○	2
<b>新規</b> ・継続	伝統的建造物群の活用				◎	△	○	3

分野 No.	分野(項目)	課題	現在取り組んでいる 行政区活動	現在取り組んでいる 校区内活動	新しく必要な活動	今後取り組む活動
10	コミュニティ ビジネス等  目標：「地域の 資源を活かし たまちづくり」	○自家用車以外の交通手段 (公共交通機関)の整備 ○地域が一体となって取り 組むことができるイベント の推進 ○棚田を活用した地域おこ しを行う	○道路草切・整備 ○祭りを通しての物 販	○彼岸花めぐり&ば さら祭 ○営農組合づくり ○自然体験・民泊 ○草切と花植え 花の植栽	○コミュニティバスの自治協議会自 主運営 ○保育所の自治協議会への指定管 理・宿泊施設としての活用 ○地域資源を活用した産物づくり ○市からマスコミへのPR ○地産地消の直売所開設 ○棚田を活用した野外コンサート ○森林セラピー ・憩いの場として活用	●彼岸花めぐり&ばさら祭り ●コミュニティバスの自治協 議会自主運営 ●保育所の自治協議会への指 定管理・宿泊施設としての活 用 ●地産地消の直売所開設

区分	自治協議会活動案	どこで	なにを	どうする	だれが			いつ (順位)
					自治協	団 体	行 政	
新規・継続	彼岸花めぐり&ばさら祭							3
新規・継続	コミュニティバスの自治 協議会自主運営	新川全域	子どもの送迎、買い物、 病院の受診	車のレンタル(市)、運 転手は地域の経験者	◎	△	○	1
新規・継続	保育所の有効活用	旧保育所	宿泊・体験	トイレの改修、シャワ ーの設置	◎	△	○	2
新規・継続	地産地消の直売所開設	新川販売所	特産物(生産物)を	祭りを通して物販	◎	△	○	4

分野 No.	分野(項目)	課題	現在取り組んでいる 行政区活動	現在取り組んでいる 校区内活動	新しく必要な活動	今後取り組む活動
11	① 地域振興、コミュニティづくり  目標：「地域おこしで新川の復活」	○一部のみに負担が偏らないようみんなで地域活動を行う工夫をすべきだ  ○地域活動の担い手づくりのための人材育成を行うべきだ	○道路愛護の全員参加	○役職の重複を避ける取組み  ○氏神様の役当番制	○活動の見直し ○行政区の統合 ○担い手の見直し ○農業体験ツアー ○コミュニティバスの運行 ○地域資源の整備と活用	○道路愛護全員参加 <b>●地域資源の整備と活用</b> ○地域おこしの勉強会 <b>●体験ツアー</b> <b>●コミュニティバスの運行</b>

区分	自治協議会活動案	どこで	なにを	どうする	だれが			いつ (順位)
					自治協	団体	行政	
新規・継続	コミュニティバスの運行	① 新川校区内の交流 ② 新川～スーパー・病院	高齢者・弱者、その他	一日4往復する(雇用して)	◎	△	○	1
新規・継続	地域資源の整備と活用	長岩やつづら山荘等の整備・管理、活用	イベントなどの実施	PRをする	◎	○	△	3
新規・継続	各種体験ツアー(棚田を活用したビジネス)	各地区	地域特産物の開発と販売	棚田米の販売、野菜、果物	◎	○	△	2

分野 No.	分野(項目)	課題	現在取り組んでいる 行政区活動	現在取り組んでいる 校区内活動	新しく必要な活動	今後取り組む活動
11	②地域産業育成  目標：「地域の活性化をめざす新川」	○資源を活かした地域産業づくりを行うべきだ ○耕作放棄地の整備や有効活用した取組を行うべきだ ○動物から農作物を守るための取組を行うべきだ② ○地区内での働く場（仕事）づくりを行うべきだ		○メッシュ・電柵の設置（補助） ○農地の環境整備 ○オーナー制度	○彼岸花祭りで生産物を売る ○竹細工の伝承 ○ハンターづくり ○農地を守る（高齢者対策） ○農地共同経営の検討 ○コミュニティビジネスの検討 ○薪ビジネス ○景観植物 ○介護施設	●オーナー制度 ○景観植物 ○介護施設 ○薪ビジネス ●農地共同経営の検討 ●コミュニティビジネスの検討

区分	自治協議会活動案	どこで	なにを	どうする	だれが			いつ (順位)
					自治協	団体	行政	
新規・ <input type="checkbox"/> 継続	オーナー制度			(継続のための) 見直しの必要あり?		◎ (行政区)		1
<input type="checkbox"/> 新規・継続	コミュニティビジネス	校区	新規事業	検討する	◎	◎	○	2
<input type="checkbox"/> 新規・継続	農地共同経営の検討	校区	耕作放棄地等	情報提供		◎ (地権者)		3

分野 No.	分野(項目)	課題	現在取り組んでいる 行政区活動	現在取り組んでいる 校区内活動	新しく必要な活動	今後取り組む活動
11	③人口減少・定住促進  (毎年1家族の受け入れ)	○移住者や転入者を受け入れるための環境づくりをするべきだ ○人口減少・定住促進対策を考えるべきだ	○空き家の持ち主との連絡	○大学生の農業体験 ○うきプロの空き家対策活動 ○区長が空き家調査の実施	○意識改革 ○転入者を選ぶ ○集落点検の実施 ○インターネットの活用	○うきプロの空き家対策活動 ○意識改革 ○活動の見直し ○集落点検 ○子育て支援 ○UIJ ターン ●インターネットの活用 ●祭り等での都市との交流

区分	自治協議会活動案	どこで	なにを	どうする	だれが			いつ (順位)
					自治協	団体	行政	
新規・継続	インターネットの活用 (フェイスブック等でPRする)	コミュニティセンター	ホームページ	作成・管理	◎		○	1
新規・継続	空き家の紹介、祭り等での都市との交流	自治協議会、行政区	校区内移住のアピール	宣伝する	◎	△	○	2
新規・継続								

分野 No.	分野(項目)	課題となっている校区活動	新しく必要な活動内容	今後取り組む活動
12	その他特に必要があると各自治協議会が認めること	○地域活性化	地域に必要なメジャーな存在、安住できるまちづくり	ワークショップ、事業づくり活動を行う
		○彼岸花&ばさら祭	特産物の開発、増産することで利益を上げるようにする	統一した案内板の設置(宣伝等の補助をする)、自然環境づくり
		○山村地域振興事業	行政区の統合、校区による祭り開催・講習による交流、挨拶運動	地域住民間のふれあいの場をつくる(リーダー育成、地域おこしの勉強会)、自治協議会の委員で指導体制を整える
		○耕作放棄地検討	耕作放棄地の整備をし、有効活用した取り組みを行う	耕作放棄地の経営を共同化し、モデル地区を作る
		○空き家・転入者対策	空き家巡回、アピール(受け入れるための環境づくり)	空き家実態調査後、市へ提供する
		○各地区ムラおこし	各種事業の充実、地域資源を活かした産物づくり	土地を有効活用し、農業体験ツアーを呼びかけ、地産地消の直売所を開設する
		○保育所跡活用対策	公的施設の管理受託の検討	民泊、地域産業(宿泊施設化を図る)

② 分野別議論のまとめ

No.	分野(項目)	現在取り組んでいる校区内活動	継続	検討	新しく必要な活動	今後取り組む活動	28年度	中期	長期	担当部署
1	防犯及び防災	○内ヶ原デマンドタクシーの運行	○		○デマンドタクシーの運行(コミュニティバス)	○避難所の充実(機能的場所)	○			自治協議会
		○連携した避難支援	○		○避難所の充実(機能化)	●避難マップづくり・自主防災組織づくり	○			振興部
		○防災講習会	○		○避難マップづくり ○自主防災組織づくり ○防災講習会	●防災講習会・防災意識の助長			○	自治協議会
2	生涯学習活動	○鯉のぼりの設置	○		○活動の場づくり(各種教室開催)	○ホテル鑑賞会	○			PTA
		○ホテル鑑賞会	○		○高齢者の知恵や知識の活用の場づくり	○村おこし学級	○			自治協議会
		○村おこし学級	○		○コミセン等でのサークル活動	○しめ縄づくり、生け花講習会			○	福祉部会
		○しめ縄づくり、生け花講習会	○		○リーダー育成	○昔懐かしい写真展			○	自治協議会
		○昔懐かしい写真展	○		○若者による事業づくり	○コミセン等でのサークル活動	○			自治協議会
		○姫治地区親善グランドゴルフ大会	○		○新川・田籠交流の充実	○リーダー育成			○	自治協議会
		○新川・田籠グランドゴルフ大会	○			○新川・田籠交流の充実 ●各種教室開催 ●姫治地区グランドゴルフ大会 ●新川・田籠グランドゴルフ大会	○ ○		○	自治協議会 体育部 体育部
3	環境及び景観の保全	○ホテル鑑賞	○		○新川山間の集落へのデマンドタクシー	○花いっぱい運動	○			自治協議会
		○お月見会	○		○特色ある村(集落)づくり	○道路愛護	○			自治協議会
		○彼岸花&ばさら祭	○		○守るべき農地と山へ返す農地の線引き	○お月見会	○			自治協議会
		○鬼火たき	○		○放棄地の有効活用(クヌギ・桜・ケヤキ)	○棚田を守る会	○			自治協議会
		○姫治小花いっぱい運動	○		○モデル地区をつくる	●放棄地の有効利用			○	自治協議会
		○花いっぱい運動(スイセン・ひまわり・生け花)	○		○広葉樹を植える	●放棄地の活用			○	自治協議会
		○棚田を守る会	○		○道路沿いの雑木の整備 ○環境美化の取組み	●農地の線引き ●守るべき農地と山へ返す農地の線引き(モデル地区を作る)			○	自治協議会
4	人権教育・啓発	○人権講演会(研修会)	○		○人権の花づくり	○人権講演会(研修会) ●人権の花づくり(ひまわり、スイセン)	○ ○			自治協議会 自治協議会
5	福祉及び健康増進	○グラウンドゴルフ大会	○		○年齢番付表	●いこいの広場づくり	○			自治協議会
		○敬老会	○		○コミュニティバス					
		○ふれあい食事会	○		○学童と老人クラブとの交流 ○いこいの広場づくり					
6	高齢者等の生きがい	○善意銀行	○		○漬け物コンテスト	●花いっぱい運動	○			自治協議会
		○花いっぱい運動	○		○家庭料理大集合	●一人暮らし高齢者の交流会			○	福祉部
		○よど祭り	○		○田舎料理教室					
		○一人暮らし高齢者	○		○一人暮らし高齢者の交流会					
7	青少年の健全育成	○子育てと教育を進める会	○		○宿泊体験の受け入れ	●新川まつり				自治協議会
		○小学校運動会・小学校との交流会	○		○地区住民の参加呼びかけ活動	●地区住民の参加呼びかけ活動	○			自治協議会
		○棚田オーナー制度	○							
		○交流事業(田植え・稲刈り・自然体験)	○							
		○新川まつり(もちつき大会・学習発表会)	○							

8	男女共同参画社会の推進	○女性部会	○	○男の料理教室	●女性部会	○		女性部		
		○視察研修	○	○学習会の実施	○視察研修	○		各部会		
9	地域文化の継承及び創出			○地区住民への講演	○井戸端会議	○		各部会		
				○井戸端会議	●男の料理教室			女性部		
					●地区住民への講演	○	○	自治協議会		
		○鬼火たき	○	○ホテルの復活	●鬼火たき	○		振興部		
		○棚田の継承と交流	○	○伝統的建造物群の活用	●棚田の継承と交流	○		自治協議会		
10	コミュニティビジネス等地域経営	○新川よど	○		●伝統的建造物群の活用		○	自治協議会		
		○伝統的建造物群の指定	○		○しめ縄づくり	○		福祉部		
		○しめ縄づくり	○							
		○彼岸花めぐり&ばさら祭	○	○コミュニティバスの自治協議会自主運営	●彼岸花めぐり&ばさら祭	○		振興部		
		○営農組合づくり	○	○保育所の自治協議会への指定管理・宿泊施設としての活用	●コミュニティバスの自治協議会自主運営		○	自治協議会		
11	地域課題の解決、地域振興及び住民交流	①地域振興、コミュニティづくり	○自然体験・民泊	○	○地域資源を活用した産物づくり	●保育所の自治協議会への指定管理・宿泊施設としての活用		○	自治協議会	
			○草切と花植え・花の植栽	○	○市からのマスコミへのPR	●地産地消の直売所開設		○	自治協議会	
			○地域資源の整備と活用		○地産地消の直売所開設					
			○棚田を活用した野外コンサート		○森林セラピー(憩いの場として活用)					
			○道路愛護全員参加	○	○活動の見直し	○道路愛護全員参加	○		各集落	
		②地域産業育成	○氏神様の役当番制	○	○行政区の統合	●地域資源の整備と活用		○	自治協議会	
			○メッシュ・電柵の設置(補助)	○	○担い手の見直し	○地域おこしの勉強会		○	自治協議会	
			○農地の環境整備	○	○農業体験ツアー	●体験ツアー		○	自治協議会	
			○オーナー制度	○	○コミュニティバスの運行	●コミュニティバスの運行		○	自治協議会	
			○地域資源の整備と活用		○地域資源の整備と活用					
		③人口減少・定住促進	○オーナー制度	○	○彼岸花祭りで生産物売る	●オーナー制度		○	各集落	
			○メッシュ・電柵の設置(補助)	○	○竹細工の伝承	○景観植物		○	自治協議会	
			○農地の環境整備	○	○ハンターづくり	○介護施設		○	自治協議会	
			○農地を守る(高齢者対策)	○	○農地を守る(高齢者対策)	○新ビジネス		○	振興部	
			○農地共同経営の検討	○	○農地共同経営の検討	●農地共同経営の検討		○	自治協議会	
12	その他特に必要があると認めるもの	○コミュニティビジネスの検討	○	○コミュニティビジネスの検討	●コミュニティビジネスの検討		○	自治協議会		
		○新ビジネス		○新ビジネス						
		○景観植物		○景観植物						
		○介護施設		○介護施設						
		○大学生の農業体験	○	○意識改革	○うきプロの空き家対策活動		○	自治協議会		
		○うきプロの空き家対策活動	○	○転入者を選ぶ	○活動の見直し		○	自治協議会		
		○区長が空き家調査の実施	○	○集落点検の実施	○集落点検		○	自治協議会		
				○インターネットの活用	○子育て支援		○	青少年育成		
					○UIJターン		○	自治協議会		
					●インターネットの活用			自治協議会		
			●祭り等での都市との交流			自治協議会				
			○地域活性化会議							
			○空き家・転入者対策		○					
			○山村地域振興事業		○					
			○耕作放棄地検討		○					
			○保育所跡活用対策		○					
			○各地区ムラおこし		○					

## II-3 田籠地区自治協議会 地域計画

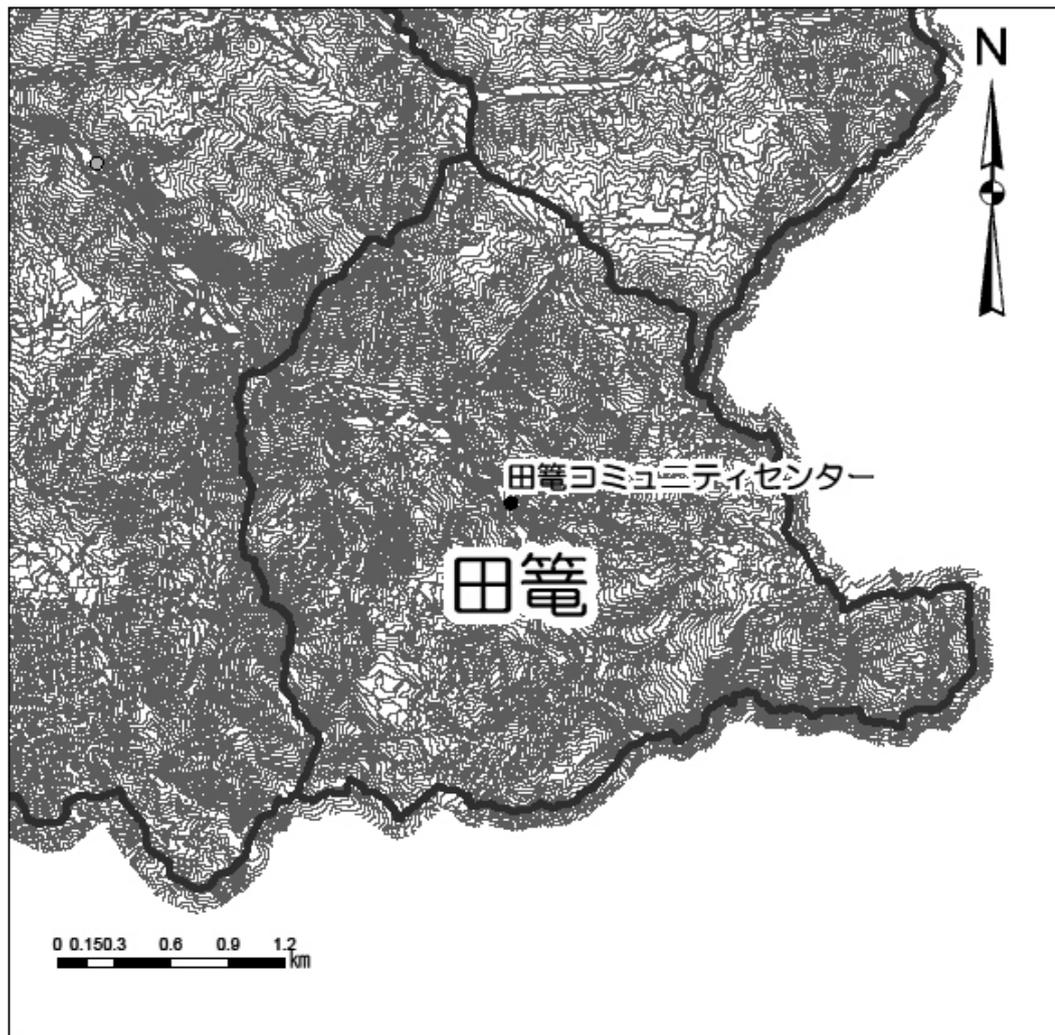
### はじめに

田籠地区自治協議会地域計画は、1つの行政区（5つの班）を対象とした『地域まちづくり計画』です。この計画は、平成27年度公募委員・自治協議会役員・地域団体代表等で策定委員会を組織して検討した計画です。

今後は、田籠地区全体がこのまちづくり計画に基づいて、「自らの地域は自らが創る」を目標にして、多くの住民が参画し活動することにより、安全安心で住んで良かったといえるまちにすることを目指していきます。

そのためにも、一人ひとりの住民の皆さまが、この地域計画の趣旨を理解していただき、まちづくりにご支援とご協力をいただきますようお願いを致します。

田籠地区自治協議会  
会長 平川 光臣



## 1. 田籠地区の現状と課題

### (1) 地域の現状

【田籠地区の人口・世帯の状況】

平成27年4月1日現在

行政区名	世帯数	人口	65歳以上	高齢率	75歳以上	後期高齢率	15歳未満	年少率
田籠	62	173	62	35.8%	42	24.3%	9	5.2%

### (2) 地域の課題

田籠地区は、隈上川の谷川沿いの集落で成り立ち、日森園には、江戸時代に建てられた重要文化財に指定されている「クド造り」の平川住宅が存在するなど、歴史と伝統を有する山村です。

また、新川地区と共に、2012年には、「重要伝統的建造物群保存地区」にも選定されており、日本の原風景ともいえる地域でもあります。

現在、1つの行政区（5つの班）62世帯173名が生活する自然環境に恵まれた地域ですが、少子高齢化が進展し、林業を中心とした地域産業も衰退し地元の小学校に通う児童は激減しています。

このような中、地域の自然を活かした「やまめの里祭り」や「棚田in彼岸花めぐり&ばさら祭」等イベントに取り組んでいますが、今後さらに、地域の活性化と自然環境を守っていくことが求められています。

## 2. 田籠地区がめざす将来像

### (1) 地区の目標

#### 全体：景観保全に取り組み、自然豊かな田籠

- 自然環境を守るため、耕作放棄地を減らし、交流人口・定住人口を増やすため、道路整備や自然環境を守る田籠
- 暮らしやすさをアップして、自然を生かし生きがいのある田籠
- 景観保全に取り組み、自然豊かな田籠

### (2) 分野（項目）と将来像

田籠地区将来像を達成するための分野（項目）毎の将来像

No.	分野（項目）	田籠地区まちづくりの将来像（地域の目標）
		うきは市まちづくりの将来像（総合計画）
1	防犯及び防災に関すること	<b>防災意識の高揚と安心・安全なまちづくり</b>
		・防災意識が広まり住民の安心度が高まっています
2	生涯学習活動に関すること	<b>住民が生きがいを持って生き生きと生活できるまちづくり</b>
		・生涯を通じた学習が盛んになっています
3	環境及び景観の保全に関すること	<b>自然環境を活かしたまちづくり</b>
		・快適な暮らしができています

4	人権教育・啓発に関する こと	<b>やさしさでつながるまちづくり</b> ・全ての人の人権が大切にされています	
5	福祉及び健康増進に関する こと	<b>地域で健康に暮らし続けるまちづくり</b> ・お互いに支え合う地域ができています	
6	高齢者等の生きがいづく りに関すること	<b>高齢者の生きがい（出番）づくりができるまちづくり</b> ・高齢者が地域でいきいきと暮らしています	
7	青少年の健全育成に関する こと	<b>未来に希望を持つ子どもの育つまちづくり</b> ・青少年が健全に成長しています	
8	男女共同参画社会の推進 に関すること	<b>男女が支え合ってつくるまちづくり</b> ・男女が互いに認め合い尊重しています	
9	地域文化の継承及び創出 に関すること	<b>伝統や文化を大切にすまちづくり</b> ・伝統と文化を守られ受け継がれています	
10	コミュニティビジネス等 地域経営に関すること	<b>豊かな自然環境を活かしたまちづくり</b> ・地場産業がいきいきとしています	
11	地域課題 解決、地 域振興及 び住民交 流に関する こと	①地域振興、コ ミュニティづく り	<b>地域おこしで活気あるまちづくり</b> ・自治協議会の活動が活発になっています
		②地域産業育成	<b>地域の活性化をめざしたまちづくり</b> ・新しい産業が活発化しています
		③人口減少、定 住促進	<b>田箆の魅力発信、住みたいまちづくり</b> ・誰もがいきいきと安心して暮らしています
12	<b>その他必要であると自治協議会が認めるもの</b>		

### 3. 今後の課題

以上のように、田箆地区の将来像「**景観保全に取り組み、自然豊かな田箆**」を実現し、人と自然が共存し、大人から子どもまで集い・交流し生き生きと生活でき、地区外の人々との交流が図れる安全で住みよい地区を実現していくための具体的な計画を策定することができました。

しかしながら、田箆地区自治協議会は、1つの行政区（5つの班）で構成しており、活動できる人員は限られ、地域課題解決に向けた取り組みは、地域住民全体で取り組んでいく必要があります。

そのためには、全住民の理解と協力がなければ推進していくことは困難です。「意志あるところに道あり」と言います。共に考え、共に行動し、共に地域づくりに努めていくことが大事です。

#### 4. 地域計画策定委員名簿

番号	委員名	備考
1	平川 光臣	自治協議会会長
2	樋口 健次	自治協議会事務局長
3	小塩 高文	自治協議会事務局員
4	大力 正義	区長
5	大鶴 喜八郎	班長
6	橋本 誠一	班長
7	樋口 利光	班長
8	中野 忠士	班長
9	大力 英行	分館代表
10	尾花 光	分館代表
11	平川 義子	民生委員・児童委員
12	大鶴 酉亀夫	分館代表
13	田辺 智之	分館代表
14	平川 保子	女性部代表
15	樋口 詠子	女性部代表

## 5. 資料

### (1) 地域計画課題カード

平成 27 年度田籠地区自治協議会地域計画策定委員会

## 地域計画課題カード

あなたが、課題だと思う項目にチェックをしてください。

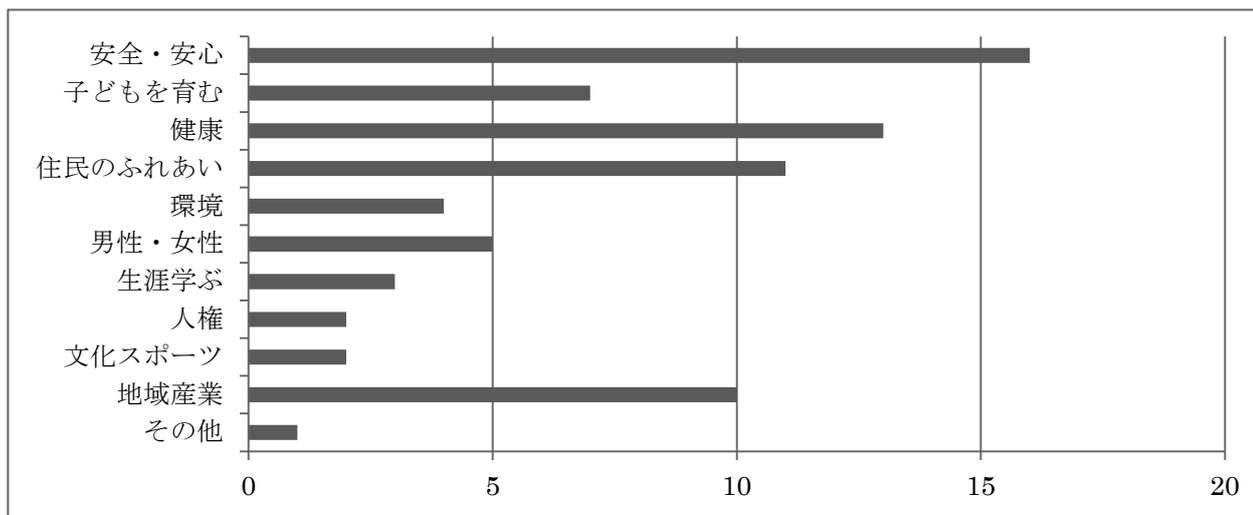
内 容
<input type="checkbox"/> (1) 地域の <b>伝統</b> や <b>文化</b> を受け継いでいく取組を行うべきだ
<input type="checkbox"/> (2) 資源を活かした <b>地域産業</b> づくりを行うべきだ
<input type="checkbox"/> (3) <b>世代間</b> で <b>交流</b> できるような取組を行うべきだ
<input type="checkbox"/> (4) 自家用車以外の <b>交通手段</b> （公共交通機関）の整備をするべきだ
<input type="checkbox"/> (5) 豊かな自然環境を活かした <b>名所</b> づくりを行うべきだ
<input type="checkbox"/> (6) 観光などによる <b>交流人口</b> を増やすために PR を積極的に行うべきだ
<input type="checkbox"/> (7) <b>あいさつ</b> や日常会話などを通して繋がりの希薄化を防ぐべきだ
<input type="checkbox"/> (8) 子育てしやすい環境を整え、 <b>子育て</b> 世代が住みよい環境づくりをするべきだ
<input type="checkbox"/> (9) <b>移住者</b> や転入者を受け入れるための環境づくりをするべきだ
<input type="checkbox"/> (10) 地区全体での <b>防災対策</b> を行うべきだ
<input type="checkbox"/> (11) 一部の人に負担が偏らないようみんなで <b>地域活動</b> を行う工夫をすべきだ
<input type="checkbox"/> (12) <b>耕作放棄地</b> の整備や有効活用した取組を行うべきだ
<input type="checkbox"/> (13) <b>生涯</b> を通して <b>学び</b> 続けることができるような環境づくりをするべきだ
<input type="checkbox"/> (14) 自然環境を活かした <b>施設</b> などの <b>整備</b> を行うべきだ
<input type="checkbox"/> (15) 地区全体での <b>取組</b> をもっと充実させるべきだ
<input type="checkbox"/> (16) 動物から <b>農作物</b> を守るための取組を行うべきだ
<input type="checkbox"/> (17) 狭い道路や荒れた <b>道路</b> の <b>整備</b> を行うべきだ
<input type="checkbox"/> (18) 高齢者の <b>生きがい</b> （出番）づくりをするべきだ
<input type="checkbox"/> (19) 地域活動の担い手づくりのための <b>人材育成</b> を行うべきだ
<input type="checkbox"/> (20) 住民の <b>防災意識</b> を高めるような取組を行うべきだ
<input type="checkbox"/> (21) 地区内での <b>働く場</b> （仕事）づくりを行うべきだ
<input type="checkbox"/> (22) 地域で健康に暮らし続けるため <b>健康増進</b> に向けた取組を行うべきだ
<input type="checkbox"/> (23) 農業・農地の維持存続のため <b>後継者</b> の育成に向けた取組を行うべきだ
<input type="checkbox"/> (24) 人口増加に向け、独身者に対する <b>出会いの場</b> づくりを行うべきだ
<input type="checkbox"/> (25) ゴミ拾いや除草作業など美しい <b>自然環境</b> を守る取組をもっと行うべきだ
<input type="checkbox"/> (26) 一人暮らし高齢者に対する <b>見守り</b> などの支援を徹底するべきだ
<input type="checkbox"/> (27) <b>コミュニティセンター</b> の活用プランづくりを行うべきだ
<input type="checkbox"/> (28) <b>下水道</b> の整備を行い、住環境を整えるべきだ
<input type="checkbox"/> (29) 人口減少・ <b>定住促進</b> 対策を考えるべきだ
<input type="checkbox"/> (30) <b>まちづくり</b> について世代を超えて自由に語れる場をつくるべきだ
<input type="checkbox"/> (31) 地域の特産物開発などによる <b>財源確保</b> の工夫をするべきだ

## (2) 地域計画に関するアンケート結果（田籠地区自治協議会）

問1 あなたがお住まいの地域のまちづくりの将来像として、重要だと考えることは何ですか？（優先順位が高いものから順に3つ番号に○をつけてください）

- ① 安全・安心なまちづくり
- ② 子どもたちを育むまちづくり
- ③ 健康で共に生きるまちづくり
- ④ 住民のふれあいや支え合いのあるまちづくり
- ⑤ 環境にやさしい緑豊かで快適なまちづくり
- ⑥ 男性も女性も活躍できるまちづくり
- ⑦ 生涯にわたって学び続けるまちづくり
- ⑧ 人権にやさしいまちづくり
- ⑨ 文化やスポーツが盛んなまちづくり
- ⑩ 地域の産業が盛んなまちづくり
- ⑪ その他

○働く場所があれば、若い人が外からやってくる。



(考察) 地域のまちづくりの将来像

地域のまちづくりの将来像として、優先順位が高い三つは、①安全・安心なまちづくり、③健康で共に生きるまちづくり、④住民のふれあいや支え合いのあるまちづくりが挙げられる。また、次に多いのが、⑩地域の産業が盛んなまちづくりとなっている。

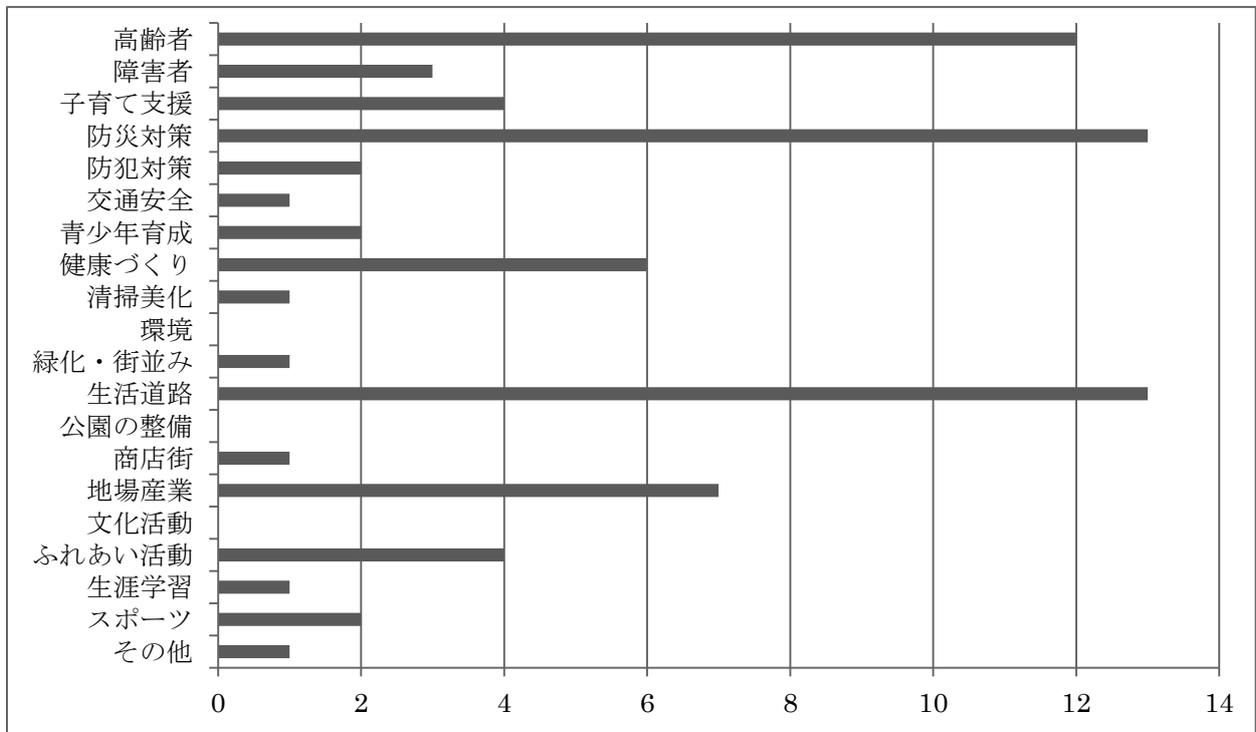
このことから、田籠地区の将来像として、安全・安心、そして健康で住民のふれあいや支え合いのあるまちづくり、さらに、地域の産業が盛んなことを求めていることが分かる。

問2 あなたがお住まいの地域のまちづくりの重点施策として、重要だと考えることは何ですか？（優先順位が高いものから順に3つ番号に○をつけてください）

① 高齢者の見守り	⑪ 緑化・街並み
② 障害者の自立支援	⑫ 生活道路の整備・管理
③ 子育て支援	⑬ 公園の整備・管理
④ 防災対策	⑭ 商店街の活性化
⑤ 防犯対策	⑮ 地場産業の育成
⑥ 交通安全対策	⑯ 文化活動の支援
⑦ 青少年育成支援	⑰ ふれあい活動
⑧ 健康づくり支援	⑱ 生涯学習活動
⑨ 清掃・美化活動	⑲ スポーツ活動
⑩ 環境・リサイクル活動	⑳ その他

⑳ その他

○景観



(考察) 地域のまちづくりの重点施策

地域のまちづくりの重点施策として、突出しているのは、①高齢者の見守りと、④防災対策、⑫生活道路の整備・管理となっている。次に多いのが、⑮地場産業の育成である。

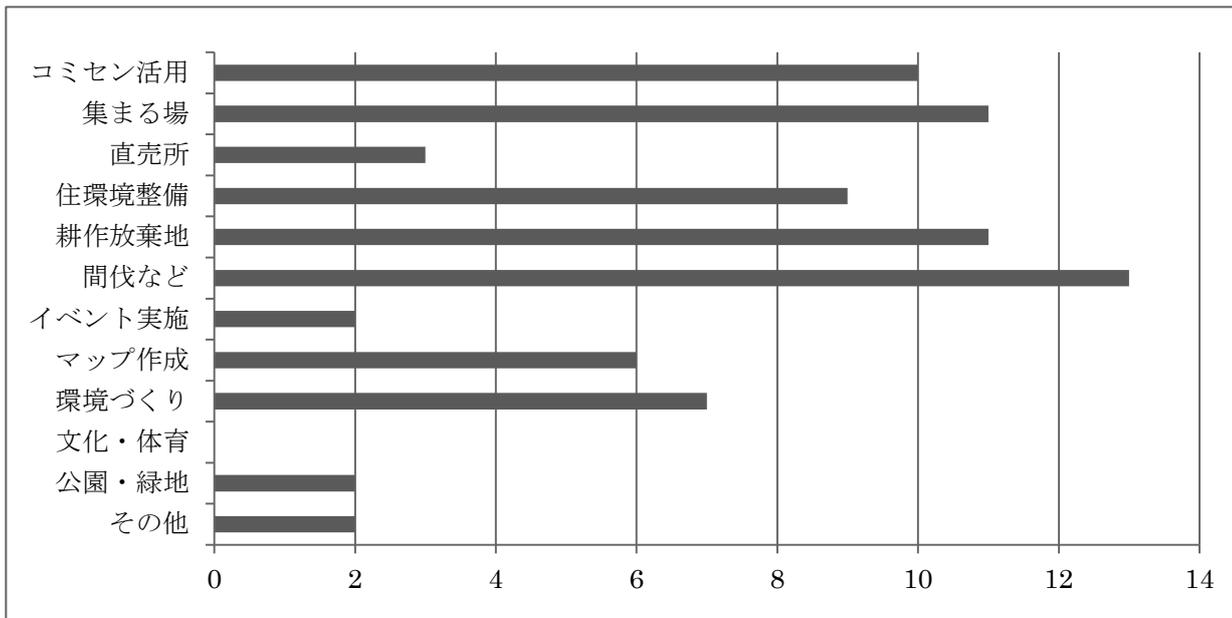
このことから、増加する高齢者への対応と、過去の災害の経験から、安心して生活できる地域として防災対策、そして、地域活性化のための生活道路の整備・管理や地場産業の育成が、求められている。

問3 あなたがお住まいの地域の魅力をより高める為にはどんなことに優先的に取り組むべきと考えますか？（優先順位が高いものから順に3つ番号に○をつけてください）

① コミュニティセンター（自治協議会施設）活用プランづくり

- ② みんなが集り・交流できる場所づくり
- ③ 野菜などの直売所づくり
- ④ 道路・下水道などの住環境基盤の整備
- ⑤ 間伐などの山の手入れ、森づくり
- ⑥ 耕作放棄地の整備、美しい里山づくり
- ⑦ 古道など散策道路整備&イベント実施
- ⑧ 小さな魅力スポット発掘&マップ作成
- ⑨ 交通の便がよい環境づくり
- ⑩ 文化・体育的イベント実施
- ⑪ くつろげる公園や・緑地の整備
- ⑫ その他

○移住を進める。 ○病院とか遠いので、専用のバスみたいなものがほしい。



(考察) 地域の魅力をより高める為に優先的に取り組むべきと考えること

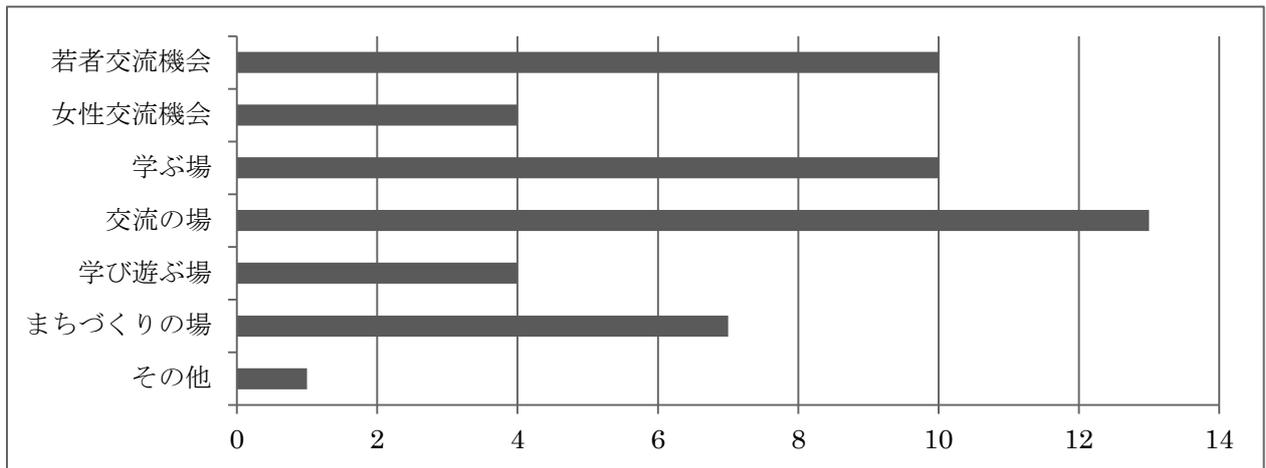
地域の魅力をより高める為に優先的に取り組むべきと考えることとして、突出しているのは、⑤間伐などの山の手入れ、森づくり、⑥耕作放棄地の整備、美しい里山づくり、②みんなが集り・交流できる場所づくりである。次いで、①コミュニティセンター（自治協議会施設）活用プランづくり、④道路・下水道などの住環境基盤の整備が挙げられている。

このことから、田籠地区の魅力を高めるための取り組みは、高齢化等による間伐などの山の手入れ、耕作放棄地の整備と地元住民の交流と交通機関の整備が求められていることが分かる。

問4 あなたがお住まいの地域のつながり、一体感をより高めるために何をしたらよいと考えますか？（優先順位の高いものから順に2つ番号に○をつけてください）

- ① 若者同士が知り合ったり、交流できる機会をつくる
- ② 女性（お嫁さん含む）同士が知り合ったり、交流できる機会をつくる
- ③ おじいちゃん、おばあちゃんの知恵・技術を学ぶ場をつくる
- ④ Uターンの人や、移住者を温かく迎え交流できる場をつくる
- ⑤ こどもが学び・遊ぶ場をつくる
- ⑥ まちづくりについて世代を超えて自由に語れる場をつくる
- ⑦ その他

○地域の皆さんが、顔を合わせる場づくり



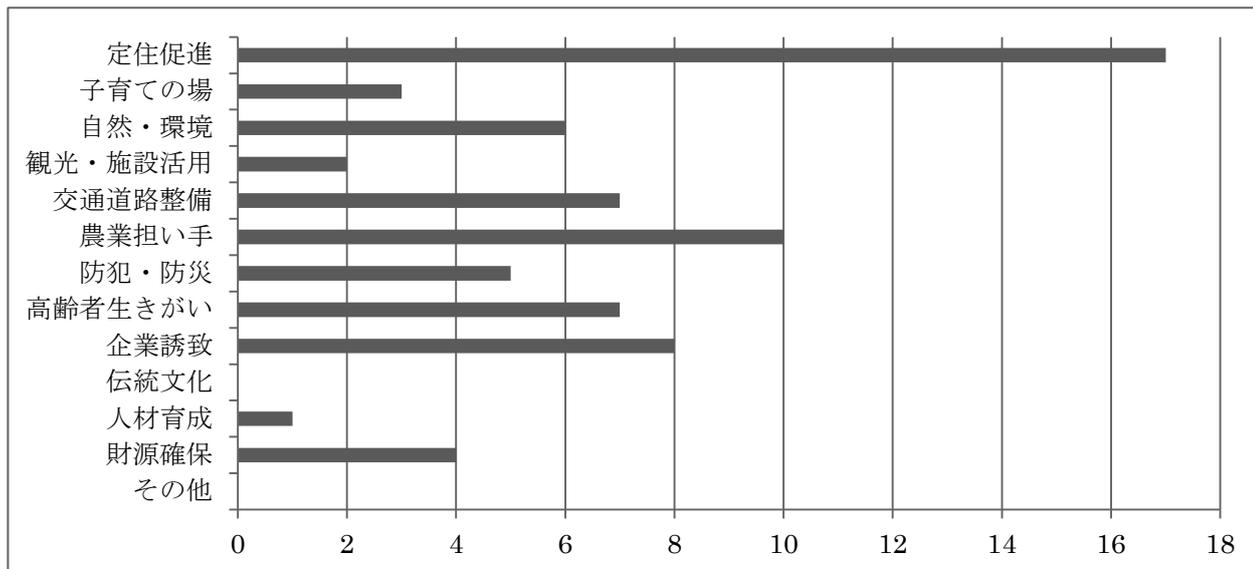
(考察) 地域のつながり、一体感をより高めるために何をしたらよいと考えるか

地域のつながり、一体感をより高めるために行なうこととして突出しているのは、④Uターンの人や、移住者を温かく迎え交流できる場をつくる、③おじいちゃん、おばあちゃんの知恵・技術を学ぶ場をつくる、①若者同士が知り合ったり、交流できる機会をつくるが多い。また、⑥まちづくりについて世代を超えて自由に語れる場をつくるも多い。

このことから、田籠地区の一体感をより高めるための取り組みは、地区内での世代間交流や地区外からの積極的な受け入れ体制づくりが求められていることが分かる。

問5 あなたのお住まいの地域の今後10年間のまちづくりにおいて、今真っ先に手を打つべきと考える施策は何ですか？（優先順位の高いものから順に3つ番号を記載ください）

- ① 人口減少・定住促進対策
  - ② 子育てのしやすいまちづくり
  - ③ 自然・環境整備
  - ④ 観光・施設活用
  - ⑤ 交通・道路整備
  - ⑥ 農林業の担い手づくり
  - ⑦ 防犯・防災
  - ⑧ 高齢者の生きがいづくり
  - ⑨ 雇用の創出・企業誘致
  - ⑩ 伝統文化の伝承・教育
  - ⑪ まちづくりをする人材育成
  - ⑫ 地域が自立するための財源確保
  - ⑬ その他
- 棚田の荒廃化を防ぐ新規作物導入



(考察) 今後10年間のまちづくりにおいて、今真っ先に手を打つべきと考える施策は何ですか

今後10年間のまちづくりにおいて、今真っ先に手を打つべきと考える施策として、突出しているのは、①人口減少・定住促進対策である。次に多いのが、⑥農林業の担い手づくり、⑨雇用の創出・企業誘致となっている。併せて⑤交通・道路整備や⑧高齢者の生きがいづくりも求められている。

このことから、田籠地区において、少子高齢化・人口減少の進行を緩めることや、将来を視野に入れた働く環境の整備に真っ先に手を打つべきだと考えられていることが分かる。

問6 その他ご意見があれば、なんでもご自由にお聞かせください。

○田籠にあるのは、自然と人の優しさ、それを守り育てていかなければならないと思います。ありのままに、美しい田籠を意識しながら、皆で支えあって他の地域の人も楽しい地域にしていきたい。

○地域計画はダメです。地域継承をさせていきたいと言うが、子どもが出て行けば成り立たない。一番大事なことは、子ども達を定着させることが必要である。

ご協力ありがとうございました！

### (3) 地域計画まとめ

#### ① 分野別地域計画

分野 No.	分野 (目標)	課題	現在取り組んでいる行政区活動	現在取り組んでいる校区内活動	新しく必要な活動	今後取り組む活動
1	<b>防犯及び防災に関すること</b>  (目標) 防災意識の高揚と安心・安全なまちづくり	○地区全体での防災対策を行うべきだ ○住民の防災意識を高めるような取組を行うべきだ	○防災訓練 ○消防団活動	○防犯委員のパトロール	○防犯灯設置 ○分館単位の防災対策 ○定期的な防災訓練 ○防災マップの作成 ○災害時の迂回路	●消防活動(地域防災) ●防災マップの作成 ●防犯・防災講習会

区分	自治協議会活動案	どこで	なにを	どうする	だれが			いつ(順位)
					自治協	団体	行政	
<b>新規・継続</b>	<b>消防活動(地域防災)</b>	田籠地区全体で	自営消防団を(地域消防団)	組織する	◎	○ (消防団・消防署)	○	3
<b>新規・継続</b>	<b>防災マップの作成</b>	田籠地区内	危険個所や避難経路を調べて	マップにまとめて配布する(周知徹底する)	◎	○ (各班)	△	2
<b>新規・継続</b>	<b>防犯・防災講習会</b>	田籠地区全体	講習・避難訓練	消防防災係と連携して実施	◎	△ (消防団)	○ (消防防災係)	1

分野 No.	分野 (目標)	課題	現在取り組んでいる 行政区活動	現在取り組んでいる 校区内活動	新しく必要な活動	今後取り組む活動
2	生涯学習活動  (目標) 住民が生きがい を持って生き生 きと生活できる まちづくり	○あいさつや日常会話など を通して繋がり希薄化 を防ぐべきだ ○生涯を通して学び続ける ことができる環境づくり をするべきだ	○定例常会	○研修旅行 (自治協議会) ○各種サークル活動 ●山ゆり会 ●よしみ会	○サークル活動などに誰もが参加し やすい環境づくり ○若年層・壮年層の参加促進	●サークル活動内容見直し

区分	自治協議会活動案	どこで	なにを	どうする	だれが			いつ (順位)
					自治協	団 体	行 政	
新規・継続	サークル活動内容見直し	コミュニティセンター	誰もが参加しやすいサー クル活動やサークル 活動の種類を増やす (例：男の料理教室)	開催する	◎	○	○	3
新規・継続	山ゆり会	コミュニティセンター	ふれあい食事会	会員で作る	○	◎ (山ゆり会)		2
新規・継続	よしみ会	コミュニティセンター	固形石鹸、ごきぶり団子 づくり	会員で作る	○	◎ (よしみ会)		1

分野 No.	分野 (目標)	課題	現在取り組んでいる 行政区活動	現在取り組んでいる 校区内活動	新しく必要な活動	今後取り組む活動
3	<b>環境及び景観 保全に関する こと</b>  (目標) 自然環境を活か したまちづくり	<ul style="list-style-type: none"> <li>○自家用車以外の交通手段 (公共交通機関)の整備を するべきだ</li> <li>○豊かな自然環境を活かし た名所づくりを行うべき だ</li> <li>○耕作放棄地の整備や有効 活用した取組を行うべき だ</li> <li>○自然環境を活かした施設 などの整備を行うべきだ</li> <li>○狭い道路や荒れた道路の 整備を行うべきだ</li> <li>○ゴミ拾いや除草作業など 自然環境を守る取組を行 うべきだ</li> <li>○下水道の整備を行い、住環 境を整えるべきだ</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○中山間事業</li> <li>○多面的事業</li> <li>○分館、センター清 掃</li> <li>○分別収集</li> <li>○神社の清掃</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○水路保全</li> <li>○田植え、ホタル鑑 賞会</li> <li>○道路愛護</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ガードレールの清掃</li> <li>○公共バスの維持</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○中山間・多面的事業を活用 した耕作放棄地の整備</li> <li>○ガードレールの清掃(道路 愛護時)</li> <li>●<b>森林改革</b></li> <li>○四季の花木園(景観)</li> <li>○県道沿いの植樹</li> <li>●<b>クリーン作戦</b></li> <li>●<b>田箆保全活動</b></li> </ul>

区分	自治協議会活動案	どこで	なにを	どうする	だれが			いつ (順位)
					自治協	団 体	行 政	
<b>新規・継続</b>	<b>森林改革</b>	県道沿い	杉の木や道路にかかる 枝を切って	広葉樹・落葉樹を植樹 する	◎	○ (森林組合)	△	3
<b>新規・継続</b>	<b>クリーン作戦</b>	田箆地区内	落ちていたゴミを (空き缶・ガードレール)	定期的に清掃する	◎	○ (各班)		2
<b>新規・継続</b>	<b>田箆保全活動</b>	田箆地区内	県道沿線の景観保全	耕作放棄地の整備	○	◎ (保全会)		1

分野 No.	分野 (目標)	課題	現在取り組んでいる 行政区活動	現在取り組んでいる 校区内活動	新しく必要な活動	今後取り組む活動
4	人権教育・啓発  (目標) やさしさでつな がるまちづくり	○人権教育・啓発の推進を行 なう		●自治協議会三役・ 区長班長研修	○人権講演会 ○市主催行事への参加要請	●人権講演会 ●広報による啓発

区分	自治協議会活動案	どこで	なにを	どうする	だれが			いつ (順位)
					自治協	団 体	行 政	
新規・継続	人権講演会	田籠校区内	人権講演会	講師を招いて講演して もらう	◎	○	○	2
新規・継続	広報による啓発	田籠校区内	人権への意識向上のため	広報による啓発	◎		○	1
新規・継続	自治協議会三役・区長班 長研修	自治協議会	人権教育啓発についての学習	三役・区長班長で学ぶ	◎		○	3

分野 No.	分野 (目標)	課題	現在取り組んでいる 行政区活動	現在取り組んでいる 校区内活動	新しく必要な活動	今後取り組む活動
5	<b>福祉及び健康増進に関する こと</b>  (目標) 地域で健康に暮らし続けるまちづくり	○地域で健康に暮らし続けるため健康増進に向けた取組を行うべきだ ○健康で共に生きるまちづくり ○一人暮らし高齢者に対する見守りなどの支援を徹底するべきだ	○ボランティアの家 ○敬老会	○よりあい会 ○田籠老人クラブ旅行 ○敬老会 ○福祉大会 ○健康教室 ○食事会	○健康寿命の引上げ ○生活習慣病の予防 ○認知症の対策	●一人暮らし家庭のマップづくり ●一人暮らし高齢者の見守り ○高齢者共助体制の確立

区分	自治協議会活動案	どこで	なにを	どうする	だれが			いつ (順位)
					自治協	団体	行政	
新規・ <b>継続</b>	一人暮らし家庭のマップづくり	田籠地区内で	一人暮らし高齢者(見守り対象者)のマップを	作成する	◎	○ (各班)	△	1
新規・ <b>継続</b>	一人暮らし高齢者の見守り	田籠地区内で	一人暮らし高齢者	マップを活用し、見守り活動を行う	○	◎ (民生委員・福祉委員)	△	2
新規・ <b>継続</b>								

分野 No.	分野 (目標)	課 題	現在取り組んでいる 行政区活動	現在取り組んでいる 校区内活動	新しく必要な活動	今後取り組む活動
6	<b>高齢者の生きがいに関する こと</b>  (目標) 高齢者の生きがい(出番)づくりができるまちづくり	○高齢者の生きがい(出番)づくりをするべきだ	○ウォーキング(散歩、ペットと一緒に) ○野菜栽培(馬場民宿出荷代行) ○男性高齢(社交場、集まり) ○買い物(移動スーパー)	○新川、田箆グラウンド大会 ○姫治地区グラウンド大会 ○よりあい会 ○元気塾	○男性料理教室(愛の会) ○スポーツ道具を揃える ○自治協議会で教養講座 ○生きがいサロン	○敬老会 ○農業の活性化(生きがいづくり) ○農業を教える人材づくり(生きがいづくり、生涯現役) <b>●生きがいサロン</b> <b>●野菜栽培の促進(出荷代行)</b> <b>●田箆グラウンドゴルフ大会</b>

区分	自治協議会活動案	どこで	なにを	どうする	だれが			いつ (順位)
					自治協	団 体	行 政	
<b>新規・継続</b>	<b>生きがいサロン</b>	コミュニティセンター	生きがいサロン(高齢者が集まり交流できるサロン)	開催する(住民の交流と孤立防止)	◎	○ (老人クラブ)	○ (福祉事務所)	3
<b>新規・継続</b>	<b>野菜栽培の促進(出荷代行)</b>	自己所有地・耕作放棄地	農業の活性化(生きがいづくり)	道の駅に出荷	○	◎ (中山間事業)	△	1
<b>新規・継続</b>	<b>田箆グラウンドゴルフ大会</b>	田箆グラウンド	用具の購入やグラウンド整備	グラウンドゴルフを通じた住民の交流を図る	◎	○ (体育部)	△	2

分野 No.	分野 (目標)	課題	現在取り組んでいる 行政区活動	現在取り組んでいる 校区内活動	新しく必要な活動	今後取り組む活動
7	<b>青少年の健全育成</b>  (目標) 未来に希望を持つ子どもの育つまちづくり	○子育てしやすい環境を整え、子育て世代が住みよい環境づくり ○世代間で交流できるような取組み ○自然を生かした都市の子どもとの交流	○やまめ放流（児童・山村留学生を含む）	○ホテル鑑賞会 ○餅つき大会 ○宿泊体験の受け入れ ○小学校運動会 ○交流事業（田植え・稲刈り・自然体験） ○山村留学 ●留学センター外回り清掃	○結婚対策 ○職場の確保 ○地域産業の振興	●やまめ放流（児童・山村留学生を含む）

区分	自治協議会活動案	どこで	なにを	どうする	だれが			いつ (順位)
					自治協	団体	行政	
新規・ <b>継続</b>	やまめ放流	隈ノ上河川	やまめの放流	放流事業	○	◎ (産業部・子供会)	○	1
新規・ <b>継続</b>	留学センター外回り清掃	留学センター	石垣等の草切り			◎ (子供会)		2
新規・ <b>継続</b>								

分野 No.	分野 (目標)	課題	現在取り組んでいる 行政区活動	現在取り組んでいる 校区内活動	新しく必要な活動	今後取り組む活動
8	<b>男女共同参画 社会の推進</b> (目標) 男女が支え合っ てつくるまちづ くり	○男女共同参画社会の推進 を行なう		○女性部会 ○山ゆり会 ○よしみ会	○女性部連絡員学習会 ○男の料理教室 ○講演等での啓発活動 ○視察研修 ○女性部研修（井戸端会議）	●男女共同に関する学習会

区分	自治協議会活動案	どこで	なにを	どうする	だれが			いつ (順位)
					自治協	団 体	行 政	
<b>新規・継続</b>	<b>男女共同に関する学習会</b>	コミュニティセンター	講演会等を開催	男女共同参画について 学習する	◎	○	△	1
<b>新規・継続</b>								
<b>新規・継続</b>								

分野 No.	分野 (目標)	課題	現在取り組んでいる 行政区活動	現在取り組んでいる 校区内活動	新しく必要な活動	今後取り組む活動
9	<b>地域文化継承 及び創出</b> (目標) 伝統や文化を大切にするまちづくり	○地域の伝統や文化を受け 継いでいく取組を行うべきだ	○山神祭り ○川神祭り ○区の花見 ○どう様祭り	●諏訪神社、かゆ占 い、万年願相撲、 秋の例大祭 ○運動会 ●ヤマメ祭り	○空き家の調査・活用	●ヤマメ祭り

区分	自治協議会活動案	どこで	なにを	どうする	だれが			いつ (順位)
					自治協	団体	行政	
新規・ <b>継続</b>	諏訪神社、かゆ占い、万年願相撲、秋の例大祭	諏訪神社	かゆ占い、万年願相撲 (姫治小生徒参加)		○	◎ (神社総代)		1
新規・ <b>継続</b>	ヤマメ祭り	小富士広場	隈ノ上川に放流 やまめ釣り	都市・地域・親族の交流	◎	○	○ (PR)	2
新規・ <b>継続</b>								

分野 No.	分野 (目標)	課 題	現在取り組んでいる 行政区活動	現在取り組んでいる 校区内活動	新しく必要な活動	今後取り組む活動
10	コミュニティ ビジネス等に関すること (目標) 豊かな自然環境 を活かしたまち づくり	○豊かな自然環境を活かした 名所づくりを行うべきだ ○自然環境を活かした施設 などの整備を行うべきだ ○地域の特産物開発などに よる財源確保の工夫をする べきだ	○民宿での都市との 交流	●郵便事業 ・郵便切手等の販売	○河川プールの設置 ○米の共同出荷 ○花づくり ○地域特産物の開発	●空き家の活用（民宿・定住 化） ●民宿の運営 ・民宿での都市との交流

区分	自治協議会活動案	どこで	なにを	どうする	だれが			いつ (順位)
					自治協	団 体	行 政	
新規・継続	民宿の運営	空き家利用	民宿の運営・事務(受け 付け)	自治協議会が事務局を	○	◎ (民宿)	△ (PR)	2
新規・継続	郵便事業	コミュニティセンター	切手・ハガキ等	販売	◎			1
新規・継続	空き家の活用	校区内で	空き家を	民宿施設として活用 (民宿馬場・田辺家)	◎	○	△	3

分野 No.	分野 (目標)	課題	現在取り組んでいる 行政区活動	現在取り組んでいる 校区内活動	新しく必要な活動	今後取り組む活動
11	①地域振興、コミュニティづくり  (目標) 地域おこしで活気あるまちづくり	<ul style="list-style-type: none"> <li>○地域活動の担い手づくりのための人材育成を行うべきだ</li> <li>○コミュニティセンターの活用プランづくりを行うべきだ</li> <li>○地区全体での取組をもっと充実させるべきだ</li> <li>○一部の人に負担が偏らないよう地域活動を行う工夫をすべきだ</li> <li>○世代間で交流できるような取組を行うべきだ</li> <li>○まちづくりについて世代を超えて自由に語れる場をつくるべきだ</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○年頭献血</li> <li>○敬老会</li> <li>○元気塾</li> <li>○川祭り</li> <li>○秋祭り</li> <li>○山神祭り</li> <li>○グラウンドゴルフ大会</li> <li>○班旅行</li> <li>○子供会</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○歳末援助活動</li> <li>○高齢者お食事会</li> <li>●ヤマメ祭り</li> <li>●運動会</li> <li>○よりあい会</li> <li>○定例分館常会</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○諏訪神社班編成</li> <li>○夏祭り</li> <li>○コミュニティセンターの活用</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●コミュニティセンターの活用</li> <li>○夏祭り</li> </ul>

区分	自治協議会活動案	どこで	なにを	どうする	だれが			いつ (順位)
					自治協	団体	行政	
新規・継続	運動会	グラウンド	大運動会	親族の交流 OBの同窓会	◎	○ (体育部)		1
新規・継続	ヤマメ祭り	小富士広場	釣り大会	開催(補助事業)	◎	○ (産業部)		2
新規・継続	コミュニティセンターの活用	コミュニティセンター	健康教室等	継続的・発展的な教室を開催	◎	△	○	3

分野 No.	分野 (目標)	課題	現在取り組んでいる 行政区活動	現在取り組んでいる 校区内活動	新しく必要な活動	今後取り組む活動
11	②地域産業育成  (目標) 地域の活性化を めざしたまちづ くり	○資源を活かした地域産業 づくりを行うべきだ ○地域活動の担い手づくり のための人材育成を行う べきだ ○地区内での働く場（仕事） づくりを行うべきだ ○農業・農地の維持存続のた め後継者育成の取組を行 うべきだ ○まちづくりについて世代 を超えて自由に語れる場 をつくるべきだ ○動物から農作物を守るた めの取組を行うべきだ	○四方竹の栽培 ○高齢者農産物集出 荷 ○中山間事業 ○団体補助 ○猪ワイヤーメッシ ュ、電気柵	○先進地視察（農業）	○林道の整備 ○小水力発電 ○都市へ転出した人に特産物の情報 提供 ○鳥獣対策	●農業の活性化（働く場） ・南天づくり ・松竹梅販売 ・耕作放棄地を利用した特産 物開発 ・特産物の共同出荷 ・特産物をつくる ・畑オーナー制度 ●鳥獣対策 ●中山間事業を使つての農産 物出荷

区分	自治協議会活動案	どこで	なにを	どうする	だれが			いつ (順位)
					自治協	団 体	行 政	
新規・継続	中山間事業を使つての農 産物出荷	田・畑	野菜・特産物	耕作・生産・共同出荷	○	◎	△	1
新規・継続	鳥獣対策	田・畑	猪対策	中山間事業を使つて	○	◎	○	2
新規・継続	農業の活性化（働く場）	耕作放棄地	南天や松竹梅など	栽培・出荷する	○	◎		3

分野 No.	分野 (目標)	課題	現在取り組んでいる 行政区活動	現在取り組んでいる 校区内活動	新しく必要な活動	今後取り組む活動
11	<b>③人口減少・定住促進</b>  (目標) 田籠の魅力発信、 住みたいまちづくりへ	○観光などによる交流人口を増やすためにPRを積極的に行うべきだ ○子育てしやすい環境を整え、子育て世代が住みよい環境づくりをするべきだ ○移住者や転入者を受け入れるための環境づくりをするべきだ ○人口増加に向け、独身者に対する出会いの場づくりを行うべきだ ○人口減少・定住促進対策を考えるべきだ	○農家民宿馬場 ○イビザ ○せせらぎ ○田辺家古民家改装 ○川祭り	<b>●田籠大運動会</b> ○ヤマメの里まつり ○田籠老人クラブ旅行 ○宮相撲 ○敬老会 ○福祉大会 ○市営住宅 ○善意銀行 <b>●宿泊場所(農家民宿馬場・田辺家)</b>	○空き家(移住者へ紹介) ○市民農園(貸出) ○わさび、四方竹農園 ○独身者出会いの場	○農事組合 <b>●花木農業の推進</b> ・四季の花木園

区分	自治協議会活動案	どこで	なにを	どうする	だれが			いつ (順位)
					自治協	団体	行政	
新規・継続	花木農業の推進	田籠の農地	花木農業を	推進する(田籠ブランドを目指す)	◎	○ (各班)	△	3
新規・継続	宿泊場所の活性化	・農家民宿馬場 ・田辺家	宿泊 (将来はホームステイ交流も)	推進する	○	◎ (民宿馬場、田辺家)	△	2
新規・継続	運動会の継続	田籠地区で	運動会開催 (交流人口を増やし、運動会にも参加してもらう)	田籠のファンを増やす	◎	○	△	1

分野 No.	分野 (目標)	課題となっている校区活動	新しく必要な活動内容	今後取り組む活動
12	<b>その他特に必要があると各自治協議会が認めること</b>  (目標)	○地域活性化会議	自治協議会、区長班長会、中山間事業役員で組織作り	年2回の会合を開く
		○空き家・転入者対策	空き家の調査、Uターンの促進	市に報告する
		○山村地域振興事業	トラクター購入予定(山村振興事業・中山間事業)	高齢者所有の田畑を耕し、作付の推進
		○耕作放棄地検討	中山間事業及び保全会を利用	県道・市道沿線の景観保全
		○健康教室	生活習慣病の対策 認知症の対策	年に1～2回の講習会(市・保健課に依頼)

## ②分野別計画まとめ

No.	分野(項目)	現在取り組んでいる 校区内活動	継続	検討	新しく必要な活動	今後取り組む活動	28年度	中期	長期	担当部署	
1	防犯及び防災	○防犯委員のパトロール	○		○防犯灯設置	●消防活動(地域防災)	○			防犯委員	
					○分館単位の防災対策	●防災マップの作成	○			自治協議会	
					○定期的な防災訓練	●防犯・防災講習会	○			自治協議会	
					○防災マップの作成						
					○災害時の迂回路						
2	生涯学習活動	○研修旅行(自治協議会)	○		○サークル活動などに誰もが参加しやすい環境づくり	●サークル活動内容見直し	○			各部会	
		○各種サークル活動	○		○若年層・壮年層の参加促進						
		●山ゆり会	○								
		●よしみ会	○								
3	環境及び景観の 保全	○水路保全	○		○ガードレールの清掃	○中山間・多面的事業を活用した耕作放棄地の整備	○			保全会	
		○田植え、ホテル鑑賞会	○		○公共バスの維持	○ガードレールの清掃(道路愛護時)		○		各分館	
		○道路愛護	○			●森林改革			○	自治協議会	
						○四季の花木園(景観)			○	各区	
						○県道沿いの植樹			○	各区	
							●クリーン作戦	○			老人クラブ
4	人権教育・啓発	●自治協議会三役・区長班長研修	○		○人権講演会	●人権講演会	○			自治協議会	
					○市主催行事への参加要請	●広報による啓発		○		自治協議会	
5	福祉及び健康増 進	○よりあい会	○		○健康寿命の引上げ	●一人暮らし家庭のマップづくり	○			自治協議会	
		○田箆老人クラブ旅行	○		○生活習慣病の予防	●一人暮らし高齢者の見守り	○			福祉委員	
		○敬老会	○		○認知症の対策	○高齢者共助体制の確立			○	自治協議会	
		○福祉大会	○								
		○健康教室	○								
		○食事会	○								
		○一人暮らし家庭のマップづくり	○								
		○一人暮らし高齢者の見守り	○								



11	地域課題の解決、地域振興及び住民交流	① 地域振興、コミュニティづくり	○歳末援助活動	○	○諏訪神社班編成	●コミュニティセンターの活用	○			自治協議会	
			○高齢者お食事会	○	○夏祭り	○夏祭り	○			青年部	
			●ヤマメ祭り	○	○コミュニティセンターの活用						
			●運動会	○							
			○よりあい会	○							
		○定例分館常会	○								
		② 地域産業育成	○先進地視察（農業）	○	○林道の整備	●農業の活性化（働く場） ・南天づくり ・松竹梅販売 ・耕作放棄地を利用した特産物開発 ・特産物の共同出荷 ・特産物をつくる ・畑オーナー制度	○			産業部・保全会	
					○小水力発電	●鳥獣対策	○			中山間事業	
					○都市へ転出した人に特産物の情報提供	●中山間事業を使つての農産物出荷	○			中山間事業	
		③ 人口減少・定住促進	●田箆犬運動会	○	○空き家（移住者へ紹介）	○農事組合	○			各区	
			○ヤマメの里まつり	○	○市民農園（貸出）	●花木農業の推進 ・四季の花木園	○			各区	
○田箆老人クラブ旅行	○		○わさび、四方竹農園								
○宮相撲	○		○独身者出合いの場								
○敬老会	○										
○福祉大会	○										
○市営住宅	○										
○善意銀行	○										
●宿泊場所（農家民宿馬場・田辺家）	○										
12	その他特に必要があると認めるもの	○地域活性化会議	自治協議会、区長班長、中山間事業役員で組織作り	年2回の会合を開く							
		○空き家・転入者対策	空き家の調査、Uターンの促進	市に報告する							
		○山村地域振興事業	トラクター購入予定（山村振興事業・中山間事業）	高齢者所有の田畑を耕し、作付の推進							
		○耕作放棄地検討	中山間事業及び保全会を利用	県道・市道の景観保全							
		○健康教室	生活習慣病の対策 認知症の対策	年に1～2回の講習会（市・保健課に依頼）							

## 田籠地区自治協議会 28年度より「地域計画」で取り組む活動一覧

中期(2～5年) 長期(6～10年)

部・委員会等	No.	分野(項目)等	今後取り組む活動	28年度	中期	長期
自治協議会	1	防犯及び防災	●防災マップの作成 ●防犯・防災講習会	○ ○		
	3	環境及び景観の保全	●森林改革			○
	4	人権教育・啓発	●人権講演会 ●広報による啓発	○	○	
	5	福祉及び健康増進	●一人暮らし家庭のマップづくり ○高齢者共助体制の確立	○	○	
	6	高齢者等の生きがい	○敬老会 ●生きがいサロン	○	○	
	7	青少年の健全育成	●やまめ放流(児童・山村留学生を含む)	○		
	8	男女共同参画社会の推進	●男女共同に関する学習会		○	
	9	地域文化の継承及び創出	●ヤマメまつり	○		
	10	コミュニティ等地域経営	●空き家の活用(民宿・定住化)	○		
	11	地域課題の解決、地域振興及び住民交流	①地域振興、コミュニティづくり ●コミュニティセンターの活用	○		
		その他特に必要があると認めるもの	○地域活性化会議・・・自治協議会、区長班長、中山間事業役員で組織作り ○空き家・転入者対策・・・空き家の調査、Uターンの促進 ○健康教室・・・生活習慣病の対策、認知症の対策	○ ○ ○		
福祉部	5	福祉及び健康増進	●一人暮らし高齢者の見守り	○		
ふれあいセンター運営委員		あいの会				
		よりあい会	山ゆり会(ふれあい食事会) よしみ会(固形石鹸・ごきぶり団子)			
体育部	6	高齢者等の生きがい	●田籠グラウンドゴルフ大会		○	
産業部	6	高齢者等の生きがい	○農業を教える人材づくり(生きがいづくり、生涯現役)	○		
	11	地域課題の解決、地域振興及び住民交流	②地域産業育成 ●農業の活性化(働く場)	○		
子供会						
竹とんぼ会						
老人クラブ	3	環境及び景観の保全	●クリーン作戦	○		
女性部						
青年部	11	地域課題の解決、地域振興及び住民交流	①地域振興、コミュニティづくり ○夏祭り		○	
各部会	2	生涯学習活動	●サークル活動内容見直し	○		
保全会	3	環境及び景観の保全	●田籠保全活動 ○中山間・多面的事業を活用した耕作放棄地の整備	○ ○		
	6	高齢者等の生きがい	○農業の活性化(生きがいづくり)	○		
各分館	3	環境及び景観の保全	○ガードレールの清掃(道路愛護時)		○	
中山間	6	高齢者等の生きがい	●野菜栽培の促進(出荷代行)	○		
	11	地域課題の解決、地域振興及び住民交流	②地域産業育成 ●鳥獣対策 ●中山間事業を使つての農産物出荷	○ ○		
		その他特に必要があると認めるもの	○山村地域振興事業・・・トラクター購入予定(山村振興事業・中山間事業) ○耕作放棄地検討・・・中山間事業及び保全会を利用	○ ○		
各区	3	環境及び景観の保全	○四季の花木園(景観) ○県道沿いの植樹		○ ○	
	11	地域課題の解決、地域振興及び住民交流	③人口減少・定住促進 ○農事組合 ●花木農業の推進・四季の花木園	○	○	
スポーツ推委						
交通指導委員						
少年補導委員						
防犯委員	1	防犯及び防災	●消防活動(地域防災)	○		
民宿農場	10	コミュニティ等地域経営	●民宿の運営・民宿での都市との交流	○		

## II-4 小塩地区自治協議会 地域計画

### はじめに

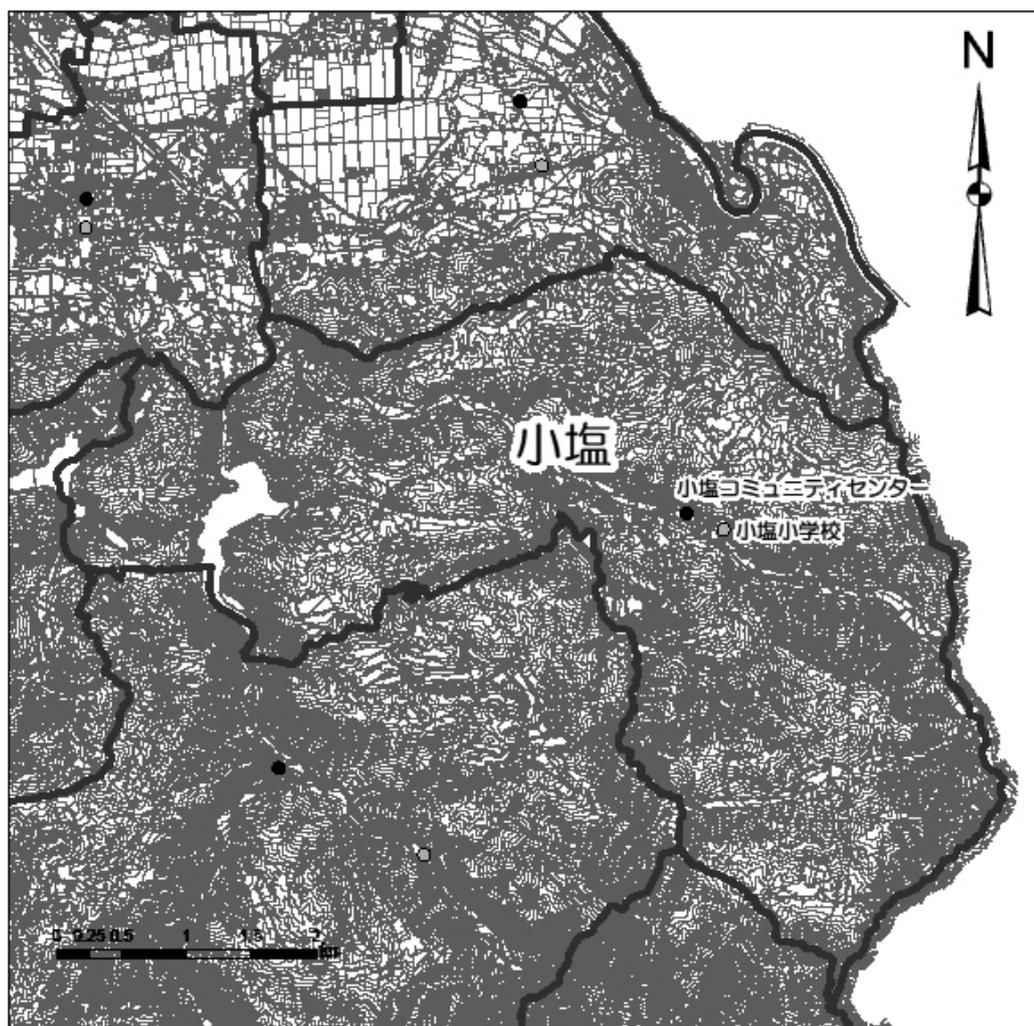
小塩地区自治協議会地域計画は、小塩小学校区4行政区（13地区）を対象とした『地域まちづくり計画』です。

この計画は、平成27年度公募委員・自治協議会役員・地域団体代表等で策定委員会を組織して検討した計画です。

今後は、小塩地区全体がこのまちづくり計画に基づいて、「自らの地域は自らが創る」を目標にして、多くの住民が参画し活動することにより、安全安心で住んで良かったといえるまちにすることを目指していきます。

そのためにも、一人ひとりの住民の皆さまが、この地域計画の趣旨を理解していただき、まちづくりにご支援とご協力をいただきますようお願いを致します。

小塩地区自治協議会  
会長 佐藤 隆夫



## 1. 小塩地区の現状と課題

### (1) 地域の現状

【小塩地区の人口・世帯の状況】

平成27年4月1日現在

行政区名	世帯数	人口	65歳以上	高齢率	75歳以上	後期高齢率	15歳未満	年少率
小塩一	43	111	54	48.6%	38	34.2%	7	6.3%
小塩中通り	75	193	89	46.1%	55	28.5%	15	7.8%
小塩三	55	146	67	45.9%	51	34.9%	3	2.1%
小塩四	72	210	83	39.5%	42	20.0%	17	8.1%
(希望が丘)	26	26	8	30.8%	3	11.5%	0	0.0%
<b>合計</b>	<b>271</b>	<b>686</b>	<b>301</b>	<b>43.9%</b>	<b>189</b>	<b>27.6%</b>	<b>42</b>	<b>6.1%</b>

### (2) 地域の課題

小塩地区は、うきは市と日田市を結ぶ県道山北日田線沿いを中心に13の行政区からなる、自然環境に恵まれた地域で、住民は自然環境を守り山村のよさを保ちながら住みよい地域づくりを行なっています。

地域では、この地を「ホタルの里」と称し、夏には小塩川を中心にホタルの乱舞は素晴らしく幻想的であり、冬には、地域にイルミネーションを灯し「冬ホタル」と名付け山里の風情が伝わる地域となっています。

また、小塩地区では、すべての集落が参加して秋の収穫を祝う「小塩ん村の秋祭り」等いろいろなイベントを実施し、住民や地区外の人々との交流を図っています。

しかし、この地にも、少子高齢化、人口減少が進み、平成7年には、人口1,070人でありましたが、およそ20年後の現在は、680人となり約400人が減少し、高齢化率は、24%から44%となっています。小塩小学校に通う子どもは、平成7年は約90名でしたが、現在21名となり年少率は7%となっています。

また、年々就農者の高齢化、担い手の減少等による耕作放棄地も多くなり、今後農地・農業の維持存続、営農を中心とした地域産業を如何に継承し、地域の活性化と自然環境を守っていくかが喫緊且つ極めて重要な課題となっています。

## 2. 小塩地区がめざす将来像

### (1) 地区の目標

- すべての世代がいきがいを持てる小塩
- 人が自然と共に生きる（生きる）小塩
- 自然と働く場が豊かな小塩

### (2) 分野（項目）と将来像

小塩地区将来像を達成するための分野（項目）毎の将来像

No.	分野（項目）		小塩地区まちづくりの将来像
			うきは市まちづくりの将来像（総合計画）
1	防犯及び防災に関すること		<b>防災意識を高め、安心安全な地域づくり</b>
			・防災意識が広まり住民の安心度が高まっています
2	生涯学習活動に関すること		<b>学びを通して心豊かなまちづくり</b>
			・生涯を通じた学習が盛んになっています
3	環境及び景観の保全に関する こと		<b>きれいな水とホタルの舞う地域づくり</b>
			・快適な暮らしができています
4	人権教育・啓発に関すること		<b>やさしさの集まるまちづくり</b>
			・全ての人の人権が大切にされています
5	福祉及び健康増進に関する こと		<b>高齢者と子供が共存できるまちづくり</b>
			・お互いに支え合う地域ができています
6	高齢者等の生きがいに関する こと		<b>生涯現役を目指す</b>
			・高齢者が地域でいきいきと暮らしています
7	青少年の健全育成に関する こと		<b>未来に希望を持つ子どもの育つまちづくり</b>
			・青少年が健全に成長しています
8	男女共同参画社会の推進に関 する こと		<b>男女が共に支え合うまちづくり</b>
			・男女が互いに認め合い尊重しています
9	地域文化の継承及び創出に関 する こと		<b>地域の伝統文化を活かしたまちづくり</b>
			・伝統と文化を守られ受け継がれています
10	コミュニティビジネス等地域 経営に関する こと		<b>地域特産物を活かすまちづくり</b>
			・地場産業がいきいきとしています
11	地域課題 解決、地域 振興及び 住民交流 に関する こと	地域振興、コミ ュニティづくり	<b>ふれあいを大切にするコミュニティ</b>
			・自治協議会の活動が活発になっています
		地域産業育成	<b>農地を有効活用するまちづくり</b>
		人口減少・定住 促進	<b>集落で明るい会話ができるまちづくり</b>
12	<b>その他特に必要があると認めるもの</b>		

### 3. 今後の課題

以上のように、小塩地区の将来像「すべての世代がいきがいを持てる小塩」を実現し、人と自然が共存し、大人から子どもまで集い・交流し生き活きと生活でき、また、都市住民など地区外の人々との交流が図れる安全で住みよい地区を実現していくための具体的な計画を策定することができました。

しかしながら、小塩地区は、245世帯、人口680人、高齢化率は、44%に達し、集落によっては、限界集落（高齢化率50%以上）をはるかに超えて7割に達しています。

一方、年少率は7%で多くの中山間地と同様に少子高齢化、核家族化によって過疎化や農林

業の空洞化に直面しています。

私たちは、このような現実をしっかりと見据え、また同時に地域に住む私たちひとり一人が主役となり、住民が協働しながら“自分たちの地域は、自分たちの手で築いていく”地域社会の実現を目指していかねばなりません。小塩地区自治協議会が平成26年4月に発足しました。先人が営々と築いてきたこれまでの活動を継承し、“ほたるの里・ふるさと小塩”をさらに維持発展していくため、今後とも自然溢れる我が郷土に矜持を持ち、校区民の皆様の総結集と英知を賜りながら、都市との連携、市行政、あらゆる関係機関と密接な連携を図りながら“住んで良かった、住んでみたい”誇れる「ふるさと小塩」を子々孫々まで残していかねばなりません。

#### 4. 地域計画策定委員名簿

No.	委員名	役職等	No.	委員名	役職等
1	佐藤敏夫	班長	11	樋口勲	班長
2	山崎孝敏	区長	12	尾崎正晴	区長
3	宮崎正彦	班長	13	井福美利	班長
4	佐藤弘敏	班長	14	宮崎義甲	公募委員
5	原子力	班長	15	佐藤隆夫	自治協議会役員
6	高浪浩二	区長	16	高浪眞次	自治協議会役員
7	徳本万蔵	班長	17	山崎政利	自治協議会役員
8	川原眞記	区長	18	宮崎健	自治協議会役員
9	宮崎春忠	班長	19	宮崎三千明	自治協議会役員
10	豊田円	班長・公募委員			

#### 5. 計画の見直しと推進体制

- (1) 計画の見直し・・・毎年度末の進捗状況の点検と5年ごとに計画の見直しを行う。
- (2) 推進体制・・・・・・区長・班長ほか自治協議会役員等で推進に努めるとともに、あらゆる関係機関や行政と緊密な連携を図るものとする。

## 6. 資料

### (1) 地域計画課題カード

平成 27 年度小塩地区自治協議会地域計画策定委員会

## 地域計画課題カード

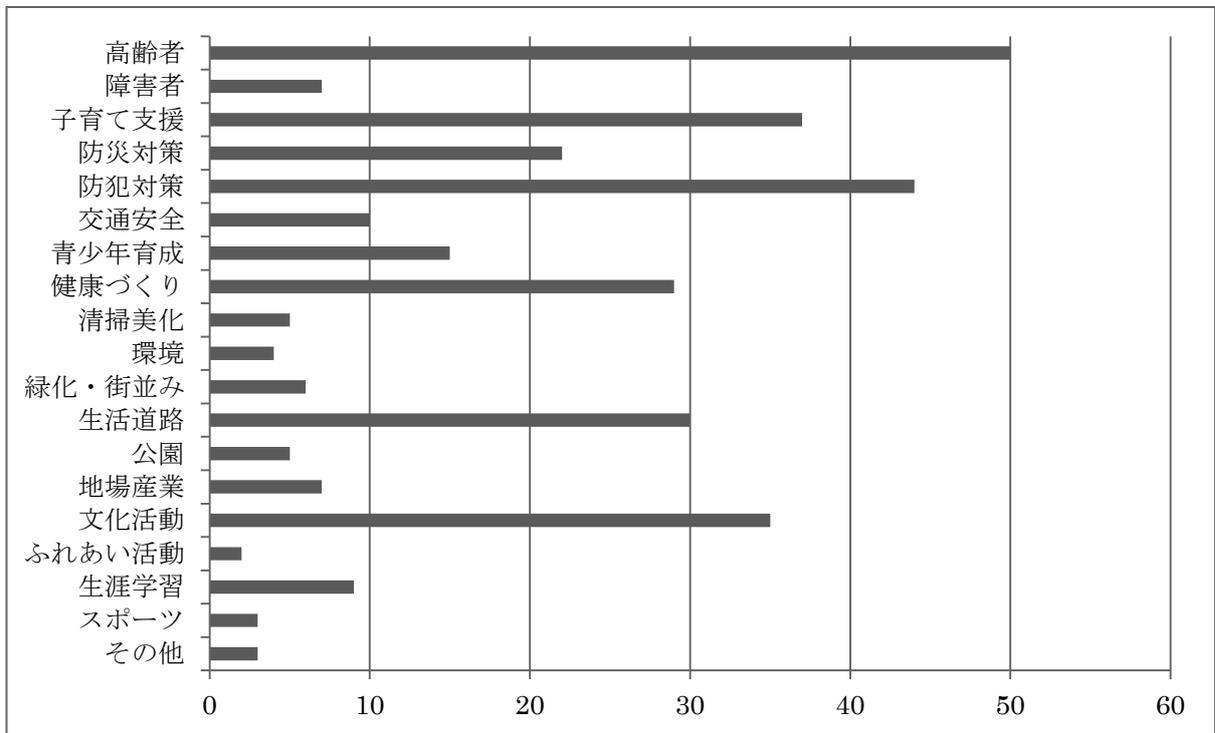
あなたが、課題だと思う項目にチェックをしてください。

内 容
<input type="checkbox"/> (1) 地域の <b>伝統</b> や <b>文化</b> を受け継いでいく取組を行うべきだ
<input type="checkbox"/> (2) 資源を活かした <b>地域産業</b> づくりを行うべきだ
<input type="checkbox"/> (3) <b>世代間</b> で <b>交流</b> できるような取組を行うべきだ
<input type="checkbox"/> (4) 自家用車以外の <b>交通手段</b> （公共交通機関）の整備をするべきだ
<input type="checkbox"/> (5) 豊かな自然環境を活かした <b>名所</b> づくりを行うべきだ
<input type="checkbox"/> (6) 観光などによる <b>交流人口</b> を増やすために PR を積極的に行うべきだ
<input type="checkbox"/> (7) <b>あいさつ</b> や日常会話などを通して繋がりの希薄化を防ぐべきだ
<input type="checkbox"/> (8) 子育てしやすい環境を整え、 <b>子育て</b> 世代が住みよい環境づくりをするべきだ
<input type="checkbox"/> (9) <b>移住者</b> や <b>転入者</b> を受け入れるための環境づくりをするべきだ
<input type="checkbox"/> (10) 災害発生時の <b>避難体制</b> を周知徹底させるための取組を行うべきだ
<input type="checkbox"/> (11) 一部のみに負担が偏らないようみんなで <b>地域活動</b> を行う工夫をすべきだ
<input type="checkbox"/> (12) <b>耕作放棄地</b> の整備や有効活用した取組を行うべきだ
<input type="checkbox"/> (13) <b>生涯</b> を通して <b>学び</b> 続けることができるような環境づくりをするべきだ
<input type="checkbox"/> (14) 自然環境を活かした <b>施設</b> などの <b>整備</b> を行うべきだ
<input type="checkbox"/> (15) <b>地区</b> 全体での <b>取組</b> をもっと充実させるべきだ
<input type="checkbox"/> (16) 動物から <b>農作物</b> を守るための取組を行うべきだ
<input type="checkbox"/> (17) 狭い道路や荒れた <b>道路</b> の <b>整備</b> を行うべきだ
<input type="checkbox"/> (18) 高齢者の <b>生きがい</b> （出番）づくりをするべきだ
<input type="checkbox"/> (19) 地域活動の担い手づくりのための <b>人材育成</b> を行うべきだ
<input type="checkbox"/> (20) 住民の <b>防災意識</b> を高めるような取組を行うべきだ
<input type="checkbox"/> (21) 地区内での <b>働く場</b> （仕事）づくりを行うべきだ
<input type="checkbox"/> (22) 地域で健康に暮らし続けるため <b>健康増進</b> に向けた取組を行うべきだ
<input type="checkbox"/> (23) 農業・農地の維持存続のため <b>後継者</b> の育成に向けた取組を行うべきだ
<input type="checkbox"/> (24) 人口増加に向け、独身者に対する <b>出会いの場</b> づくりを行うべきだ
<input type="checkbox"/> (25) ゴミ拾いや除草作業など美しい <b>自然環境</b> を守る取組をもっと行うべきだ
<input type="checkbox"/> (26) 一人暮らし高齢者に対する <b>見守り</b> などの支援を徹底するべきだ
<input type="checkbox"/> (27) <b>下水道</b> の整備を行い、住環境を整えるべきだ
<input type="checkbox"/> (28) 地域の魅力を発掘し、 <b>マップ</b> などにまとめて周知すべきだ
<input type="checkbox"/> (29) 地域の特産物開発などによる <b>財源確保</b> の工夫をするべきだ
<input type="checkbox"/> (30) 地域が一体となって取り組むことができる <b>イベント</b> を推進すべきだ
<input type="checkbox"/> (31) <b>若者同士</b> が交流できる機会をつくるべきだ
<input type="checkbox"/> (32) 人口減少・ <b>定住促進</b> 対策を考えるべきだ
<input type="checkbox"/> (33) <b>ホタル公園</b> を活用した地域おこしを行うべきだ
<input type="checkbox"/> (34) <b>空き家</b> の活用プランづくりを行うべきだ



⑧ 健康づくり支援	⑰ 生涯学習活動
⑨ 清掃・美化活動	⑱ スポーツ活動

⑳ その他 ○病気・小児・高齢者の健康に対する将来プラン



(考察) 地域のまちづくりの重点施策

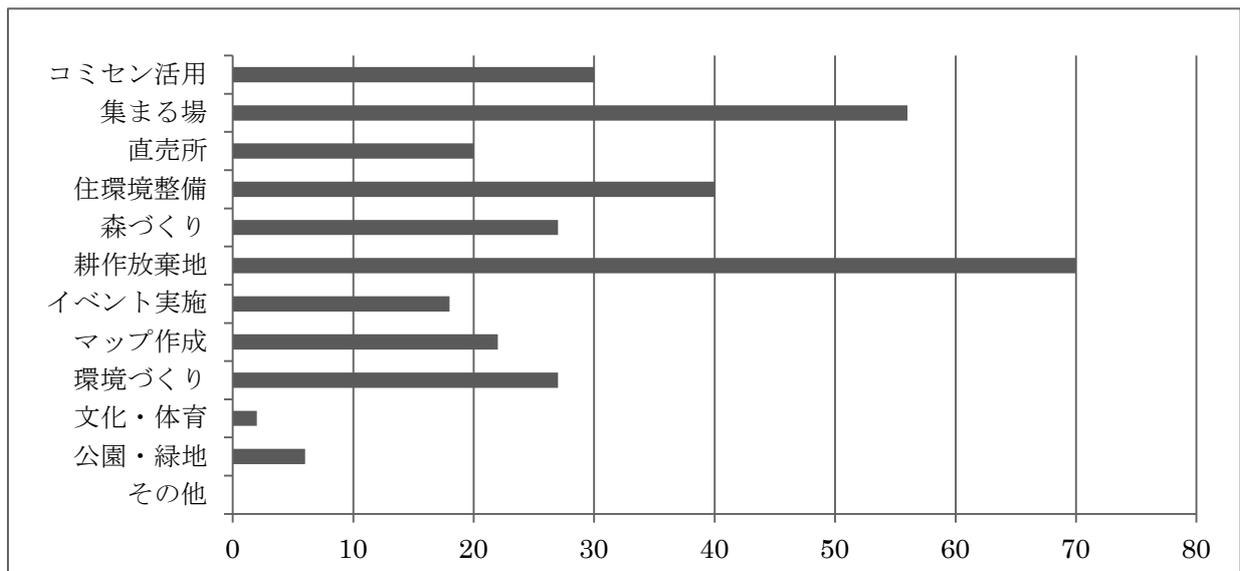
地域のまちづくりの重点施策として、突出しているのは、①高齢者の見守りと、⑤防犯対策、③子育て支援、⑮文化活動の支援となっています。

このことから、増加する高齢者への配慮と次代を担う子ども一人ひとりの育ちを社会全体で応援すること、また、安心して心ゆたかに生活できる地域として防災・防犯対策・文化活動の支援も求めていると思われます。

問3 あなたがお住まいの地域の魅力をより高める為にはどんなことに優先的に取り組むべきと考えますか？（優先順位が高いものから順に3つ番号に○をつけてください）

- ① コミュニティセンター（自治協議会施設）活用プランづくり
- ② みんなが集り・交流できる場所づくり
- ③ 野菜などの直売所づくり
- ④ 道路・下水道などの住環境基盤の整備
- ⑤ 間伐など山の手入れ、森林づくり
- ⑥ 耕作放棄地の整備、美しい里山づくり
- ⑦ 古道など散策道路整備&イベント実施
- ⑧ 小さな魅力スポット発掘&マップ作成
- ⑨ 交通の便がよい環境づくり
- ⑩ 文化・体育的イベント実施
- ⑪ くつろげる公園や・緑地の整備

⑫ その他



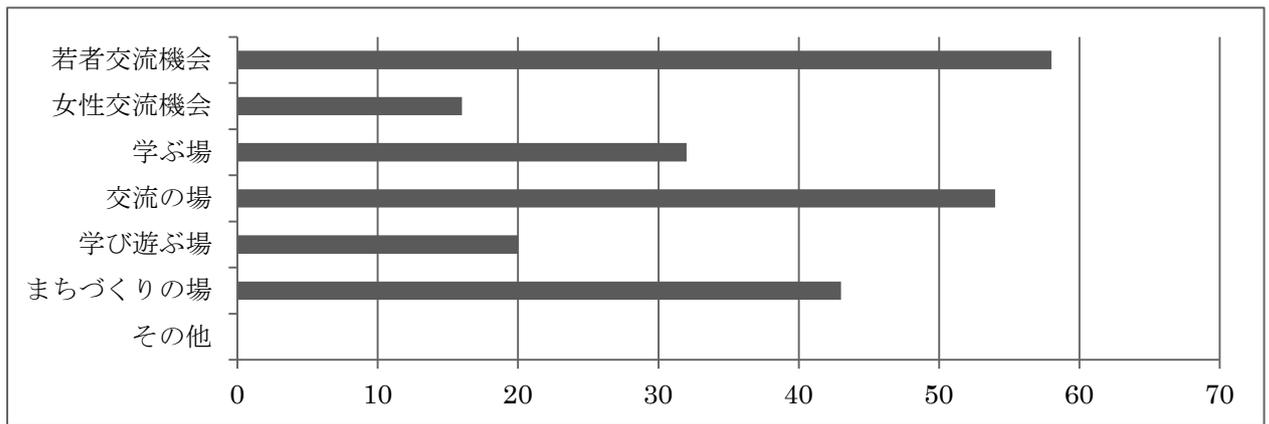
(考察) 地域の魅力をより高める為に優先的に取り組むべきと考えることは何か

地域の魅力をより高める為に優先的に取り組むべきと考えることとして、突出しているのは、⑥耕作放棄地の整備、美しい里山づくり、②みんなが集り・交流できる場所づくり、④道路・下水道などの住環境基盤の整備、そして①コミュニティセンター（自治協議会施設）活用プランづくりです。

このことから、小塩地区住民の地域の魅力を高める取組みとしては、耕作放棄地を整備し美しい里山づくりと、住環境基盤の整備、更にみんなが集り・交流できる場所づくりとコミュニティセンターの活用が求められていることが分かります。

問4 あなたがお住まいの地域のつながり、一体感をより高めるために何をしたらよいと考えますか？（優先順位の高いものから順に2つ番号に○をつけてください）

- ① 若者同士が知り合ったり、交流できる機会をつくる
- ② 女性（お嫁さん含む）同士が知り合ったり、交流できる機会をつくる
- ③ おじいちゃん、おばあちゃんの知恵・技術を学ぶ場をつくる
- ④ Uターンの人や、移住者を温かく迎え交流できる場をつくる
- ⑤ こどもが学び・遊ぶ場をつくる
- ⑥ まちづくりについて世代を超えて自由に語れる場をつくる
- ⑦ その他



(考察) 地域のつながり、一体感をより高めるために何をしたらよいと考えるか

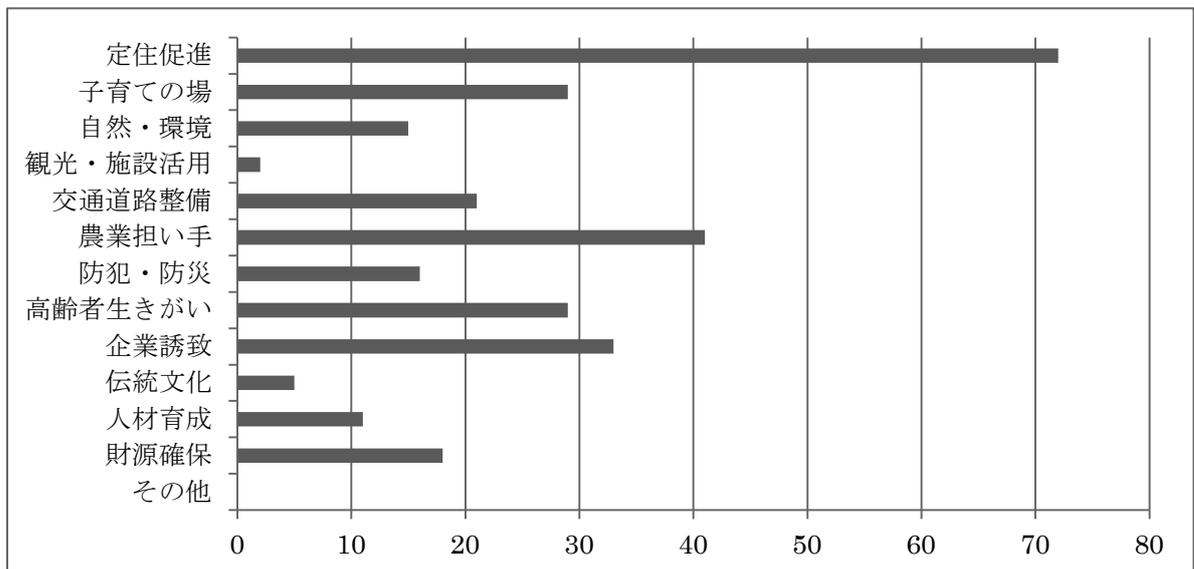
地域のつながり、一体感をより高めるために何をしたらよいかで、突出しているのは、①若者同士が知り合ったり、交流できる機会をつくると、④Uターンの人や、移住者を温かく迎え交流できる場をつくるで、若者やUターン者の交流・出会いの場が求められています。

次いで、⑥まちづくりについて世代を超えて自由に語れる場をつくると、③おじいちゃん、おばあちゃんの知恵・技術を学ぶ場をつくるが求められています。

このことから、小塩地区全体として、コミュニティセンターを中心とした、さまざまな場（交流・学ぶ・遊ぶ・語る）場づくりが求められている事が分かります。

問5 あなたのお住まいの地域の今後10年間のまちづくりにおいて、今真っ先に手を打つべきと考える施策は何ですか？（優先順位の高いものから順に3つ番号を記載ください）

- |                |                 |
|----------------|-----------------|
| ①人口減少・定住促進対策   | ⑦防犯・防災          |
| ②子育てのしやすいまちづくり | ⑧高齢者の生きがいづくり    |
| ③自然・環境整備       | ⑨雇用の創出・企業誘致     |
| ④観光・施設活用       | ⑩伝統文化の伝承・教育     |
| ⑤交通・道路整備       | ⑪まちづくりをする人材育成   |
| ⑥農林業の担い手づくり    | ⑫地域が自立するための財源確保 |
| ⑬ その他（         | ）               |



(考察) 今後10年間のまちづくりにおいて、今真っ先に手を打つべきと考える施策は何か

今後10年間のまちづくりにおいて、今真っ先に手を打つべきと考える施策として、突出しているのは、①人口減少・定住促進対策、⑥農林業の担い手づくり、⑨雇用の創出・企業誘致が求められています。

次いで、⑧高齢者の生きがいづくりと②子育てのしやすいまちづくりが求められています。

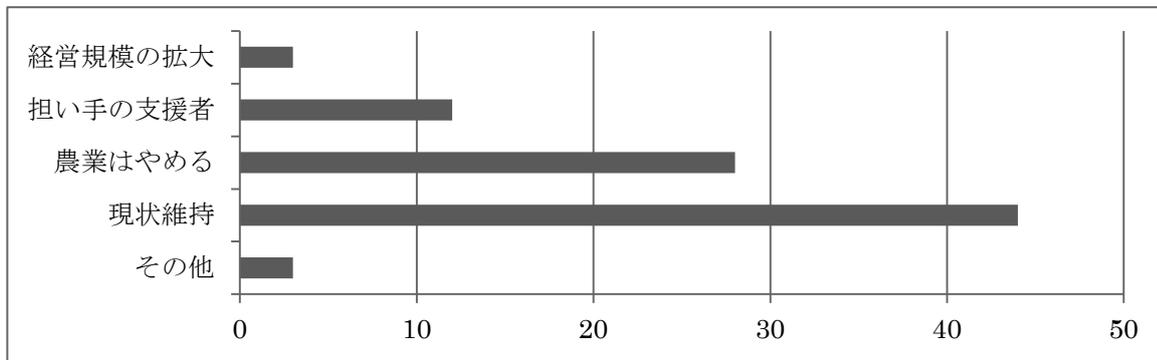
このことから、まちづくりの基盤としての、人口減少・定住促進対策と農林業の担い手づくりが今後のまちづくりの中心と考えられます。

同時に、子育てのしやすいまちづくりや雇用の創出・企業誘致、高齢者の生きがいづくりの推進も求められています。

問6 農業をされている方、農地をお持ちの方のみお答えください。

今後、あなたは、小塩地区の農業にどのように関わっていきたいですか？

- ① 経営規模を拡大しつつ、地域農業の担い手になりたい。
- ② 担い手の支援者として、間接的に地域農業を支えたい (オペレーター等)
- ③ 後継者がいないので、自分の代で農業はやめる。 ⇒問7へ
- ④ 今後5年程度は、現状の農業を継続したい。
- ⑤ その他 ○①②の考え方では、山間地・里山での農業政策に全く別 (反対の考え方) だと思います。(地方の政策)



(考察) 農業をされている方、農地をお持ちの方の思い

営農に対する考え方として、最も多いのは、今後5年程度は、現状の農業を継続したいで、次に多いのは、後継者がいないので、「自分の代で農業はやめる」です。

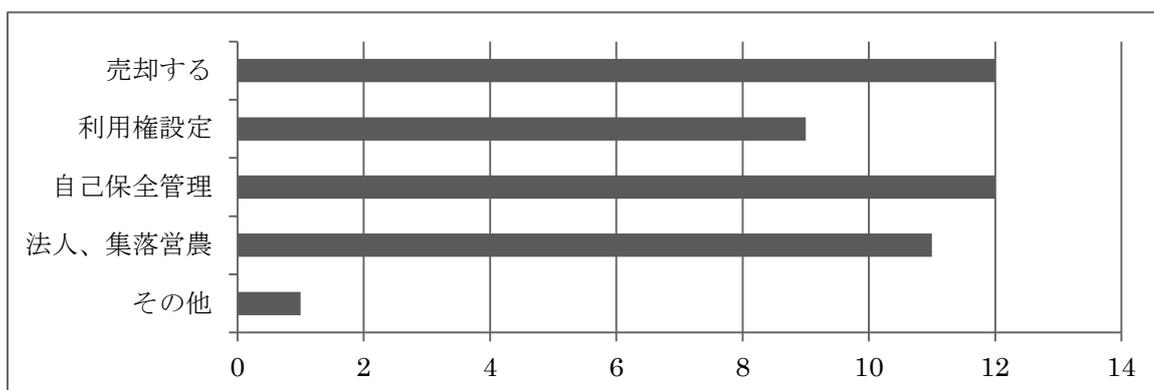
このことから、小塩地区における営農者の大半は、当分の間は現状を維持していくが将来的には農業をやめるとしており、今後の農業の担い手・継承を如何に推進していくかが課題となります。

問7 問6で③と答えた方にお聞きします。

規模縮小・離農後の農地はどうする予定ですか？

- ① 売却する。
- ② 利用権設定 (誰かに耕作してもらう)
- ③ 自己保全管理 (不作付け)

- ④ 法人、集落営農組織などに農作業を委託する。
- ⑤ その他 ○山間地・小規模地は、その土地に合う利用方法を地方の政策として考えなくては、誰も働く人たちがいない方向なので無理だと思います。



(考察) 農業をやめると考えてある方の考え

農業をやめると答えられた方の答えは、①売却すると③自己保全管理（不作付け）、④法人、集落営農組織などに農作業を委託する。が多いものの、各設問にばらつきがあります。このことから、小塩地区としての今後の農地のあり方について関係者との論議と対応策の検討をしていく必要性が考えられます。

その他ご意見があれば、なんでもご自由にお聞かせください。

- 森林間伐材による発電を考えると如何か。自然材発電による街づくりを全面に出してアピールしては。
- 道路やホテル公園が整備されたにも関わらずあまり活用されていないような気がします。PR不足なのでは。  
小塩保育所の有効活用が出来ないでしょうか。例えば、夏の期間中、幼児や低学年を対象とした林間学校とか市の所有物でしょうから、難しいでしょうが。
- 農業で自立と生活できる収入。
- 小塩ならではの地域資源（歴史的・文化的・産業的）の発掘⇒保全・育成⇒交流。人口減少、高齢者、空き家の増加等により貴重な地域資源が多数消失している。新たな地域資源の発掘は、ここ5年がタイムリミットと思われる。
- 交通の便（公共のものがよい）
- 問1～問5全て似たような設問であり、不明瞭です。せつかくこのような調査を行なうのであれば、最低でも年代別、男女別の回答を収集すべきとおもいます。設問の内容も具体性のない曖昧なものとなっています。
- 大学の小塩キャンパス誘致等の方策を検討したらどうかな？
- テレビで見ましたが、うきは市には広報者で宣伝上手な人が活動している様子ですが、あのようなうきは市にしかできない方法、物、人を活用するのが良いと思います。上水・下水の整備がされていないところに企業どころか人は住めない。
- 現在の住民で自治できる範囲で、ゆっくり仲良く暮らすことが何よりではないでしょう

か。子どもたちを他の地域に出し、他の地方の方々に当地のことを託すのは申し訳ないのでは？

○林道・作業道の管理（整備・補修など） 時期的な草刈り等 ※地主でも管理をしない。

ご協力ありがとうございました！



### (3) 地域計画まとめ

#### ① 分野別地域計画

分野 No.	分野(項目)	課題	現在取り組んでいる行政区活動	現在取り組んでいる校区内活動	新しく必要な活動	今後取り組む活動
1	防犯及び防災に関すること	<p>○自家用車以外の交通手段（公共交通機関）の整備</p> <p>○災害発生時の避難体制を周知徹底させるための取組</p> <p>○住民の防災意識を高めるような取組</p>		<p>○防災講習会</p> <p>○シルバー保安官</p>	<p>○避難マップづくり</p> <p>○防犯カメラの設置</p> <p>○防犯灯の増設</p> <p>○避難所の充実（機能化）</p>	<p>●防災意識の助長</p> <p>●自主防災組織の実践・機能化</p> <p>●避難困難者への支援体制づくり</p> <p>●消防団への一人暮らし高齢者世帯の開示</p>

区分	自治協議会活動案	どこで	なにを	どうする	だれが			いつ (順位)
					自治協	団 体	行 政	
新規・継続	自主防災組織の実践・機能化 避難困難者への支援体制づくり	自治協議会	消防団と連携して 区長・班長に説明 して	組織化と支援体制づくり	◎	○ (消防団、区 長・班長)	△ (消防 防災係 に情報 提供)	1
新規・継続	消防団への一人暮らし高齢者世帯の開示	自治協議会	行政区毎の高齢者の実態を	具体的に把握して、消防団へ情報提供	○	△	◎ (情報 提供)	2
新規・継続	防災意識の助長 防災講習会	自治協議会	ビデオ上映、防災 講話 応急救護訓練	消防防災係と連携	◎	△	○ (指 導・支 援)	3

分野 No.	分野(項目)	課題	現在取り組んでいる行政区活動	現在取り組んでいる校区内活動	新しく必要な活動	今後取り組む活動
2	生涯学習活動	<p>○あいさつや日常会話などを通して繋がり希薄化を防ぐ</p> <p>○高齢者の生きがい(出番)づくり、学習の場</p> <p>○地域の活性化を図るため必要な人材育成</p>	○小塩の里のホタル祭り	<p>○鯉のぼりの設置</p> <p>○小塩の里のホタル祭り</p> <p>○小塩親善ゴルフ大会</p> <p>○小塩地区親善グラウンドゴルフ大会</p> <p>○冬ホテル(イルミネーションの設置)</p> <p>○男の料理教室</p> <p>○カラオケ教室</p>	<p>○高齢者</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・具体的な活動の工夫 (引きこもらない為の活動)</li> <li>・活動の場づくり(各種教室開催)</li> <li>・知恵や知識の活用場づくり</li> <li>・コミセン等でのサークル活動</li> </ul> <p>○人材育成</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・リーダー育成</li> <li>・若者によるワークショップ事業づくり</li> <li>・若者へのヒアリング</li> </ul>	<p>○鯉のぼりの設置</p> <p>○ホタル祭り</p> <p>○小塩ん村の秋まつり</p> <p>○小塩親善ゴルフ大会</p> <p>○小塩地区親善グラウンドゴルフ大会</p> <p>○姫治地区親善グラウンドゴルフ大会</p> <p>○冬ホテル(イルミネーションの設置)</p> <p>○そば打ち体験教室</p> <p>○カラオケ教室</p> <p>○男の料理教室</p> <p>●活動の場づくり(各教室開催)</p> <p>●コミュニティセンター(保育所)でのサークル活動</p> <p>●若者によるワークショップ事業づくり</p>

区分	自治協議会活動案	どこで	なにを	どうする	だれが			いつ (順位)
					自治協	団 体	行 政	
新規・継続	活動の場づくり(各種教室)	自治協議会	カラオケ教室など	開催する	◎	○	△	1
新規・継続	コミュニティセンター(保育所)でのサークル活動	コミュニティセンター・旧保育所跡地	そば打ち体験教室など	開催する	◎	○	△	2
新規・継続	若者によるワークショップ事業づくり	旧保育所跡地	若者によるワークショップ等を開催	新たな事業を考える	◎	○	△	3

分野 No.	分野(項目)	課題	現在取り組んでいる行政区活動	現在取り組んでいる校区内活動	新しく必要な活動	今後取り組む活動
3	環境及び景観保全に関すること	<p>○自家用車以外の交通手段の整備</p> <p>○耕作放棄地の整備や有効活用した取組</p> <p>○自然環境を活かした施設などの整備</p> <p>○ゴミ拾いや除草作業など美しい自然環境を守る取組</p>		<p>○ホテル公園、眞美野運動場の整備</p> <p>○ふるさと農道の整備</p> <p>○農政等懇談会</p>	<p>○担い手づくり</p> <p>○小塩川のきれいな水づくり浄化を進める。</p> <p>○合併浄化槽の整備とそのため の補助率のアップ</p>	<p>○ホテル公園、眞美野運動場の整備</p> <p>○ふるさと農道の整備</p> <p>●<b>営農組合による耕作放棄地の耕作（オペレーター対策）</b></p> <p>○コミュニティバスの運行</p> <p>○小塩ブランド取り入れ</p> <p>○県道沿いの木の整備</p> <p>○農産物の集出荷体制づくり</p> <p>●<b>他地域からどんどん訪れ てもらおう（空き家対策）</b></p> <p>●<b>担い手づくり</b></p> <p>●<b>花いっぱい運動</b></p>

区分	自治協議会活動案	どこで	なにを	どうする	だれが			いつ (順位)
					自治協	団 体	行 政	
新規・継続	営農組合による耕作放棄地の耕作担い手づくり	耕作放棄地	米・野菜	耕作する	○	◎	△	1
新規・継続	他地域からどんどん訪れてもらう	耕作放棄地	米（田植え・稲刈り）・しいたけ菌打ち体験	体験・交流	◎	△	○	2
新規・継続	花いっぱい運動を行なう	耕作放棄地	コスモス・ひまわり	植栽	◎	△	○	3

分野 No.	分野(項目)	課題	現在取り組んでいる行政区活動	現在取り組んでいる校区内活動	新しく必要な活動	今後取り組む活動
4	人権教育・啓発	○人権教育・啓発の推進を行なう		○人権講演会	○人権学習会（区長・班長・各部会部員等）	<b>●人権講演会</b> ○人権の花栽培 <b>●人権学習会</b>

区分	自治協議会活動案	どこで	なにを	どうする	だれが			いつ (順位)
					自治協	団 体	行 政	
新規・ <span style="border: 1px solid black;">継続</span>	人権講演会	自治協議会	自治協議会役員等を対象に	講師を招いて講演会を実施する	◎	△	○	1
新規・ <span style="border: 1px solid black;">継続</span>	人権学習会	自治協議会	区長・班長・各分会部員等を対象にした学習会	開催する	◎	△	○	2

分野 No.	分野(項目)	課題	現在取り組んでいる行政区活動	現在取り組んでいる校区内活動	新しく必要な活動	今後取り組む活動
5	福祉及び健康増進に関すること	<p>○地域で健康に暮らし続けるため健康増進に向けた取組</p> <p>○一人暮らし高齢者に対する見守りなどの支援の徹底</p>	<p>○班長が書類配布、先祖祭りで弁当配布</p> <p>○よりあい組織がある</p> <p>○雨の多い時期の見回り</p> <p>○ひとり暮らしの人へ声掛（安否確認）</p> <p>○ゴルちゃん会がある</p>	<p>○健康増進</p> <p>○保育園児送迎廃止の延長</p> <p>○小学校運動会への参加</p> <p>○歳末助け合い献血</p> <p>○年頭献血</p>	<p>○小中学生在宅家庭への優遇措置</p> <p>○小学校統合の場合のスクールバス配置</p> <p>○移動診療所を開設する</p>	<p>○優遇措置</p> <p>●旧保育所の活用</p> <p>●学童と老人クラブの交流</p> <p>●グラウンドゴルフ活用</p> <p>●ラジオ体操</p> <p>○農産物の集出荷体制づくり</p>

区分	自治協議会活動案	どこで	なにを	どうする	だれが			いつ (順位)
					自治協	団 体	行 政	
新規・継続	学童と老人クラブの交流（旧保育所の活用）	旧保育所	ゲーム、食事、レクリエーション	高齢者の知識・経験を子どもに伝える、一人暮らしを集めた食事会	◎	○ (老人クラブ、小学校)	△	1
新規・継続	ラジオ体操（グラウンドゴルフ活用）	眞美野運動場、小学校	健康増進、交流		◎	△ (食育を考える会)	○	2
新規・継続								

分野 No.	分野(項目)	課題	現在取り組んでいる行政区活動	現在取り組んでいる校区内活動	新しく必要な活動	今後取り組む活動
6	高齢者の生きがいに関すること	○高齢者の生きがい(出番)づくり	○グランドゴルフの推進  ○お墓掃除の全戸による実施 ○花・野菜づくりの手伝い ○敬老会の実施  ○先祖祭り時の子供への参加・菓子の提供	○ホテル公園の花植栽・水管理 ○小学校児童の通学見守り ○福祉大会 ○小学校との餅つき大会 ○じいちゃん、ばあちゃんの知恵や技術を学ぶ	○昔遊びの復活・指導(コマ廻し、ビー玉、縄の製造等)  ○旧保育園跡地の活用(健康麻雀、花札、パチンコ台等「酒・たばこナシ」)	●集う場所づくり ・グランドゴルフ等を通じて  ●ふれあいの場をつくる ・よりあい会  ○農産物の出荷(道の駅うきは)  ○そば打ち体験

区分	自治協議会活動案	どこで	なにを	どうする	だれが			いつ (順位)
					自治協	団体	行政	
新規・ <b>継続</b>	集う場所づくり(グランドゴルフ等を通じて)	小学校	福祉大会・グランドゴルフ大会等を通して	高齢者が集う場所づくりをする	◎	○ (老人クラブ)	△	1
<b>新規</b> ・継続	ふれあいの場をつくる(よりあい会)	旧保育所	交流の場を設け	高齢者の知恵や技術を学ぶ場にする	◎	△	○	2
新規・継続								

分野 No.	分野(項目)	課題	現在取り組んでいる行政区活動	現在取り組んでいる校区内活動	新しく必要な活動	今後取り組む活動
7	青少年の健全育成	○子育てしやすい環境を整え、子育て世代が住みよい環境づくり		○田植え（農業体験） ○稲刈り（農業体験） ○子育てと教育を進める会 ○小学校運動会 ○小学校との交流会 ○餅つき大会 ○小塩ん村の秋祭り ○鬼火焚き ○硬筆教室	○子育て相談	○田植え（農業体験） ○稲刈り（農業体験） ●子育てと教育を進める会 ○小学校運動会 ○小学校との交流会 ○餅つき大会 ○小塩ん村の秋祭り ●鬼火焚き ○硬筆教室 ●子育て相談

区分	自治協議会活動案	どこで	なにを	どうする	だれが			いつ (順位)
					自治協	団 体	行 政	
新規・ <b>継続</b>	子育てと教育を進める会	自治協議会	餅つき大会	PTA と連携しながら開催	◎	○	△	1
新規・ <b>継続</b>	鬼火焚き	小塩地区内	鬼火焚き	地域の伝統行事を伝える	◎	○	△	2
<b>新規</b> ・継続	子育て相談	自治協議会	子育て相談	子どもを育てやすい環境づくりを行う	○	△	◎	3

分野 No.	分野(項目)	課題	現在取り組んでいる行政区活動	現在取り組んでいる校区内活動	新しく必要な活動	今後取り組む活動
8	男女共同参画社会の推進	○男女共同参画社会の推進		○女性部会（ホタル公園の花植栽活動等）  ○男の料理教室	○男女共同参画学習会の開催	○女性部会（ホタル公園の花植栽活動等）  ●男の料理教室（そば打ち体験等）  ●男女共同参画学習会

区分	自治協議会活動案	どこで	なにを	どうする	だれが			いつ (順位)
					自治協	団体	行政	
新規・ <span style="border: 1px solid black;">継続</span>	男の料理教室（そば打ち体験等）	自治協議会 (旧保育所跡地)	そば打ち体験等 を行い	男女共同参画について啓発する	○	◎	△	1
<span style="border: 1px solid black;">新規</span> ・継続	男女共同参画学習会	自治協議会	講師を招いて学習会	開催する	◎	△	○	2

分野 No.	分野(項目)	課題	現在取り組んでいる行政区活動	現在取り組んでいる校区内活動	新しく必要な活動	今後取り組む活動
9	地域文化継承及び創出	○地域の伝統や文化を受け継いでいく取組を行う  ○地域が守ってきた豊富な歴史的資源の活用		○鬼火焚き  ○ホタルの里復活活動 (ホタルマップ作成)		●鬼火たき  ●ホタルの里復活活動 (ホタルマップ作成)

区分	自治協議会活動案	どこで	なにを	どうする	だれが			いつ (順位)
					自治協	団体	行政	
新規・ <span style="border: 1px solid black;">継続</span>	鬼火焚き	小塩地区内	鬼火焚きを通して	地域の文化を学び、次世代へと継承する	◎	△	○	1
新規・ <span style="border: 1px solid black;">継続</span>	ホタルマップの作成	自治協議会	ホタルマップ	作成・配布する	◎	△	○	2

分野 No.	分野(項 目)	課 題	現在取り組ん でいる行政区 活動	現在取り組ん でいる校区内 活動	新しく必要な活動	今後取り組む活動
10	コ ミ ュ ニ ティ ビ ジ ネ ス 等	<p>○自家用車以外の交通手段（公共交通機関）の整備</p> <p>○地域が一体となって取り組むことができるイベントの推進</p> <p>○ホテル公園を活用した地域おこしを行う</p>	<p>○ホテルまつり</p> <p>○農道草刈</p> <p>○道路草切・整備</p> <p>○祭りを通してキャンプ場 PR</p> <p>○個人の加工所利用</p>	<p>○秋まつり</p> <p>○営農組合箱苗づくり</p> <p>○ホテル公園のキャンプ場</p> <p>○ホテル公園の草切と花壇設置（遊歩道にプランターを設置し、花を植栽）</p>	<p>○ホテル公園キャンプ場</p> <p>○ホテル祭りの市からマスコミへのPR</p> <p>○保育所の復地</p> <p>○地産地消の直売所開設</p> <p>○盆踊り大会の復活</p> <p>○コミュニティバスの自治協議会自主運営</p> <p>○ホテル祭りでの野外コンサート</p> <p>○保育所跡地の憩いの場として活用</p> <p>○小塩ふるさと体験</p>	<p>○ホテルまつり</p> <p>○ふるさと農道草刈</p> <p>○秋まつり</p> <p>○営農組合箱苗づくり</p> <p>○祭りを通してキャンプ場 PR</p> <p>○ホテル公園の草切と花壇設置</p> <p>○ホテル祭りの市からマスコミへのPR</p> <p>●コミュニティバスの自治協議会自主運営</p> <p>●保育所の有効活用</p> <p>○盆踊り大会の復活</p> <p>○農産物集配達システム</p> <p>●小塩ふるさと体験</p>

区分	自治協議会活動案	どこで	なにを	どうする	だれが			いつ (順位)
					自治協	団体	行政	
新規・継続	コミュニティバスの自治協議会自主運営	小塩全域	子どもの送迎、買い物・通院支援	子供の送迎・高齢者の買い物・通院支援	◎	△	○	2
新規・継続	保育所の有効活用	旧保育所（ほたる公園）	宿泊・体験	トイレの改修、シャワーの設置	◎	△	○	3
新規・継続	小塩ふるさと体験	小塩全域	農林業体験や特産物の産地直送	体験活動・産地直送	◎	△	○	1

分野 No.	分野(項 目)	課 題	現在取り組ん でいる行政区 活動	現在取り組ん でいる校区内 活動	新しく必要な活動	今後取り組む活動
11	① 地域振 興、コミ ュニティ づくり	<p>○自家用車以外の交通手段（公共交通機関）の整備</p> <p>○一部の人に負担が偏らないようみんなで地域活動を行う工夫</p> <p>○地区全体での取組をもっと充実</p>	○河川の清掃	<p>○ホタル祭り</p> <p>○小塩ん村の秋まつり</p> <p>○冬ホタル</p> <p>○鬼火焚き</p> <p>○転入者との懇談会</p> <p>○ホタル公園の整備と管理</p> <p>○眞美野運動場の整備・管理</p> <p>○ふるさと農道の整備</p> <p>○市長との対話集会</p> <p>○のりあいタクシー</p>	<p>○自治協議会でのバス運行</p> <p>○月 1 回でも高齢者の買い物ツアーのお手伝い</p> <p>○交流の場づくり</p> <p>○合併浄化槽の負担軽減</p>	<p>○転入者との懇談会</p> <p>○小塩ん村の秋まつり</p> <p>○ホタル祭り</p> <p>○冬ホタル</p> <p>●コミュニティビジネス</p> <p>・ホタルを活用</p> <p>○月 1 回高齢者の買い物支援</p> <p>●バス運行</p> <p>●眞美野運動場の整備・管理、活用</p> <p>○地域リーダーの発掘と育成</p>

区分	自治協議会活動案	どこで	なにを	どうする	だれが			いつ (順位)
					自治協	団 体	行 政	
新規・継続	バス運行	① 小塩校区内 ② 小塩～スーパー・病院	・高齢者・弱者、 保育園児、 その他	一日4往復する 雇用して	◎	△	○	2
新規・継続	眞美野運動場の整備・管理、活用	眞美野運動場	コンサート会場として貸す ・盆踊り	遠足としてPRする	◎	○	△	3
新規・継続	ホテルを活用したビジネス	ホテル公園	冬ホテル、屋台を開く 柿・野菜・果物を売る	ホテル米の販売、 野菜、果物	◎	○	△	1

分野 No.	分野(項目)	課題	現在取り組んでいる行政区活動	現在取り組んでいる校区内活動	新しく必要な活動	今後取り組む活動
11	②地域産業育成	<p>○資源を活かした地域産業づくり</p> <p>○耕作放棄地の整備や有効活用した取組</p> <p>○地区内での働く場(仕事)づくり</p> <p>○地域の魅力を発揮し、マップなどにまとめて周知</p> <p>○地域の特産物開発などによる財源確保の工夫</p>	<p>○ほたる営農組合の活用</p> <p>○白土夏祭り(よど)</p> <p>○白土お宮秋祭り(しめ縄づくり)</p> <p>○御大師様まつり(中通り)</p>	<p>○きくらげ・アスパラ栽培</p> <p>○営農組合での稲作作付</p> <p>○森林組合の研修会</p> <p>○小椎尾神社の大祭</p> <p>○真美野神社での戦没者慰霊祭</p> <p>○岩屋堂のお観音様の祭典</p>	<p>○営農組合の充実</p> <p>○空き家の活用</p> <p>○新規就農者の研修</p> <p>○営農組合の法人化</p> <p>○ホタルの里マップづくり</p> <p>○野菜(集団で栽培している品)の拡大化</p> <p>○農家民宿の開設</p> <p>○営農組合での就業</p> <p>○加工所の充実</p> <p>○農地の貸借</p> <p>○小塩米のブランド化(例:ホタル米)</p> <p>○生しいたけの栽培拡大(団地化)</p> <p>○産地特産物を食する所(食堂等)の開設</p>	<p>●ほたる営農組合の活用</p> <p>○営農組合での稲作作付拡充</p> <p>●小塩米のブランド化(例:ホタル米)</p> <p>○農産物による都市との交流</p> <p>○営農組合の法人化・拡充化</p> <p>●小塩ふるさと体験(農作業体験による都市との交流)</p> <p>○農産物集出荷システム(道の駅うきは)</p>

区分	自治協議会活動案	どこで	なにを	どうする	だれが			いつ (順位)
					自治協	団体	行政	
新規・継続	営農組合の活用	既存のホタル営農組合	オペレーター	オペレーターの増、充実	○	◎	△	1
新規・継続	小塩米・ホタル米で売る	小塩ホタル米	小塩の産(特産)物	産直、独自の販路開発	○	◎	△	2
新規・継続	小塩ふるさと体験	自治協議会	ふるさと体験	農林業体験	◎	○	○	3

分野 No.	分野 (項目)	課題	現在取り組んでいる行政区活動	現在取り組んでいる校区内活動	新しく必要な活動	今後取り組む活動
11	③人口減少・定住促進	<p>○観光などによる交流人口を増やすために PR を積極的に行う</p> <p>○子育てしやすい環境を整え、子育て世代が住みよい環境づくりをする</p> <p>○移住者や転入者を受け入れるための環境づくりをする</p> <p>○農業・農地の維持存続のため後継者の育成に向けた取組を行う</p> <p>○人口増加に向け、独身者に対する出会いの場づくりを行う</p> <p>○人口減少・定住促進対策を考える</p> <p>○空き家の活用プランづくりを行う</p>	<p>○新規就農者への助言</p> <p>○空き家の紹介</p> <p>○眞美野を考える会（荒廃地対策）</p> <p>○小塩川を守る会</p> <p>○祭りでの都市との交流</p>	<p>○ホテル公園のキャンプ場化</p> <p>○転入者・空き家の斡旋</p> <p>○新規就農者への指導助言等</p>	<p>○空き家等を見守る</p> <p>○市長との対話集会</p> <p>○農地の整備（水路・農道）</p> <p>○インターネットの活用（ホテル公園の PR、特産物の紹介）</p> <p>○県道・ふるさと農道の景観を良くする</p> <p>○市民農園の設置（農地確保のため）</p> <p>○農業者と移動希望者の交流を図る</p> <p>○地主・自治体・不動産業者との連携協議</p>	<p>○河川を含む環境保全</p> <p>○用水路、神社等の清掃</p> <p>○農地・河川・道の景観保全</p> <p>●インターネットの活用（ホテル公園の PR、特産物の紹介）</p> <p>○小塩ふるさと体験</p> <p>●空き家の紹介</p> <p>●祭りでの都市との交流</p> <p>●新規就農者への指導助言等</p>

区分	自治協議会活動案	どこで	なにを	どうする	だれが			いつ (順位)
					自治協	団体	行政	
新規・継続	インターネットの活用(フェイスブック等でPRする)	自治協議会	ホームページ	作成・管理	◎		○	2
新規・継続	空き家の紹介、祭りでの都市との交流会		空き家対策	地主・自治体・不動産業者との連携協議	○	○	◎	1
新規・継続	新規就農者への指導助言等	小塩地区内	農作業の助言・指導	助言・指導等	○	◎	○	3

分野 No.	分野(項目)	課題となっている校区 活動	新しく必要な活動内容	今後取り組む活動
12	その他特に必要があると各自治協議会が認めること	○空き家対策	具体的な空き家対策	都市との交流促進と不動産業者との連携強化
		○耕作放棄地の把握	既存の耕作放棄地と予測される放棄地の実態把握	農政等懇談会の定例化と機能化
		○耕作放棄地の扱い	守るべき農地と森林に返す農地の線引き	営農組合の充実
		○高齢者対策	1人暮らし高齢者・高齢者世帯等の安否確認	高齢者見守り活動
		○若年層の取り込み	青年層との意見交換	青年層との対話集会・交流会
		○消防団員の不足	自衛消防組織の組織化と実働化	消防団OBの組織化

## ② 分野別計画まとめ

No.	分野(項目)	現在取り組んでいる 校区内活動	継 続	検 討	新しく必要な活動	今後取り組む活動	28年 度	中 期	長 期	担当部 署
1	防犯及び防災	○防災講習会	○		○避難マップづくり	●防災意識の助長（防災講習会）	○			総務委員会
		○シルバー保安官	○		○防犯カメラの設置	●自主防災組織の実践・機能化	○			総務委員会
					○防犯灯の増設	●避難困難者への支援体制づくり		○		総務委員会
					○避難所の充実（機能化）	●消防団への一人暮らし高齢者世帯の開示	○			総務委員会
2	生涯学習活動	○鯉のぼりの設置	○		○高齢者	○鯉のぼりの設置	○			総務委員会
		○小塩の里のホタル祭り	○		・具体的な活動の工夫	○ホタル祭り	○			総務委員会
		○小塩親善ゴルフ大会	○		（引きこもらない為	○小塩ん村の秋まつり	○			産業・体育 部
		○小塩地区親善グラウンドゴルフ大会	○		の活動）	○小塩親善ゴルフ大会	○			産業・体育 部
		○姫治地区親善グラウンドゴルフ大会	○		・活動の場づくり（各	○小塩地区親善グランドゴルフ大会	○			産業・体育 部
		○冬ホタル（イルミネーションの設置）	○		種教室開催）	○姫治地区親善グランドゴルフ大会	○			産業・体育 部
			場づくり	・コミセン等でのサー						

		○男の料理教室（そば打ち等）	○	クル活動	○冬ホタル（イルミネーション設置）	○			文化・社会部
		○カラオケ教室	○	○人材育成 ・リーダー育成 ・若者によるワークショップ事業づくり ・若者へのヒアリング	○そば打ち体験教室	○			文化・社会部
					○男の料理教室	○			文化・社会部
					○カラオケ教室	○			文化・社会部
					<b>●活動の場づくり（各教室開催）</b>		○		福祉部
					<b>●コミュニティセンター（保育所）でのサークル活動</b>		○		福祉部
					<b>●若者によるワークショップ事業づくり</b>		○		福祉部
3	環境及び景観の保全	○ホタル公園・眞美野運動場整備	○	○担い手づくり	○ホタル公園、眞美野運動場の整備	○			総務委員会
		○ふるさと農道の整備	○	○小塩川等河川浄化活動	○ふるさと農道の整備	○			総務委員会
		○農政等懇談会		○合併浄化槽の整備とそのための補助率のアップ	<b>●営農組合による耕作放棄地対策</b>	○	○	○	ホタル営農組合
					○コミュニティバスの運行		○		総務委員会
					○小塩ブランド取り入れ	○			産業・体育部
					○県道沿いの木の整備		○		総務委員会

					○農産物の集出荷体制づくり	○			文化・社会部、福祉部	
					●他地域からどんどん訪れてもらう（空き家対策）	○			総務委員会	
					●担い手づくり		○		総務委員会	
					●花いっぱい運動	○			女性部	
4	人権教育・啓発	○人権講演会		○	○人権学習会	●人権講演会		○	総務委員会	
						○人権の花栽培		○	総務委員会	
						●人権学習会		○	総務委員会	
5	福祉及び健康増進	○健康増進		○	○小中学生在宅家庭への優遇措置	○優遇措置			○	総務委員会
		○保育園児送迎廃止の延長		○	○小学校統合の場合のスクールバス配置	●旧保育所の交流の場			○	総務委員会
		○小学校運動会への参加	○		○移動診療所を開設する	●学童と老人クラブの交流			○	総務委員会
		○歳末助け合い献血	○			●グラウンドゴルフ活用			○	福祉部
		○年頭献血	○			●ラジオ体操			○	福祉部
							○農産物の集出荷体制づくり	○		
6	高齢者等の生きがい	○ホテル公園の花植栽・水管理	○		○昔遊びの復活・指導（コマ廻し、ビーズ、縄の製造等）	●集う場所づくり ・グラウンドゴルフ等を通じて			○	福祉部、老人クラブ
		○小学校児童の通学見守り	○		○旧保育園跡地の活用（麻	●ふれあいの場をつくる ・よりあい会			○	福祉部

				雀、花札、パチンコ台等 「酒・たばこナシ」					
		○福祉大会	○		○農産物の出荷（道の駅うきは）	○			産業・体育 部
		○小学校との餅つき大会	○		○そば打ち体験	○			福祉部
		○じいちゃん、ばあちゃんの知 恵や技術を学ぶ		○					
7	青少年の健全育成	○田植え（農業体験）	○	○子育て相談	○田植え・稲刈り体験学習	○			総務委員会
		○稲刈り（農業体験）	○		●子育てと教育を進める会活動	○			総務委員会
		○子育てと教育を進める会	○		○小学校運動会	○			総務委員会
		○小学校運動会	○		○小学校との交流（ホタル復活等活 動）	○			総務委員会
		○小学校との交流会	○		○餅つき大会	○			総務委員会
		○餅つき大会	○		○小塩ん村の秋祭り	○			総務委員会
		○小塩ん村の秋祭り	○		●鬼火焚き	○			総務委員会
		○鬼火焚き	○		○硬筆教室	○			文化・社会 部
		○硬筆教室	○		●子育て相談		○		福祉部
8	男女共同参画社会 の推進	○女性部会（ホタル公園等花植 栽活動等）	○	○男女共同参画学習会の開 催	○女性部会（ホタル公園等花植栽活動 等）	○			女性部
		○男の料理教室	○		●男の料理教室（そば打ち体験等）	○			文化・社会 部
					●男女共同参画学習会		○		総務委員会
9	地域文化の継承及 び創出	○鬼火焚き	○		●鬼火焚き	○		文化・社会 部	

		○ホテルの里復活活動（ホテルマップ作成）	○			●ホテルの里復活活動（ホテルマップ作成）	○			ホテル復活PJ	
10	コミュニティビジネス等地域経営	○秋まつり	○		○ホテル公園キャンプ場	○ホテルまつり	○			総務委員会	
		○営農組合箱苗づくり	○		○ホテル祭りの市からマスコミへのPR	○ふるさと農道草刈	○			総務委員会	
		○ホテル公園のキャンプ場	○		○保育所の復地	○秋まつり	○			総務委員会	
		○ホテル公園の草切と花壇設置（遊歩道にプランターを設置し、花を植栽）	○		○地産地消の直売所開設	○営農組合箱苗づくり			○		総務委員会
					○盆踊り大会の復活	○ホテル公園の草切と花壇設置			○		総務委員会
					○コミュニティバスの自治協議会自主運営	○ホテル祭りの市からマスコミへのPR			○		総務委員会
					○ホテル祭りでの野外コンサート	●コミュニティバスの自治協議会自主運営			○		総務委員会
					○保育所跡地の憩いの場として活用	○祭りを通してキャンプ場PR			○		産業・体育部
					○小塩ふるさと体験	●保育所の有効活用			○		文化・社会部
						○盆踊り大会の復活			○		総務委員会
						○農産物集配達システム			○		総務委員会
					●小塩ふるさと体験		○		総務委員会		
11	地域課	①地域振	○		○自治協議会でのバス運行	○転入者との懇談会	○			総務委員会	

<b>題の解決、地域振興及び住民交流</b>	<b>興、コミュニティづくり</b>	○小塩ん村の秋まつり	○		○高齢者の買い物・通院支援	○小塩ん村の秋まつり		○		総務委員会	
		○冬ホテル	○		○交流の場づくり	○ホテル祭り		○		総務委員会	
		○鬼火焚き	○		○合併浄化槽の負担軽減	○冬ホテル		○		総務委員会	
		○転入者との懇談会	○			<b>●コミュニティビジネス</b> <b>・ホテルを活用</b>			○		総務委員会
		○ホテル公園の整備・管理	○			○月1回高齢者の買い物・通院支援			○		総務委員会
		○真美野運動場の整備・管理	○			<b>●バス運行</b>				○	総務委員会
		○ふるさと農道の整備	○			<b>●真美野運動場の整備・管理、活用</b>		○			総務委員会
		○市長との対話集会	○			○地域リーダーの発掘と育成			○		総務委員会
		○のりあいタクシー		○							
	<b>② 地域産業育成</b>	○きくらげ・アスパラ栽培	○		○営農組合の充実	<b>●ほたる営農組合の活用</b>		○			営農組合
		○営農組合での稲作作付	○		○空き家の活用	○営農組合での稲作作付		○			営農組合
		○森林組合の研修会	○		○新規就農者の研修	<b>●小塩米のブランド化(例:ホテル米)</b>		○			総務委員会 営農組合
		○小椎尾神社の大祭	○		○営農組合の法人化	○農産物による都市との交流		○			総務委員会 営農組合
		○真美野神社での戦没者慰霊祭	○		○ホテルの里マップづくり	○営農組合の法人化・拡充化		○			営農組合
		○岩屋堂のお観音様の祭典	○		○野菜(集団で栽培している品)の拡大化	<b>●小塩ふるさと体験(農業体験による都市との交流)</b>		○			総務委員会
					○農家民宿の開設	○農産物集出荷システム(道の駅うきは)		○			総務委員会
					○営農組合での就業						

				○加工所の充実				
				○農地の貸借				
				○小塩米のブランド化 (例：ホタル米)				
				○生しいたけの栽培拡大 (団地化)				
				○産地特産物を食する所 (食堂等) の開設				
<b>③人口減少・定住促進</b>	○ホタル公園のキャンプ場化	○		○空き家等を見守る	○河川を含む環境保全	○		総務委員会
	○転入者・空き家の斡旋	○		○市長との対話集会	○用水路、神社等の清掃	○		総務委員会
	○新規就農者への指導助言	○		○農地の整備 (水路・農道)	○農地・河川・道の景観保全	○		総務委員会
				○インターネットの活用 (ホタル公園のPR、特産物の紹介)	●インターネットの活用 (ホタル公園のPR、特産物の紹介)	○		総務委員会
				○県道・ふるさと農道の景観保全	○小塩ふるさと体験	○		総務委員会
				○市民農園の設置 (農地確保のため)	●空き家の紹介	○		総務委員会
				○農業者と移動希望者の交流を図る	●祭りでの都市との交流	○		総務委員会

					○地主・自治体・不動産業者との連携	●新規就農者への指導助言等	○			総務委員会
12	その他特に必要があると認めるもの	○空き家対策			○具体的な空き家対策	○都市との交流促進と不動産業者との連携強化				
		○耕作放棄地の把握			○既存の耕作放棄地と予測される放棄地の実態把握	○農政等懇談会の定例化と機能化				
		○耕作放棄地の扱い			○守るべき農地と森林に戻す農地の線引き	○営農組合の充実				
		○高齢者対策			○1人暮らし高齢者・高齢者世帯等の安否確認	○高齢者見守り活動				
		○若年層の取り込み			○青年層との意見交換	○青年層との対話集会・交流会				
		○消防団員の不足			○自営消防組織の組織化と実働化	○消防団OBの組織化				

## II-5 山春地区自治協議会 地域計画

### はじめに

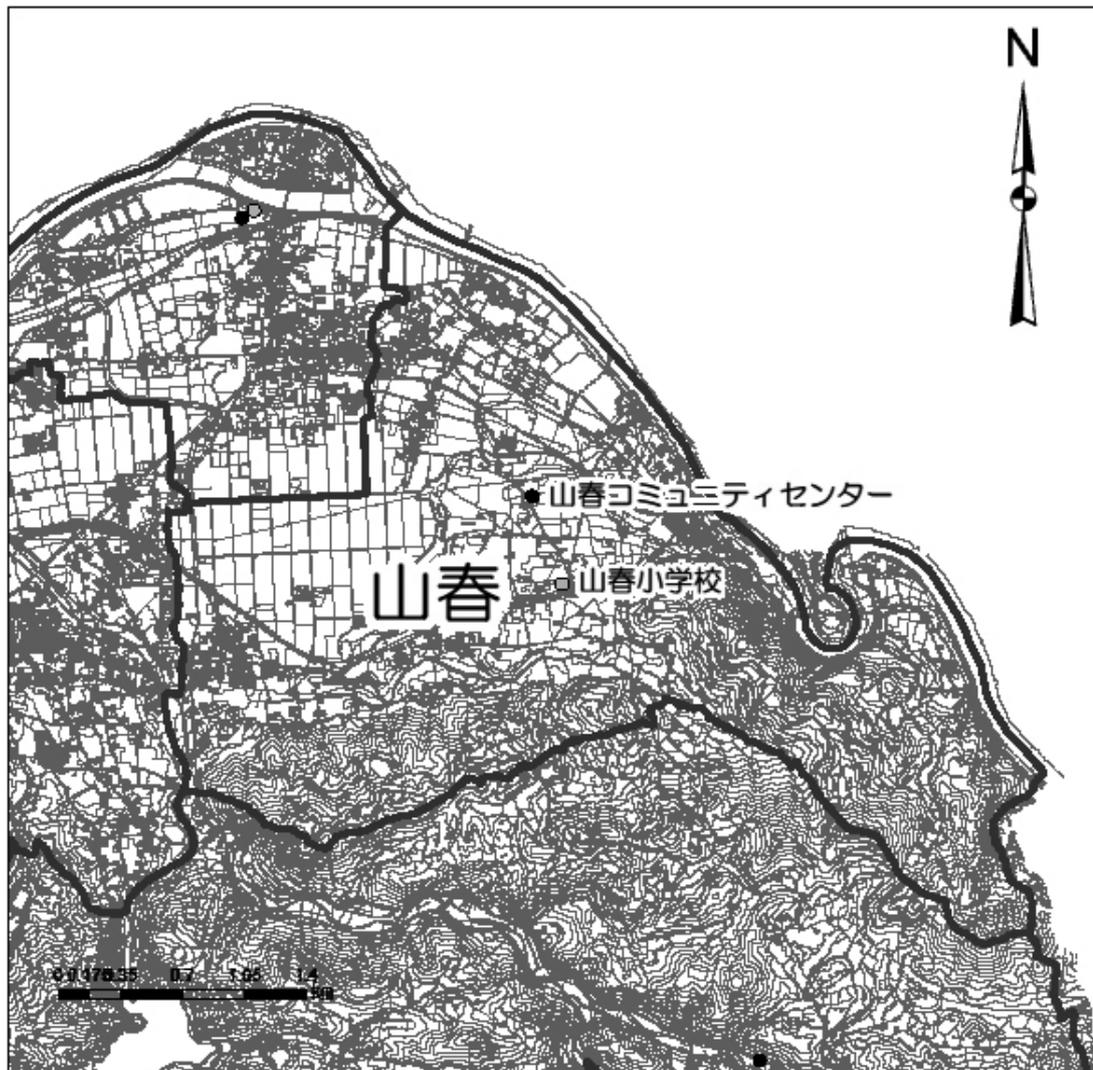
山春地区自治協議会の「地域計画」は、山春小学校区17行政区を対象とした『地域まちづくり計画』です。

この計画は、平成27年度公募委員・自治協議会役員・地域の各種団体代表等で策定委員会を組織して検討したものです。

今後は、山春地区全体がこのまちづくり計画に基づいて、「自らの地域は自らが創る」を目標にして、多くの住民が参画し活動することにより、安全安心で住んで良かったといえるまちにすることを目指していきます。

そのためにも、一人ひとりの住民の皆さまが、この地域計画の趣旨を理解していただき、まちづくりにご支援とご協力をいただきますようお願いを致します。

山春地区自治協議会  
会長 田尻 正範



## 1. 山春地区の現状と課題

### (1) 地域の現状

【山春地区の人口・世帯の状況】

平成 27 年 4 月 1 日現在

行政区名	世帯数	人口	65 歳以上	高齢率	75 歳以上	後期高齢率	15 歳未満	年少率
吉広	84	230	74	32.2%	31	13.5%	33	14.3%
下組	66	216	63	29.2%	41	19.0%	23	10.6%
上組	62	188	61	32.4%	41	21.8%	23	12.2%
中園	29	116	31	26.7%	15	12.9%	23	19.8%
国本	79	303	87	28.7%	51	16.8%	35	11.6%
大野原	54	183	53	29.0%	30	16.4%	28	15.3%
北原	61	144	63	43.8%	31	21.5%	13	9.0%
保木	47	141	40	28.4%	19	13.5%	15	10.6%
畑中	25	81	27	33.3%	15	18.5%	7	8.6%
荒瀬	40	115	51	44.3%	25	21.7%	7	6.1%
袋野	57	174	68	39.1%	33	19.0%	13	7.5%
川籠石	43	139	59	42.4%	32	23.0%	9	6.5%
三春原	60	169	58	34.3%	27	16.0%	17	10.1%
東長瀬	40	123	49	39.8%	26	21.1%	5	4.1%
西長瀬	36	101	41	40.6%	23	22.8%	6	5.9%
原口	78	245	86	35.1%	46	18.8%	23	9.4%
古賀	41	139	54	38.8%	30	21.6%	13	9.4%
合計	902	2,807	965	34.4%	516	18.4%	293	10.4%

### (2) 地域の課題

山春地区は、うきは市の東部に位置し、大分県日田市に接する地域で、国道 210 号線や県道保木・吉井線沿いを中心に 17 の行政区からなる、世帯数 900、人口 2,800 名を数える果樹やお茶の栽培が盛んな地区です。

また、北部には、筑後川が流れ、350 年前の大庄屋「田代重栄」・「田代重仍」親子が、私財を投じて完成させた歴史的建造物「袋野ずい道」（かんがい用トンネル）があります。

しかし、少子高齢化・過疎化・核家族化の動きは、地域の共生力を脆弱化させ、17 の行政区での様々な活動に支障をきたすようになり、地域コミュニティによる地域力の再生が求められるようになっていきます。

したがって、今後、地域住民が山春地区自治協議会のもとで連携することにより、地域の課題解決が図られ、「自分たちの住んでいるまちを自分達でよくしていこう」という視点から、自助・互助・公助の活動や、協働のまちづくりが推進されて行くと考えられます。

## 2. 山春地区がめざす将来像

### (1) 地区の目標 「誰もが生き生きと安心して住める元気なまち山春」

- 「誰もが生き生きとして住みたくなる山春」
- 「人口が増えて安心出来る町 山春」
- 「企業誘致や地場産業育成により若者が安心して住める山春」
- 「安全・安心と地域資源を活用した元気なまちづくり」

### (2) 分野(項目)と将来像

山春地区将来像を達成するための分野(項目)毎の将来像

No.	分野(項目)		山春地区まちづくりの将来像
			うきは市まちづくりの将来像(総合計画)
1	防犯及び防災に関すること		<b>防犯防災体制作りで安心安全なまちづくり</b>
			・防災意識が広まり住民の安心度が高まっています
2	生涯学習活動に関すること		<b>生涯にわたって学び続けるまちづくり</b>
			・生涯を通じた学習が盛んになっています
3	環境及び景観の保全に関すること		<b>先人が導いた水で豊かな緑作りとゴミのない美しいむらづくり</b>
			・快適な暮らしができています
4	人権教育・啓発に関すること		<b>様々な個性を尊重するまちづくり</b>
			・全ての人の人権が大切にされています
5	福祉及び健康増進に関すること		<b>誰もが明るく元気に過ごせるまちづくり</b>
			・お互いに支え合う地域ができています
6	高齢者等の生きがいに関すること		<b>楽しく思い出話ができる場所づくり</b>
			・高齢者が地域でいきいきと暮らしています
7	青少年の健全育成に関すること		<b>笑顔で元気にあいさつできる子どもづくり</b>
			・青少年が健全に成長しています
8	男女共同参画社会の推進に関すること		<b>女性が活躍し男女が共に夢を育むまちづくり</b>
			・男女が互いに認め合い尊重しています
9	地域文化の継承及び創出に関すること		<b>地域の歴史と伝統を活かしたまちづくり</b>
			・伝統と文化を守られ受け継がれています
10	コミュニティビジネス等地域経営に関すること		<b>地域資源を活かすまちづくり</b>
			・地場産業がいきいきとしています
11	地域課題解決、地域振興及び住民交流に関すること	地域振興、コミュニティづくり	<b>山春ができた歴史をひもとき後世につたえよう!</b>
		・自治協議会の活動が活発になっています	
	地域産業育成	<b>雇用が充実し安定したまちづくり</b>	
	・新しい産業が活発化しています		
人口減少、定住促進	<b>Welcome 山春、短期滞在型の空き家対策</b>		
	・誰もがいきいきと安心して暮らしています		
12	その他特に必要があると認めるもの		<b>・コミュニティセンターの整備(事務室の拡張)</b> <b>・地域振興 ・コミュニティビジネス 等</b>

### 3. 今後の課題

以上のように、山春地区の将来像「誰もが生き生きと安心して住める元気なまち山春」を実現し、人と自然が共存し、大人から子どもまで集い・交流し生き生きと生活でき、地区外の人々との交流が図れる安全で住みよい地区を実現していくための具体的な計画を策定することができました。

しかしながら、山春地区には、防犯及び防災（自主防災組織）、高齢者問題（高齢者の生きがい（出番）づくり）、青少年の健全育成（子育てサポート）、地域振興、コミュニティづくり、人口減少・定住促進対策や企業誘致等種々の課題があります。

今後、課題解決に向けた取組は、山春地区17の行政区全住民の理解と協力がなければ推進していくことは困難です。

したがって、山春地区の活動を地域に理解してもらうため広報や活動の啓発を行っていく必要があります。

### 4. 地域計画策定委員名簿

No.	委員名	所属（役職）	行政区	備考
1	高浪 廣海	一般公募	国 本	
2	久保田一徳	一般公募	上 組	
3	田邊 敏文	一般公募	吉 広	
4	江藤 道弘	一般公募	下 組	
5	後藤 和徳	一般公募	古 賀	
6	局 章	区長会	北 原	
7	諫山 哲雄	区長会	袋 野	
8	大森 次徳	区長会	川籠石	
9	石井 昭徳	区長会	東長瀬	
10	後藤 一善	区長会	古 賀	
11	熊懐 敦子	女性の会	吉 広	
12	中村 聖子	女性の会	下 組	
13	秦 ひとみ	女性の会	原 口	
14	河北 幸高	小学校PTA	吉 広	
15	河北 和彦	福祉委員	吉 広	
16	三善 和孝	消防分団長	下 組	
17	佐藤 幸雄	交通指導員	下 組	
18	佐々木芳幸	防犯協会	国 本	
19	古賀 靖子	あいの会	袋 野	
20	伊福 良雄	山春クラブ	原 口	
21	佐々木勝清	少年補導員	大野原	
22	田尻 正範	自治協議会会長	吉 広	
23	田邊 利治	自治協議会副会長	下 組	

24	白石 朋美	自治協議会副会長	国 本	
25	佐々木浩祐	事務局長	国 本	
26	石井はる子	事務局員	東長瀬	
27	橋本 哲子	会 計	下 組	

## 5. 資料

### (1) 地域計画課題カード

平成 27 年度山春地区自治協議会地域計画策定委員会

## 地域計画課題カード

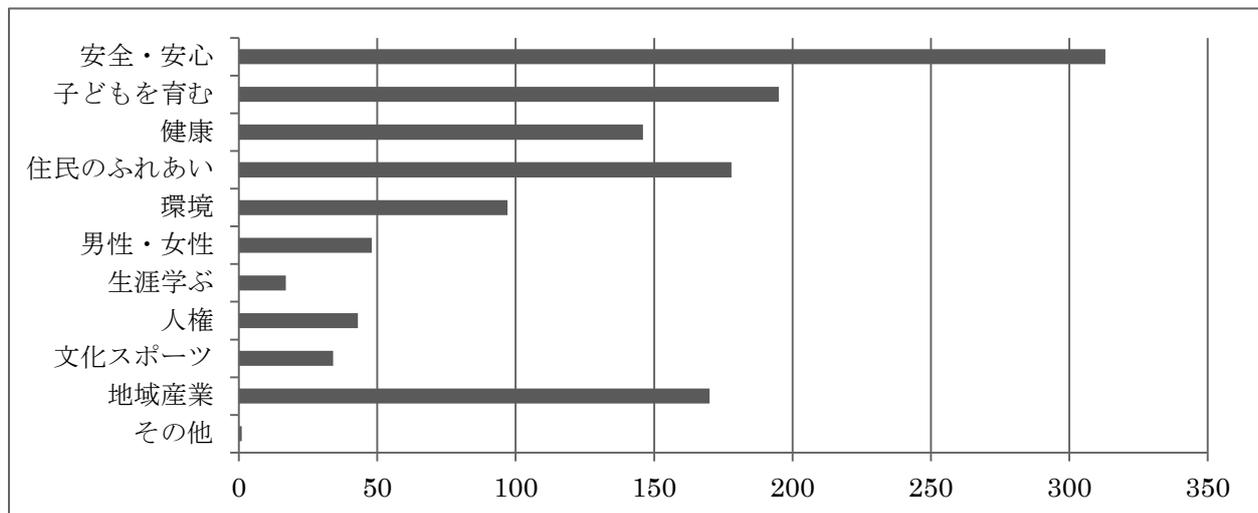
あなたが、課題だと思う項目にチェックをしてください。

- (1) 転落の危険がある川などの**柵設置**を行うべきだ
- (2) 地域で**高齢者の支援**を行えるような取組を行うべきだ
- (3) **自治協議会**の活動をさらに PR し、住民の認知度を高めるべきだ
- (4) 昔から伝承されてきた**伝統や行事**を受け継いでいくべきだ
- (5) 地域の安全・安心を守るため**防犯カメラ**の設置箇所を増やすべきだ
- (6) **学童保育**の体制を整えるべきだ
- (7) 交通の便を良くするため、**公共交通**の整備をするべきだ
- (8) **地域資源**（歴史的資産）の **PR** をもっと積極的に行うべきだ
- (9) 地域の**一体感**を高めるための取組を行うべきだ
- (10) 住民の**防犯・防災意識**を高めるような取組を行うべきだ
- (11) **高齢者の生きがい**（出番）づくりをするべきだ
- (12) **子育て**を地域で**サポート**できるようなシステムを検討するべきだ
- (13) 地域住民が集まり、**交流**できる**機会**を作る（増やす）べきだ
- (14) 公園の整備など子どもの**遊び場**づくりをするべきだ
- (15) 豊かな自然環境を守るため、**環境美化**へ向けた取組を行うべきだ
- (16) 夜の安全のために**街灯**の設置をするべきだ
- (17) 地域の**歴史や文化**を受け継いでいく人材を育てるべきだ
- (18) **子育て世代**同士で交流できるような取組を行うべきだ
- (19) 地域活動の担い手づくりのための**人材育成**を行うべきだ
- (20) **高齢者の活動**を充実させ、より多くの人が集まれる環境づくりをするべきだ
- (21) **耕作放棄地**の整備や有効活用した取組を行うべきだ
- (22) 行政区ごとに**自主防災組織**を作り、しっかり機能するようにすべきだ
- (23) 豊富な**地域資源**を有効に**活用**するための取組をするべきだ
- (24) 高齢者に対する**見守り**などの支援を徹底するべきだ
- (25) 地域の活性化に向けた**地場産業**の育成に取り組むべきだ
- (26) **若者同士**が知り合ったり、交流できる場をつくるべきだ
- (27) **Uターン**者や移住者を温かく迎え交流できる場をつくるべきだ
- (28) 人口減少・**定住促進**対策に取り組むべきだ
- (29) **まちづくり**について世代を超えて自由に語れる場をつくるべきだ
- (30) 子どもが学び育つための**地域行事**を検討するべきだ
- (31) コミュニティセンターの**活用プラン**づくりを行うべきだ
- (32) **道路(歩道)**の整備を行うべきだ
- (33) **空き家**が増加してきたことに伴う対応をすべきだ
- (34) 雇用の創出を図るため、**企業誘致**を行うべきだ

## (2) 地域計画に関するアンケート結果（山春地区自治協議会）

問1 あなたがお住まいの地域のまちづくりの将来像として、重要だと考えることは何ですか？  
（優先順位が高いものから順に3つ番号に○をつけてください）

- ① 安全・安心なまちづくり
- ② 子どもたちを育むまちづくり
- ③ 健康で共に生きるまちづくり
- ④ 住民のふれあいや支え合いのあるまちづくり
- ⑤ 環境にやさしい緑豊かで快適なまちづくり
- ⑥ 男性も女性も活躍できるまちづくり
- ⑦ 生涯にわたって学び続けるまちづくり
- ⑧ 人権にやさしいまちづくり
- ⑨ 文化やスポーツが盛んなまちづくり
- ⑩ 地域の産業が盛んなまちづくり
- ⑪ その他 ○土砂災害警戒区域になっているので住むのが不安だ ○子どもたちがするスポーツ、その他の事をみんなが見に行くことも必要だと思います ○自然は売れます、環境のよさを出して野菜、果物を買ってもらいましょう ○ボケないためにも必要です、私もボケないようにと思っていますから、おしゃべりして、笑って、元気な姿を見るのはいいものです ○老後の生活が安定して安心できる町づくり ○差別なく人の悪口を言わない町づくり



### 【考察】 地域のまちづくりの将来像

地域のまちづくりの将来像として、優先順位が高い三つは、①安全・安心なまちづくり、②子どもたちを育むまちづくり、④住民のふれあいや支え合いのあるまちづくりが挙げられ、次いで⑩地域の産業が盛んなまちづくり、と③健康でともに生きるまちづくりとなっています。

このことから、山春地区住民の将来像として、安心して生活でき、健康でふれあいや支え合い、子どもを育むまちづくりを求めていることが分かります。

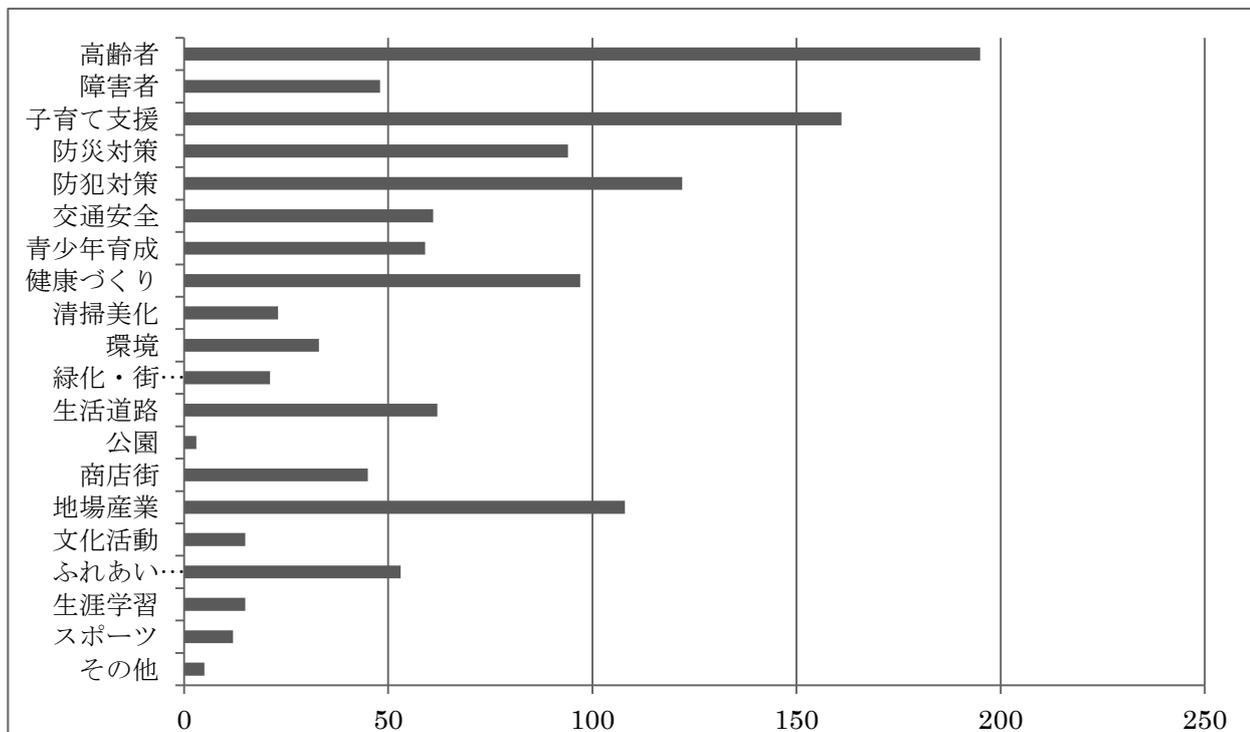
しかし、もう一つの将来像として、地域活性化に向けた地域産業の発展が求められてい

ます。

問2 あなたがお住まいの地域のまちづくりの重点施策として、重要だと考えることは何ですか？（優先順位が高いものから順に3つ番号に○をつけてください）

- |              |              |
|--------------|--------------|
| ① 高齢者の見守り    | ⑪ 緑化・街並み     |
| ② 障害者の自立支援   | ⑫ 生活道路の整備・管理 |
| ③ 子育て支援      | ⑬ 公園の整備・管理   |
| ④ 防災対策       | ⑭ 商店街の活性化    |
| ⑤ 防犯対策       | ⑮ 地場産業の育成    |
| ⑥ 交通安全対策     | ⑯ 文化活動の支援    |
| ⑦ 青少年育成支援    | ⑰ ふれあい活動     |
| ⑧ 健康づくり支援    | ⑱ 生涯学習活動     |
| ⑨ 清掃・美化活動    | ⑲ スポーツ活動     |
| ⑩ 環境・リサイクル活動 |              |

⑳ その他 ○土砂災害警戒区域は適当に国が決定したそうなので危険でないのなら区域から外してほしい ○安心して、生活するためにもおまわりさんにパトロールしてもらい、悪い事などがおきないようにしていただきたい。 ○うきは市はテレビにも出ます、うきは市に来た時道の横に草が生えているのを見てがっかりするのではないかと思います。道路の草を切って「うきは市はキレイな町ね」と言われてほしいです、そしてお買い物をして楽しんでお帰りしていただきましょう。 ○空き家空き農地活用 ○中山間地の保全



【考察】地域のまちづくりの重点施策

地域のまちづくりの重点施策として、突出しているのは、①高齢者の見守りと③子育て

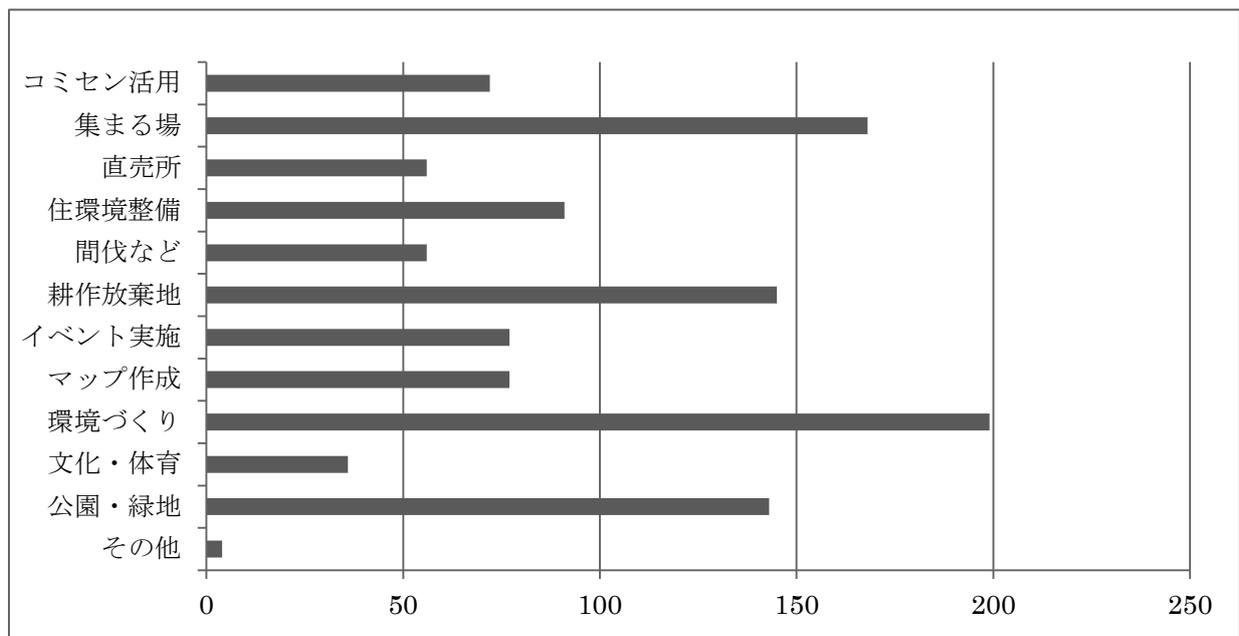
支援で、次に多いのが⑤防犯対策と⑬地場産業の育成となっています。

このことから、増加する高齢者への配慮と次代を担う子ども一人ひとりの育ちを社会全体で応援すること、また、安心して生活できる地域として防犯対策が、求められています。

さらに問1にもあったように⑬地場産業の育成が求められています。

問3 あなたがお住まいの地域の魅力をより高める為にはどんなことに優先的に取り組むべきと考えますか？（優先順位が高いものから順に3つ番号に○をつけてください）

- ① コミュニティセンター（自治協議会施設）活用プランづくり
- ② みんなが集り・交流できる場所づくり
- ③ 野菜などの直売所づくり
- ④ 道路・下水道などの住環境基盤の整備
- ⑤ 間伐などの山の手入れ、森づくり
- ⑥ 耕作放棄地の整備、美しい里山づくり
- ⑦ 古道など散策道路整備&イベント実施
- ⑧ 小さな魅力スポット発掘&マップ作成
- ⑨ 交通の便がよい環境づくり
- ⑩ 文化・体育的イベント実施
- ⑪ くつろげる公園や・緑地の整備
- ⑫ その他 ○水辺を利用し膝下ぐらいまで水が流れるような場所藤波と調音の滝を合体したような所 ○年寄りだけできめない。中高生が大きくなってうきはに帰って来られるよう場づくり ○農薬汚染の無い町づくり ○防火用水がほしいです ○地域の人材、財産、の再確認と活用法



【考察】地域の魅力をより高める為には優先的に取り組むべきと考えること

地域の魅力をより高める為には優先的に取り組むべきと考えることとして、突出している

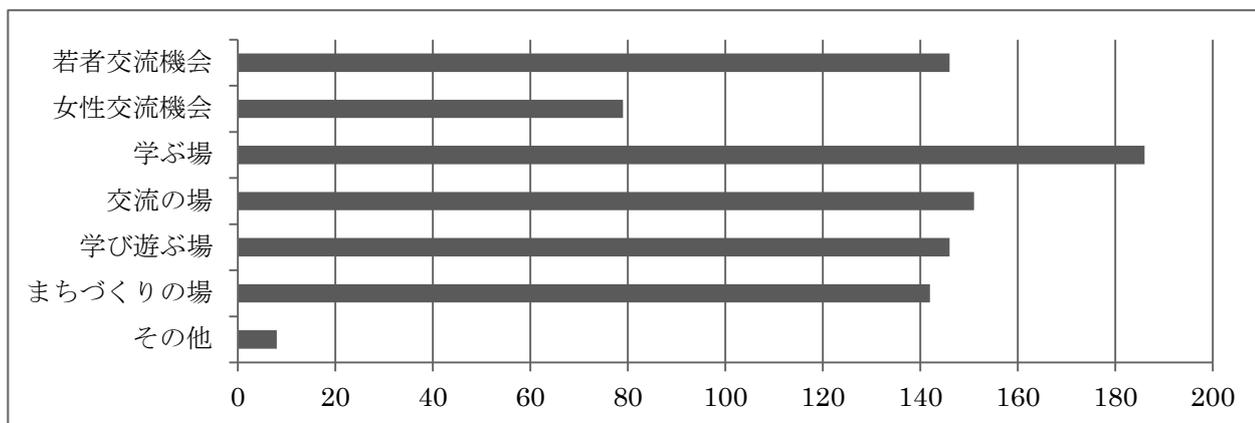
のは、⑨交通の便がよい環境づくり、②みんなが集り・交流できる場所づくりであり、次いで①コミュニティセンター（自治協議会施設）活用プランづくりです。

さらに、⑥耕作放棄地の整備、美しい里山づくり、⑩くつろげる公園や・緑地の整備があげられています。

このことから、山春地区住民の地域づくりの目標としては、交通の便のよい環境と、コミュニティセンターを活用したみんなが集まり・交流できるまちづくりが求められていることが考えられます。

問4 あなたがお住まいの地域のつながり、一体感をより高めるために何をしたらよいと考えますか？（優先順位の高いものから順に2つ番号に○をつけてください）

- ① 若者同士が知り合ったり、交流できる機会をつくる
- ② 女性（お嫁さん含む）同士が知り合ったり、交流できる機会をつくる
- ③ おじいちゃん、おばあちゃんの知恵・技術を学ぶ場をつくる
- ④ Uターンの人や、移住者を温かく迎え交流できる場をつくる
- ⑤ こどもが学び・遊ぶ場をつくる
- ⑥ まちづくりについて世代を超えて自由に語れる場をつくる
- ⑦ その他 ○地域の人がみんな参加して出来る行事、スポーツ大会など行い話し合い食事などする ○公的立場の人と話す場 ○仕事中心の暮らしではなく、時間にゆとりの有る町



【考察】地域のつながり、一体感をより高めるために何をしたらよいと考えるか

地域のつながり、一体感をより高めるために何をしたらよいかで、突出しているのは、③おじいちゃん、おばあちゃんの知恵・技術を学ぶ場をつくるで、次に4つ①若者同士が知り合ったり、交流できる機会をつくる、④Uターンの人や、移住者を温かく迎え交流できる場をつくる、⑤こどもが学び・遊ぶ場をつくる、⑥まちづくりについて世代を超えて自由に語れる場をつくるが並んでいます。

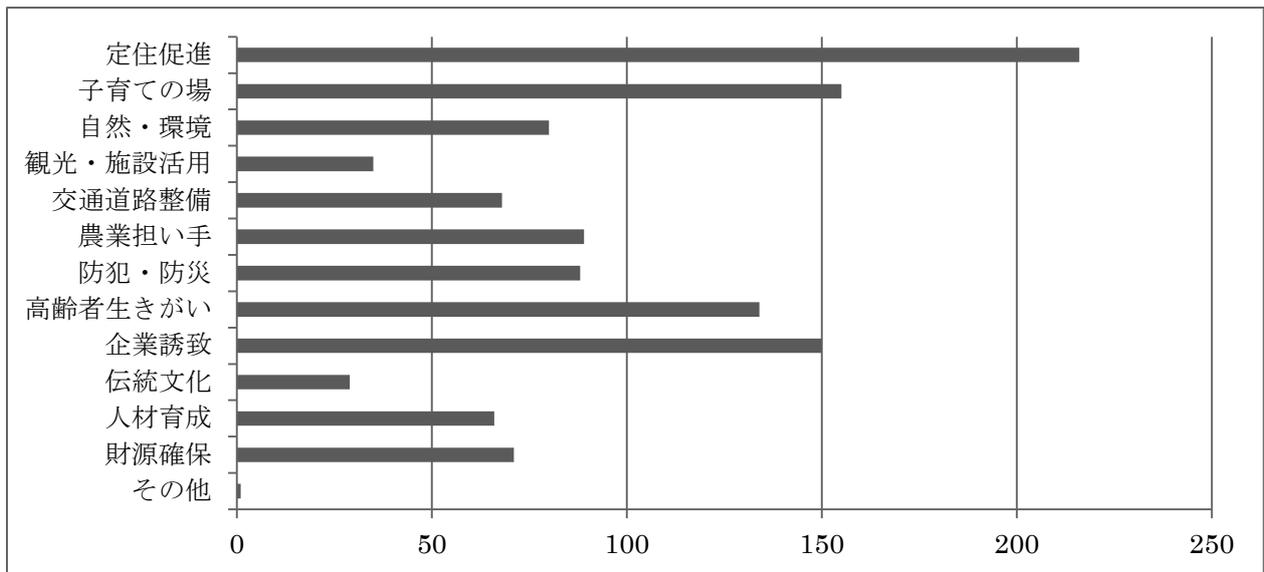
このことから、山春地区全体として、コミュニティセンターを中心とした、さまざまな場（学び・交流・遊ぶ・語る）づくりが求められています。

問5 あなたのお住まいの地域の今後10年間のまちづくりにおいて、今真っ先に手を打つべきと考える施策は何ですか？（優先順位の高いものから順に3つ番号を記載ください）

- |               |         |
|---------------|---------|
| ① 人口減少・定住促進対策 | ⑦ 防犯・防災 |
|---------------|---------|

② 子育てのしやすいまちづくり	⑧ 高齢者の生きがいづくり
③ 自然・環境整備	⑨ 雇用の創出・企業誘致
④ 観光・施設活用	⑩ 伝統文化の伝承・教育
⑤ 交通・道路整備	⑪ まちづくりをする人材育成
⑥ 農林業の担い手づくり	⑫ 地域が自立するための財源確保

⑬ その他 ○産婦人科の病院誘致 ○子どもに地域の良さを、大人たちがきちんと伝えること ○野良猫



【考察】 今後10年間のまちづくりにおいて、今真っ先に手を打つべきと考える施策は

今後10年間のまちづくりにおいて、今真っ先に手を打つべきと考える施策として、突出しているのは、①人口減少・定住促進対策です。次に②子育てのしやすいまちづくり、⑨雇用の創出・企業誘致が求められています。

また、一方では、⑧高齢者の生きがいづくりが求められています。

このことから、まちづくりの基盤としての、人口減少・定住促進対策が第1にあげられ、このことを推進していくための、子育てのしやすいまちづくりや雇用の創出・企業誘致が求められていると考えられます。

問6 その他ご意見があれば、なんでもご自由にお聞かせください。

○行政が、地域の環境を、また住民の交流を改善しようとするほど、住民の参加を強制してしまっているという面が出てきている。住民からの要請まで待ってからやり始めるのも一つの手かも・・・難しいことですが

○他の地域をどんどん視察して、良いところを取り入れて欲しい 災害時は近くの人どうしの声掛けが大事、昔ながらの「向こう3軒両隣」の単位を集め組織を作るといいと思います。

○以前より人と人との交流、近所つきあいなど少なくなっている高齢化社会の中でもっとふれあいを多くする企画や話し合いの場、交流など簡単に参加できることを企画して下さい。

○ダムの管理は国土交通省になっています。流す水の量など市役所には情報が伝わっ

- ていません。市民の安全を守るためにも情報把握できるようにしてほしいですね。
- せっかくのバイパス 210 号線の歩道や道路の端が草だらけです、植木の手入れ等無理ならば田主丸方面のようになにも植えていない方がいいと思います、毎日通りながら、やぶ道を通っているようです、よそから来た人達にも印象が悪いと思います
  - どんな一人暮らしでも住み良いように自殺のない地域作りを願います
  - 防災に力を入れてほしい、特に水害
  - 今、空き家になっている保育園又は小学校旧教室等を、もっと有効に利用する事、例えば老人と子ども達とのふれあいの場老人の方から学ぶ事は子ども達にとって、すばらしい体験に成り、子ども達からは、笑いと元気を老人の方々に、核家族が増える今ぜひ勧めてもらいたいと思います。
  - 私の、隣組は12戸ありますが空き家が3戸もあります、年々家は荒れていますが夜はその家の前は恐くて通れません、台風の時等こわれて危険だと思います、どの集落も空き家が多くなっています、事故がおきてからでは不安です。
  - 川は上流より下流が狭いのでは、大雨の時は小屋の中は川のように水が流れました。川の整備は26年度にさせていただくと聞いていましたがそのままです。中園地区は広い川になっていますが、上組はそのままです。
  - うきは市もだいぶ名が知られてきた今、もっと観光できる場所やくつろげる場所が必要だと思います。そしてこの街に住みたいとおもってもらえる街づくりをしていかなくてはいけないと思います。買い物ができる所、食事ができる所などを増やし、住みやすい町づくりをして欲しいです。そして犯罪のない豊かな街にしていかなくてはいけないと思います。安全安心に遊べる場所を作り伸び伸びと子育て出来る環境を作っていけたらと思います。
  - 家庭内においても、顔を合わせ語り合える家庭をめざす。
  - 安心して家族と一緒に生活出来る町づくり。
  - 家族で夢を持つことの出来る社会づくり。
  - どの項目も大事な件ですが、特に、選ぶのが大変、環境整備施設活用等に人の流れ、動きが併せて出てくると活気ある交流、学びの場となり、平和な町づくりとなるような
  - 私の家の近くに川があります、今年1匹ホテルが来ました。川を自然な川にして、たくさんホテルを飛ばしてほしいです。
  - ちゃんと働け、下水道はまだか、いつまで待たせるのか早くして
  - アンケートは結構ですが、回答の全てが小さな自治協議会でできる施策か？疑問を、持ちます
  - 定年後時間の余裕がある方へ生きがいを求めるような子供さん若い方とのふれあいの場があってもよいのでは・・・出合いカフェを・・・(年齢関係なく)
  - バスで病院に行く老人は時間の早い時は寄る所がありません、暑い時、職員の人に、外に椅子はあると言われました、日はカンカンと照っていました、寒い日もあります。せめて時間待ちの入り口の所に長椅子の1つでもおいていただければ幸いです。図書館で本を読むのはいつも4人か、5人、です。老人にも涼しい所を下さい、立派

- な建物ばかりで障害者、老人の立ち寄りところはありません。
- ウォーキングの途中歩道が草ボウボウで通れない場所が有ります！区長さんは自分のテリトリーをチェックすべく指導をお願い致します。
  - 老人の事も大切ですが次世代の子供達の事も大切に考えるべきだと思います
  - うきはブランド推進等の活動をよく目にします、福岡市内や県外で「うきは」の文字を見ると嬉しくなります！これからもがんばってください！
  - 地域が元気になっていく様なイベント、寄り合いをやってほしい
  - 現代はプライバシーや個人情報等で地域に入り込みにくい世の中ですが、10～15年前の隣近所のつながりが深かった頃の良い面も見直して温かい山春地区になるよう協議実行してください。
  - 我が家もそうですが、若者が働ける企業など魅力ある山春にするには、どうするかを、真っ先に考えてほしいと思います。でないとどんどん若者は魅力ある場所へと出て行ってしまいます。だから子供達の楽しそうな声も聞こえず、活気がありません
  - 現代は高齢者の方も若い方も生活にゆとりがなく人間関係がむずかしいです。もっと若い方の力を借りて頼りにして行ったらいい世の中になれそうです、そのためにも若い人が意欲的になるような仕事、企業を誘致してもらいたい。そして高齢者の方も、長い目でささえて頂けたら、また指導などしてもらおうとありがたいと思います
  - 他の市町村のまねをせず、浮羽らしい落ち着いた町づくり（緑豊かな）が必要だと思います。
  - 今後、各区長の仕事や、出事を負担にならない程度に、して頂きたいです、お願いします
  - どの質問にも、現実的に出来ないものがある。実際今後出来る事をしなければいけないと思う
  - 今後10年間の町づくりにおいて....人口減少、交通の不便さいろいろ有ります。子供さんはこんな田舎に住む事はないと思います。若い人達にバトンタッチして行ける様なうきはにしてもらいたいです
  - 安心安全な町づくりを希望します
  - コミュニティセンターが高齢者にはもっとも不便な地にある。
  - 小さな集落でも広場が必要
  - 浮羽工業団地（川籠石）なにか早くやってほしい
  - コミュニティセンター組織の行事等、計画等をリアルタイムで周知できるような体制を作ってもらいたい。
  - 詳しいことがわかりませんので無記入です。このアンケートは、強制ですか？
  - 子供たちが遊ぶ場所が少なすぎる！                      ○公園を造って欲しい
  - 医療費助成をお願いしたい。                                      ○実行して下さい。
  - 地域が若返るために自治協議会の役員の若がえりが必要。

ご協力ありがとうございました！

(3) 地域計画まとめ

① 分野別地域計画

分野 No.	分野 (目標)	課題	現在取り組んでいる行政区活動	現在取り組んでいる校区内活動	新しく必要な活動	今後取り組む活動
1	<b>防犯及び防災に関すること</b>  (目標) 「防犯防災体制作りで安心安全なまちづくり」	○転落の危険がある川などの柵設置を行う	○消防団の支援	○生活安全パトロール  ○防災講習会  ○救急講習会	○自主防災組織の育成  ○各区の防災マップ作成  ○通学路の安全確保(点検)  ○危険個所のチェック (情報の共有)  ○子どもの見守り (畑・玄関・地域から)  ○自主防災連絡会議設立	●自主防災組織の育成  ●消防団支援  ●生活安全パトロール  ○自主防災組織づくり  ○防災、救急講習会  ○自主防災連絡会議の設立  ○防犯・防災のマップづくり  ○子どもの見守り地域組織づくり
		○地域の安全・安心を守るため防犯カメラの設置箇所を増やす	○防犯灯(街灯)設置			
		○住民の防犯・防災意識を高めるような取組を行う	○自主防災組織(活動はしていない)			
		○夜の安全のために街灯の設置をする	○カーブミラー磨き			
		○行政区ごとに自主防災組織を作り、しっかり機能するようにする	(子ども会)			
		○道路(歩道)の整備を行う				

区分	自治協議会活動案	どこで	なにを	どうする	だれが			いつ (順位)
					自治協	団体	行政	
新規・継続	自主防災連絡会をつくる	自治協議会(安全防災部会)で	自主防災組織	自主防災組織育成 自主防災組織づくり 防犯、防災マップづくり	◎	○ (各区長、防災関係者(団員、OB))	△	1
新規・継続	消防団支援	各行政区で分団の地域で	財政的支援 団員確保支援	・団員との交流 ・区民の理解を得る(人的・財政的)	○	◎ (各行政区)	○	2
新規・継続	生活安全パトロール	自治協議会(安全防災部会)で	パトロールボランティア 地域での見守り	ボランティアの拡充 活動内容の充実(回数) 地域での見守り組織づくり	◎	○ (関係団体、ボランティア)	△	3

分野 No.	分野 (目標)	課 題	現在取り組んでいる 行政区活動	現在取り組んでいる 校区内活動	新しく必要な活動	今後取り組む活動
2	生涯学習活動  (目標) 「生涯にわたって学び続けるまちづくり」	○地域活動の担い手づくりの人材育成を行なう		○グラウンドゴルフ大会 ○フルーツコンサート ○さくらまつり	○高齢者に対するサークル活動 ○活動の場づくり (各種教室開催) ○地域間・世代間交流 ○知恵や知識の活用の場づくり ○リーダー育成・発掘	●子育てと教育を進める会 フルーツコンサート ●通学合宿 ●高齢者に対するサークル活動 ○グラウンドゴルフ大会 ○さくらまつり
		○あいさつや日常会話などを通して繋がり希薄化を防ぐ				
		○各種教室(サークル)活動を行なう				
		○高齢者の生きがい(出番)づくり、学習の場づくりを行なう				

区分	自治協議会活動案	どこで	なにを	どうする	だれが			いつ (順位)
					自治協	団 体	行 政	
新規・ <span style="border: 1px solid black;">継続</span>	<b>子育てと教育を進める集い</b>	自治協議会	フルーツコンサート	小学校体育館を使用して実施	◎	○ (小学校)	△	1
新規・ <span style="border: 1px solid black;">継続</span>	<b>子育て支援</b>	実行委員会	通学合宿	みんな館を活用して実施	◎	○ (実行委)	△	2
<span style="border: 1px solid black;">新規</span> ・継続	<b>高齢者に対するサークル活動</b>	自治協議会	各種講座の開催	高齢者ニーズの把握と、高齢者を活用	◎	○ (老人ク)	△	3

No.	分野 (目標)	課題	現在取り組んでいる 行政区活動	現在取り組んでいる 校区内活動	新しく必要な活動	今後取り組む活動
3	<b>環境及び景観 保全</b>  (目標) 「先人が導いた 水で豊かな緑作 りとゴミのない 美しいむらづく り」	○交通の便を良くするた め、公共交通の整備を 行なう	○子ども会のカーブミ ラー磨き ○道路河川愛護の折に	○全校区一斉の道路 河川愛護	○将来の為に桜を植える ○ゴミの不法投棄防止巡回 活動	●全校区一斉道路河川愛護 ●道路に花を植える (サルビアロードみたいに) ●水辺の清掃、きれいな小川の 再生 ○集落内の交通安全看板設置 ○不法投棄防止巡回活動
		○豊かな自然環境を守る ため、環境美化へ向け た取組を行う	○街灯清掃 ○月1回の道路清掃 ○廃品回収(中学生)			
		○耕作放棄地の整備や有 効活用した取組を行う	○井延川清掃活動 ○集落内の交通安全看 板設置 ○老人会、子供会によ る交通安全看板作り			

区分	自治協議会活動案	どこで	なにを	どうする	だれが			いつ (順位)
					自治協	団 体	行 政	
新規・ <span style="border: 1px solid black;">継続</span>	<b>道路愛護</b>	各行政区	道路・河川	整備を行なう	○	◎ (行政区)	○	1
<span style="border: 1px solid black;">新規</span> ・継続	<b>バイパスフラワーロード</b>	バイパス	木を切って花を植える (見通しを良くする)	カバープランツ	◎	○ (区長会、老 人クラブ)	○	2
<span style="border: 1px solid black;">新規</span> ・継続	<b>水辺の清掃</b>	集落周辺	草刈り、ゴミ拾い	定期的に(短い周期で)	○	◎ (行政区)	△	3

分野 No.	分野 (目標)	課 題	現在取り組んでいる 行政区活動	現在取り組んでいる 校区内活動	新しく必要な活動	今後取り組む活動
4	<b>人権教育・啓 発</b>  (目標) 「様々な個性を 尊重するまちづ くり」	○人権教育・啓発の推進 を行なう		○人権講演会	○人権学習(区長会・各部会) ○人権の花の栽培	●人権講演会 ●人権学習(区長会・各部会) ●人権の花の栽培

区分	自治協議会活動案	どこで	なにを	どうする	だれが			いつ (順位)
					自治協	団 体	行 政	
新規・ <span style="border: 1px solid black;">継続</span>	<b>人権講演会</b>	自治協議会	人権に関する講話	みんな館で講師を招 聘して実施	◎	○(総務地 域振興)	△	1
新規・ <span style="border: 1px solid black;">継続</span>	<b>人権学習 (区長会・各部会)</b>	自治協議会	人権に関する学習会	区長会・各部会を対象 に実施	◎	○ (区長会等)	△	2
<span style="border: 1px solid black;">新規</span> ・継続	<b>人権の花の栽培</b>	自治協議会	ひまわりの花の栽培	地区の中で場所を検 討して植える	◎ (部会)	○ (教育文化)	△	3

No.	分野 (目標)	課題	現在取り組んでいる 行政区活動	現在取り組んでいる 校区内活動	新しく必要な活動	今後取り組む活動
5	福祉及び健康 増進に関する こと (目標) 「誰もが明るく 元気に過ごせる まちづくり」	○交通弱者のための支援 を行う	○隣組長が文書配布 時に声かけを行な う	○民生児童委員・福祉 委員活動 ・見守り・声かけ	○コミュニティバスの運行 ○一人暮らし高齢者交流会 ○買い物代行	●一人暮らし家庭のマップづく り ●高齢者への見守り・声かけ  ●子どもと高齢者の交流  ○福祉大会の開催
		○増加する高齢者に対す る見守り活動を強化す る	○寄り合い活動	○福祉大会の開催	○子どもと高齢者の交流 ○一人暮らし家庭のマップ づくり	
		○一人暮らし高齢者の見 守りなどの支援に力を 入れる			○弁当配食サービス	

区分	自治協議会活動案	どこで	なにを	どうする	だれが			いつ (順位)
					自治協	団 体	行 政	
新規・継続	地域福祉の充実	自治協議会	一人暮らし家庭のマ ップづくり	行政区毎に作成する	○	◎ (行政区)	△	1
新規・継続	高齢者支援	自治協議会	高齢者への見守り・声 かけ	健康福祉部で計画し 実施する	○	◎ (行政区)	△	2
新規・継続	子どもと高齢者の交流	自治協議会	ふれあい活動	みんな館で福祉委員 を中心に実施	◎	○	△	3

No.	分野 (目標)	課題	現在取り組んでいる 行政区活動	現在取り組んでいる 校区内活動	新しく必要な活動	今後取り組む活動
6	<b>高齢者等の生きがい</b> (目標) 「楽しく思い出話ができる場所づくり」	○高齢者の生きがい(出番)づくりを行なう	○寄り合い会 ○お宮掃除(月末)	○福祉のつどい ○高齢者グランドゴルフ大会 ○健康福祉部会研修会 ○高齢者料理教室 ○ひとりぐらし高齢者の方の昼会合	○洋式トイレを増やすべきだ ○高齢者向けの講座開設 ○買い物支援(車での送迎) ○高齢者同士で助け合い活動(自分の特技を生かす) ○気軽に高齢者の方が立ち寄れるサロンづくり	●福祉のつどい ●気軽に立ち寄れるサロン作り ●高齢者同士の助け合い
		○高齢者に対する見守りなどの支援を徹底する				

区分	自治協議会活動案	どこで	なにを	どうする	だれが			いつ (順位)
					自治協	団体	行政	
新規・ <span style="border: 1px solid black;">継続</span>	<b>福祉のつどい</b>	自治協議会	講話とふれあい活動	コミセンで福祉委員を中心に実施	◎	○	△	1
<span style="border: 1px solid black;">新規</span> ・継続	<b>高齢者のサロン</b>	みんな館にて	サロン(山春全体の楽しみ所)	交流と健康増進に取りくむ	◎	△	○	2
<span style="border: 1px solid black;">新規</span> ・継続	<b>高齢者の助け合い</b>	みんな館にて	サロンを利用して	高齢者同士で助け合う	◎	△	○	3

No.	分野 (目標)	課題	現在取り組んでいる 行政区活動	現在取り組んでいる 校区内活動	新しく必要な活動	今後取り組む活動
7	<b>青少年の健全 育成</b>  (目標) 「笑顔で元気に あいさつできる 子どもづくり」	○学童保育の体制を整える	○七夕会 ○子ども毛やり、ふえ吹き	○児童球技大会 ○山春通学合宿 ○フルーツコンサート	○高齢者から子どもへの伝統行事の継承 ○子どもへの読み聞かせ(高齢者→子ども)	●児童球技大会 ●パトロール ●サロンと学童 ○フルーツコンサート
		○子育てを地域でサポートするようなシステムを検討する	(おくんちでの)	○子ども会指導者懇親会	○子どもへの読み聞かせ(高齢者→子ども)	
		○公園の整備など子どもの遊び場づくりを推進する	○道路愛護時の子どももの清掃活動 ○賀茂神社の相撲大会	○卒業生を送る会 ○学童下校時安全パトロール	○コミュニティセンターでサロンと学童	

区分	自治協議会動案	どこで	なにを	どうする	だれが			いつ (順位)
					自治協	団体	行政	
新規・ <span style="border: 1px solid black;">継続</span>	<b>児童球技大会</b>	自治協議会	球技 (ドッチボール)	小学校体育館で実施	◎ (教育 文化部)	○	△	1
新規・ <span style="border: 1px solid black;">継続</span>	<b>パトロール</b>	自治協議会	車を利用したパトロール	地域のパトロール	◎ (安全 防災)	○	△	2
<span style="border: 1px solid black;">新規</span> ・継続	<b>サロンと学童</b>	みんな館	サロンを利用して	子どもの集まり場を作る	◎	○ (学校)	○	3

分野 No.	分野 (目標)	課 題	現在取り組んでいる 行政区活動	現在取り組んでいる 校区内活動	新しく必要な活動	今後取り組む活動
8	<b>男女共同参画 社会の推進</b>	○男女共同参画社会の推 進を行なう		○女性の会	○女性部学習会 ○男の料理教室 ○地区民へ講演等での啓発活 活動 ○井戸端会議 ○視察研修	●女性部学習会 ●男の料理教室 ●視察研修
	(目標) 「女性が活躍し 男女が共に夢を 育むまちづくり」					

区分	自治協議会動案	どこで	なにを	どうする	だれが			いつ (順位)
					自治協	団 体	行 政	
新規・継続	<b>女性部学習会</b>	自治協議会	講 話	みんな館で講師を招 聘して啓発の実施	◎	○ (総務地 域振興)	△	1
新規・継続	<b>男の料理教室</b>	自治協議会	料理教室開催 (年間計画)	地域の料理家を招聘 しみんな館を活用	◎	○	△	2
新規・継続	<b>視察研修</b>	自治協議会	視 察	近隣地区の取り組み を学ぶ	◎	○	△	3

No.	分野 (目標)	課題	現在取り組んでいる 行政区活動	現在取り組んでいる 校区内活動	新しく必要な活動	今後取り組む活動
9	地域文化の継承及び創出に関すること (目標) 「地域の歴史と伝統を活かしたまちづくり」	○昔から伝承されてきた伝統や文化を受け継いでいく ○豊富な地域資源を活用する ○地域の歴史や文化を受け継いでいく人材を育てる	○しめ縄づくり ○夏祭り(よど) ○堂こもり ○鬼火たき	○袋野隧道探検 ○文化部活動	○歴史マップづくり ○地域資源の把握と情報発信 ○歴史文化の伝承(子どもへ)	●しめ縄づくり ●地域資源の把握と情報発信 ●歴史マップづくり

区分	自治協議会活動案	どこで	なにを	どうする	だれが			いつ (順位)
					自治協	団体	行政	
新規・継続	伝統文化の継承 (子どもへの)	自治協議会	しめ縄づくり	地域の達人を招いて 正月前に実施	◎ (教育文化部)	○ (行政区)	△	1
新規・継続	地域資源の把握	自治協議会	地域資源マップづくり	地域資源の把握を行い 情報を発信する	◎ (教育文化部)	○	△	2
新規・継続	歴史マップづくり	自治協議会	地域資源の中から選 択して	小学生を対象に地域 の歴史人で実施する	◎ (教育文化部)	○	○	3

分野 No.	分野 (目標)	課題	現在取り組んでいる 行政区活動	現在取り組んでいる 校区内活動	新しく必要な活動	今後取り組む活動
10	<b>コミュニティ ビジネス等</b>  (目標) 「地域資源を活 かすまちづく り」	○地域が一体となって取 り組むことができるイ ベントの推進を行なう			○盆踊り大会の復活 ○地産地消の直売所開設 ○コミュニティバスの自治協 議会自主運営	●地産地消の直売所開設 ●コミュニティバスの自治協 議会自主運営 ●野外コンサート
		○農協旧選果場を活用し た事業の展開を行なう			○野外コンサート	
		○大春トリムセンターを 活用した地域おこしを 行う				

区分	自治協議会活動案	どこで	なにを	どうする	だれが			いつ (順位)
					自治協	団 体	行 政	
新規・継続	<b>地産地消の直売所開設</b>	自治協議会	販売所の開設	J A 施設を活用	◎ <small>(総務・地域振興)</small>	○	△	1
新規・継続	<b>コミュニティバスの自 治協議会自主運営</b>	自治協議会	各種活用できるコミ ュニティバスの運行	国の補助事業等の活 用を検討	◎ <small>(総務・地域振興)</small>	○	○	2
新規・継続	<b>野外コンサート (盆踊り)</b>	自治協議会	コンサート開催 (盆踊り)	トリムセンターを活 用して実施	◎ <small>(総務・地域振興)</small>	◎	△	3

No.	分野 (目標)	課題	現在取り組んでいる 行政区活動	現在取り組んでいる 校区内活動	新しく必要な活動	今後取り組む活動
11	<b>①地域振興、 コミュニティづくり</b>  (目標) 「山春ができた歴史をひもとき後世につたえよう」	○自治協議会の活動をさらにPRし、住民の認知度をたかめる	○清掃活動 (道路愛護の折、子ども含めて)	○自治協議会の講演会等	○山春まつり	●山春校区の歴史の勉強会 ●山春地区の文化財探訪 ●山春まつりの拡充 ○自治協の学習講演活動 ○よりあいをし、交通指導や健康に対する話をしてもらう
		○地域資源(歴史的資産)のPRをもっと積極的に行う	○よりあいをし、交通指導や健康に対する話をしてもらう	○フルーツコンサート	○山春地区の文化財探訪	
		○地域住民が集まり、交流できる機会を作る(増やす)	○彼岸ごもり	○袋野ずい道探検	○行政課題テーマを身近な行政区で開催を(勉強会)	
		○地域活動の担い手づくりのための人材育成を行う	○毛槍保存会	○さくらまつり	○よりあいなどの集まりの場の充実	
			○水天宮様祭		○歴史資産を整備して巡回ルートパンフ作成	
			○子ども相撲			

区分	自治協議会活動案	どこで	なにを	どうする	だれが			いつ (順位)
					自治協	団体	行政	
新規・継続	<b>歴史の勉強</b>	自治協	山春の歴史を学ぶ	歴史探訪等	◎	△	○	1
新規・継続	<b>山春まつり</b>	自治協	サクラまつりを拡大する	交流会	○	◎ (山春クラブ)	△	2
新規・継続	<b>各種講座を開設する</b>	自治協	各種教室の定期的な開催	指導者は人材バンク登録制度を利用する	◎	○	△	3

No.	分野 (目標)	課題	現在取り組んでいる 行政区活動	現在取り組んでいる 校区内活動	新しく必要な活動	今後取り組む活動
11	<b>② 地域産業 育成</b>  (目標) 「雇用の充実 し安定したま ちづくり」	○豊富な地域資源を有効 に活用するための取組 をする	○6次産業の活性化  ○工業誘致より農業 誘致	○道の駅を活用した 地域産業活力  ○農業の企業化  ○生きがいのある農 業	○農業の企業化(資金・場所・ 組織(人材)づくり)  ○農業の団地化  ○情報発信の強化  ○農業を活かした景観づくり	●道の駅  ●農業を中心とした6次産業  ●農業の企業化
		○地域の活性化に向けた 地場産業の育成に取り 組む				
		○雇用の創出を図るため、 企業誘致を行う				

区分	自治協議会活動案	どこで	なにを	どうする	だれが			いつ (順位)
					自治協	団 体	行 政	
新規・ <span style="border: 1px solid black;">継続</span>	<b>道の駅</b>	校区	特産物を	生産し販売する 情報の発信	◎	○	△	1
新規・ <span style="border: 1px solid black;">継続</span>	<b>農業を中心とした6次 産業</b>	校区	農産物(果樹) 学習会をして(研修 会)	人材育成(山春校区 内)	◎	○	△	2
<span style="border: 1px solid black;">新規</span> ・継続	<b>農業の企業化</b>	校区	個人経営者を	企業化する	◎	△	○	3

No.	分野 (目標)	課題	現在取り組んでいる 行政区活動	現在取り組んでいる 校区内活動	新しく必要な活動	今後取り組む活動
11	③ 人口減少・定住促進 (目標) 「WellCome山春」 「短期滞在型の空き家対策」	○Uターン者や移住者を温かく迎え交流できる場をつくる			○ライフラインを整備しての 企業誘致 ○行政の努力 ○空き家活用 ○婚活実施	●行政の努力 ●空き家活用 ●婚活実施
		○人口減少・定住促進対策に取り組む				
		○空き家が増加してきたことに伴う対応をする				
		○雇用の創出を図るため、企業誘致を行う				

区分	自治協議会活動案	どこで	なにを	どうする	だれが			いつ (順位)
					自治協	団体	行政	
新規・継続	行政の努力	行政	企業	誘致	△	○	◎	1
新規・継続	空き家	行政区	空き家情報収集	校区や行政に提供する	◎	○ (行政区)	△	2
新規・継続	婚活	校区(行政区)	対象者	募集し見合い	◎	○ (行政区)	△	3

分野 No.	分野	課題となっている校区活動	新しく必要な活動内容	今後取り組む活動
12	<b>その他特に必要があると各自治協議会が認めること</b>	○コミュニティセンターの充実	○事務室の拡張	○工事要望書（設計図面・見積書）
		○コミュニティビジネスの検討	○山春地区の地域資源の活用	○財政基盤の充実
		○地域振興事業 地域おこし	○コミュニティバス ○案内板の設置                      ○定住促進	○企業誘致
		○学童保育所対策	○地区自治協議会における子ども育成	○地域における放課後の児童の見守りを検討
		○空き家・転入者対策	○空き家の実態調査	○市「空き家バンク」との連携
		○組織機構の改革	○区長委嘱廃止に伴う機構改革 ○ふれあいセンターのあり方	○役員会・運営委員会における検討
		○福祉事業の充実	○高齢者に対する福祉事業の展開	○役員会・運営委員会・老人クラブ等における検討 ○相互扶助システムの検討
		○		

② 分野別計画まとめ

中期（3年～5年）、長期（5年～10年）

No.	分野	現在取り組んでいる校区内活動	継続	検討	新しく必要な活動	今後取り組む活動	28年度	中期	長期	担当部署
1	防犯及び防災	○生活安全パトロール	○		○自主防災組織の育成	●自主防災組織の育成		○		安全防災部会
		○防災講習会	○		○各区の防災マップ作成	●消防団支援		○		
		○救急講習会	○		○通学路の安全確保（点検）	●生活安全パトロール		○		
					○危険個所のチェック （情報の共有）	○自主防災組織づくり	○			
					○子どもの見守り （畑・玄関・地域から）	○防災、救急講習会	○			
					○自主防災連絡会議設立	○自主防災連絡会議の設立		○		
2	生涯学習活動	○グラウンドゴルフ大会	○		○高齢者に対するサークル活動	●子育てと教育を進める会 フルーツコンサート	○			教育文化部会
		○フルーツコンサート	○		○活動の場づくり （各種教室開催）	●通学合宿	○			
		○さくらまつり	○		○地域間・世代間交流	●高齢者に対するサークル活動		○		健康福祉部会
					○知恵や知識の活用の場づくり	○グラウンドゴルフ大会	○			総務・地域振興部会
					○リーダー育成・発掘	○さくらまつり	○			
3	環境及び景観の 保全	○全校区一斉の道路河川愛護	○		○将来の為に桜を植える	●全校区一斉道路河川愛護	○			安全防災部会
					○ゴミの不法投棄防止巡回活動	●道路に花を植える （サルビアロードみたいに）		○		
						●水辺の清掃、きれいな小川の再生	○			
						○集落内の交通安全看板設置		○		
4	人権教育・啓発	○人権講演会	○		○人権学習（区長会・各部会）	●人権講演会	○			教育文化部会
					○人権の花の栽培	●人権学習（区長会・各部会）	○			
						●人権の花の栽培	○			
5	福祉及び健康増 進	○民生児童委員・福祉委員活動	○		○コミュニティバスの運行	●コミュニティバスの運行		○		健康福祉部会
		○福祉大会の開催	○		○弁当配食サービス	●一人暮らし高齢者交流会	○			
					○一人暮らし高齢者交流会	●買い物代行		○		
					○買い物代行	○子どもと高齢者の交流		○		

					○子どもと高齢者の交流	○一人暮らし家庭のマップづくり	○				
					○一人暮らし家庭のマップづくり	○弁当配食サービス	○				
6	高齢者等の生きがい	○福祉のつどい	○		○洋式トイレを増やすべきだ	●福祉のつどい	○			健康福祉部会	
		○高齢者グランドゴルフ大会	○		○高齢者向けの講座開設	●気軽に立ち寄れるサロン作り		○			
		○健康福祉部会研修会	○		○買い物支援（車での送迎）	●高齢者同士の助け合い		○			
		○高齢者料理教室		○	○高齢者同士で助け合い活動（自分の特技を生かす）						
		○ひとりぐらし高齢者の方の昼会合	○		○気軽に高齢者の方が立ち寄れるサロンづくり						
7	青少年の健全育成	○児童球技大会	○		○高齢者から子どもへの伝統行事の継承	●児童球技大会	○			教育文化部会	
		○山春通学合宿	○			●パトロール	○			安全防災部会	
		○フルーツコンサート	○		○子どもへの読み聞かせ（高齢者→子ども）	●サロンと学童	○			教育文化部会	
		○子ども会指導者懇親会	○			○フルーツコンサート		○			
		○卒業生を送る会	○		○コミュニティセンターでサロンと学童						
		○学童下校時安全パトロール	○								
8	男女共同参画社会の推進	○女性の会	○		○女性部学習会	●女性部学習会	○			総務・地域振興部会	
					○男の料理教室	●男の料理教室		○		健康福祉部会	
					○地区民へ講演等での啓発活動	●視察研修		○			
					○井戸端会議						
					○視察研修				○		
9	地域文化の継承及び創出	○袋野隧道探検	○		○歴史マップづくり	●しめ縄づくり	○			総務・地域振興部会	
		○文化部活動		○	○地域資源の把握と情報発信	●地域資源の把握と情報発信		○		教育文化部会	
					○歴史文化の伝承（子どもへ）	●歴史マップづくり		○			
10	コミュニティビジネス等地域経営				○盆踊り大会の復活	●地産地消の直売所開設		○		総務・地域振興部会	
					○地産地消の直売所開設	●コミュニティバスの自治協議会自主運営		○			
					○コミュニティバスの自治協議会自主運営	●野外コンサート（盆おどり）		○			
					○野外コンサート			○			
11	地域課題の解決、地域	①地域振興、コミュニティづくり	○自治協議会の講演会等	○		○山春まつり	●山春校区の歴史の勉強会		○	総務・地域振興部会	
			○フルーツコンサート	○		○山春地区の文化財探訪	●山春地区の文化財探訪		○		
			○袋野ずい道探検	○		○行政課題テーマを身近な行政区で開催を（勉強会）	●山春まつりの拡充	○			
			○サクラまつり	○			○自治協の学習講演活動		○		
						○よりあいなどの集まりの場の	○よりあいをし、交通指導や健康に対す		○		

振興 及び 住民 交流	② 地 域 産 業 育 成			充実	る話をしてもらう				
				○歴史資産を整備して巡回ルートパンフ作成					
		○道の駅を活用した地域産業活力	○	○農業の企業化（資金・場所・組織（人材）づくり）	●道の駅	○			
		○農業の企業化	○		●農業を中心とした6次産業	○			
		○生きがいのある農業	○	○農業の団地化	●農業の企業化	○			総務・地域振興部会
	③ 人口 減 少・定住 促進			○情報発信の強化					
				○農業を活かした景観づくり					
				○ライフラインを整備しての企業誘致	●行政の努力	○			
				○行政の努力	●空き家活用	○			
				○空き家活用	●婚活実施	○			総務・地域振興部会
		○婚活実施							
12 その他特に必要 があると認める もの			○コミュニティセンターの充実	○事務室の拡張	○			総務・地域振興部会	
				○工事要望書（設計図面・見積書）					
			○コミュニティビジネスの検討	○コミュニティビジネスの検討		○		総務・地域振興部会	
				財政基盤の充実					
			○地域振興事業 地域おこし	○地域振興事業 地域おこし		○		総務・地域振興部会	
				○コミュニティバス 案内板の設置					
			○学童保育所対策	○放課後の児童の見守りを検討		○		教育文化部会	
		○空き家・転入者対策	○定住促進 ○空き家・転入者対策		○		総務・地域振興部会		
			○市「空き家バンク」との連携						
		○組織機構の改革	○区長委嘱廃止に伴う機構改革	○			運営委員会		
			○役員会・運営委員会における検討						
		○福祉事業の充実	○相互扶助システムの検討	○			運営委員会		
			○ふれあいセンターのあり方	○					

## II-6 大石地区自治協議会 地域計画

### はじめに

大石地区自治協議会の「地域計画」は、大石小学校区18行政区を対象とした『地域まちづくり計画』です。

この計画は、平成27年度に公募委員・自治協議会役員・地域の各種団体代表等で、策定委員会を組織して審議を重ね策定したものです。

今後は、大石地区全体がこの『地域まちづくり計画』に基づき「自らの地域は自らが創る」を目標にして、多くの住民が参画し、活動することにより、安全で安心して住んで良かったといえるまちにすることを目指しています。

そのためにも、一人ひとりの住民の皆さまが、この地域計画の趣旨を理解していただき、大石地区のまちづくりにご支援とご協力をいただきますようお願いを致します。

大石地区自治協議会  
会長 舎川 博道



## 1. 大石地区の現状と課題

### (1) 地域の現状

【大石地区の人口・世帯の状況】

平成 27 年 4 月 1 日現在

行政区名	世帯数	人口	65 歳以上	高齢率	75 歳以上	後期高齢率	15 歳未満	年少率
東の一	66	207	71	34.3%	41	19.8%	23	11.1%
東の二	47	159	59	37.1%	27	17.0%	6	3.8%
東の三	88	263	86	32.7%	53	20.2%	31	11.8%
東の四	122	344	103	29.9%	50	14.5%	57	16.6%
東の五	47	153	59	38.6%	35	22.9%	17	11.1%
東の六	42	87	23	26.4%	7	8.0%	10	11.5%
西の一	35	75	37	49.3%	14	18.7%	4	5.3%
西の二	53	150	59	39.3%	29	19.3%	14	9.3%
西の三	50	187	62	33.2%	36	19.3%	26	13.9%
西の四	19	75	20	26.7%	14	18.7%	8	10.7%
西の五	25	63	22	34.9%	14	22.2%	5	7.9%
祇園町	34	100	42	42.0%	21	21.0%	9	9.0%
川端	42	106	47	44.3%	22	20.8%	9	8.5%
下の丁	27	75	31	41.3%	10	13.3%	6	8.0%
温泉区	77	144	52	36.1%	22	15.3%	14	9.7%
古川村	74	225	84	37.3%	44	19.6%	28	12.4%
糸丸	44	147	47	32.0%	30	20.4%	11	7.5%
中鶴	43	127	40	31.5%	23	18.1%	15	11.8%
(えびね荘)	47	47	47	100.0%	44	93.6%	0	0.0%
合計	982	2,734	991	36.2%	536	19.6%	293	10.7%

### (2) 地域の課題

大石地区は、うきは市の東部に位置し、江戸時代 5 人の庄屋がかんがい工事のために築造した「大石堰」や、五庄屋の偉業を称えた「三堰の碑（大石堰・長野堰・袋野堰）」があることは有名です。

また、筑後川を挟んで朝倉市杷木町と隣接し、大分自動車道の杷木インターも近く、昭和 28 年の大洪水後の昭和 30 年に湧きだした「筑後川温泉」もあります。

現在大石地区には、980 世帯 2,700 名が生活しており、地元「弓立神社」の万年願相撲大会や、60 回を数える「大石親子凧あげ大会」、27 回を数える「大石堰駅伝競争大会」等様々な活動に取り組んでいます。

しかし、少子高齢化・過疎化・核家族化の動きは、地域の共生力を脆弱化させ、18 行政区では、15 歳未満の年少率 10% 未満が 9 区、逆に高齢率 35% 以上が 9 区、世帯数も 19 世帯から 122 世帯と様々です。

このことから、様々な活動に支障をきたすようになり、地域コミュニティによる地域力の再生が求められるようになっていきます。

## 2. 大石地区がめざす将来像

### (1) 地区の目標

「人と人とのつながりを大切にし、世代を超えた笑顔あふれるまち大石」

#### 地域計画策定委員会 各班の目標

- 「地域産業発展のまち大石」
- 「世代を超えた安心・安全な笑顔あふれるまち大石」
- 「自主防災と定住促進に取り組み安心して子育てができるまち大石」
- 「人と人とのつながりを大切に作るまち大石」
- 「子供の声があふれるまち大石」

### (2) 分野（項目）と将来像

大石地区将来像を達成するための分野（項目）毎の将来像

No.	分野（項目）	大石地区まちづくりの将来像	
		うきは市まちづくりの将来像（総合計画）	
1	防犯及び防災に関する事	<b>防災体制を確立し、安心・安全なまちづくり</b>	
		・防災意識が広まり住民の安心度が高まっています	
2	生涯学習活動に関する事	<b>人々のふれあいを大切にできるまちづくり</b>	
		・生涯を通じた学習が盛んになっています	
3	環境及び景観の保全に関する事	<b>子どもが笑顔でいられる環境づくり</b>	
		・快適な暮らしができています	
4	人権教育・啓発に関する事	<b>思いやりの集まるまちづくり</b>	
		・全ての人の人権が大切にされています	
5	福祉及び健康増進に関する事	<b>つなごう人の輪大石の輪</b>	
		・お互いに支え合う地域ができています	
6	高齢者等の生きがいに関する事	<b>安心して暮らせる大石</b>	
		・高齢者が地域でいきいきと暮らしています	
7	青少年の健全育成に関する事	<b>子どもの夢と希望を育むまちづくり</b>	
		・青少年が健全に成長しています	
8	男女共同参画社会の推進に関する事	<b>女性が様々な場で活躍できるまちづくり</b>	
		・男女が互いに認め合い尊重しています	
9	地域文化の継承及び創出に関する事	<b>歴史と伝統、文化の息づくまちづくり</b>	
		・伝統と文化が守られ受け継がれています	
10	コミュニティビジネス等地域経営に関する事	<b>地域資源を活かしたまちづくり</b>	
		・地場産業がいきいきとしています	
11	地域課題解決、地域振興及び住民交流	① 地域振興、コミュニティづくり	<b>人と人とのつながりを深めるまちづくり</b>
		・自治協議会の活動が活発になっています	
		② 地域産業育成	<b>大石ブランドをつくる産業づくり</b>
		・新しい産業が活発化しています	
③ 人口減少、定住促進		<b>だれでも住みたくなるまちづくり</b>	
		・誰もがいきいきと安心して暮らしています	

12	その他特に必要があると認めるもの	・コミュニティセンター駐車場の拡張、事務室の拡張、 ・地域振興事業（地域おこし）の推進など
----	------------------	--

### 3. 今後の課題

大石地区自治協議会では、地域計画策定委員会において審議した結果、地区の将来像「**人と人とのつながりを大切に、世代を超えた笑顔あふれるまち大石**」の実現をめざし、歴史と伝統を大切にしながら、大人から子どもまで集い・交流し生き活きと生活でき、地区外の人々との交流が図れる安全で住みよい地区を実現していくための具体的な計画を策定することができました。

今後、大石地区における「地域計画」を実のあるものにしていくためには、18の行政区全住民の理解と協力がなければ推進していくことは困難です。

したがって、大石地区の活動を地域に理解してもらうため、更なる啓発を行っていく必要があります。

### 4. 地域計画策定委員名簿

No.	委員名	所属（役職）	校区	備考
1	佐藤 満	一般公募	西の2	
2	石井 譲二	一般公募	西の3	
3	石井 好貴	一般公募	東の3	
4	江嶋 康宏	一般公募	東の3	
5	出利葉和彦	一般公募	下の丁	
6	今村 邦充	区長会	西の2	
7	和田健一郎	区長会	西の3	
8	鹿田 正幸	区長会	東の5	
9	江藤孝太郎	区長会	下の丁	
10	吉瀬 晴規	区長会	古川村	
11	江藤 武紀	分館長	東の3	
12	永松 忠政	分館長	糸 丸	
13	矢野 紀男	老人クラブ	中 鶴	
14	伊藤キヌエ	老人クラブ	東の4	
15	吉瀬 充	防犯委員	下の丁	
16	今村 義房	交通指導員	西の2	
17	高橋正次郎	消防団第9分団	糸 丸	
18	石井 博幸	消防団第9分団	西の2	
19	鬼塚 誠	消防団第9分団	西の4	
20	諫山 勝治	大石小学校PTA	古川村	
21	田中 潤子	浮羽中学校PTA	東の4	
22	江藤 武夫	民生委員・児童委員	西の2	
23	橋本 和子	民生委員・児童委員	下の丁	
24	行徳 朱美	あいの会	川 端	
25	佐藤 智水	遊林愛児園	西の3	

26	矢野勢津子	女性代表	中 鶴	
27	岩下壽美恵	女性代表	西の1	
28	石井チトセ	女性代表	下の丁	
29	田中フヂ子	女性代表	東の4	
30	舎川 博道	自治協議会	古川村	
31	石井 正憲	自治協議会	糸 丸	
32	山田 修一	自治協議会	東の3	
33	麻生 学	自治協議会	西の1	
34	石井準一郎	自治協議会	糸 丸	
35	別府 美江	自治協議会	川 端	
36	中嶋 順子	自治協議会	東の1	
37	原田 清美	自治協議会	西の2	
38	篠原 武英	自治協議会	東の3	

## 5. 資料

### (1) 地域計画課題カード

平成 27 年度大石地区自治協議会地域計画策定委員会

## 地域計画課題カード

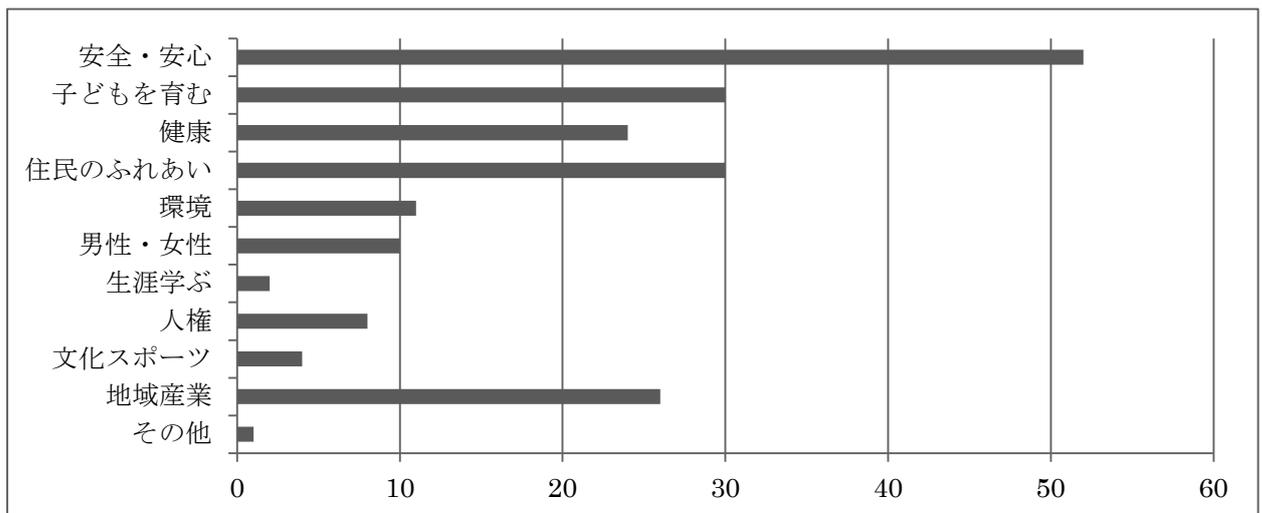
あなたが、課題だと思う項目にチェックをしてください。

- (1) **地域活動**に若い世代も参加しやすい環境を整えるべきだ
- (2) **高齢者の生きがい**（出番）づくりをするべきだ
- (3) 地域の**歴史**や**文化**を受け継いでいく人材を育てるべきだ
- (4) **空き家**を有効活用した取組を行うべきだ
- (5) 地域の安全・安心を守るため**防犯カメラ**の設置箇所を増やすべきだ
- (6) 昔から伝承されてきた**伝統や行事**を受け継いでいくべきだ
- (7) **世代間**の交流を深めるような取組を行うべきだ
- (8) **子育て世代**同士で交流できる場を設けるべきだ
- (9) 転入者など行政区未加入者が増えてきているので**加入促進**の取組を行うべきだ
- (10) **移動手段**のない高齢者対策に取り組むべきだ
- (11) 住民の**防犯・防災意識**を高めるような取組を行うべきだ
- (12) **商店や企業**の誘致を進めるべきだ
- (13) **安心して子育て**ができるような環境づくりをすべきだ
- (14) 安全に通行できるよう道路幅の拡張や**歩道の整備**を行うべきだ
- (15) **水害**発生時の備えを十分に行っておくべきだ
- (16) 若い世代にも関心を持ってもらえるよう**地域の歴史**を教える場を設けるべきだ
- (17) 一人暮らしの**高齢者**に対する**見守り**を徹底するべきだ
- (18) **公共交通機関**の整備をするべきだ
- (19) 地域活動の担い手づくりのための**人材育成**を行うべきだ
- (20) 夜の安全のために**街灯**の設置をするべきだ
- (21) 子育て世代の**負担**を減らす取組を行うべきだ
- (22) 袋野用水など地域の歴史的・文化的財産をもっと **PR** すべきだ
- (23) **自主防災**の校区での組織的な活動を行うべきだ
- (24) 高齢者の生活を**地域で支援**する取組を行うべきだ
- (25) **コミュニティ活動**の充実を図り、希薄化している人間関係を改善すべきだ
- (26) **耕作放棄地**の整備や有効活用した取組を行うべきだ
- (27) **公園**の整備など子どもの遊び場づくりをするべきだ
- (28) コミュニティセンターの**活用プラン**づくりを行うべきだ
- (29) 下水道など**住環境**基盤の整備を行うべきだ
- (30) **Uターン**者や移住者を温かく迎え交流できる場をつくるべきだ
- (31) 人口減少・**定住促進**対策に取り組むべきだ
- (32) **雇用の創出**を図るため企業の誘致を行うべきだ

## (2) 地域計画に関するアンケート結果（大石地区自治協議会）

問1 あなたがお住まいの地域のまちづくりの将来像として、重要だと考えることは何ですか？（優先順位が高いものから順に3つ番号に○をつけてください）

- ① 安全・安心なまちづくり
- ② 子どもたちを育むまちづくり
- ③ 健康で共に生きるまちづくり
- ④ 住民のふれあいや支え合いのあるまちづくり
- ⑤ 環境にやさしい緑豊かで快適なまちづくり
- ⑥ 男性も女性も活躍できるまちづくり
- ⑦ 生涯にわたって学び続けるまちづくり
- ⑧ 人権にやさしいまちづくり
- ⑨ 文化やスポーツが盛んなまちづくり
- ⑩ 地域の産業が盛んなまちづくり
- ⑪ その他 ○高齢化が進み、過疎化に拍車がかかっていく事が予想される。これは、うきは市にとって重大な課題であるため、いかにして市民の負担を減らすことに尽力するかが問題である。それには、市民税を軽減する方策を立案する必要がある。



問1 地域のまちづくりの将来像（考察）

地域のまちづくりの将来像として、優先順位が高い三つは、①安全・安心なまちづくり、②子どもたちを育むまちづくり、④住民のふれあいや支え合いのあるまちづくりが挙げられ、次いで⑩地域産業が盛んなまちづくり、と③健康で共に生きるまちづくりとなっている。

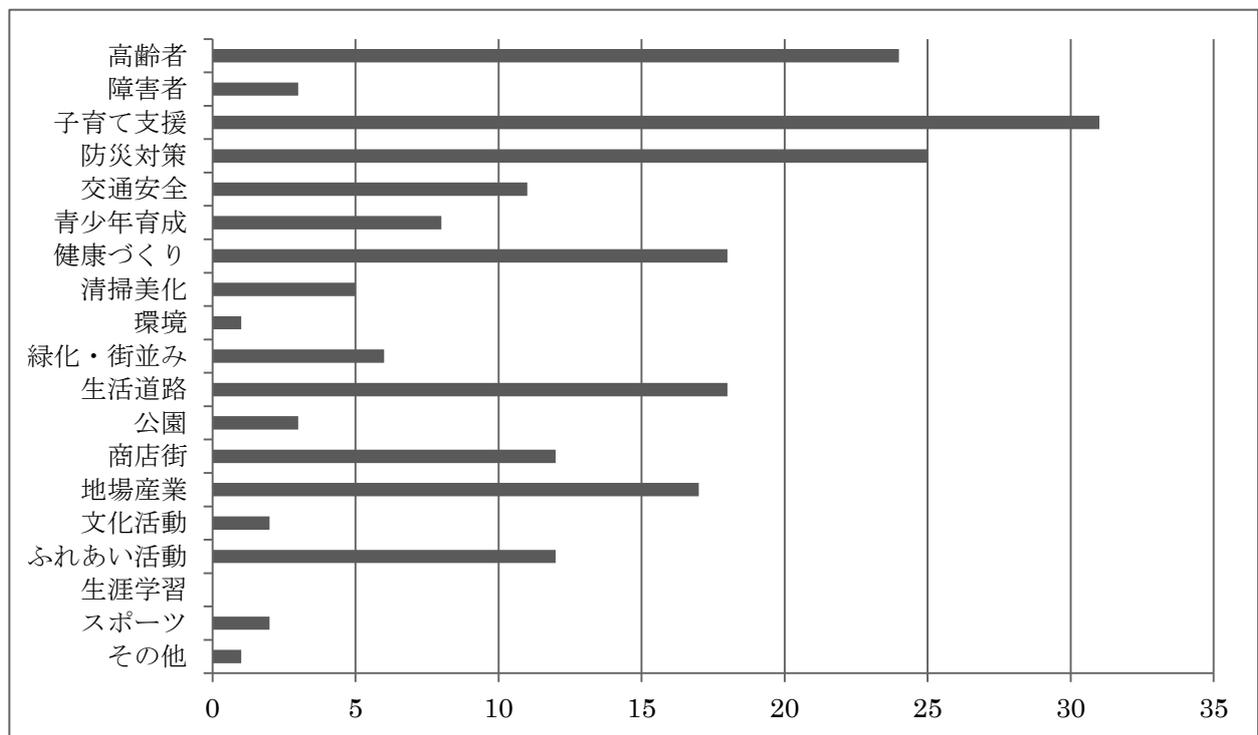
このことから、大石地区住民の将来像として、安心して生活でき、健康でふれあいや支え合い、子どもを育むまちづくりを求めていることが分かる。

しかし、もう一つの将来像として、地域産業の発展が求められている。

問2 あなたがお住まいの地域のまちづくりの重点施策として、重要だと考えることは何ですか？（優先順位が高いものから順に3つ番号に○をつけてください）

① 高齢者の見守り	⑩ 緑化・街並み
② 障害者の自立支援	⑪ 生活道路の整備・管理
③ 子育て支援	⑫ 公園の整備・管理
④ 防災対策	⑬ 商店街の活性化
⑤ 交通安全対策	⑭ 地場産業の育成
⑥ 青少年育成支援	⑮ 文化活動の支援
⑦ 健康づくり支援	⑯ ふれあい活動
⑧ 清掃・美化活動	⑰ 生涯学習活動
⑨ 環境・リサイクル活動	⑱ スポーツ活動

⑲ その他 ○若者の職場、バイパスの繁栄 ○各集落のコミュニケーション  
○企業誘致を進める



問2 地域のまちづくりの重点施策（考察）

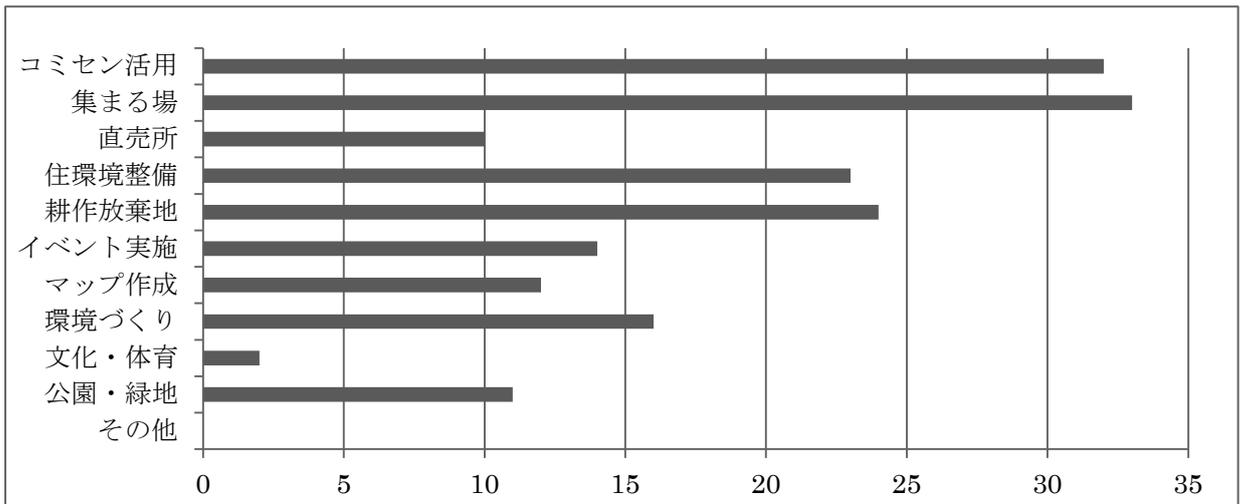
地域のまちづくりの重点施策として、突出しているのは、③子育て支援、④防災対策、次いで、①高齢者の見守りとなっている。

このことから、増加する高齢者への配慮と次代を担う子ども一人ひとりの育ちを社会全体で応援すること、また、安心して生活できる地域として防災対策も求めている。

問3 あなたがお住まいの地域の魅力をより高める為にはどんなことに優先的に取り組むべきと考えますか？（優先順位が高いものから順に3つ番号に○をつけてください）

- ① コミュニティセンター（自治協議会施設）活用プランづくり
- ② みんなが集り・交流できる場所づくり
- ③ 野菜などの直売所づくり
- ④ 道路・下水道などの住環境基盤の整備
- ⑤ 耕作放棄地の整備、美しい里山づくり

- ⑥ 古道など散策道路整備&イベント実施
- ⑦ 小さな魅力スポット発掘&マップ作成
- ⑧ 交通の便がよい環境づくり
- ⑨ 文化・体育的イベント実施
- ⑩ くつろげる公園や・緑地の整備
- ⑪ その他 ○本地区は宝の宝庫（山・川・施設）であるのに対し、それを活かし切れていない。○単体で作り上げるのではなく、連帯感を持たせた地域・観光づくりを行えば雇用が進み、よりよい地域づくりが行なわれると思う。



問3 地域の魅力をより高める為に優先的に取り組むべきと考えること（考察）

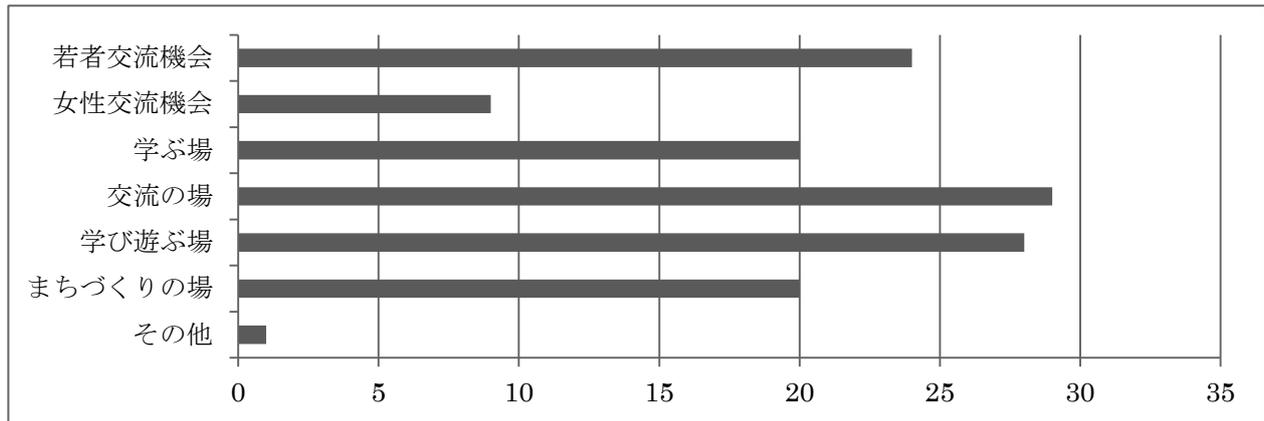
地域の魅力をより高める為に優先的に取り組むべきと考えることとして、突出しているのは、②みんなが集り・交流できる場所づくり、コミュニティセンター（自治協議会施設）活用プランづくりである。

次いで、⑥耕作法基地の整備、美しい里山づくり、④道路・下水道などの住環境基盤の整備が挙げられる。

このことから、大石地区住民の地域づくりの目標としては、コミュニティセンターを活用したまちづくりが求められていることが考えられる。

問4 あなたがお住まいの地域のつながり、一体感をより高めるために何をしたらよいと考えますか？（優先順位の高いものから順に2つ番号に○をつけてください）

- ① 若者同士が知り合ったり、交流できる機会をつくる
- ② 女性（お嫁さん含む）同士が知り合ったり、交流できる機会をつくる
- ③ おじいちゃん、おばあちゃんの知恵・技術を学ぶ場をつくる
- ④ Uターンの人や、移住者を温かく迎え交流できる場をつくる
- ⑤ こどもが学び・遊ぶ場をつくる
- ⑥ まちづくりについて世代を超えて自由に語れる場をつくる
- ⑦ その他



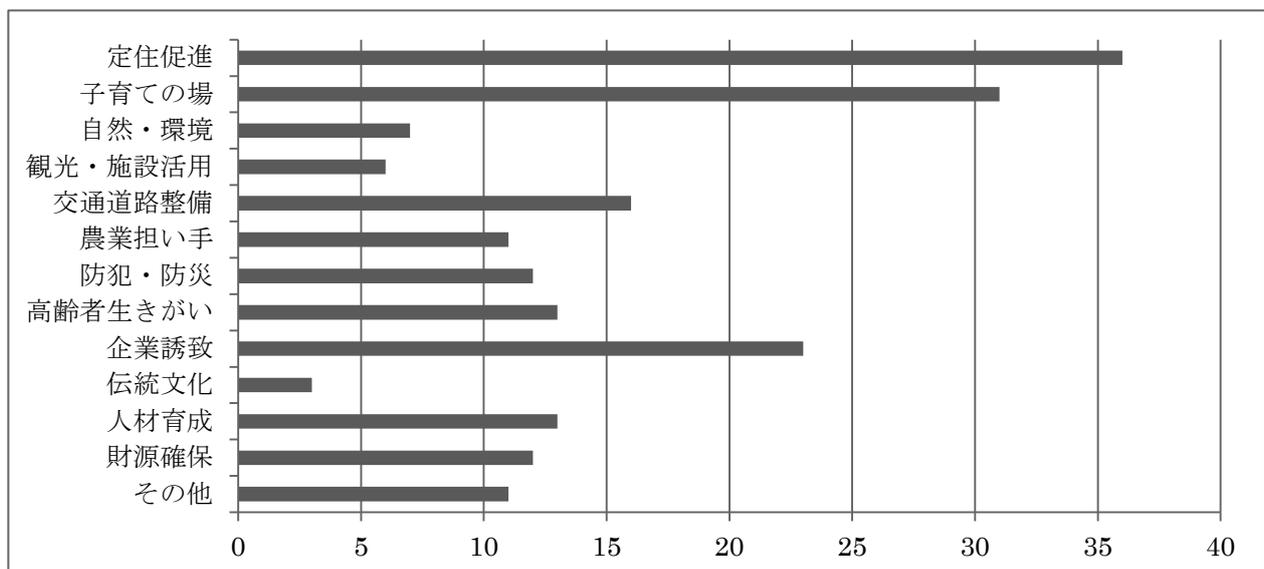
問4 地域のつながり、一体感をより高めるために何をしたらよいと考えるか（考察）

地域のつながり、一体感をより高めるために何をしたらよいかで、突出しているのは、④Uターンの人や、移住者を温かく迎え交流できる場をつくる、①女性（お嫁さん含む）同士が知り合ったり、交流できる機会をつくるである。

一方、⑤こどもが学び・遊ぶ場をつくるや③おじいちゃん、おばあちゃんの知恵・技術を学ぶ場をつくる、⑥まちづくりについて世代を超えて自由に語れる場をつくるも多く、種々の活動を行なうための「場所づくり」様々な交流の場づくりが求められている。

問5 あなたのお住まいの地域の今後10年間のまちづくりにおいて、今真っ先に手を打つべきと考える施策は何ですか？（優先順位の高いものから順に3つ番号を記載ください）

① 人口減少・定住促進対策	⑧ 高齢者の生きがいづくり
② 子育てのしやすいまちづくり	⑨ 雇用の創出・企業誘致
③ 自然・環境整備	⑩ 伝統文化の伝承・教育
④ 観光・施設活用	⑪ まちづくりをする人材育成
⑤ 交通・道路整備	⑫ 地域が自立するための財源確保
⑥ 農林業の担い手づくり	⑬ その他（ ）
⑦ 防犯・防災	



問5 今後10年間のまちづくりにおいて、今真っ先に手を打つべきと考える施策は何ですか

今後10年間のまちづくりにおいて、今真っ先に手を打つべきと考える施策として、突出しているのは、①人口減少・定住促進対策で、人口減少に対する定住促進、併せて②子育てのしやすいまちづくりが求められている。

また、大石地区の特徴として、⑨雇用の創出・企業誘致が大きく求められている。

問6 その他ご意見があれば、なんでもご自由にお聞かせください。

○うきは市は、農業・観光の場所としては、最適な地域である。しかし、営農者は高齢化が進み担い手不足が深刻な問題となっている。更に自然・温泉・食料を主とした資源はあるものの、いま一つ観光誘致が不足している。営農は、組織法人化しているが、一枚の農地が小さいため、営農の効率が悪く維持管理削減が図れていない。よって、畦を撤廃し農地拡大した営農に方針を図れば、効率的な営農が図れる。

観光に至っては、単一施設の観光誘致ではなく、連続性を持たせた施設の観光誘致を図れば、より一層の財源確保が望めると考えられる。

○アンケートの趣旨とは少し違うかもしれませんが、以下のことは主要課題と考える。

・上水道の問題である。これから人口減少になっていくのは明らかである。その中で、下流から上流に水を引くのはどう考えても「建設コスト」、「ランニングコスト」がかかりすぎて市民の負担が大きくなるのは目に見えている。

・市民の負担がなければ良いが、必然的に負担は増える。そうなるとアンケートの趣旨である住みよい地域づくりとは、の原点に戻れるものとする。⇒税金納付額が増えれば、市民としては、どうかということになるのでは、ぜひともお考えください。

ご協力ありがとうございました！

(3) 地域計画まとめ

① 分野別地域計画

分野 No.	分野 (目標)	課題	現在取り組んでいる行政区活動	現在取り組んでいる地区内活動	新しく必要な活動	今後取り組む活動
1	<b>防犯及び防災</b> (目標) 「防災体制を確立し安全・安心なまちづくり」	○地域の安全・安心を守るため防犯カメラの設置箇所を増やす	○東高見地区 防災訓練(消火・避難)	○校区での「防犯カメラ」設置数2ヶ所 ○コミュニティで防災訓練(年2回) ○自主防災組織の現結成数9組織	○「防犯カメラ」コミュニティ活動上で新規設置場所及び個数を検討 ○防犯意識の啓発・防災教育 ○自主防災組織を全行政区に早急に設置すべき ○避難経路の周知と確認 ○非常食の備蓄(食糧・水) ○避難所の運営訓練	●自主防災組織全行政区結成 ●防災訓練 ●避難所の運営と訓練 ●防災教育 ○自治協議会内での防災組織を作る ○意識啓発
		○住民の防犯・防災意識を高めるような取り組みを行う	○糸丸区防災訓練(消火・避難・救命)	○自主防災組織編成するも行政区の申出不十分		
		○自主防災の校区での組織的な活動を行う				
		○水害発生時の備えを十分に行う				

区分	自治協議会活動案	どこで	なにを	どうする	だれが			いつ (順位)
					自治協	団体	行政	
新規・ <span style="border: 1px solid black;">継続</span>	<b>防災組織の発足・発展</b>	1.各行政区(先行) 2.自治協議会	自主防災組織	・啓発教育 ・組織づくり	○	◎(区長) ○(消防団)	△	1
新規・ <span style="border: 1px solid black;">継続</span>	<b>避難訓練・避難所運営訓練</b>	1.各行政区 2.自治協議会	経路・支援方法・役割分担	・運営方法	◎	◎	○ 支援必要	2
<span style="border: 1px solid black;">新規</span> ・継続	<b>防災教育</b>	1.各行政区 2.自治協議会	問題点の把握・対策について(対処・対応)	・講話・研修 ・実施訓練	○		◎	3

分野 No.	分野 (目標)	課 題	現在取り組んでいる 行政区活動	現在取り組んでいる 地区内活動	新しく必要な活動	今後取り組む活動
2	生涯学習活動 (目標) 「人々のふれ あいを大切に できるまちづ くり」	○地域活動の担い手づくり の人材育成を行う		○分館対抗グラウン ドゴルフ大会  ○菜の花ウォーキン グ大会  ○大石堰駅伝競争大 会  ○親子凧あげ大会  ○一年生七夕お祝い	○高齢者に対するサークル 活動  ○活動の場づくり (各種教室開催)  ○知恵や知識の活用場の場づ くり  ○リーダー発掘・育成  ○地域間・世代間交流	●グラウンドゴルフ大会  ●地域活動の担い手づくりの ための人材育成(子ども会)  ●各種教室(サークル活動)の 開催  ○地域間・世代間交流
		○あいさつや日常会話など を通して繋がり希薄化 を防ぐ				
		○各種教室(サークル)の 活動を行う				
		○高齢者の学習の場 生きがい(出番)づくりを 行う				

区分	自治協議会活動案	どこで	なにを	どうする	だれが			いつ (順位)
					自治協	団 体	行 政	
新規・ <span style="border: 1px solid black;">継続</span>	<b>グラウンドゴルフ大会</b>	自治協議会	グラウンドゴルフ大会	各分館対抗の大会を開催する	◎	△	○	1
<span style="border: 1px solid black;">新規</span> ・継続	<b>担い手づくりのための人材育成</b>	自治協議会	人材育成	地域活動の担い手を育む学習の実施	◎	△	○	2
<span style="border: 1px solid black;">新規</span> ・継続	<b>各種教室の開催</b>	自治協議会	各種教室	各種教室・サークルを開催する	◎	△	○	3

No.	分野 (目標)	課題	現在取り組んでいる 行政区活動	現在取り組んでいる 地区内活動	新しく必要な活動	今後取り組む活動
3	環境及び景 観保全  (目標) 「子どもが笑 顔でいられる 環境づくり」	○安全に通行できるよう道 路幅の拡張や歩道の整備 を行う	○道路に関しては要 望する(区の道路愛 護等で) ○遊具の管理(ペンキ 塗り・安全管理) ○公園の管理 ○道路愛護での河川 の掃除	○期成会による要望 ○放水路の管理 ○草刈	○意見を交換し合うシステ ムを創る ○公園に日陰を造ってほし い ○公園に関する要望を調査 する ○下水道の接続を進める	●道路愛護 ●意見を交換し合うシステム づくり ●効率のよい作業ができるシ ステムづくり ○公園管理 ○道路愛護での草刈り ○道路愛護での河川の清掃
		○公園の整備など子どもの 遊び場づくりをする				
		○下水道など住環境基盤の 整備を行う				
		○公共交通機関の整備を行 う				

区分	自治協議会活動案	どこで	なにを	どうする	だれが			いつ (順位)
					自治協	団 体	行 政	
新規・ <span style="border: 1px solid black;">継続</span>	<b>道路愛護</b>	各行政区	道路・河川	整備を行う	△	◎ 行政区	◎	1
<span style="border: 1px solid black;">新規</span> ・継続	<b>意見を出し合うシステ ムづくり</b>	行政区公民館 大石コミュニティセ ンター	環境及び景観保全の 問題	解決に向けての打合 せ	◎	◎ 行政区	○	2
<span style="border: 1px solid black;">新規</span> ・継続	<b>効率のよい作業ができ るシステムづくり</b>	行政区公民館 大石コミュニティセ ンター	環境及び景観保全の 問題	解決に向けての打合 せ	◎	◎ 行政区	○	3

分野 No.	分野 (目標)	課 題	現在取り組んでいる 行政区活動	現在取り組んでいる 地区内活動	新しく必要な活動	今後取り組む活動
4	<b>人権教育・啓 発</b> (目標) 「思いやりの 集まるまちづ くり」	○人権教育・啓発の推進を 行う		○人権講演会  (講師招聘)	○人権学習(区長会・分館 長会・各部会)  ○人権の花の栽培	●人権講演会  ●人権学習  (区長会・分館長会・部会)  ●人権の花栽培

区分	自治協議会活動案	どこで	なにを	どうする	だれが			いつ (順位)
					自治協	団 体	行 政	
新規・ <span style="border: 1px solid black;">継続</span>	<b>人権講演会</b>	自治協議会	講演会	開催する	◎	△	○	1
<span style="border: 1px solid black;">新規</span> ・継続	<b>人権学習会</b>	自治協議会	学習会	開催する 市のビデオと講話	◎	△	○	2
<span style="border: 1px solid black;">新規</span> ・継続	<b>人権の花栽培</b>	自治協議会	人権の花(ひまわり) を育てる	花を植える場所を選 定し子どもと一緒に 植える	◎	◎ (小学校)	△	3

No.	分野 (目標)	課題	現在取り組んでいる 行政区活動	現在取り組んでいる 地区内活動	新しく必要な活動	今後取り組む活動
5	福祉及び健康増進 (目標) 「つなごう人の輪大石の輪」	○高齢者の生活を地域で支援する取組を行う	○お宮の掃除 ○駅前掃除 ○1人暮らしに声掛け ○見守り・声掛け ○よりあい会	○友愛訪問 ○ラジオ体操 ○あいの会弁当づくり ○小修理活動 ○買い物支援 ○一人暮らし訪問 ○福祉まつり ○福祉委員研修会 ○シルバー料理教室	○簡単な食事づくり応援 ○各家庭の掃除 ○移動スーパー週1回を週2回に ○簡単な家の修理・ボランティア活動 ○買い物支援を多くの方が手伝えるようにしたい	●見守り・声かけ ○一人暮らしの声かけ ●買い物支援 多くの方が手伝えるようにしたい ●簡単な家の修理 ○ボランティア活動 ○よりあい会 ○移動スーパー

区分	自治協議会活動案	どこで	なにを	どうする	だれが			いつ (順位)
					自治協	団体	行政	
新規・ <span style="border: 1px solid black;">継続</span>	見守り・声かけ	各行政区	見守り・声かけ	高齢者宅を訪問し実施する	○	◎ 行政区	△	1
<span style="border: 1px solid black;">新規</span> ・継続	ボランティア活動 (家の簡単な修理)	自治協議会	専門の方の登録 (窓口：自治協議会)	独居高齢者世帯に対して活動 材料費のみ(請求またはガソリン代等)	◎	○ 地域の方	△	2
<span style="border: 1px solid black;">新規</span> ・継続	買い物支援	自治協議会	移動スーパーの回数・ルートを増やす	市の補助金申請 ルートの検討	○	○ 行政区	◎ 補助金	3

No.	分野 (目標)	課題	現在取り組んでいる 行政区活動	現在取り組んでいる 地区内活動	新しく必要な活動	今後取り組む活動
6	高齢者等の 生きがい (目標)	○高齢者の生きがい(出番) づくりをする	○花づくり ○しめ縄作り (西高見) ○長寿を祝う会	○老人クラブグラウン ドゴルフ大会 ○老人クラブパークゴ ルフ大会	○便利屋活動 (基本はボランティア) (例)・テレビの故障・玄 関チャイムの故障等) ○有償ボランティア ○行政区の公民館の解放 (サークル活動を行う)	●老人クラブグラウンドゴル フ大会 ●一人暮らし高齢者に対する 見守りの徹底 ○便利屋活動
	「安心して暮 らせる大石」	○移動手段のない高齢者対 策に取り組む				
		○一人暮らし高齢者に対す る見守りを徹底する				

区分	自治協議会活動案	どこで	なにを	どうする	だれが			いつ (順位)
					自治協	団 体	行 政	
新規・ <span style="border: 1px solid black;">継続</span>	<b>グラウンドゴルフ大会</b>	老人クラブ	グラウンドゴルフ大 会	開催する	◎	○	△	1
<span style="border: 1px solid black;">新規</span> ・継続	<b>一人暮らし高齢者に対 する見守り</b>	自治協議会	便利屋活動	ボランティア活動	◎	○	△	2

No.	分野 (目標)	課題	現在取り組んでいる 行政区活動	現在取り組んでいる 地区内活動	新しく必要な活動	今後取り組む活動
7	<b>青少年の健全育成</b> (目標) 「子どもの夢と希望を育むまちづくり」	○少子化が進む中、子供会活動など維持存続できるような工夫した取組を行う	○シルバー保安官	○といもっ祭 子育てと教育を進める会 ○親子ソフトボール大会 ○弓立神社万年願相撲大会	○リーダー育成 ○通学合宿 ○野外体験活動 ○あいさつ運動 ○子育て相談 ○寺子屋的な教育 ○伝統行事の継承と発展	●通学合宿 ●リーダー育成（子ども会） ●伝統行事 （相撲、駅伝、凧揚げ） ○寺子屋的な教育
		○安心して子育てができるような環境づくりを行う				

区分	自治協議会動案	どこで	なにを	どうする	だれが			いつ (順位)
					自治協	団体	行政	
新規・ <span style="border: 1px solid black;">継続</span>	<b>通学合宿</b>	コミュニティセンター	合宿	大石地区全体の取り組みとして開催する	◎	○ (PTA)	△	1
<span style="border: 1px solid black;">新規</span> ・継続	<b>リーダー育成 (子ども会)</b>	自治協議会	研修会	子ども会を育むリーダー育成	◎	○ (PTA)	△	2
<span style="border: 1px solid black;">新規</span> ・継続	<b>伝統行事の継承と発展</b>	自治協議会	伝統行事	高齢者と共に伝統を継承し新しく作る	◎	○	△	3

分野 No.	分野 (目標)	課題	現在取り組んでいる 行政区活動	現在取り組んでいる校 区内活動	新しく必要な活動	今後取り組む活動
8	<b>男女共同参画 社会の推進</b> (目標) 「女性が様々な 場で活躍できる まちづくり」	○男女共同参画社会の推進 を行なう		○女性部会 ○井戸端会議 ○視察研修	○女性部連絡員学習会 ○男の料理教室 ○地区民へ講演等での啓 発活動	●女性部連絡員学習会 ●男の料理教室 ●講演会の実施 ○女性部会の設置

区分	自治協議会動案	どこで	なにを	どうする	だれが			いつ (順位)
					自治協	団体	行政	
新規・継続	<b>女性部主催の学習会</b>	自治協議会	講演会	開催する	◎	○	△	1
新規・継続	<b>男の料理教室</b>	自治協議会	料理教室	開催する	◎	○	△	2
新規・継続	<b>講演会の実施</b>	自治協議会	講演会	講師を招聘して学習 する	◎	○	△	3

No.	分野 (目標)	課題	現在取り組んでいる 行政区活動	現在取り組んでいる 地区内活動	新しく必要な活動	今後取り組む活動
9	<b>地域文化の 継承及び創 出</b>  (目標) 「歴史と伝統、 文化の息づく まちづくり」	○地域の歴史や文化を受け 継いでいく人材を育てる	○夏まつり ○堂籠り ○鬼火たき	○しめ縄づくり	○歴史マップづくり ○地域資源の把握と情報 発信 ○歴史文化の伝承 (子どもへ) ○地域歴史・文化の周 知・広報	●しめ縄づくり ●地域の歴史文化の周知・広報 ○歴史文化の伝承 (子どもへ)
		○昔から伝承されてきた伝 統や行事を受け継ぐ				
		○若い世代にも関心を持っ てもらえるような地域の 歴史を教える場を設ける				
		○袋野用水など地域の歴史 的・文化的財産をもっと PRする				

区分	自治協議会活動案	どこで	なにを	どうする	だれが			いつ (順位)
					自治協	団体	行政	
新規・ <span style="border: 1px solid black;">継続</span>	<b>しめ縄づくり</b>	行政区	しめ縄	作成する	○	◎ (行政区)	△	1
<span style="border: 1px solid black;">新規</span> ・継続	<b>地域の歴史文化の周 知・広報</b>	自治協議会	マップづくり コミュニティ便り	作成する	◎	△ (行政区)	○	2

分野 No.	分野 (目標)	課題	現在取り組んでいる 行政区活動	現在取り組んでいる 地区内活動	新しく必要な活動	今後取り組む活動
10	<b>コミュニティ ビジネス等 地域経営</b> (目標) 「地域資源を活 かしたまちづく り」	○地域が一体となって取り 組むことができるイベン トの推進を行う		○ファイバーリサイク ル事業	○地域資源を活用した地 域おこし ○イベントの実施	●ファイバーリサイクル事 業 ●地産地消の直売所開設
		○地域資源を活用した地域 おこしを行う				

区分	自治協議会活動案	どこで	なにを	どうする	だれが			いつ (順位)
					自治協	団 体	行 政	
新規・継続	<b>ファイバーリサイクル 事業</b>	自治協議会	衣類・雑貨等	リサイクル品を販売 して収益を得る	◎	○	△	1
新規・継続	<b>直売所開設</b>	自治協議会	野菜・果物等	産物を持ち寄り青空 市場の開設	◎	◎ (営農者)	△	2

No.	分野 (目標)	課題	現在取り組んでいる行政 区活動	現在取り組んでいる 地区内活動	新しく必要な活動	今後取り組む活動
11	①地域振興、 コミュニティづくり (目標) 「人と人との つながりを深 めるまちづく り」	○地域活動に若い世代も参加しやすい環境を整える	○お祭り・演芸会・獅子舞 ○パークゴルフ大会	○大石小運動会 ○ラジオ体操	○まつり（市のフォロー手配ルート）・一度止めると再開難 ○盆踊り大会 ○小学校運動会を活用した地域運動会 ○スポーツ大会 ○コミュニティセンターの活用 ○大石版寺子屋 ○大石グラウンドゴルフ大会を行政区でも実施し上位数チーム再参加 ○高齢者の先生による子供への料理教室 ○ボランティア人材バンク ○鬼火たき・おまつり・獅子舞 ○地域清掃ボランティア ○シルバー人材センター(大石)	●公園の草刈り ●コミュニティセンター（公民館）の活用 ●お祭り・演芸会・獅子舞 ○花まつり ○シルバー人材センター ○ボランティア人材バンク ○大石版寺子屋 ○地域運動会
		○世代間の交流を深めるような取組を行う	○公園の草刈 ○グラウンドゴルフ大会	○三世代交流 ○といもっ祭		
		○子育て世代同士で交流できる場を設ける	○花まつり ○道路愛護	○文化祭 ○通学合宿		
		○地域活動の担い手づくりのための人材育成を行う	○ひがごもり ○堤防・放水路の草刈	○グラウンドゴルフ 大会		
		○コミュニティ活動の充実を図り、希薄化している人間関係を改善する	○堂籠もり ○子供会行事（キャンプ等）			

区分	自治協議会活動案	どこで	なにを	どうする	だれが			いつ (順位)
					自治協	団体	行政	
新規・継続	公園の草刈り	自治協議会	環境整備	校区内全域の堤防・空き地の草刈り	◎	○	○	1
新規・継続	コミュニティセンター（公民館）の活用	自治協議会	寺子屋・趣味等	校区内の得意な人を活用して行う	◎	○	△	2
新規・継続	地域行事の開催	行政区	地域運動会、お祭り・演芸会・獅子舞 等	行政区毎に実施する	○	◎ 行政区	△	3

No.	分野 (目標)	課題	現在取り組んでいる 行政区活動	現在取り組んでいる 地区内活動	新しく必要な活動	今後取り組む活動
11	②地域産業 育成  (目標) 「大石ブランドをつくる産業づくり」	○商店や企業の誘致を進める	○家庭菜園をする	○組合を創って放置しているところで作物を作る	○市に要望をする ○地元からの要望を調査し希望を叶える ○高齢者の活用 ○人脈の掘り起し	●組合づくり ●雇用の創出 ●地域産業の育成 ○家庭菜園 ○人脈の掘り起こし ○高齢者の活用 ○人材派遣（高齢者の活用）
		○耕作放棄地の整備や有効活用した取組を行う				
		○雇用の創出を図るため企業の誘致を行う				

区分	自治協議会活動案	どこで	なにを	どうする	だれが			いつ (順位)
					自治協	団体	行政	
新規・ <span style="border: 1px solid black;">継続</span>	<b>組合をつくって耕作放棄地を整備</b>	自治協議会	協議会（懇談会）づくり	自治協議会、農業委員、営農代表、市役所等関係者で協議する	○	◎ (営農組合)	○	1
<span style="border: 1px solid black;">新規</span> ・継続	<b>雇用の創出</b>	行政と自治協議会	働く環境づくり	雇用対策の実施	○	○	◎	2
<span style="border: 1px solid black;">新規</span> ・継続	<b>地域産業の育成</b>	自治協議会・組合	地元産業活性化	観光地のPR	○	○	◎	3

No.	分野 (目標)	課題	現在取り組んでいる 行政区活動	現在取り組んでいる 地区内活動	新しく必要な活動	今後取り組む活動
11	③人口減少 減・定住促進  (目標)  「だれでも住 みたくなるま ちづくり」	○転入者など行政区未加入者 が増えてきているので加入 促進の取り組みを行う  ○安心して子育てが出来るよ うな環境づくりをする  ○子育て世代の負担を減らす 取り組みを行う  ○Uターン者や移住者を温か く迎え交流できる場をつく る  ○人口減少・定住促進対策に 取り組む	○アパートへの勧誘  ○区長さんからの加 入の勧め  ○子供会が参加する よりあい会  ○通学合宿  ○新規加入者参加の 花見	○子供110番  ○シルバー保安官  ○危険箇所マップ作 成  ○延長保育  ○子育て支援(学童保 育)  ○子育て情報発信	○防犯カメラ  ○空家対策事業  ○企業誘致  ○大石の魅力発信	●子育て支援 (子育てと教育・学童保育) ●危険箇所マップ作成 ●企業誘致

区分	自治協議会活動案	どこで	なにを	どうする	だれが			いつ (順位)
					自治協	団体	行政	
新規・ <span style="border: 1px solid black;">継続</span>	<b>子育て支援</b>	自治協議会・学校	子育てと教育を進め る会活動	子どもを育む	◎	○	△	1
新規・ <span style="border: 1px solid black;">継続</span>	<b>危険箇所マップ作成</b>	行政区・自治協議会	マップ作成	フィールドワーク	○	◎	△	2
<span style="border: 1px solid black;">新規</span> ・継続	<b>企業誘致</b>	日本精工用地の有効 活用 他	企業誘致	校区をあげて陳情す る	◎	△	○	3

分野 No.	分野	課題となっている地区活動	新しく必要な活動	今後取り組む活動
12	その他特に必要があると認めるもの	○コミュニティセンター問題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事務室の拡張</li> <li>・駐車場の拡張</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・工事要望書（設計図面・見積書）</li> <li>・購入要望書の提出</li> </ul>
		○組織機構改革 （区長委嘱）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・組織機構・規約の検討</li> <li>・自治協議会における区長の位置付け</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・役員会における具体的な検討と総会への提案</li> </ul>
		○地域振興事業 地域おこし	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域おこし（活性化の取り組み）</li> <li>・ちかぜ等地域資源の活用</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・具体的な内容の検討</li> </ul>
		○空き家・転入者対策	<ul style="list-style-type: none"> <li>・空き家の実態調査</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市空き家バンクとの連携</li> </ul>
		○通学合宿	<ul style="list-style-type: none"> <li>・現在の通学合宿のあり方検討</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・大石地区の子育ての観点</li> <li>・自治協議会としての関わり方</li> </ul>

② 分野別議論のまとめ

中期（3年～5年）、長期（5年～10年）

No.	分野	現在取り組んでいる 地区内活動	継 続	検 討	新しく必要な活動	今後取り組む活動	28 年度	中 期	長 期	担当部署
1	防犯及び防災	○（防犯カメラ）地区での設置数2ヶ所		○	○（防犯カメラ）コミュニティー活動 上で新規設置場所及び個数を検討 ○防犯意識の啓発・防災教育 ○自主防災組織を全行政区に早急に 設置すべき ○避難経路の周知と確認 ○非常食の備蓄（食糧・水） ○避難所の運営訓練	●自主防災組織全行政区結成 ●防災訓練 ●避難所の確保と訓練 ●防災教育 ○自治協議会内での防災組織をつくる ○意識啓発		○		地域振興部会
		○コミュニティで防災訓練（年2回）	○				○			
		○自主防災組織 現結成数9組織	○				○			
							○			
							○			
							○			
2	生涯学習活動	○グラウンドゴルフ大会	○		○高齢者に対するサークル活動	●グラウンドゴルフ大会	○			社会教育部会
		○菜の花ウォーキング大会	○		○活動の場づくり（各種教室開催）	●地域活動の担い手づくりのための人材育 成（子供会）		○		
		○大石駅伝競争大会	○		○知恵や知識の活用の場づくり	●各種教室（サークル活動）の開催		○		
		○親子凧あげ大会	○		○リーダー育成・発掘	○地域間・世代間交流		○		
		○一年生七夕お祝い	○		○地域間・世代間交流			○		
3	環境及び景観の 保全	○期成会による要望		○	○意見を交換し合うシステムを創る	●道路愛護	○			地域振興部会
		○放水路の管理	○		○公園に日陰を造ってほしい	●意見を交換し合うシステムづくり		○		
		○草刈	○		○公園に関する要望を調査する	●効率のよい作業ができるシステムづくり		○		
					○下水道の接続を進める	○公園管理	○			
						○道路愛護での草刈り	○			
					○道路愛護での河川の清掃	○				
4	人権教育・啓発	○人権講演会	○		○人権学習（区長会・分館長会・各部 会）	●人権講演会 ●人権学習（区長会・分館長会・部会）	○			役員会
					○人権の花の栽培	●人権の花栽培		○		
5	福祉及び健康増 進	○友愛訪問	○		○かんたんな食事づくり応援	●見守り・声かけ	○			健康福祉部会
		○ラジオ体操	○		○各家庭の掃除	○一人暮らしの声かけ	○			

		○あいの会のお弁当作り	○	○移動スーパー週1回を週2回に	●買い物支援を多くの人が手伝えるようにしたい		○	
		○小修理活動		○簡単な家の修理・ボランティア活動				
		○買い物支援	○	○買い物支援を多くの方が手伝えるようにしたい	●簡単な家の修理		○	
		○一人暮らし訪問	○		○ボランティア活動		○	
		○福祉まつり	○		○よりあい会	○		
		○福祉委員研修会	○					
		○シルバー料理教室	○		○移動スーパー		○	
6	高齢者等の生きがい	○老人クラブグラウンドゴルフ大会	○	○便利屋活動（基本はボランティア） （例）・テレビの故障・玄関チャイムの故障等）	●老人クラブグラウンドゴルフ大会	○		
		○老人クラブパークゴルフ大会	○		●一人暮らし高齢者に対する見守りの徹底	○		
				○有償ボランティア	○便利屋活動		○	
				○行政区の公民館の解放（サークル活動を行う）				
7	青少年の健全育成	○といもっ祭り育てと教育を進める会	○	○リーダー育成	●通学合宿		○	
		○ソフトボール大会	○	○通学合宿	●リーダー育成（子ども会）		○	
		○弓立神社万年願相撲大会		○野外体験活動	●伝統行事（相撲、駅伝、凧あげ）	○		
				○あいさつ運動	○寺子屋的な教育			○
				○子育て相談				
				○寺子屋的な教育				
				○伝統行事の継承と発展				
8	男女共同参画社会の推進	○女性部会	○	○女性部連絡員学習会	●女性部連絡員学習会	○		
		○井戸端会議	○	○男の料理教室	●男の料理教室		○	
		○視察研修	○	○地区民へ講演等での啓発活動	●講演会の実施	○		
					○女性部会の設置	○		
9	地域文化の継承及び創出	○しめ縄づくり	○	○歴史マップづくり	●しめ縄づくり	○		
				○地域資源の把握と情報発信	●地域の歴史文化の周知・広報		○	
				○歴史文化の伝承（子どもへ）	○歴史文化の伝承（子どもへ）		○	
				○地域歴史・文化の周知・広報				
10	コミュニティビジネス等地域経営	○ファイバーリサイクル事業		○地域資源を活用した地域おこし	○ファイバーリサイクル事業	○		
				○イベントの実施	○地産地消の直売所開設		○	
11	地域 ①地域振	○大石小運動会	○	○まつり（市のフォロー手配ルー	●公園の草刈り	○		

課題の解決、地域振興及び住民交流	興、コミュニティづくり	○ラジオ体操	○	ト)・一度止めると再開は難しい	●コミュニティセンター（公民館）の活用	○			役員会		
		○三世交代	○	○盆踊り大会	●お祭り・演芸会・獅子舞	○					
		○ともっ祭	○	○小学校運動会を活用した地域運動会	○花まつり		○				
		○文化祭	○		○シルバー人材センター		○				
		○通学合宿	○	○スポーツ大会	○ボランティア人材バンク		○				
		○グラウンドゴルフ大会	○	○コミュニティセンターの活用	○大石版寺子屋		○				
				○大石版寺子屋	○地域運動会		○				
				○大石グラウンドゴルフ大会を行政区でも実施し上位数チーム再参加							
				○高齢者の先生による子供への料理教室							
				○ボランティア人材バンク							
				○鬼火たき・おまつり・獅子舞							
				○地域清掃ボランティア							
				○シルバー人材センター(大石)							
		② 地域産業育成	○組合を創って放置しているところで作物を作る	○	○市に要望をする	●組合づくり		○			役員会
					○地元からの要望を調査し希望を叶える	●雇用の創出		○			
			○高齢者の活用	●地域産業の育成		○					
			○人脈の掘り起し	○家庭菜園		○					
				○人脈の掘り起こし		○					
③ 人口減少・定住促進	○子供110番	○	○防犯カメラ	●子育て支援 子育てと教育（学童保育）		○		役員会			
	○シルバー保安官	○	○空家対策事業	●危険箇所マップ作成（全域）		○					
	○危険箇所マップ作成	○	○企業誘致	●企業誘致		○					
	○延長保育	○	○大石の魅力発信								
	○子育て支援（学童保育）	○									
		○子育て情報発信	○								
12	その他特に必要があると認めるもの			○コミュニティセンター問題	○事務室、駐車場の拡張	○		役員会			
				○組織機構改革（区長委嘱）	○組織機構・規約の検討	○					
				○地域振興事業	○地域おこし（活性化の取り組み）		○				
				○空き家・転入者対策	○空き家の実態調査		○				
				○通学合宿	○通学合宿のあり方検討	○					

## II-7 御幸地区自治協議会 地域計画

### はじめに

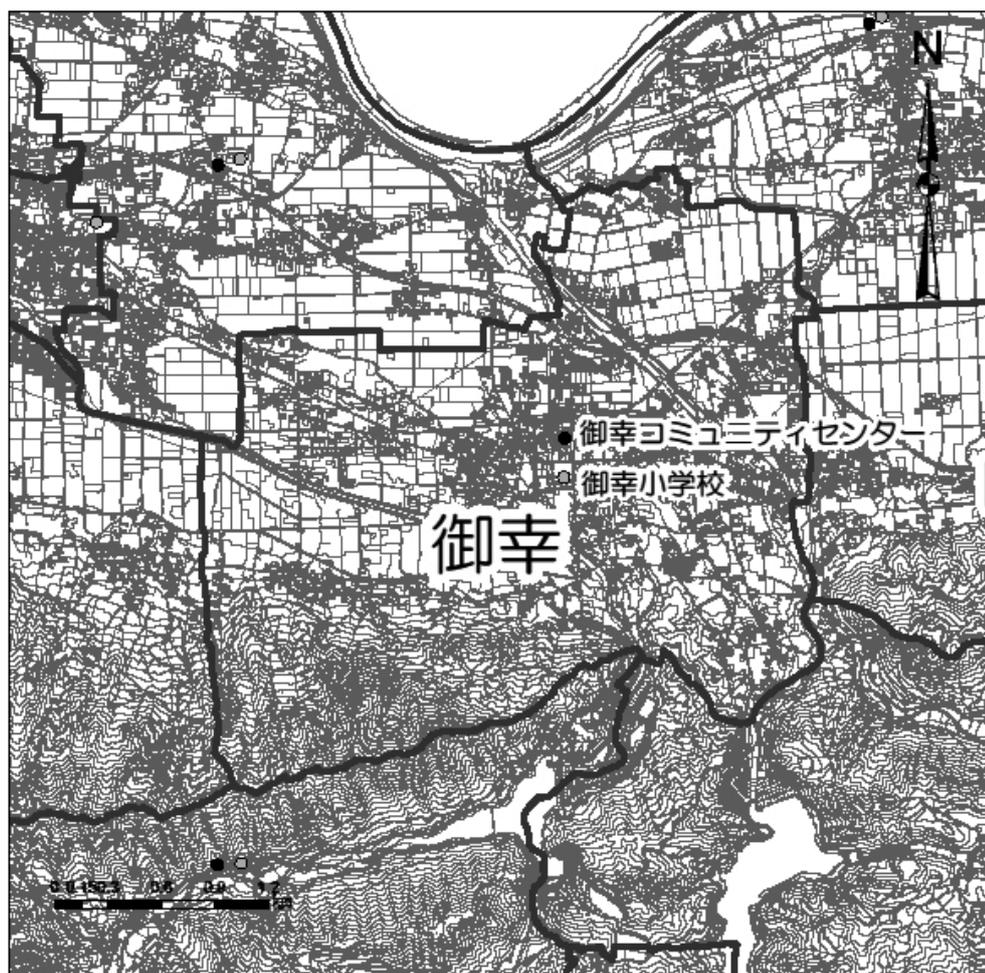
御幸地区自治協議会の「地域計画」は、御幸小学校区28行政区を対象とした『地域まちづくり計画』です。

この計画は、平成27年度公募委員・自治協議会役員・地域の各種団体代表等で策定委員会を組織して検討したものです。

今後は、御幸地区全体がこのまちづくり計画に基づいて、「自らの地域は自らが創る」を目標にして、多くの住民が参画し活動することにより、安全安心で住んで良かったと言えるまちにすることを目指していきます。

そのためにも、一人ひとりの住民のみなさんが、この地域計画の趣旨を理解していただき、まちづくりにご支援とご協力をいただきますようお願いを致します。

御幸地区自治協議会  
会長 佐藤 春義



## 1. 御幸地区の現状と課題

### (1) 地域の現状

#### 【御幸地区の人口・世帯の状況】

(平成27年4月1日現在)

行政区名	世帯数	人口	65歳以上	高齢率	75歳以上	後期高齢率	15歳未満	年少率
松本	38	117	32	27.4%	14	12.0%	12	10.3%
今川通	215	671	138	20.6%	61	9.1%	104	15.5%
東町	135	426	143	33.6%	67	15.7%	54	12.7%
中町	68	182	55	30.2%	30	16.5%	19	10.4%
吉江	89	304	60	19.7%	30	9.9%	65	21.4%
川原町	115	341	100	29.3%	50	14.7%	60	17.6%
隈の上	48	167	59	35.3%	38	22.8%	13	7.8%
宮本	85	270	89	33.0%	37	13.7%	35	13.0%
本町	127	296	61	20.6%	31	10.5%	54	18.2%
西町	15	39	19	48.7%	9	23.1%	0	0.0%
千足一丁目	27	96	31	32.3%	17	17.7%	11	11.5%
千足二丁目	77	205	64	31.2%	27	13.2%	27	13.2%
千足三丁目	143	407	135	33.2%	70	17.2%	41	10.1%
千足新町	107	225	85	37.8%	36	16.0%	22	9.8%
千足四丁目	61	190	48	25.3%	25	13.2%	32	16.8%
中川原	21	65	27	41.5%	19	29.2%	10	15.4%
旭町	126	387	115	29.7%	51	13.2%	49	12.7%
朝田原	87	284	102	35.9%	53	18.7%	36	12.7%
一の瀬	85	282	104	36.9%	41	14.5%	28	9.9%
一の瀬新町	110	246	60	24.4%	23	9.3%	38	15.4%
小坂	59	188	75	39.9%	37	19.7%	20	10.6%
上流川	72	276	90	32.6%	42	15.2%	28	10.1%
下流川	66	237	74	31.2%	46	19.4%	25	10.5%
東浮羽	42	113	49	43.4%	30	26.5%	12	10.6%
御幸通	77	223	78	35.0%	49	22.0%	28	12.6%
千足五丁目	161	473	126	26.6%	71	15.0%	81	17.1%
浮羽	140	478	132	27.6%	72	15.1%	56	11.7%
大崎	85	214	19	8.9%	5	2.3%	53	24.8%
綿打住宅	6	19	2	10.5%	1	5.3%	5	26.3%
佐藤住宅	6	11	5	45.5%	2	18.2%	0	0.0%
平川住宅	10	15	4	26.7%	1	6.7%	0	0.0%
合計	2,503	7,447	2,181	29.3%	1,085	14.6%	1,018	13.7%

## (2) 地域の課題

御幸地区は、うきは市の中で最も大きな自治協議会で、国道210号線やJR久大線沿いを中心に28の行政区からなる、世帯数2,503世帯、人口7,447名を数える地区です。

また、筑後川支流の巨瀬川、隈上川の両河川の谷口に位置し、谷口集落として発達した自然環境に恵まれた地域であり、塚花塚古墳および楠名・重定古墳といった装飾古墳(いずれも国指定史跡)等歴史的な史跡も存在する地域です。

しかし、少子高齢化・過疎化・核家族化の動きは、地域の共生力を脆弱化させ、28の地区行政区での様々な活動に支障をきたすようになり、地域コミュニティによる地域力の再生が求められるようになっていきます。

## 2. 御幸地区がめざす将来像

### (1) 地区の目標 「地域の魅力と絆で老若男女が生き生きするまち、御幸」

○「地域の活性化で若者が定住できるまち、御幸」

○「地域ぐるみで育む、老いも若きも交流するまち、御幸」

### (2) 分野(項目)と将来像

御幸地区将来像を達成するための分野(項目)毎の将来像

No.	分野(項目)	御幸地区まちづくりの将来像
		うきは市まちづくりの将来像(総合計画)
1	防犯及び防災に関する事	<b>安全・安心なまちづくり</b> ・防災意識が広まり住民の安心度が高まっています
2	生涯学習活動に関する事	<b>生涯にわたって学べるまちづくり</b> ・生涯を通じた学習が盛んになっています
3	環境及び景観の保全に関する事	<b>豊かに生活出来るまちづくり</b> ・快適な暮らしができています
4	人権教育・啓発に関する事	<b>やさしさがあふれるまちづくり</b> ・全ての人の人権が大切にされています
5	福祉及び健康増進に関する事	<b>健康で、ふれあい、共に生きるまちづくり</b> ・お互いに支え合う地域ができています
6	高齢者等の生きがいに関する事	<b>笑顔で健やかなまちづくり</b> ・高齢者が地域でいきいきと暮らしています
7	青少年の健全育成に関する事	<b>健康で郷土愛や希望を持つ子どもを育むまちづくり</b> ・青少年が健全に成長しています
8	男女共同参画社会の推進に関する事	<b>男女が活躍できるまちづくり</b> ・男女が互いに認め合い尊重しています
9	地域文化の継承及び創出に関する事	<b>豊かな自然、伝統や文化の息づくまちづくり</b> ・伝統と文化を守られ受け継がれています
10	コミュニティビジネス等地域経営に関する事	<b>地域資源を生かしたまちづくり</b> ・地場産業がいきいきとしています
11	地域課題解決、地域振興及び住民交流に関する事	<b>老若男女が交流し、若者の集まるまちづくり</b> ・誰もがいきいきと安心して暮らしています
12	その他特に必要があると認めるもの	

### 3. 今後の課題

以上のように、御幸地区の将来像「地域の魅力と絆で老若男女が生き生きするまち、御幸」を実現し、人と自然が共存し、大人から子どもまで集い・交流し生き生きと生活でき、若者が定住できる地区を実現していくための具体的な計画を策定することができました。

しかしながら、御幸地区自治協議会は、28の行政区で成立しており、空き家、高齢者・福祉(一人暮らし高齢者、高齢者の見守り、高齢者の生きがい)、青少年の育成、地域振興等種々の課題があります。

この地域計画を実現していくためには、全住民の理解と協力、人材(リーダー)の育成がなければ推進していくことは困難です。

したがって、御幸地区の活動を地域に理解してもらうため広報や活動の啓発を行っていく必要があります。

### 4. 地域計画策定委員名簿

No.	委員名	備考
1	佐藤 春義	御幸地区自治協議会 会長
2	三善 智子	御幸地区自治協議会 事務局長
3	樋口 隆三	御幸地区自治協議会 事務局員
4	石井 忠孝	御幸地区自治協議会 顧問
5	原田 一郎	御幸地区自治協議会区長部会 会長
6	山崎 憲一	御幸地区自治協議会区長部会 副会長
7	楠原 利春	御幸地区自治協議会区長部会 書記会計
8	川原 唯男	御幸地区自治協議会区長部会 幹事
9	杉本 勉	御幸地区自治協議会区長部会 幹事
10	高倉 豊	御幸地区自治協議会区長部会 幹事
11	井上 俊幸	御幸地区自治協議会区長部会 幹事
12	松尾 正和	御幸地区自治協議会社会教育部会総務部 部長
13	出利葉隆之	御幸地区自治協議会社会教育部会青少年育成部 部長
14	山下 美子	御幸地区自治協議会社会教育部会女性部 部長
15	林田 康江	御幸地区自治協議会社会教育部会女性部 指導員
16	樋口 良隆	御幸地区自治協議会福祉部会 会長
17	古賀 友浩	住民代表
18	関 健児	住民代表
19	宮崎 二男	住民代表
20	井上きく枝	住民代表
21	西隈 吉伸	住民代表
22	久次 辰巳	住民代表
23	古賀 恒徳	うきは市地域コミュニティ支援本部 副本部長
24	熊谷 泰次	うきは市地域コミュニティ支援本部 部員
25	高木新一郎	うきは市地域コミュニティ支援本部 部員
26	楠原 康成	うきは市地域コミュニティ支援本部 部員

## 5. 資料

### (1) 地域計画課題カード

平成 27 年度御幸地区自治協議会組織検討委員会

## 地域計画課題カード

あなたが、課題だと思う項目にチェックをしてください。

- (1) 行政区ごとに**自主防災組織**を作り、組織をしっかりすべきだ
- (2) **Uターン**の人や移住者を温かく迎える取り組みをすべきだ
- (3) **子ども会**活動を活性化して、子ども同士が繋がりを持つべきだ
- (4) 地域の愛着が生まれるような**清掃・花壇**づくりを行うべきだ
- (5) **小さい買い物**などできない高齢者が増えたので商店などを設けるべきだ
- (6) **森のみどり**保全、耕作放棄地の整備など自然を守るべきだ
- (7) **子育て**がしやすい環境づくりをつくるべきだ
- (8) 夜の安全のため**街灯**の設置、パトロールをすべきだ
- (9) 地域の活性化を図るため必要な**人材育成**をすべきだ
- (10) 子どもが非行に走らないため、**あいさつ運動**を行うべきだ
- (11) 高齢化が進んでいくため、高齢者の**集まる場所**をつくるべきだ
- (12) **静かな環境**を守るため、コンビニ周辺など深夜の騒音をなくすべきだ
- (13) 地域の活性化を図るため直売所や**観光施設**をつくるべきだ
- (14) **若者同士**が知り合い、交流できる機会をつくるべきだ
- (15) 地域が守ってきた豊富な**歴史的資源**を活用すべきだ
- (16) 高齢者の一人暮らしが増えてきたので**見守り**をすべきだ
- (17) 子どもが遊べるような**公園**を整備すべきだ
- (18) 道路や下水道などの**インフラ整備**をおこなうべきだ
- (19) 昔から伝承されてきた**伝統や行事**を受け継いでいくべきだ
- (20) **団地(行政区)内**での活発な子どもの活動を続けていくべきだ
- (21) 地域が一体化をするため、**イベント**等で活性化すべきだ
- (22) 高齢者も含めて**多世代が交流**できる場(知恵や技術を学ぶ場)をつくるべきだ
- (23) **公共交通**が少ないので、みんなが使える交通手段を考えるべきだ
- (24) **空き家**の増加に対して、空き家対策をすべきだ
- (25) 高齢者の**生きがい**(出番)づくりをするべきだ
- (26) 地域の安心・安全を守るため**防犯カメラ**の設置を行うべきだ

## (2) 地域計画に関するアンケート結果（御幸地区自治協議会）

【 回答 258名／328名（79%） 】

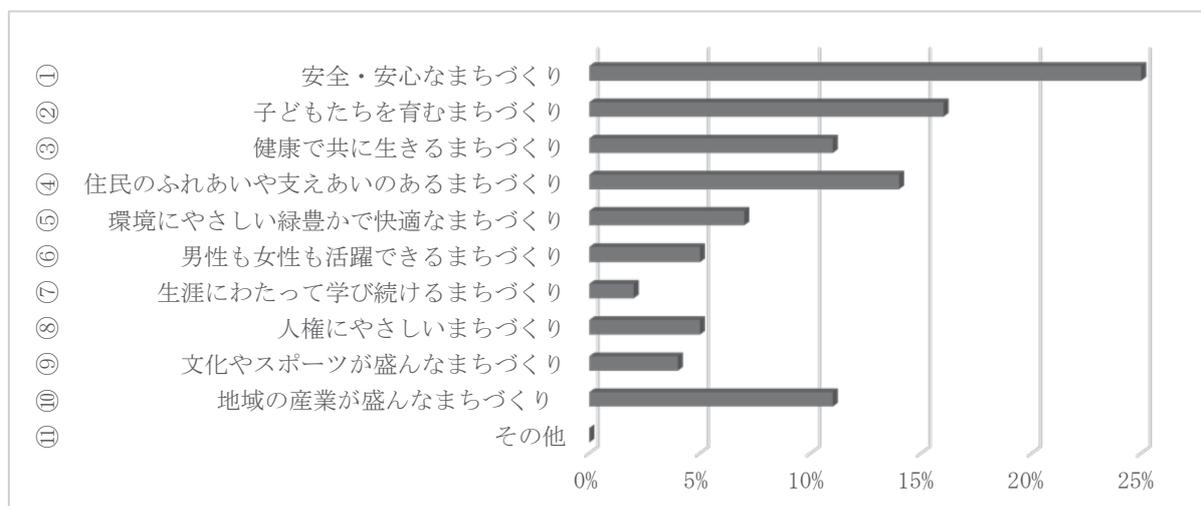
問1 あなたがお住まいの地域のまちづくりの将来像として、重要だと考えることは何ですか？（優先順位が高いものから順に3つ番号に○をつけてください）

- ① 安全・安心なまちづくり
- ② 子どもたちを育むまちづくり
- ③ 健康で共に生きるまちづくり
- ④ 住民のふれあいや支えあいのあるまちづくり
- ⑤ 環境にやさしい緑豊かで快適なまちづくり
- ⑥ 男性も女性も活躍できるまちづくり
- ⑦ 生涯にわたって学び続けるまちづくり
- ⑧ 人権にやさしいまちづくり
- ⑨ 文化やスポーツが盛んなまちづくり
- ⑩ 地域の産業が盛んなまちづくり
- ⑪ その他

○若い人(男、女)が働く場所があること(賃金は公務員なみ)

○浮羽町、吉井町の地域の魅力を出すまちづくり ○企業が少なく外へ出てしまう。

[結果]



[考察]

地域のまちづくりの将来像として、優先順位が高い3つは、「①安全・安心なまちづくり」、「②子どもたちを育むまちづくり」、「④住民のふれあいや支えあいのあるまちづくり」が挙げられる。次いで、「③健康で共に生きるまちづくり」と「⑩地域の産業が盛んなまちづくり」となっている。

このことから、御幸地区住民の将来像として、「安全で安心して生活でき、健康でふれあいや支え合い、子どもたちを育むまちづくり」を求めていることが分かる。

また、併せて地域産業が盛んなまちづくりも求めている。

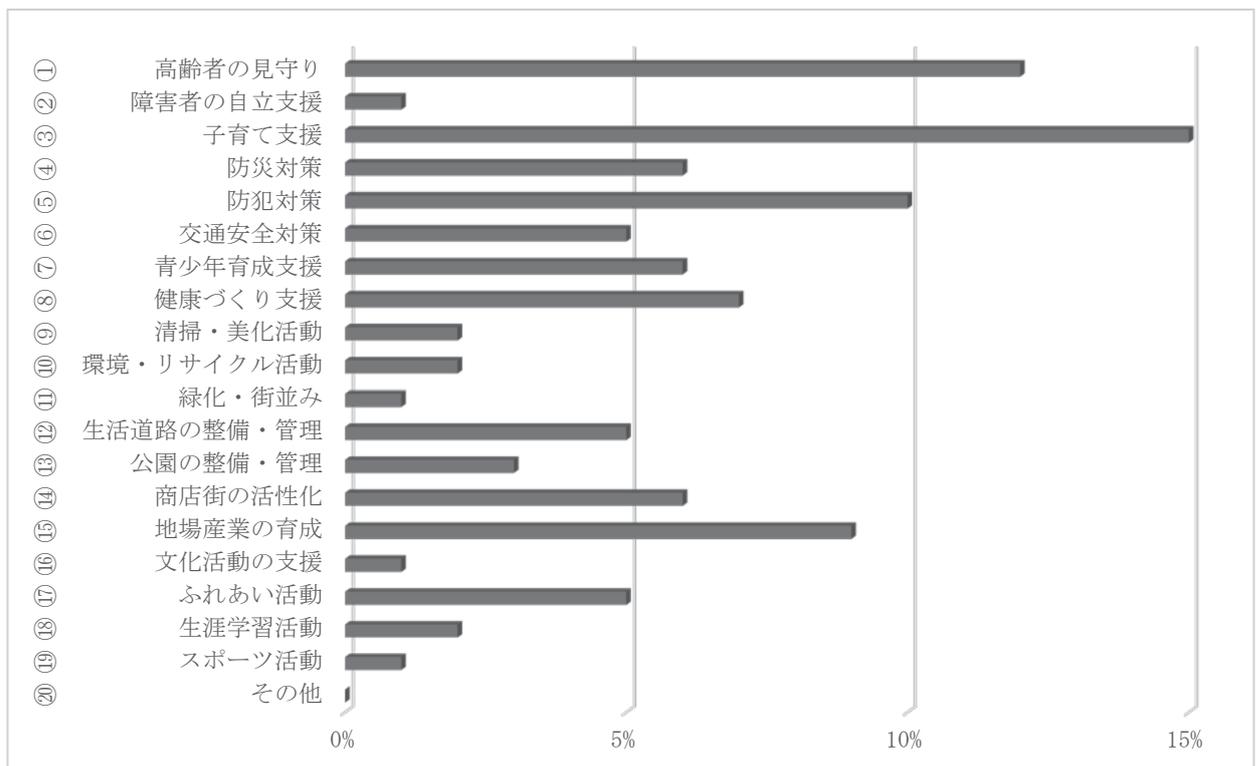
問2 あなたがお住まいの地域のまちづくりの施策として、重要だと考えることは何ですか？（優先順位が高いものから順に3つ番号に○をつけてください）

- |            |               |
|------------|---------------|
| ① 高齢者の見守り  | ② 障害者の自立支援    |
| ③ 子育て支援    | ④ 防災対策        |
| ⑤ 防犯対策     | ⑥ 交通安全対策      |
| ⑦ 青少年育成支援  | ⑧ 健康づくり支援     |
| ⑨ 清掃・美化活動  | ⑩ 環境・リサイクル活動] |
| ⑪ 緑化・街並み   | ⑫ 生活道路の整備・管理  |
| ⑬ 公園の整備・管理 | ⑭ 商店街の活性化     |
| ⑮ 地場産業の育成  | ⑯ 文化活動の支援     |
| ⑰ ふれあい活動   | ⑰ 生涯学習活動      |
| ⑱ スポーツ活動   |               |
| ⑳ その他      |               |

○若い夫婦が子ども3人ぐらい産めて生活出来る町      ○産業の誘致

○歩道、街灯、山間部の自然遊歩道などウォーキング、トレーニングなどに対応した施設  
（多くの人が訪れるまちづくり）

[結果]



[考察]

地域のまちづくりの重要施策として、突出しているのは「③子育て支援」、「①高齢者の見守り」、次いで、「⑤防犯対策」、「⑮地場産業の育成」となっている。

このことから、増加する高齢者への配慮と次世代を担う子ども一人ひとりの育ちを地域全体で応援することと安全で安心して生活できる地域として防犯対策が求められている。

また、併せて地場産業の育成も求めている。

問3 あなたがお住まいの地域の魅力をより高める為には、どんなことに優先的に取り組むべきと考えますか？（優先順位が高いものから順に3つ番号に○をつけてください）

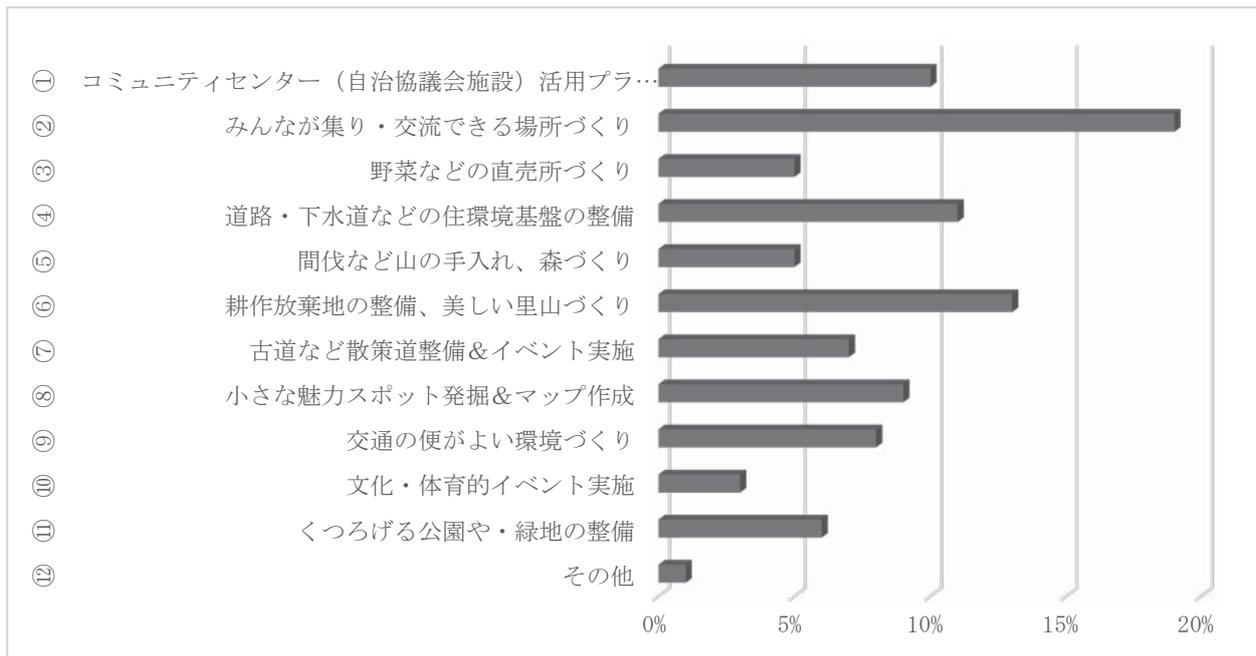
- ① コミュニティセンター（自治協議会施設）活用プランづくり
- ② みんなが集り・交流できる場所づくり
- ③ 野菜などの直売所づくり
- ④ 道路・下水道などの住環境基盤の整備
- ⑤ 間伐など山の手入れ、森づくり
- ⑥ 耕作放棄地の整備、美しい里山づくり
- ⑦ 古道など散策道整備&イベント実施
- ⑧ 小さな魅力スポット発掘&マップ作成
- ⑨ 交通の便がよい環境づくり
- ⑩ 文化・体育的イベント実施
- ⑪ くつろげる公園や・緑地の整備
- ⑫ その他

○地下水が豊かなうきは市で合所ダムの水を1,000円で使い放題には反対

○良い計画をやってみて、成果があったものから取り組む

○他の自治協との交わりも必要かと！                      ○若者が働ける環境づくり

[結果]



[考察]

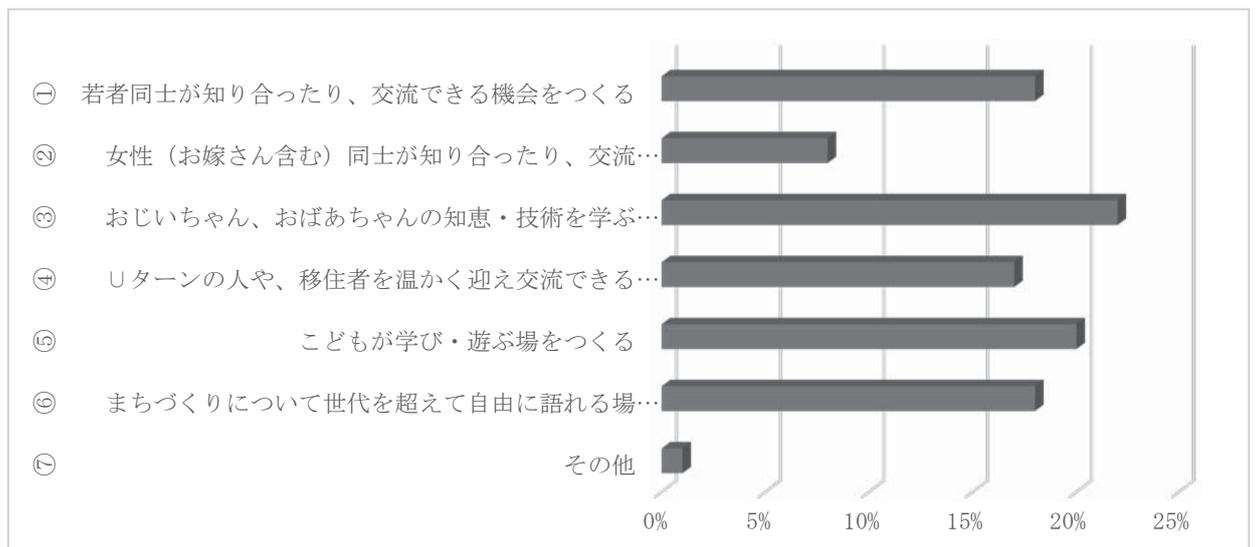
地域の魅力をより高める為に優先的に取り組むべきと考えることとして、突出しているのは「②みんなが集り・交流できる場所づくり」、「⑥耕作放棄地の整備、美しい里山づくり」、次いで、「④道路・下水道などの住環境基盤の整備」、「①コミュニティセンター（自治協議会施設）活用プランづくり」となっている。

問4 あなたがお住まいの地域のつながり、一体感をより高めるために何をしたらよいと考えますか？（優先順位の高いものから順に2つ番号に○をつけてください）

- ① 若者同士が知り合ったり、交流できる機会をつくる
- ② 女性（お嫁さん含む）同士が知り合ったり、交流できる機会をつくる
- ③ おじいちゃん、おばあちゃんの知恵・技術を学ぶ場をつくる
- ④ Uターンの人や、移住者を温かく迎え交流できる場をつくる
- ⑤ こどもが学び・遊ぶ場をつくる
- ⑥ まちづくりについて世代を超えて自由に語れる場をつくる
- ⑦ その他

○地域より外に向けてのPR。どんな方法でも良いから。 ○古いしきたりを無くす。  
 ○昔の祭りが少ない。イベントが無い。 ○祭り(村祭り)  
 ○行政区内の活性化活動…(例)グラウンドゴルフ大会、納涼祭等

[結果]



[考察]

地域のつながり、一体感をより高めるために何をしたらよいかで、突出しているのは「③おじいちゃん、おばあちゃんの知恵・技術を学ぶ場をつくる」、高齢者の知恵・技術を活かす場が求められている。次いで、「⑤こどもが学び・遊ぶ場をつくる」、「⑥まちづくりについて世代を超えて自由に語れる場をつくる」、「①若者同士が知り合ったり、交流できる機会をつくる」と、様々な交流の場（コミュニティ）づくりが求められている。

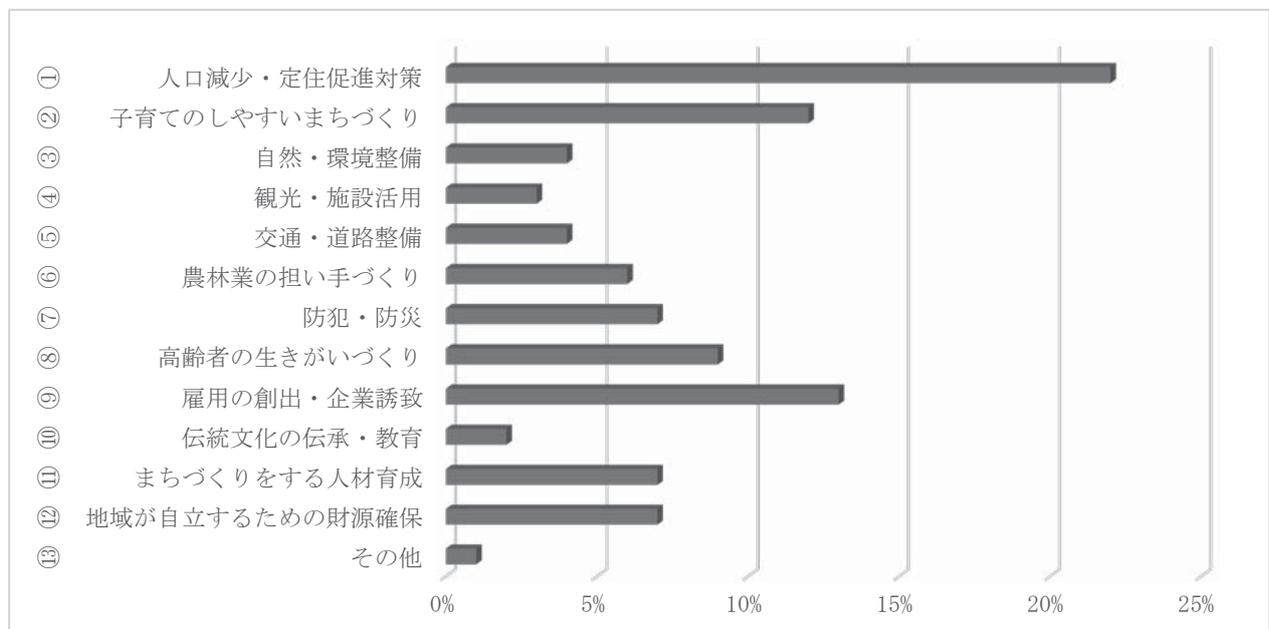
問5 あなたのお住まいの地域の今後10年間のまちづくりにおいて、今真っ先に手を打つべきと考ええる施策は何ですか？（優先順位の高いものから順に3つ番号を記載ください）

- ① 人口減少・定住促進対策
- ② 子育てのしやすいまちづくり
- ③ 自然・環境整備

- ④ 観光・施設活用
- ⑤ 交通・道路整備
- ⑥ 農林業の担い手づくり
- ⑦ 防犯・防災
- ⑧ 高齢者の生きがいづくり
- ⑨ 雇用の創出・企業誘致
- ⑩ 伝統文化の伝承・教育
- ⑪ まちづくりをする人材育成
- ⑫ 地域が自立するための財源確保
- ⑬ その他

- 何を優先すればいいかわからないので選べない。
- 学習会(高齢者)が無い
- 県内でもキラリと光るまちづくりの取り組み
- ものごとの考え方の転換

[結果]



[考察]

地域の今後10年間のまちづくりにおいて、今真っ先に手を打つべきと考える施策として、突出しているのは「①人口減少・定住促進対策」、「⑨雇用の創出・企業誘致」、次いで、「②子育てのしやすいまちづくり」が求められている。

問6 その他ご意見があれば、なんでもご自由にお聞かせください。

- 子どもの教育費の援助…2子(大学生(22歳)まで半額の補助)、3子(大学生(22歳)までは8割の補助)※金額は国公立を対象にする。
- 「浮羽おくんち」は4/11という11日にこだわっているようです。もっとたくさんの人々の参加しやすい日曜日に変更できたら賑やかさが増すでしょう。
- 企業誘致・営農企業化を図り、若者が定住しやすくすること

- コミュニティセンターの運営(内容)を住民により細かく参加?したほうが良いのでは!
- 見た目のきれいさや統一感などを求めず、安全に歩いたり、(歩いて、自転車で)ショッピングできる歩道の広さ、交差点の安全な状況、夜安心して歩ける街灯(バイパスなど)など、山間部が魅力なので自然を歩ける道づくり(久留米市との連携で)→鷹取や耳納連山との繋がり
- 若い世代の人達がこれから先、住み続けていけるようにもう少し、働ける場所ができれば良いと思います。
- 人口減少、定住促進に市民の英知が結集できる仕組みをつくる。
- 少子高齢化、地域の近くに働く場がないなど、問題はたくさんあるけど、地域の人みんなで力を合わせ住み良い場所にしたいものです。
- 井戸水を水道水に整備して企業を誘致すると人が増えると思います。
- うきは市で今出来ることをする。たくさんのお金を使用しなくてもできること。人を集めるのではなく、人が集まるようになることを世代関係なくできれば、何か出てくると思う。とにかく、うきは市の良いところを活かしていただければ良いと思う。
- 若い人が心豊かに生活出来るまちづくり
- 若い人(男女)の知り合い交流が出来る様なことを市として考え、機会を多くする。
- 若い人の意見を聞き、それを活かすようにする。
- 空き家対策
- 高齢化の人の「うきはアリーナ」での講習会
- 道路、白ラインが消えている。
- 毎年行事がマンネリ化している。吉井ばかりが活性化している。御幸地区の若い人の行事が少ない。辰巳会が活性化している。
- アンケートの結果報告ない?
- 障害者の自立するためのまちづくり
- みんなが交流できる機会をつくる。年寄りから子ども
- 市議定数を減らす(給料を下げて)その分自治会へ回してほしい。※彼(彼女)らが役に立っているとは思えない。
- うきは市は農林業が適した環境で農産物や林業に付加価値を付けて国内外に販売したらどうか?
- 先月も“日本最古はうきは市”という新聞記事がありました。意外なところでうきはの良さはかかれています。
- 高齢者人口減少を前提にした政策づくりをするべき。
- 調査項目をもう少し絞ってはどうか。
- 人材育成を最重点に実施すべき。
- 空き家対策について具体的に取組んでほしい。火災、その他心配な点あり。
- 小学校では祖父母学級等やふれあい活動を通して、年配の方との交流があると思います。しかし、中学生以上になるとお年寄りとの交流はなく、子どもも部活、勉強と忙しい。高齢者の方も自分の孫ではないからということで疎遠になっていくのではないですか。
- 流川主体で行っている桜まつりについて(桜並木は地域の財産。観光物な見方をすれば桜まつりは流川だけで実施するのではなく周囲、浮羽四区を巻き込んで売店、出店等の誘致を行い、もっと盛大なイベントにしては?)※コミュニティセンターが音頭をとってみてはいかがでしょうか?
- 何か御幸地区だけでの大きなスポーツ大会をしてみたら。
- 子どもが女性が老人がコミュニティセンターへ集まりたくなる仕掛けづくりが大事

(3) 地域計画まとめ

① 分野別地域計画

No.	分野 (目標)	課題	現在取り組んでいる 行政区活動	現在取り組んでいる 校区内活動	新しく必要な活動	今後取り組む活動
1	<b>防犯及び防災に関すること</b>  (目標) 安全・安心なまちづくり	○行政区ごとに <b>自主防災組織</b> を作り、組織を <b>しっかり</b> する。	○自主防災組織編成と意識統一化 ○防災訓練(子ども)	● <b>防災講習会</b>	○御幸地区の防災組織の発足 ○防災訓練を校区全体で ・避難周知徹底必要 ・講習会開催(定例) ・自主性のあるところから ・行政区すべてで組織を作る ・ブロックごとでの組織も必要? ・校区で統一したものがあれば ・自治協のリーダーシップ ○自主防災連絡会	● <b>自主防災連絡会を作る</b> ○御幸地区の防災組織の発足 ○防災訓練を校区全体で
		○ <b>空き家の増加</b> に対して、 <b>空き家対策</b> を行う。	○空き家の巡回		○空き家のリフォーム化(定住・屋台村) ○空き家再生会社(行政・民間) ○空き家の巡回 ・隣近所で見回る ○自治協で校区内の数を把握 ○市に提供、市と連携 ・空き家を安く貸し出す	● <b>空き家の実態を調査して市へ提供</b> ○空き家の見守り
		○ <b>地域の安全確保のため防犯対策</b> を徹底する。	○交通安全活動 ○あいさつ運動 ○防犯委員との話し合い ○防犯灯のLED化	○子ども見守り(登下校時、シルバー保安官) ○街頭補導活動 ○河川・道路の見守り ○果樹防犯・防犯パトロール	○子ども・老人の見守り体制構築 ○子どもにGSPシステム ○少年補導員の増員 ○防犯・PTAの組織化	

区分	自治協議会活動案	だれが			どこで	なにを	どうする	いつ (順位)
		自治協	団体	行政				
新規・ <span style="border: 1px solid black;">継続</span>	<b>防災講習会</b>	◎	消防団	○	校区全体と行政区単位	防災について	講習・避難訓練	1
<span style="border: 1px solid black;">新規</span> ・継続	<b>自主防災連絡会を作る</b>	◎	消防団	情報提供	自治協	区長会に説明して会員募集	○組織化 ○地域防災マップ	3
<span style="border: 1px solid black;">新規</span> ・継続	<b>空き家実態調査</b>	○	行政区	受け皿	行政区ごとに御幸地区全体	空き家を	ランク付け→市へ情報提供	2

No.	分野 (目標)	課題	現在取り組んでいる 行政区活動	現在取り組んでいる 校区内活動	新しく必要な活動	今後取り組む活動
2	生涯学習活動 に関すること  (目標) 生涯にわたって 学べるまちづく り	○地域の活性化を図るため 必要な人材育成をする。	○クリスマス会 ○太極拳 ○ラジオ体操 ○ソフトボール大会(老 若男女が一堂に集ま る) ○区内全員のカルタ大 会	●御幸地区グラウン ド・ゴルフ大会	○リーダー育成・養成塾 ○自治協が地域に必要なメジャーな存在 に ○若者も高齢者も定住できるまちづくり ・子どもの頃から地域の大切さを教える ・役まかせではなく、寄り添って指導支援 をしていく ・同年代の人による声かけ活動へ ・区の役員による若者へのヒヤリング きっかけづくり(地域へかかわる)	●リーダー育成・養成塾 ●活動の場づくり(各種教室 開催)

区分	自治協議会活動案	だれが			どこで	なにを	どうする	いつ (順位)
		自治協	団 体	行 政				
新規・ <u>継続</u>	御幸地区グラウンド・ゴ ルフ大会	◎	体育協会 スポーツ推進員		浮羽体育センター	グラウンド・ゴルフ大会	住民・世代交流をする	1
<u>新規</u> ・継続	リーダー育成・養成塾	◎	講師を招聘		自治協	リーダー育成	研修会の実施する	2
<u>新規</u> ・継続	活動の場づくり(各種教 室開催)	◎			自治協	趣味・教養等の活動の場	提供する	3

No.	分野 (目標)	課題	現在取り組んでいる 行政区活動	現在取り組んでいる 校区内活動	新しく必要な活動	今後取り組む活動
3	<b>環境及び景観の保全に関すること</b>  (目標) 豊かに生活出来るまちづくり	○道路や下水道などのインフラ整備を行う。			○道路整備 ・住民理解 ・十足二丁目・三丁目の踏切時間と道路問題	●防犯灯・防犯カメラ設置
		○子どもが遊べるような公園を整備する。			○空き家(地)の有効利用 ・運動広場の整地 ・高齢者との交流が出来る公園	●多目的公園設置 (防災を兼ねた公園づくり)
		○Uターンの人や移住者を温かく迎える取り組みを行う。			・実態調査 ・魅力発信 ○住みやすさPR ・区入金ハードルになっている ○区に入りやすい条件を ・区の負担金見直しが必要などところも ・区入金の検討 ・声かけ ・声かけを行う(区の役員になる) ・行政区で歓迎会開催 ・新人紹介、サポーター(教える人) ・市役所窓口で行政区へアプローチする ・キャンペーンの実施? ・お宮の行事が面白くないといけない ・常会で紹介、ふれあいの機会 ・住んでよかったと思えるふれあい	●転入しやすい環境づくり ○区入金の見直し (校区全体で) ○住みやすさPR
		○地域の愛着が生まれるような清掃・花壇づくりを行う。	○花いっぱい運動	○花いっぱい運動	○花いっぱいの拡充 ・フラワーロードを設ける ・お年寄り、若者交えて花植え活動 ○校区フラワーロード	●校区フラワーロード
		○美しい自然環境を守る取り組みを行う。	○清掃(地域・河川・お宮) ○除草作業(公園) ○資源回収 ○地域の人との農園づくり	○道路・河川愛護活動 ○道路や水路の草取り作業 ○公民館の整備	○身近な環境美化 ・全員が参加できる活動になれば、環境美化がすすむ ・現活動の継承とプラス1活動 ・一つの事を地域全体で統一して ・地域のつながりを大切に	

区分	自治協議会活動案	だれが			どこで	なにを	どうする	いつ (順位)
		自治協	団体	行政				
新規・継続	校区フラワーロード	◎	老人クラブ	○	校区全体・行政区単位	花植え	活動	1
新規・継続	防犯カメラ・防犯灯設置	○	防犯協会 市議会議員	◎	校区全体	防犯カメラ・防犯灯設置	陳情	2
新規・継続	転入しやすい環境づくり (啓発)	◎	行政区		区長会	入区費等	○啓発する ○交流する	3
新規・継続	多目的公園設置		市議会議員	○	うきは市民ホール跡地	多目的公園設置	陳情	4

No.	分野 (目標)	課題	現在取り組んでいる 行政区活動	現在取り組んでいる 校区内活動	新しく必要な活動	今後取り組む活動
4	人権教育及び 啓発に関する こと  (目標) やさしさがあふ れるまちづくり	○人権教育・啓発推進を行 う。		●人権学習 (区長会・分館長会・ 各部会)	○校区全体の人権講演会 ○人権の花づくり	●人権講演会

区分	自治協議会活動案	だれが			どこで	なにを	どうする	いつ (順位)
		自治協	団 体	行 政				
新規・ <span style="border: 1px solid black;">継続</span>	人権学習(区長会・分館 長会・各部会)	◎	人権擁護委員 人権教育・啓発推進員	○	行政区単位	人権について	学習・啓発をする	1
<span style="border: 1px solid black;">新規</span> ・継続	人権講演会	◎	講師を招聘	○	校区全体	人権について	啓発・講演をする	2

No.	分野 (目標)	課題	現在取り組んでいる 行政区活動	現在取り組んでいる 校区内活動	新しく必要な活動	今後取り組む活動
5	福祉及び健康 増進に関する こと  (目標) 健康で、ふれあ い、共に生きるま ちづくり	○高齢者に対する見守りな どの支援を徹底する。			○福祉委員の増員	
		○地域福祉の充実のための 取組みを推進する。	○小座談会 ○よりあい会	●福祉委員研修会 ●御幸地区福祉大会 ●企画委員視察研修 ●年末たすけあい運 動 ●年頭たすけあい献 血	・元気塾とよりあい会は一緒にでき なのか？ ・目的・内容の再検討 ○福祉委員研修の充実 ○福祉委員視察研修	●福祉委員研修の充実 ●福祉委員視察研修

区分	自治協議会活動案	だれが			どこで	なにを	どうする	いつ (順位)
		自治協	団 体	行 政				
新規・ <span style="border: 1px solid black;">継続</span>	福祉委員研修会	◎	社 協		御幸コミュニティセ ンター	福祉について	学習をする	1
新規・ <span style="border: 1px solid black;">継続</span>	御幸地区福祉大会	◎	社 協 行政区		かわせみホール	福祉功労者・団体表彰、 福祉について	講演会を開催する	2
新規・ <span style="border: 1px solid black;">継続</span>	企画委員視察研修	◎	社 協		市内外	先進地へ	視察研修を開催する	3
新規・ <span style="border: 1px solid black;">継続</span>	年末たすけあい運動	◎	社 協 行政区		各行政区	高齢者のひとり暮らし、 長期入院者へ	声かけ・見守り	4
新規・ <span style="border: 1px solid black;">継続</span>	年頭たすけあい献血	◎	社 協 行政区		各行政区	献血への	協力依頼・声かけ	5
<span style="border: 1px solid black;">新規</span> ・継続	福祉委員研修の充実	◎	社 協 行政区		御幸コミュニティセ ンター	福祉についての研修	充実する	6
<span style="border: 1px solid black;">新規</span> ・継続	福祉委員視察研修	◎	社 協 行政区		市内外	先進地へ	視察研修を開催する	7

No.	分野 (目標)	課題	現在取り組んでいる 行政区活動	現在取り組んでいる 校区内活動	新しく必要な活動	今後取り組む活動
6	<b>高齢者の生きがいに関する こと</b>  (目標) 笑顔で健やかな まちづくり	<b>○高齢者の生きがい(出番) づくりを行う。</b>			○高齢者の生きがいの場づくりを行う ・きらきらのような活動を定例化する ・他の事業にも呼びかける ・得意銀行(○○教室、先生) ・労働出来ないお年寄りによる集まり、労働できるお年寄りの振り分け。 ・公民館教室の指導者になってもらう ・きらきら活動の出番をお年寄り自ら行う(お世話、リーダー) ・クリスマス会等の活動に声掛けして、協力・見守りをしてもらう ・得意なものを調べて、その際に指導をお願いする ○老人からシニアに名称変更	<b>●生きがいづくり</b>
		<b>○高齢化が進んでいくため、 高齢者の集まる場所をつくる。</b>	○傘寿・卒寿祝い ○食事会 ○グラウンド・ゴルフ ○高齢者の集い ○敬老会 ○愛の一声運動 ○元気塾 ○ロコモ教室 ○シニア向け運動会 ○老人会の寺掃除 ○高齢者をハイクに	○市全体での金婚式 <b>●ひとり金婚式</b> ○老人クラブGG大会	○行政区公民館に集まる場所と活動づくり ・行政区公民館を常に開放する ・よりあい活動(行政区公民館) ○老人クラブの活動充実 ・老人クラブ主催で花植え活動をしていた。外で活動をするのが大切。 ・耕作放棄畑などでお年寄りが農作業をするような活動 ・荒廃畑で作った野菜で料理し、食事会開催など ・近くで好きなこと、生きがいのある場。区で制度 ・きらきら活動、水・土曜日開催(商工会) ○敬老会の在り方(校区又は行政区) ・福祉委員主導ではなく、引きこもりにならないよう工夫 ・高齢者の麻雀サロン・古民家でのカラオケ設備 ・シニア運動会 ・行政区単位の敬老会へ見直す	<b>●健康づくりの内容充実</b> <b>●集う場所づくり</b> <b>●近くで集まれる場づくり</b>

区分	自治協議会活動案	だれが			どこで	なにを	どうする	いつ (順位)
		自治協	団体	行政				
新規・継続	<b>ひとり金婚式</b>	◎	社協		校区内	一人で金婚式を迎える方	祝う	1
新規・継続	<b>健康づくりの内容充実</b>	◎	行政区・社協 老人クラブ 福祉委員	保健課		○血圧測定、健康講話の内容充実 ○一般教養と専門分野 ○対象者を明確にした活動を	○行政区と自治協と関係団体が協議する	2
新規・継続	<b>生きがいづくり</b>	◎	行政区・社協 老人クラブ 福祉委員	○		○GG大会(御幸地区) ○パークゴルフ ○軽スポーツ(ニュースポーツ) ○カラオケ ○花づくり ○フラワーロード ○生産活動 ○耕作放棄地の利用	○リーダーづくり ○GG愛好会(週3回)	3
新規・継続	<b>集う場所づくり</b>	◎	行政区 老人クラブ		○公民館 ○空き家	○集う場所(サロン) ○行政区の公民館を利用したサービス	○行政区と自治協が協議する	4
新規・継続	<b>近くで集まれる場づくり</b>	◎	行政区	○	御幸コミュニティセンター・各行政区公民館	自由に集まる場所	提供する	5

No.	分野 (目標)	課題	現在取り組んでいる 行政区活動	現在取り組んでいる 校区内活動	新しく必要な活動	今後取り組む活動
7	<b>青少年の健全育成に関すること</b>  (目標) 健康で郷土愛や希望を持つ子どもを育むまちづくり	<b>○子育てがしやすい環境づくりを行う。</b>	○図書館読み聞かせ活動	<ul style="list-style-type: none"> <li>●御幸小学校新入児旗取り支援</li> <li>●御幸地区子育てと教育を進める集い</li> <li>●学童フットベースボール大会</li> <li>●わんぱく教室(絵画、書道、将棋、陶芸、民謡・民舞、みざれ太鼓・よさこい踊り等)</li> <li>●わんぱく寺子屋</li> <li>●夏休みバス研修</li> <li>●御幸小学校子育て応援事業(さつまいも植え・堀り)</li> <li>●アンビシャス広場</li> </ul>	○中学生と地域のつながり ○PTAの在り方 ○地域での子育て・コミュニティスクール ○子どもを育むリーダーの存在 ○子ども達が住み続けるまちづくり ・学社連携 ・自治協と学校の連携(役割分担) ・地域のつながりの強化 ・寺子屋スタッフの充実(教師OB) ○わんぱく寺子屋の充実と成果を ○中学生の組織化 ○中・高生の参加できる行事 ・子どもを預けて仕事に行ける体制づくり ・無関心な親への対策⇒地域が目と手 ・寺子屋の充実 ・地域によるあいさつ運動(見守り) ○子どもの居場所(不登校、コミセン、寺子屋) ・不登校学生が多い。通える場所づくり(学習できる) ・不登校生徒の居場所づくりとしてコミュニティセンターとして地域のかかわり ・幼児、小学校、中学校と小さい頃から繋がっていかねばいけない	<b>●子どもの居場所づくり</b>
		<b>○子ども会活動を活性化して、子ども同士が繋がりを持てるようにする。</b>	○道路愛護と子ども会活動 ○地区子ども会での行事 ○子ども会活動 ○夏のバーベキュー ○大字単位での行事 ○伝統行事の継承 ○子どもと親のバス旅行	○各区をまとめる子ども会組織 ○子ども会対抗クイズ大会 ・子ども会の統合 ・中高生が子ども会のリーダーになる ・小学生児童のみの子ども会ではなく、幼児から等制限を設けない ・地域の大人が子ども会活動(カブト虫取り)に付き添う ・行政区子ども会間の連携 ・子ども会指導者(保護者)の育成 ・地域の大人が昔遊びを教える ・熱血教師による指導必要、感動に繋がる ・共通のテーマを持って中高生の指導を行ってもらう(スポーツ等) ・道路愛護の後も有効利用、スポーツによる交流(世代間) ・自治協主導による行政区の連携を提案する ・常時2〜3の行政区子ども会で活動を行う(イベント時だけでなく) ○子ども会サポーター制度(中高生・おじさん) ⇨子ども会・部活動(魚釣り、野外体験(テーマ)、昔遊び)	<b>●子どもサポーター制度</b> <b>●子ども会の統合見直し</b>	

区分	自治協議会活動案	だれが			どこで	なにを	どうする	いつ (順位)
		自治協	団体	行政				
新規・ <u>継続</u>	御幸小学校新入児旗取り支援	◎			御幸小学校運動会新入児旗取り	入学祝い品	贈呈する	8
新規・ <u>継続</u>	御幸地区子育てと教育を進める集い	◎	小学校・PTA		かわせみホール	子育て	高める	5
新規・ <u>継続</u>	学童フットベースボール大会	◎	小学校・PTA・子ども会		浮羽体育センター・御幸小学校運動場	フットベースボール大会	開催する	4
新規・ <u>継続</u>	わんぱく教室(絵画、書道、将棋、陶芸、民謡・民舞、みざれ太鼓・よさこい踊り等)	◎	小学校・PTA		御幸コミュニティセンターと近隣施設	生きていく力	身に付ける	1
新規・ <u>継続</u>	わんぱく寺子屋	◎	小学校・PTA		御幸コミュニティセンター	学力	向上させる	2
新規・ <u>継続</u>	夏休みバス研修	◎	小学校・PTA		市内外	体験・体感	実施する	3
新規・ <u>継続</u>	御幸小学校子育て応援事業(さつまいも植え・堀り)	◎	小学校・PTA		御幸小学校	学校と地域と	連携・支援する	6
新規・ <u>継続</u>	アンビシャス広場	◎	小学校・PTA 福岡県		御幸コミュニティセンター	子どもが遊ぶ場所	提供する	7
<u>新規</u> ・ <u>継続</u>	子どもの居場所づくり	◎	小学校		御幸コミュニティセンター	子どもが居れる場所づくり	支援・提供する	9
<u>新規</u> ・ <u>継続</u>	子どもサポーター制度	◎	子ども会・小学校		行政区と自治協	○野外活動 ○しつけ、あいさつ ○道路愛護の後の活動		10
<u>新規</u> ・ <u>継続</u>	子ども会の統合見直し	◎	子ども会・小学校		自治協主導	編成提案		11

No.	分野 (目標)	課題	現在取り組んでいる 行政区活動	現在取り組んでいる 校区内活動	新しく必要な活動	今後取り組む活動
8	男女共同参画 社会の推進に 関すること  (目標) 男女が活躍でき るまちづくり	○男女共同参画社会の推進 に向けた取り組みを行う。		●女性部連絡員視察 研修 ●女性部連絡員学習 会	○女性役員(区長・分館長等)の増加 ○地区民へ講演等での啓発活動	●女性役員(区長・分館長等) の増加 ●地区民へ講演等での啓発活 動

区分	自治協議会活動案	だれが			どこで	なにを	どうする	いつ (順位)
		自治協	団体	行政				
新規・ <span style="border: 1px solid black;">継続</span>	<b>女性部連絡員視察研修</b>	◎	行政区		市内外	先進地へ	視察研修を開催する	1
新規・ <span style="border: 1px solid black;">継続</span>	<b>女性性部連絡員学習会</b>	◎	行政区		校区全体・行政区単位	趣味・教養	高める	2
<span style="border: 1px solid black;">新規</span> ・継続	<b>地区民へ講演等での啓 発活動</b>	◎	行政区		校区全体・行政区単位	男女共同参画社会につい て	講演・啓発	3
<span style="border: 1px solid black;">新規</span> ・継続	<b>女性役員(区長・分館長 等)の増加</b>	◎	行政区		校区全体・行政区単位	女性役員	増員・啓発	4

No.	分野 (目標)	課題	現在取り組んでいる 行政区活動	現在取り組んでいる 校区内活動	新しく必要な活動	今後取り組む活動
9	<b>地域文化の継承及び創出に関すること</b>  (目標) 豊かな自然、伝統や文化の息づくまちづくり	○森のみどり保全、耕作放棄地の整備など自然を守る。	○巨瀬川並木・史蹟清掃		○森と緑の保全、耕作放棄地の整備 ・古墳とみどりセットで ・公園をつくる ・農地の見守り ・耕作放棄地の情報発信(空き家同様)	○農地バンク
		○地域が守ってきた豊富な歴史的資源を活用する。			○歴史的資源を活用 ・ウォークラリー開催 ・資源をキレイに保つ ・セットでのPR(点在する資源) ・ストーリー性をもたせる	<b>●資源マップ作成</b> ○ボランティアで観光案内人 ○各地をつなぐマップ
		○昔から伝承されてきた伝統や行事を受け継ぐようにする。	○浮羽島と出水祭り ○神社の当番割 ○伝統行事(祭り) ○秋葉様 ○鬼火たき ○土竜打ち ○地域の祭り (いまご祭り・えびす祭り・おくんち) ○文化祭への参加	<b>●御幸地区文化祭</b>	○祭りの内容や開催日の見直し ○文化祭の在り方(校区又は行政区) ○行政区単位の文化祭へ見直す ・当番制負担になっている人がいる？ ・現状に見合った行事の見直し ・多世代から意見を聞く ・後継者が必要 ・協力体制構築(人的に、金銭的に) ・やりがい、楽しみを ・モチベーションの高い人がやる ・お宮の行事 ○20日ゑびす祭り ・20日ゑびす祭り充実	○校区で発表会(見直すきっかけ) <b>●20日ゑびす祭り</b>

区分	自治協議会活動案	だれが			どこで	なにを	どうする	いつ (順位)
		自治協	団体	行政				
新規・ <span style="border: 1px solid black;">継続</span>	<b>御幸地区文化祭</b>	◎	文化協会 関係団体		御幸コミュニティセンター	趣味・教養の場	提供する	1
<span style="border: 1px solid black;">新規</span> ・継続	<b>20日ゑびす</b>	◎	ゑびす祭り 実行委員会		20日ゑびす会場	20日ゑびす祭り	協働に実施する。	2
<span style="border: 1px solid black;">新規</span> ・継続	<b>資源マップ作成</b>	◎ 新たな組織	各行政区	○	自治協で	各行政区の資源の情報を	取りまとめる	3

No.	分野	課題	現在取り組んでいる 行政区活動	現在取り組んでいる 校区内活動	新しく必要な活動	今後取り組む活動
10	コミュニティ ビジネスに関する こと  (目標) 地域資源を生か したまちづくり	○地域が一体となって取り 組むことができるように イベント参加の推進を行 う。		●うきは祭り出店	○ウキウキうきはマルシェ出店(いそ のさわ蔵開き) ○地区のイベント参加	●ウキウキうきはマルシェ出 店(いそのさわ蔵開き)
		○コミュニティセンターを 活かした地域おこしを推 進する。			○「ななつ星」に関わり、「旗づくり」 と販売	
		○地域の活性化に向けた委 員会検討する。			○まちづくり検討委員会の設置	●まちづくり検討委員会の設 置

区分	自治協議会活動案	だれが			どこで	なにを	どうする	いつ (順位)
		自治協	団 体	行 政				
新規・ <span style="border: 1px solid black;">継続</span>	うきは祭り出店	◎		○	うきはアリーナ	地元の物産品	販売する	1
<span style="border: 1px solid black;">新規</span> ・継続	ウキウキうきはマルシ ェ出店	◎		○	市民ホール駐車場	地元の物産品	販売する	2
<span style="border: 1px solid black;">新規</span> ・継続	まちづくり検討委員会	◎	各種団体 各行政区		御幸コミュニティセン ター	まちづくりについて検討 する委員会	設置する	3

No.	分野	課題	現在取り組んでいる 行政区活動	現在取り組んでいる 校区内活動	新しく必要な活動	今後取り組む活動
11	<b>地域振興及び 住民交流に関 すること</b>  (目標) 老若男女が交流 し、若者の集まる まちづくり	<b>○若者同士が知り合い、交流 できる機会をつくる。</b>	○婚活活動		○青年団組織 ○若者の活動の場 ○若者ワークショップ(事業をまかせる) ・20～30代の人を集めて何か活動に取 組んでもらう ○未婚女性を集めるイベント ○若い人を集める ○20～30代の若者との交流 ・飲み・食べ放題バーベキュー ○若者が好むスポーツ競技の実施 ○若者へのアンケートと交流方法検討 ・未婚者をリストアップ ・青年団等のクリスマス会復活 ・婚活 ・若者○○事業→若者に聞く	<b>●若者によるワークショップ事業 づくり</b>
		<b>○高齢者も含めて多世代が 交流できる場(知恵や技術 を学ぶ場)をつくる。</b>	○子ども会役員との酒 飲み ○お年寄り・子ども会と の交流		○多世代が交流できる場づくり ・お互い先生になる交流 ・しめ縄講習会による交流 ・地域で中学校OB会のような繋がりをつ くる ・若者によるお年寄りへの携帯電話の指導	
		<b>○地域が一体化をするため、 イベント等で活性化を図 る。</b>	○うきは祭り・よさこい 祭り ○行政区対抗ソフト大 会 ○学団別ソフト・ビーチ ボール大会	○運動会の開催 ○県民大会予選 <b>●御幸地区自治協議会 だよりみゆきかわら 版</b>	○地域活性化の取組み ・行政区主催のお祭り ・校区によるお祭り開催 ・市運動会を校区運動会へ ・校区運動会・祭り	<b>●自治協議会ボランティア (行政区連絡員) 広報員</b> <b>●みゆきかわら版の活性化</b>

区分	自治協議会活動案	だれが			どこで	なにを	どうする	いつ (順位)
		自治協	団体	行政				
新規・継続	御幸地区自治協議会だよりみゆき かわら版	◎			御幸コミュニティセンター	地域の情報	発信する	1
新規・継続	自治協議会ボランティア (行政区連絡員) 広報員	◎	行政区		御幸コミュニティセンター	地域情報のボランティア広報委 員	育成する	2
新規・継続	みゆきかわら版の活性化	◎	行政区		御幸コミュニティセンター	地域情報を月1・2回	発信する	3
新規・継続	若者によるワークショップ事業づ くり	◎	若者団体	若い職員参加	自治協(御幸コミュニティセン ター)	若者へのヒヤリングをして事業	計画・実施する	4

分野No.12 その他特に必要があると各自治協議会が認めること

課題となっている校区活動		新しく必要な活動内容	今後取り組む活動
課題	内容		
○コミュニティセンター問題 (移設問題)	現在の御幸コミュニティセンターは、設置場所が国道210号沿いにあり、交通上危険であるし、駐車場もない。また、災害時の避難場所にもなっていない。 そして、施設の雨漏りも発生し、大規模な修理を要する。	現在の施設を地域のコミュニティセンターとして、継続して使用していくことは、環境上好ましくない。 地域の住民が集まりやすく、子ども達や高齢者も安心して利用できる場所への移転が必要である。	「うきは市男女共同参画センター(だんだん)」や「うきは市民ホール」が近隣にあり、駐車場や子どもや高齢者が集まる環境も良いため移設の検討を行っていききたい。
○組織機構改革(区長委嘱)	平成29年度より市より区長委嘱制度が廃止になるため、区長と自治協との関係や位置づけが重要である。	現在の自治協の3部会の組織を見直し、区長が自治協の役員としての組織づくりが必要である。	区長の自治協へ参加についての啓発を行っていききたい。
○地域振興事業 地域おこし	御幸地区には地域資源である古墳やゑびす祭り、いそのさわの蔵開き等があるが、衰退の傾向にある。	この地域資源を活かすために古墳ガイドボランティアやまちづくりリーダーの育成が必要である。	古墳についての学習会を定期的に行い、古墳ボランティアガイドを育成していききたい。 また、まちづくりに協力できる人を募集し、リーダー育成をしていききたい。
○保育所跡地活用対策 朝田・千足跡地	平成28年4月より御幸地区にある朝田保育所・千足保育所が廃止になる。その保育所跡地活用である。	うきは市の方針に合わせて検討する。	
○空き家・転入者対策	空き家が増加しており、今後の有効利用の検討が必要である。また、転入者が区へ加入する場合、高額な入会費が必要で区への加入者が減少しているため区入費の見直し、転入者への配慮が必要である。	現在の空き家を調査し、市の空き家バンクへの情報を図り、連携を図る。 また、転入者が区へ加入できるような区入会見直しを各行政区へ依頼し、検討を行う必要がある。	空き家調査と転入者が区へ加入できるような区入会見直しの検討を行っていききたい。
○JR ななつ星活用事業 コミュニティビジネス	JR ななつ星列車が毎週火曜日にうきは駅に停車しており、その列車を見学する為に市内外からの観光客が来る。その観光客に対するコミュニティビジネスの検討である。		

② 分野別計画まとめ

中期(3~5年) 長期(5~10年)

No.	分野	現在取り組んでいる 校区内活動	継続	検討	新しく必要な活動	今後取り組む活動	28年度	中期	長期	担当部署	
1	防犯及び防災	○防災講習会	○		○御幸地区の防災組織の発足	●自主防災連絡会を作る		○		総務部会	
		○子ども見守り(登下校時、シルバー保安官)	○		○防災訓練を校区全体で	○御幸地区の防災組織の発足		○			
		○街頭補導活動	○		○自主防災連絡会	○防災訓練と講習会を校区全体で	○				
		○河川・道路の見守り	○		○空き家のリホーム化(定住・屋台村)	●空き家の実態を調査して市へ提供	○				
		○果樹防犯・防犯パトロール	○		○空き家再生会社(行政・民間)	○空き家の見守り	○				
					○空き家の巡回						
					○自治協で校区内の数を把握						
2	生涯学習活動	○御幸地区グラウンド・ゴルフ大会	○		○リーダー育成・養成塾	●リーダー育成・養成塾		○		社会教育部会	
					○自治協が地域に必要なメジャーな存在に	●活動の場づくり(各種教室開催)		○			
					○若者も高齢者も定住できるまちづくり						
3	環境及び景観の保全	○花いっぱい運動	○		○道路整備	●防犯カメラ・防犯灯の設置			○	総務部会	
		○道路・河川愛護活動	○		○歩道整備	●多目的公園設置(防災を兼ねた公園づくり)			○		
		○道路や水路の草取り作業	○		○空き家(地)の有効利用	●転入しやすい環境づくり			○		
		○公民館の整備	○		○住みやすさPR	○区入金の見直し(校区全体で)			○		
					○区に入りやすい条件を	○住みやすさPR			○		
					○花いっぱいの拡充	●校区フラワロード			○		
4	人権教育・啓発	○人権学習(区長会・分館長会・各部会)	○		○校区全体の人権講演会	●人権講演会		○		総務部会	
					○人権の花づくり						
5	福祉及び健康増進	○福祉委員研修会	○		○福祉委員の増員	●福祉委員研修の充実	○			健康福祉部会	
		○御幸地区福祉大会	○		○福祉委員研修の充実	●福祉委員視察研修		○			
		○企画委員視察研修	○		○福祉委員視察研修						
		○年末たすけあい運動	○								
		○年頭たすけあい献血	○								
6	高齢者等の生きがい	○市全体での金婚式	○		○高齢者の生きがいの場づくりを行う	●生きがいづくり		○		健康福祉部会	
		○ひとり金婚式		○	○老人からシニアに名称変更	●健康づくりの内容充実		○			
		○老人クラブGG大会	○		○行政区公民館に集まる場所と活動づくり	●集う場所づくり		○			
					○老人クラブの活動充実	●近くで集まれる場づくり		○			
					○敬老会の在り方(校区又は行政区)						

No.	分野	現在取り組んでいる 校区内活動	継続	検討	新しく必要な活動	今後取り組む活動	28年度	中期	長期	担当部署	
7	青少年の健全育成	○御幸小学校新入児旗取り支援	○		○中学生と地域のつながり	●子どもの居場所づくり		○		青少年育成部会	
		○子育てと教育を進める集い	○		○PTAの在り方	●子どもサポーター制度		○			
		○学童フットベースボール大会		○	○地域での子育て・コミュニティスクール	●子ども会の統合見直し		○			
		○わんぱく教室(絵画、書道、将棋、陶芸、民謡・民舞、みざれ太鼓・よさこい踊り等)	○		○子どもを育むリーダーの存在						
		○わんぱく寺子屋	○		○子ども達が住み続けるまちづくり						
		○夏休みバス研修	○		○わんぱく寺子屋の充実と成果を						
		○御幸小学校子育て応援事業(さつまいも植え・堀り)	○		○中学生の組織化						
		○アンビシャス広場	○		○中・高生の参加できる行事						
					○子どもの居場所(不登校、コミセン、寺子屋)						
8	男女共同参画社会の推進	○女性部連絡員視察研修	○		○女性役員(区長・分館長等)の増加	●女性役員(区長・分館長等)の増加		○		社会教育部会	
		○女性部連絡員学習会	○		○地区民へ講演等での啓発活動	●地区民へ講演等での啓発活動	○				
9	地域文化の継承及び創出	○御幸地区文化祭		○	○森と緑の保全、耕作放棄地の整備	○農地バンク			○	社会教育部会	
					○歴史的資源を活用	●資源マップ作成		○			
					○祭りの内容や開催日の見直し	○ボランティアで観光案内人			○		
					○文化祭の在り方(校区又は行政区)	○各地をつなぐマップ			○		
10	コミュニティビジネス等地域経営				○行政区単位の文化祭へ見直す	○校区で発表会(見直すきっかけ)		○		まちづくり部会	
					○20日あびす祭り	●20日あびす祭り		○			
		○うきは祭り出店	○		○ウキウキうきはマルシェ出店(いそのさわ蔵開き)	●ウキウキうきはマルシェ出店(いそのさわ蔵開き)	○				
11	地域課題の解決、地域振興及び住民交流				○地区のイベント参加	●まちづくり検討委員会の設置		○		まちづくり部会	
					○「ななつ星」に関わり、「旗づくり」と販売						
					○まちづくり検討委員会の設置						
		○運動会開催	○		○青年団組織	●若者によるワークショップ事業づくり		○			
		○県民大会予選	○		○若者の活動の場	●自治協議会ボランティア(行政区連絡員)広報員	○				
		○御幸地区自治協議会だよりみゆきかわら版	○		○若者ワークショップ(〇〇の事業をまかせる)	●みゆきかわら版の活性化	○				
					○未婚女性を集めるイベント						
					○若い人を集める						
					○20～30代の若者との交流						
			○若者が好むスポーツ競技の実施								
			○若者へのアンケートと交流方法検討								
			○多世代が交流できる場づくり								
			○地域活性化の取組み								

No.	分野	現在取り組んでいる 校区内活動	継続	検討	新しく必要な活動	今後取り組む活動	28年度	中期	長期	担当部署
12	その他特に必要があると認めるもの					○コミュニティセンター問題 移設問題	○			
						○組織機構改革(区長委嘱)	○			
						○地域振興事業 地域おこし		○		
						○保育所跡地活用対策(朝田・千足跡地)		○		
						○空き家・転入者対策		○		
						○JR ななつ星活用事業 コミュニティゼネ		○		

## II-8 千年地区自治協議会 地域計画

### はじめに

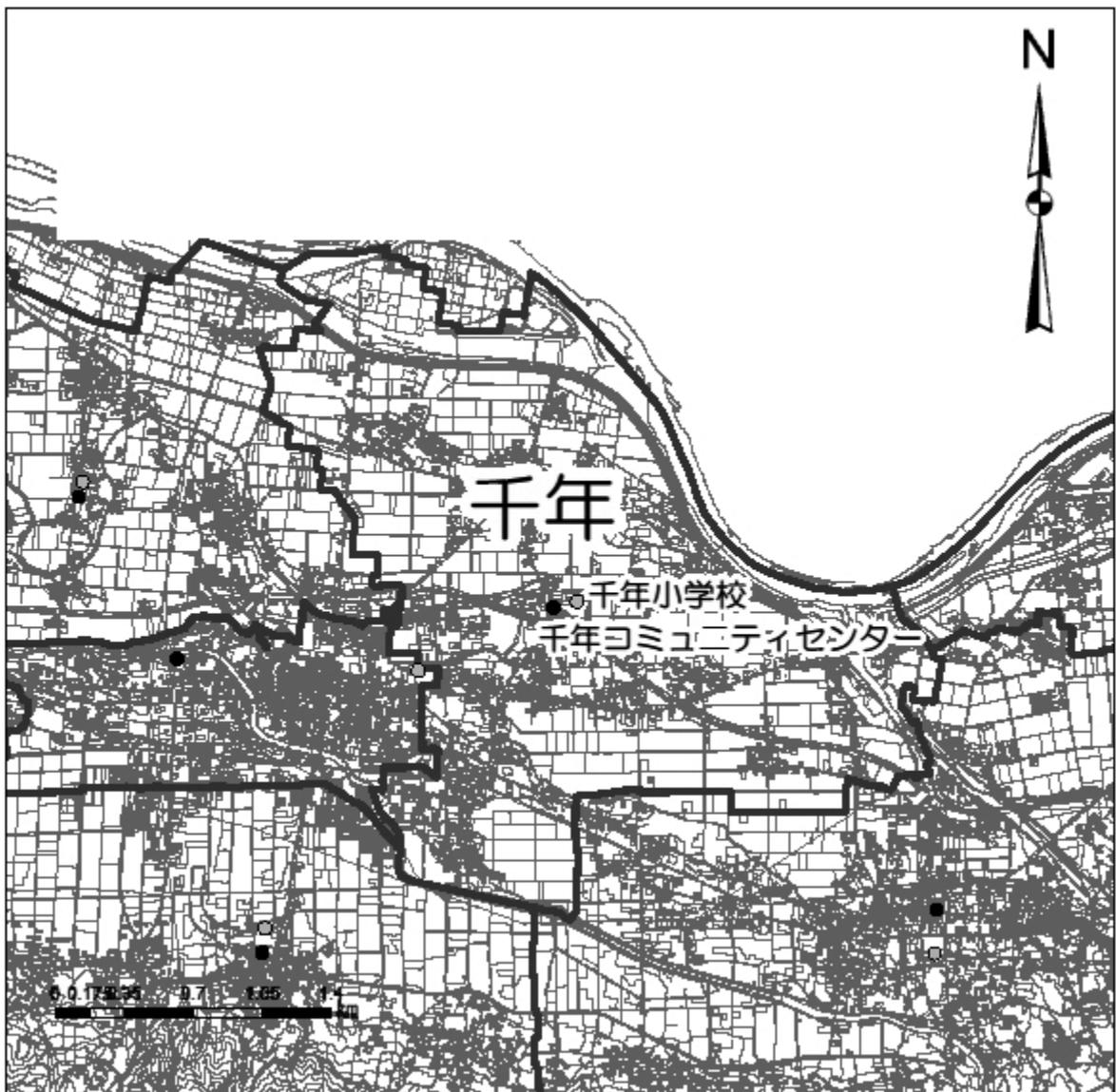
千年地区自治協議会の「地域計画」は、千年小学校区20行政区を対象とした『地域まちづくり計画』です。

この計画は、平成27年度公募委員・自治協議会役員・地域の各種団体代表等で策定委員会を組織して検討したものです。

今後は、千年地区全体がこのまちづくり計画に基づいて、「自らの地域は自らが創る」を目標にして、多くの住民が参画し活動することにより、安全安心で住んで良かったといえるまちにすることを目指していきます。

そのためにも、一人ひとりの住民の皆さまが、この地域計画の趣旨を理解していただき、まちづくりにご支援とご協力をいただきますようお願いを致します。

千年地区自治協議会  
会長 家永 重信



## 1. 千年地区の現状と課題

### (1) 地域の現状

【千年地区の人口・世帯の状況】

平成 27 年 4 月 1 日現在

行政区名	世帯数	人口	65 歳以上	高齢率	75 歳以上	後期高齢率	15 歳未満	年少率
長野	56	172	54	31.4%	31	18.0%	17	9.9%
福久	47	156	62	39.7%	43	27.6%	17	10.9%
角間	56	147	53	36.1%	30	20.4%	12	8.2%
折敷町	65	214	58	27.1%	39	18.2%	19	8.9%
上宮田	69	202	78	38.6%	34	16.8%	23	11.4%
宮田	72	229	72	31.4%	36	15.7%	34	14.8%
日の岡	98	227	70	30.8%	33	14.5%	35	15.4%
若宮	143	377	121	32.1%	60	15.9%	45	11.9%
末永	20	58	22	37.9%	16	27.6%	8	13.8%
大村	118	342	100	29.2%	56	16.4%	42	12.3%
三角	108	309	59	19.1%	30	9.7%	64	20.7%
上吉井	147	391	101	25.8%	47	12.0%	62	15.9%
包末	195	570	63	11.1%	21	3.7%	145	25.4%
東小江	85	267	84	31.5%	48	18.0%	31	11.6%
西小江	39	132	41	31.1%	26	19.7%	19	14.4%
溝口	52	157	59	37.6%	29	18.5%	19	12.1%
能楽	108	325	61	18.8%	32	9.8%	56	17.2%
東橋田	54	186	60	32.3%	38	20.4%	21	11.3%
西橋田	67	215	70	32.6%	47	21.9%	14	6.5%
マウンテンヒル	95	199	4	2.0%	1	0.5%	53	26.6%
(老人ホーム)	40	40	40	100.0%	37	92.5%	0	0.0%
(シルバーハイツ)	14	20	10	50.0%	3	15.0%	0	0.0%
合計	1,748	4,935	1,342	27.2%	737	14.9%	736	14.9%

### (2) 地域の課題

千年地区は、うきは市の中で人口の増加が多く、市内で二番目に大きな自治協議会で、1.700 世帯、4.900 名が生活する地域です。

この地区には、古墳時代中期から後期この地を統治した首長の墓である「若宮古墳群（日岡古墳・月岡古墳・塚堂古墳）」があり、月岡古墳の出土物は国の重要文化財にも指定されています。

また、江戸時代に五人の庄屋が命をかけ、筑後川が流れる大石地区に堰を造った偉業を称え五人の庄屋を祀った「長野水神社（五霊社）」もあります。

国道 210 号線バイパスが校区の中心部を通り新興の企業やアパート等もできつつあり、その沿線には、地区の人々の協力を得て秋には「コスモス」春には「菜の花」に彩られます。

しかし、この地区でも少子高齢化・過疎化・核家族化の動きは、地域の共生力を脆弱化させ、20 の地区行政区での様々な活動に支障をきたすようになり、地域コミュニティによる地域力の再生が求められるようになっていっていますので、20 の行政区が自治協議会にその力を集中させる必要が在ります。

## 2. 千年地区がめざす将来像

### (1) 地区の目標

#### 「子供からお年寄りまで安心して暮らせる千年」

○千年のテーマである「安心して暮らせる千年」を実現するために、子どもから大人まで校区の人々が自治協議会に集い地域づくりを考えていかねばなりません。

### (2) 分野（項目）と将来像

千年地区将来像を達成するための分野（項目）毎の将来像

No.	分野（項目）	千年地区まちづくりの将来像	
		うきは市の将来像（総合計画）	
1	防犯及び防災に関すること	<b>安全安心なまちづくり</b> ・防災意識が広まり住民の安心度が高まっています	
2	生涯学習活動に関すること	<b>生涯にわたって学び続けるまちづくり</b> ・生涯を通じた学習が盛んになっています	
3	環境及び景観の保全に関すること	<b>花と史跡の美しいまちづくり</b> ・快適な暮らしができています	
4	人権教育・啓発に関すること	<b>誰もが心休まるまちづくり</b> ・全ての人の人権が大切にされています	
5	福祉及び健康増進に関すること	<b>誰もが明るく元気に過ごせるまちづくり</b> ・お互いに支え合う地域ができています	
6	高齢者等の生きがいに関すること	<b>高齢者がふれあい共に生きるまちづくり</b> ・高齢者が地域でいきいきと暮らしています	
7	青少年の健全育成に関すること	<b>子どもたちが健やかに成長するまちづくり</b> ・青少年が健全に成長しています	
8	男女共同参画社会の推進に関すること	<b>男女が共に支え合うまちづくり</b> ・男女が互いに認め合い尊重しています	
9	地域文化の継承及び創出に関すること	<b>文化と史跡のあらゆるピーアールに努めるまちづくり</b> ・伝統と文化を守られ受け継がれています	
10	コミュニティビジネス等地域経営に関すること	<b>地域資源を活かしたまちづくり</b> ・地場産業がいきいきとしています	
11	地域課題、地域振興及び住民交流に関すること	①地域振興、コミュニティづくり	<b>愛着を感じるまちづくり</b> ・自治協議会の活動が活発になっています
		②地域産業育成	<b>地場産業を掘り起こすまちづくり</b> ・新しい産業が活発化しています
		③人口減少、定住促進	<b>人にやさしい千年のまちづくり</b> ・誰もがいきいきと安心して暮らしています
12	その他特に必要があると認めるもの		

## 3. 今後の課題

以上のように、千年地区の将来像「子供からお年寄りまで安心して暮らせる千年」を実現し、人と自然が共存し、大人から子どもまで集い・交流し生き活きと生活でき、地区外の人々との交流が図れる安全で住みよい地区を実現していくための具体的な計画を策定することができました。

しかしながら、千年地区自治協議会には、「防犯及び防災、高齢者等の生きがい、地域文化継承及び創出、地域産業育成等の課題」があり、特に、地域振興、コミュニティづくりでは、行政区未加入者に対する加入促進や交流、地域活動の担い手づくりのための人材育成、コミュニティ活動の充実を図り、世代間の交流推進等の検討が必要です。

そのためには、全住民の理解と協力がなければ推進していくことは困難です。

したがって、子どもから大人まで校区の人々が自治協議会に集い地域づくりを考え、活動を地域に理解してもらうため広報など活動を啓発していく必要があります。

#### 4. 地域計画策定委員名簿

No.	委員名	所属（役職）	校区	備考
1	西尾 嘉博	区長会会長、地域づくり部会部長	日の岡	
2	児玉 清貴	健康福祉部会部長	末永	
3	大鶴 芳明	社会教育部会部長	若宮	
4	権藤 英昭	区長会副会長	上吉井	
5	家永 清文	区長会会計	包末	
6	江嶋 幸雄	衛生組合長会会長	溝口	
7	重富 裕夫	防災委員会代表	長野	
8	加藤 茂文	防犯委員会代表	長野	
9	樋口 英治	交通指導委員会代表	福久	
10	三原 新司	第1分団分団長	若宮	
11	太田 光和	老人クラブ会長	東小江	
12	石井カズエ	老人クラブ副会長	折敷町	
13	堀江 元子	保育園・幼稚園代表	包末	
14	臼井 憲明	分館長会会長	東小江	
15	樋口 久幸	分館長会副会長	上宮田	
16	梶原 幸子	女性部部長	宮田	
17	吉松 和敏	体育部部長	西小江	
18	淵上 知宏	五庄屋の精神に学ぶ会代表	西小江	
19	澤田 和弘	青少年育成委員会代表	東橘田	
20	杉 勝也	千年小学校PTA会長	東橘田	
21	塩田 佳登	千年小学校校長	包末	
22	高木 勲美	公募委員・市役所	溝口	
23	重富 孝治	公募委員・市役所	長野	
24	宇野 弘	公募委員・市役所	日の岡	
25	家永 重信	千年地区自治協議会会長	包末	
26	佐藤 邦男	千年地区自治協議会事務局長	日の岡	
27	重富 洋子	千年地区自治協議会事務局	長野	

## 5. 資料

### (1) 地域計画課題カード

平成 27 年度千年地区自治協議会地域計画策定委員会

## 地域計画課題カード

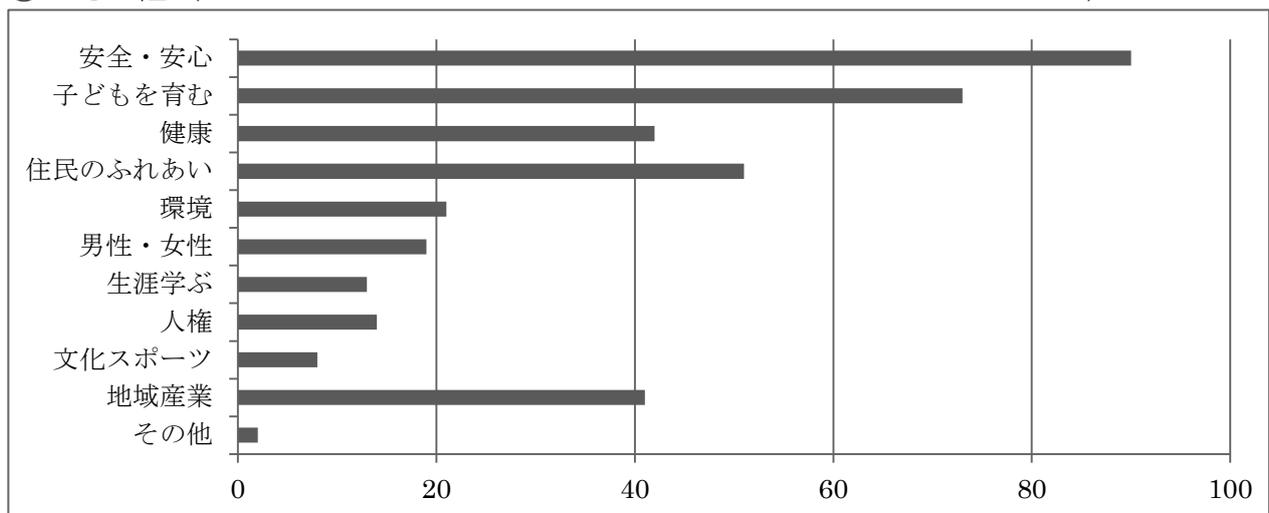
あなたが、課題だと思う項目にチェックをしてください。

- (1) 福祉施設に代わる高齢者の**集まる場所**づくりをするべきだ
- (2) 生活しやすい環境づくりのため、**商店**や**企業**の誘致を進めるべきだ
- (3) 地域の歴史・文化に関する **PR** に力を入れるべきだ
- (4) 行政区未加入者が増えてきているので、**加入促進**や交流について検討すべきだ
- (5) 夜の安全のため**防犯灯**の設置、**パトロール**をすべきだ
- (6) **空き家**が増加してきたことに伴う対応をすべきだ
- (7) **高齢者**に対する**見守り**などの支援を徹底すべきだ
- (8) 地域活動の担い手づくりのための**人材育成**を行うべきだ
- (9) 川の氾濫などの**水害**に対する備えをすべきだ
- (10) 豊富な**地域資源**（史跡や文化財）を活用するべきだ
- (11) 静かな環境を守るため、**深夜の騒音**に対する対策を検討すべきだ
- (12) 子どもが**遊べる場所**（公園など）づくりをすべきだ
- (13) コミュニティ活動の充実を図り、**世代間**の交流を深めるような取組を行うべきだ
- (14) 高齢者の生活を**地域で支援**する取組を行うべきだ
- (15) 行政区ごとに**自主防災組織**を作り、組織をしっかりすべきだ
- (16) **安心して子育て**ができるような環境づくりを行うべきだ
- (17) **高齢者の実態**を調べるための取組を行うべきだ
- (18) **交通量**の多い道路に対する対策を検討すべきだ
- (19) **子ども会活動**を活性化するための取組を行うべきだ
- (20) 歴史・文化に対する理解を深めるため、**郷土の文化**を教える場を設けるべきだ
- (21) 地域の安全・安心を守るため**防犯カメラ**の設置箇所を増やすべきだ
- (22) 誰もが**健康に生活**するための取組を行うべきだ
- (23) コミュニティセンターの**活用プラン**づくりを行うべきだ
- (24) **交通の便**がよい環境づくりを行うべきだ
- (25) **若者同士**が知り合い交流できる場をつくるべきだ
- (26) 人口減少・**定住促進**対策に取り組むべきだ
- (27) **雇用**の創出を図るため企業の誘致を行うべきだ
- (28) 道路・下水道などの**住環境**基盤の整備を行うべきだ
- (29) **まちづくり**について世代を超えて自由に語れる場をつくるべきだ
- (30) 地域活性化に向けた**産業**を育むべきだ
- (31) 防災組織の充実を図るため、**消防団員**の確保をするべきだ
- (32) 豊かな**自然環境**を守るための環境整備に取り組むべきだ

## (2) 地域計画に関するアンケート結果（千年地区自治協議会）

問1 あなたがお住まいの地域のまちづくりの将来像として、重要だと考えることは何ですか？（優先順位が高いものから順に3つ番号に○をつけてください）

- |                       |                     |
|-----------------------|---------------------|
| ①安全・安心なまちづくり          | ⑥ 男性も女性も活躍できるまちづくり  |
| ②子どもたちを育むまちづくり        | ⑦ 生涯にわたって学び続けるまちづくり |
| ③健康で共に生きるまちづくり        | ⑧ 人権にやさしいまちづくり      |
| ④住民のふれあいや支え合いのあるまちづくり | ⑨ 文化やスポーツが盛んなまちづくり  |
| ⑤環境にやさしい緑豊かで快適なまちづくり  | ⑩ 地域の産業が盛んなまちづくり    |
| ⑪ その他（                | ）                   |



### 【考察】地域のまちづくりの将来像

地域のまちづくりの将来像として、優先順位が高い三つは、①安全・安心なまちづくり、②子どもたちを育むまちづくり、④住民のふれあいや支え合いのあるまちづくりが揚げられ、次いで③健康で共に生きるまちづくり、と⑩地域の産業が盛んなまちづくりとなっています。

このことから、千年地区住民の将来像とて、安心して生活でき、健康でふれあいや支え合い、子どもを育むまちづくりを求めていることが分かります。

また、併せて地域活性化に向けた地域産業の活性化も求めています。

問2 あなたがお住まいの地域のまちづくりの重点施策として、重要だと考えることは何ですか？（優先順位が高いものから順に3つ番号に○をつけてください）

① 高齢者の見守り	⑧ 健康づくり支援	⑮ 地場産業の育成
② 障害者の自立支援	⑨ 清掃・美化活動	⑯ 文化活動の支援
③ 子育て支援	⑩ 環境・リサイクル活動	⑰ ふれあい活動
④ 防災対策	⑪ 緑化・街並み	⑱ 生涯学習活動
⑤ 防犯対策	⑫ 生活道路の整備・管理	⑲ スポーツ活動
⑥ 交通安全対策	⑬ 公園の整備・管理	⑳ その他
⑦ 青少年育成支援	⑭ 商店街の活性化	



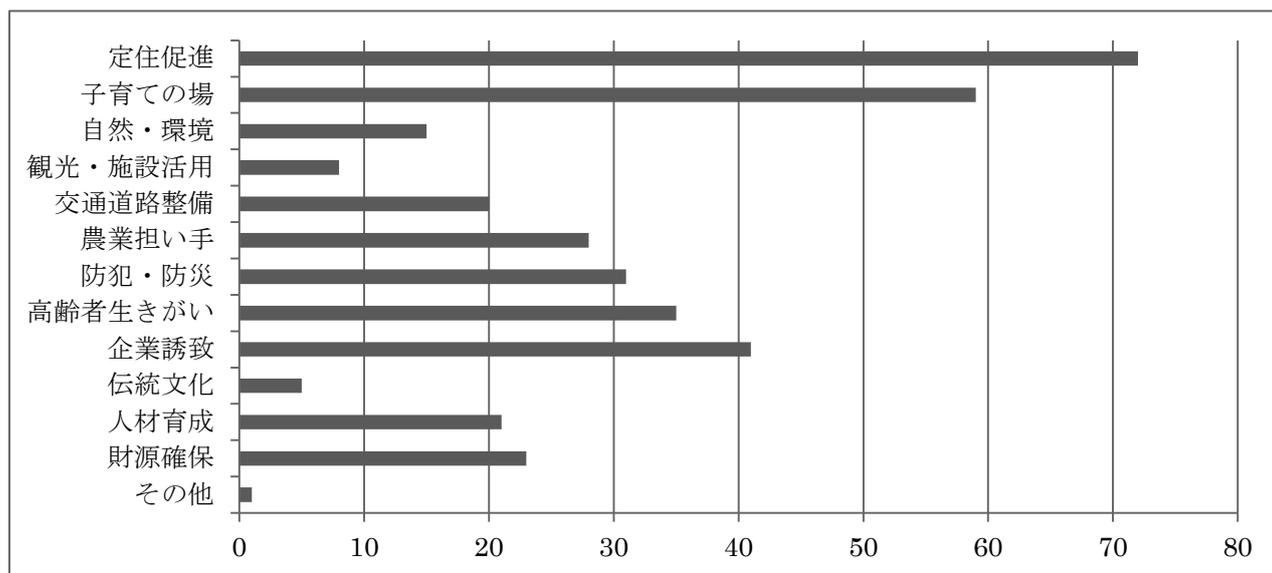


地域のつながり、一体感をより高めるために何をしたらよいかで、突出しているのは、⑤こどもが学び・遊ぶ場をつくる、⑥まちづくりについて世代を超えて自由に語れる場をつくる、④Uターンの人や、移住者を温かく迎え交流できる場をつくるです。  
また、①若者同士が知り合ったり、交流できる機会をつくるも求められています。  
このことから、千年地区としては、コミュニティセンターを中心とした、さまざまな場（学び・交流・遊ぶ・語る）づくりが求められています。

問5 あなたの住まいの地域の今後10年間のまちづくりにおいて、今真っ先に手を打つべきと考える施策は何ですか？（優先順位の高いものから順に3つ番号を記載ください）

- |                |                 |
|----------------|-----------------|
| ①人口減少・定住促進対策   | ⑦防犯・防災          |
| ②子育てのしやすいまちづくり | ⑧高齢者の生きがいづくり    |
| ③自然・環境整備       | ⑨雇用の創出・企業誘致     |
| ④観光・施設活用       | ⑩伝統文化の伝承・教育     |
| ⑤交通・道路整備       | ⑪まちづくりをする人材育成   |
| ⑥農林業の担い手づくり    | ⑫地域が自立するための財源確保 |

⑬ その他（ ）



【考察】 今後10年間のまちづくりにおいて、今真っ先に手を打つべきと考える施策は何ですか

今後10年間のまちづくりにおいて、今真っ先に手を打つべきと考える施策として、突出しているのは、①人口減少・定住促進対策です。次に②子育てのしやすいまちづくり、⑨雇用の創出・企業誘致が求められています。  
また、一方では、⑧高齢者の生きがいづくりも求められています。  
このことから、まちづくりの基盤としての、人口減少・定住促進対策が第1にあげられ、このことを推進していくための、子育てのしやすいまちづくりや雇用の創出・企業誘致が求められていると考えられます。

問6 その他ご意見があれば、なんでもご自由にお聞かせください。

- 福祉の面ではよく援助してもらっている。
- 人口減少に対する支援が必要。

- 女性部のように青年部にも役員をつかって、地域行事への参加を促したら良いと思う。
- 高齢者と子どもたちが触れ合う時間と場所を作ってほしい。（昔の話や遊び等を教えてほしい）
- 市の白壁の街並みやおひなさまめぐり等観光地のPR
- 藤波合所ダムに「サルスベリ」の木を植えて観光地にする。（桜は各地に多くある）
- 大石堰から長野までの堀川に水車型の水力発電を設置して売電したらどうか。
- 遠方から客が来るようにしなければ、市は潤わない（他と同じような事をしても結果は向上しない）
- 子どもから大人まで全員で出来るスポーツ大会を行なう。
- 地域行事参加での個人負担が大きすぎると若者が寄りつかなくなる。（Uターンが望めない）
- 生涯にわたって文化やスポーツを学び続けられる環境をつくる。
- 女性部活性化（末端の集落まで）
- 若者が安心して生活できる環境と積極的な企業誘致
- 一人ひとりが意識をもった地域活動とコミュニケーションの取り易いまちづくり。
- 区長と分館長の兼職が望ましいのでは
- コスモス街道の事ばかりに力を入れている。
- コスモスと協議会の仕事をきっちりと切り離してほしい。
- 皆が「集える」場が欲しい。
- 千年のいろいろなマップを作成してみたいかどうでしょうか。

ご協力ありがとうございました！

## 千年地区自治協議会「地域計画」策定まとめ

分野 No.	分野 (目標)	課題	現在取り組んでいる 行政区活動	現在取り組んでいる 校区内活動	新しく必要な活動	今後取り組む活動
1	<b>防犯及び防災</b>  (目標) 「安全安心なまちづくり」	○川の氾濫などの水害に対する備えをすべきだ ○行政区ごとに自主防災組織を作り、組織をしっかりすべきだ ○地域の安全・安心を守るため防犯カメラの設置箇所をふやすべきだ ○防災組織の充実を図るため、消防団員の確保をすべきだ	○通学路の見守り ○自主防災組織づくり ○消防団員の確保	○防災研修会	○見守り隊の組織化 ○防犯教室の実施 ○挨拶を運動化する ○通学路の確認 (カラー通学路の延長) ○防犯カメラの設置 ○危険個所マップを作る	●防犯カメラの設置 ●自主防災組織づくり ●見守り隊の組織化 ○通学路の見守り ●危険個所マップを作る ○消防団員の確保 ○通学路の確認 (カラー通学路の延長) ○防犯灯の整備

区分	自治協議会活動案	どこで	なにを	どうする	だれが			いつ (順位)
					自治協	団体	行政	
新規・継続	防犯カメラの設置	自治協議会	防犯カメラの設置	上吉井・若宮・宮田区に設置する	○	◎ (警察)	◎	1
新規・継続	自主防災組織づくり	自治協議会	行政区ごとの組織づくりを行なう	防災活動に取り組む	○	◎ (行政区)	○	2
新規・継続	見守り隊の組織化	自治協議会	通学路で小学生、中学生の見守りを行なう	ボランティア人材発掘に取り組む	○	◎ (ボランティア)	○	3
新規・継続	マップづくり	自治協議会	安全・安心な地域づくり	校区内の危険個所のマップを作成する	◎	◎	○	4

分野 No.	分野 (目標)	課題	現在取り組んでいる 行政区活動	現在取り組んでいる 校区内活動	新しく必要な活動	今後取り組む活動
2	生涯学習活動  (目標) 「生涯にわたって学び続けるまちづくり」	○あいさつや日常会話などを通して繋がりの希薄化を防ぐ		○五庄屋の精神に学ぶ会	○あいさつ運動	●あいさつ運動（旗を立てる） ●各種活動の継承 ・舟下り ・グラウンドゴルフ大会 ・ソフトボール大会 ●各種サークル活動の推進 ○人材育成 ○高齢者の各種教室 ○高齢者と子どもとのふれあいの場
		○生涯を通じた学ぶ機会の提供		○女性部研修会	○各種サークル活動の推進 (コミセン等を活用したサークル活動)	
		○高齢者の生きがい(出番)づくり、学習の場		○舟くだり	○高齢者の活動の場づくり (各種教室開催) ・子どもとの交流 (知恵や知識の活用場づくり)	
		○地域の活性化を図るため必要な人材育成		○分館対抗ソフトボール大会 ○分館対抗グラウンドゴルフ大会	○人材育成 ・リーダー育成	

区分	自治協議会活動案	どこで	なにを	どうする	だれが			いつ (順位)
					自治協	団体	行政	
新規・継続	あいさつ運動	自治協議会	校区や行政区であいさつ運動を推進	旗を作成して各地域に立てる	◎	○ (行政区)	△	1
新規・継続	サークル活動	自治協議会	各種サークル(教室)	指導者を探し実施する	◎	○ (各種団体)	△	2
新規・継続	各種行事	自治協議会	・舟下り ・グラウンドゴルフ大会 ・ソフトボール大会	各担当者を中心に継続して実施する	◎	○ (関係団体)	△	3

分野 No.	分野 (目標)	課題	現在取り組んでいる 行政区活動	現在取り組んでいる 校区内活動	新しく必要な活動	今後取り組む活動
3	<b>環境及び景観 の保全</b>  (目標) 「花と史跡の美 しいまちづく り」	○空き家が増加してきたこ とに伴う対応	○210号線沿いの コスモス栽培	○210号線沿いの コスモス栽培	○花いっぱい運動	●美しい環境を守り隊の組織化 ●千年コスモス街道の活動 ●古墳や公園の美化、整備
		○交通の便のよい環境づく り	○道路・河川の整備			
		○ゴミ拾いや除草作業など 美しい自然環境を守る取 組				

区分	自治協議会活動案	どこで	なにを	どうする	だれが			いつ (順位)
					自治協	団 体	行 政	
新規・継続	美しい環境を守り隊結成	自治協議会 各行政区	隊員の募集	隊員を集めて校区隊を 組織する	◎	◎ (行政区)	△	1
新規・継続	千年コスモス街道の活動	自治協議会 各行政区	国道210号線バイパ スにコスモス・菜の花の 植栽	植栽のための作業を行 なう	◎	○ (行政区)	△	2
新規・継続	古墳や公園の美化、整備	自治協議会	花苗を作って配る	古墳や公園の美化、整備	◎	○	△	3

分野 No.	分野 (目標)	課題	現在取り組んでいる 行政区活動	現在取り組んでいる 校区内活動	新しく必要な活動	今後取り組む活動
4	人権教育・啓発	○人権教育・啓発の推進を行 なう		○人権講演会	○人権学習(区長会・分館 長会・各部会) ○人権の花の栽培	●人権講演会 (人権啓発の祭り) ●人権学習(各部会にて) ●人権の花の栽培
	(目標) 「誰もが心休ま るまちづくり」					

区分	自治協議会活動案	どこで	なにを	どうする	だれが			いつ (順位)
					自治協	団 体	行 政	
新規・継続	人権学習会	自治協議会	人権意識高揚のための 学習会	区長会・分館長会・各 部会を対象に	◎	○	△	1
新規・継続	人権講演会	自治協議会	人権に関する出し物	人権のお祭り(講演会) を行なう	◎	○	△	2
新規・継続	人権の花の栽培	自治協議会	人権の花を	校区や行政区でひまわ りを栽培する	◎	○ (行政区)	△	3

分野 No.	分野 (目標)	課題	現在取り組んでいる 行政区活動	現在取り組んでいる 校区内活動	新しく必要な活動	今後取り組む活動
5	福祉及び健康 増進  (目標) 「誰もが明るく 元気に過ごせ るまちづくり」	○高齢者に対する見守りな どの支援を徹底すべきだ	○老人クラブ定例会 の開催と、欠席者 の情報交換	○福祉委員による見 守り活動	○いこいの家に代わる、寄り合い場 所の提供 ○ボランティアの育成	●福祉ボランティアの養成 ●福祉部委員会の健康教室 ●区で敬老会開催 ●寄り合い場所の提供 ○老人クラブ定例会 ○子ども会に対して区や公民 館より助成金の提供 ○元気塾の開催
		○高齢者の生活を地域で支 援する取組を行うべきだ	○子ども会に対して 区や公民館より助 成金の提供	○子育てと教育を進 める千年校区の会 を通しての活動		
		○安心して子育てができる ような環境づくりを行う べきだ	○老人クラブGG大 会等健康増進に努 めている	○五庄屋の精神に学 ぶ会による川下り 大会		
		○誰もが健康に生活するた めの取組を行うべきだ	○区で敬老会の開催 ○元気塾の開催	○老人クラブGG大 会 ○福祉部委員会の健 康教室 ○卓球台の購入と健 康増進		

区分	自治協議会活動案	どこで	なにを	どうする	だれが			いつ (順位)
					自治協	団 体	行 政	
新規・継続	ボランティアの養成	自治協議会	草取り、話し相手、 料理、見守り	講習会の開催	○	◎ (行政区)	○	1
新規・継続	健康教室・区の敬老会	自治協議会 行政区	健康教室・敬老会	高齢者の健康づくり	○	◎ (行政区)	△	2
新規・継続	寄り合い場所	自治協議会 行政区	井戸端会議的な寄り合 い	交流と健康増進に取り 組む	◎	○	○	3

分野 No.	分野 (目標)	課 題	現在取り組んでいる 行政区活動	現在取り組んでいる 校区内活動	新しく必要な活動	今後取り組む活動
6	高齢者等の生きがい  (目標) 「高齢者がふれあひ共に生きるまちづくり」	○福祉施設に代わる高齢者の集まる場所づくりをするべきだ	○公民館で寄り合い活動や元気塾の実施 ○地元公民館での老人クラブ例会(集まる場所) ○敬老会 ○作品展(絵、写真ほか)	○老人クラブによるカラオケ教室 ○お茶会 ○福祉・コスモス祭り ○老人クラブ GG 大会 ○福祉部委員研修	○老人の生きがいづくりとしての青空市場の開催 ○福祉ボランティアの養成 ○園児と高齢者の交流(伝承遊びなどで)	●福祉・コスモス祭り ●老人クラブ GG 大会 ●園児と高齢者の交流 ●青空市場 ○敬老会 ○福祉部委員研修 ○お茶会 ○福祉ボランティアの養成

区分	自治協議会活動案	どこで	なにを	どうする	だれが			いつ (順位)
					自治協	団 体	行 政	
新規・ <span style="border: 1px solid black;">継続</span>	・福祉・コスモス祭り	自治協議会	高齢者の集まる行事	祭りや大会を行なう	◎	○	△	1
新規・ <span style="border: 1px solid black;">継続</span>	・老人クラブ GG 大会	自治協議会	高齢者の集まる行事	GGを通じた交流と健康増進に取り組む				
<span style="border: 1px solid black;">新規</span> ・継続	園児と高齢者の交流	自治協議会	お茶会、伝承遊び 野菜作り	作って遊ぶ(交流) 豆知識を学ぶ	◎	○	△	2
<span style="border: 1px solid black;">新規</span> ・継続	青空市場の開催	自治協議会	野菜・果物・漬け物等	販売と交流を行なう	◎	○	△	3

分野 No.	分野 (目標)	課題	現在取り組んでいる 行政区活動	現在取り組んでいる 校区内活動	新しく必要な活動	今後取り組む活動
7	<b>青少年の健全育成</b>  (目標) 「子どもたちが 健やかに成長する まちづくり」	○子どもが遊べる場所(公園など)づくりをすべきだ	○声かけ挨拶 ○交通安全(シルバ ー)声かけ ○敬老会参加	○通学合宿 小学生スポーツク ラブ ○中学生の地域懇談 ○お茶会 ○福祉・コスモス祭 り ○サトウキビづくり	○スポーツ施設整備 ○川の公園を作る ○子どもの医療費 ○企業の誘致 ○出産時の助成 ○昔遊びを教える ○子ども会リーダー育成 ○運動クラブの加入を促す	●声かけ挨拶 ○交通安全声かけ ●通学合宿 ○昔遊びを教える ○小学生スポーツクラブ ○子ども会リーダー育成 ●運動クラブの加入を促す ○子どもの医療費免除や出産 時の助成
		○安心して子育てができる ような環境づくりを行う べきだ				
		○子供会活動を活性化す ための取組を行うべきだ				

区分	自治協議会活動案	どこで	なにを	どうする	だれが			いつ (順位)
					自治協	団 体	行 政	
新規・ <span style="border: 1px solid black;">継続</span>	声かけあいさつ	自治協議会	地域の人に挨拶する	挨拶運動の旗を立てる	◎	○	△	1
新規・ <span style="border: 1px solid black;">継続</span>	通学合宿	自治協議会	生きる力を身につける	生活体験学習を行なう	◎	○	△	2
<span style="border: 1px solid black;">新規</span> ・継続	運動クラブの加入を促す 子ども会リーダー育成	自治協議会	運動クラブへの加入と 子ども会リーダー育成	募集や参加を依頼する	◎	○	△	3

分野 No.	分野 (目標)	課 題	現在取り組んでいる 行政区活動	現在取り組んでいる 校区内活動	新しく必要な活動	今後取り組む活動
8	<b>男女共同参画 社会の推進</b>	○男女共同参画社会の推進		○女性部会 ○井戸端会議 ○視察研修	○女性部連絡員学習会 ○男の料理教室 ○地区民へ講演等での啓発活動	●地区民への啓発活動 ●男性の料理、育児教室 ●視察研修 ○女性部会 ○井戸端会議
	(目標) 「男女が共に支 え合うまちづく り」					

区分	自治協議会活動案	どこで	なにを	どうする	だれが			いつ (順位)
					自治協	団 体	行 政	
新規・ <span style="border: 1px solid black;">継続</span>	地区民への啓発活動	自治協議会	男女共同参画について	啓発活動や講演会等を実施する	◎	△	○	1
<span style="border: 1px solid black;">新規</span> ・継続	男性の料理、育児教室	自治協議会	料理や育児について	教室を開催し学習してもらう	◎	△	○	2
<span style="border: 1px solid black;">新規</span> ・継続	視察研修	自治協議会	男女共同参画について	女性部が視察研修を行なう	◎	△	○	3

分野 No.	分野 (目標)	課題	現在取り組んでいる 行政区活動	現在取り組んでいる 校区内活動	新しく必要な活動	今後取り組む活動
9	<b>地域文化継承 及び創出</b>  (目標) 「文化と史跡の あらゆるピーア ールに努めるま ちづくり」	○地域の歴史・文化に関する PR に力を入れるべきだ  ○豊富な地域資源(史跡や文 化財) を活用するべきだ  ○歴史・文化に対する理解を 深めるため、郷土の文化を 教える場所を設けるべき だ	○獅子舞 ○相撲大会 ○各宮祭り	○五庄屋の川下り (紙芝居)	○史跡のアピール ○千年の神社の紹介 ○史跡マップの作成	●古墳調査 (マップの作成) ●各地区の文化財の発掘 (史跡調査) ●五庄屋精神に学ぶ舟下り ○千年の神社の紹介 ○宮祭り

区分	自治協議会活動案	どこで	なにを	どうする	だれが			いつ (順位)
					自治協	団 体	行 政	
新規・継続	古墳の調査 (マップ作成)	自治協議会	若宮古墳群の調査	マップを作成する	◎	○	○	1
新規・継続	各行政区の史跡調査	自治協議会	神社、恵比寿、碑 等の 調査	マップを作成する	◎	○	△	2
新規・継続	五庄屋の精神に学ぶ	自治協議会	小学校4年生を対象に	南新川で舟下りをし、 五庄屋の精神に学ぶ	◎	○	△	3

分野 No.	分野 (目標)	課 題	現在取り組んでいる 行政区活動	現在取り組んでいる 校区内活動	新しく必要な活動	今後取り組む活動
10	コミュニティ ビジネス等 地域経営  (目標) 「地域資源を活 かしたまちづく り」	○地域活性化に向けた産業 の育成			○地産地消の直売所開設	●自治協議会駐車場を活用し た青空市場の開設 ●千年サトウキビクラブの充 実 ●自治協議会を活用した喫茶 店の開店
		○地域が一体となって取り 組むことができるイベン トの推進				
		○コミュニティセンター等 を活かした地域おこし				

区分	自治協議会活動案	どこで	なにを	どうする	だれが			いつ (順位)
					自治協	団 体	行 政	
新規・継続	青空市場の開設	自治協議会	野菜、果物、漬け物等の 販売	自治協議会駐車場に開 設する	◎	○	△	1
新規・継続	千年サトウキビクラブの 充実	自治協議会	サトウキビの増産	会員を増やし中島畑を 活用する	◎	○ (サトウキビ部会)	△	2
新規・継続	喫茶店の開店	自治協議会	いこいの場としての喫 茶店	自治協議会内に設置す る	◎	○	△	3

分野 No.	分野 (目標)	課題	現在取り組んでいる 行政区活動	現在取り組んでいる 校区内活動	新しく必要な活動	今後取り組む活動
11	<b>①地域振興、コミュニティづくり</b>  (目標) 「愛着を感じるまちづくり」	○地域活動の担い手づくりのための人材育成を行うべきだ ○コミュニティ活動の充実を図り、世代間の交流を深めるような取組を行うべきだ ○コミュニティセンターの活用プランづくりを行うべきだ ○若者同士が知り合い交流できる場をつくるべきだ	○集落のグラウンドゴルフ大会 ○道路愛護後の交流会	○分館対抗ソフトボール大会 ○分館対抗グラウンドゴルフ大会	○若者同士の交流の場づくり ○コミュニティセンター活用プラン ○趣味団体の発掘 ○コミュニティセンターで喫茶店・カラオケルーム ○軽トラ市場	●分館対抗ソフトバレーボール大会 ●趣味団体の交流 ●分館対抗グラウンドゴルフ大会 ○福祉・コスモス祭りの継続 ○分館対抗ソフトボール大会

区分	自治協議会活動案	どこで	なにを	どうする	だれが			いつ (順位)
					自治協	団体	行政	
新規・継続	分館対抗ソフトバレーボール大会	自治協議会	ソフトバレーボールを通じた交流	千年小学校体育館で実施する(年2回大会)	◎	◎ (行政区)	△	1
新規・継続	趣味の団体の交流	自治協議会	団体の発掘と交流	コミュニティセンターで発表会を開催	◎	○	△	2
新規・継続	分館対抗グラウンドゴルフ大会	自治協議会	グラウンドゴルフを通じた交流	年4回大会を開催する	◎	○ (行政区)	△	3

分野 No.	分野 (目標)	課題	現在取り組んでいる 行政区活動	現在取り組んでいる 校区内活動	新しく必要な活動	今後取り組む活動
11	②地域産業育成  (目標) 「地場産業を掘り起こすまちづくり」	○生活しやすい環境づくりのため、商店や企業の誘致を進めるべきだ	○魅力ある企業の誘致	○ナフコの進出 ○ユメマートの進出 ○サトウキビ部会の発足	○人材不足・確保 ○ブランドづくり ○企業を興す ○名人の発掘 ○コミュニティビジネスの検討 ○地域特産物の調査 ○特色ある農産物のアピール ○コミュニティの取りまとめ	●サトウキビクラブの充実 ●企業を興す ●特産品開発 ○ブランドづくり ○名人の発掘 ○魅力ある企業の誘致
		○雇用の創出を図るため企業の誘致を行うべきだ				
		○地域活性化に向けた産業を育むべきだ				

区分	自治協議会活動案	どこで	なにを	どうする	だれが			いつ (順位)
					自治協	団体	行政	
新規・ <span style="border: 1px solid black;">継続</span>	サトウキビクラブの充実	自治協議会	サトウキビの増産	千年の特産品として黒砂糖の販売を行なう	◎	○ (サトウキビ部会)	△	1
<span style="border: 1px solid black;">新規</span> ・継続	企業を興す	自治協議会	物産加工 (漬け物、味噌、ジャム)	千年ブランドとして販売する	◎	○	○	2
<span style="border: 1px solid black;">新規</span> ・継続	特産品開発	自治協議会	農産物等	各種名人を探し、企業として採用できるか調査する	◎	○	○	3

分野 No.	分野 (目標)	課題	現在取り組んでいる 行政区活動	現在取り組んでいる 校区内活動	新しく必要な活動	今後取り組む活動
11	③人口減少・定住促進  (目標) 「人にやさしい 千年」	○行政区未加入者が増えてきているので、加入促進や交流について検討すべきだ  ○人口減少・定住促進対策に取り組むべきだ	○区長や役員が加入を勧める ○アパートオーナーと相談  ○建設時の条件 ○地元からの採用 ○観光の立ち寄り場づくり	○区加入のマニュアルづくり ○祭りや伝統行事に参加した子ども達が戻ってくるようにする	○校区で統一したルールづくり ○千年の魅力を広める ○地域の実態把握 ○よそ者という考えを無くす ○空き家の調査・活用 ○地域住民で対策検討	●区加入のマニュアルづくり ○建設時の条件をつける ○校区で統一したルール ○地域住民で対策検討 ●空き家の調査・活用 ●千年の魅力を広める ○祭りや伝統行事に参加した子ども達が戻ってくるようにする

区分	自治協議会活動案	どこで	なにを	どうする	だれが			いつ (順位)
					自治協	団体	行政	
新規・ <u>継続</u>	加入のマニュアル	自治協議会 行政区	各行政区において実態を調査し作成する	マニュアルをもとに入区の説明をする	○	◎ (行政区)	△	1
<u>新規</u> ・継続	空き家の調査・活用	自治協議会 行政区	校区内の空き家の調査	調査に基づき市に報告する	◎	○ (行政区)	△	2
<u>新規</u> ・継続	千年の魅力を広める	自治協議会	校区外に住みやすさアピール	ホームページやマスコミ等で宣伝する	◎	△	○	3

分野 No.	分野 (目標)	課題となっている校区活動	新しく必要な活動内容	今後取り組む活動
12	その他特に必要があると各自治協議会が認めること	○五庄屋の精神に学ぶ会	使用している舟が老朽化しているので、新しい舟を購入できるように資金づくりを行なう。	大石堰との関係を常に心がけ、舟下りの活動が行ないやすいようにする。
		○福祉・コスモス祭り	各種団体によるバザーを増やす。 小学生の参加を考える。(催し物、展示物、等)	自治協議会の委員で、指導体制を整える。
		○サトウキビクラブ	生産者や作地面積を増やし、増産することで利益を上げて必要な道具を買い揃える。	サトウキビの販売、宣伝等を積極的に手伝う。
		○地域おこしの取組み	各種事業の充実 ・サトウキビクラブの振興、・青空市場の開設、・喫茶店の開店、・あいさつ運動推進の旗づくり	・サトウキビクラブへの加入を呼びかける。・自治協議会の駐車場を活用して、青空市場を開設する。・あいさつ運動の旗を計画的に作成し校区内に設置する。
		○千年コスモス街道推進	現在の組織を継続し、その上で自主的なボランティアの組織を立ち上げ充実させる。	草取り隊、種蒔き隊、耕し隊、ゴミ拾い隊、等の整備隊を作る。
		○通学合宿の推進	通学合宿専門のスタッフ組織を作り、毎年行なわれる合宿のお手伝いをする。	自治協議会において、校区全体より通学合宿のスタッフを募る。 (調理、学習、入浴、レクリエーション 等)
		○アパート居住者と行政区の検討	市が防犯・防災費用として、全戸から区費の代わりに徴収して全区に配布する。未加入者分は、自治協議会に治める。	未加入者や入区者に行政区に加入していただくようお願いする。
		○行政区のあり方	公民館建設のため入区費が高くなっている行政区があるので、入区しやすいように区費を長期的に考えて、少しでも安くする。	各行政区に防災組織を作らせる。 防災訓練を行なう。
		○ふれあいセンターとの連携	「福祉のまちづくり」の推進 寄り合い活動を広める。	福祉委員の増員

分野別議論のまとめ

中期（3年～5年）、長期（5年～10年）

No.	分野(項目)	現在取り組んでいる 校区内活動	継 続	検 討	新しく必要な活動	今後取り組む活動	28 年度	中 期	長 期	担当部署
1	防犯及び防災	○防災研修会（地域づくり部会）	○		○見守り隊の組織化	○消防団員の確保			○	地域づくり部会
		○通学路の見守り（老人クラブ）	○		○防犯カメラの設置	○防犯灯の整備			○	
		○自主防災組織づくり（区長会）	○		○通学路の確認（カラー通学路の延長）	○通学路の見守り	○			
					○防犯教室の実施	●自主防災組織づくり		○		
					○危険箇所マップを作る	●防犯カメラの設置			○	
					○挨拶を運動化する	●通学路の確認（カラー通学路の延長）	○			
						●見守り隊の組織化			○	
					○危険箇所マップづくり)			○		
2	生涯学習活動	○分館対抗グラウンゴルフ大会	○		○人材育成 ・リーダー育成	●あいさつ運動（旗をたてる）			○	社会教育部会
		○女性部研修会	○		○あいさつ運動	○人材育成			○	
		○五庄屋の精神に学ぶ会 舟くんだり	○		○各種サークル活動の推進・教室開催（コ	●コミセンを活用したサークル活動		○		
		○分館対抗ソフトボール大会	○		ミセン等を活用したサークル活動）	○高齢者の各種教室	○			
					○高齢者の活動の場づくり	○各種活動の継承	○			
						○高齢者と子どものふれあいの場			○	
3	環境及び景観の保全	○千年コスモス街道の210号線バイパス沿いコスモス、菜の花植栽活動	○		○花いっぱい運動	○千年コスモス街道の活動	○			地域づくり部会
					○美しい環境を守り隊の組織化	●美しい環境を守り隊の組織化			○	
					○古墳や公園の美化、整備	●古墳や公園の美化、整備			○	
4	人権教育・啓発	○人権講演会	○		○人権啓発のお祭りを催す	●人権講演会（人権啓発の祭り）	○			社会教育部会
					○人権学習（各部会にて）	●人権学習会（各部会にて）			○	
					○人権の花の栽培	●人権の花の栽培			○	
5	福祉及び健康増進	○寄り合い・元気塾の開催	○		○老人の生きがいづくりのとしての青空市場の開催、井戸端会議の場所	○老人クラブ定例会	○			福祉部会
		○福祉委員による見守り活動	○			○子供会に対する助成金	○			
		○老人クラブGG大会	○		○福祉ボランティアの養成	○元気塾の開催	○			
		○福祉部委員会の健康教室	○			●福祉部委員会の健康教室	○			
		○卓球台の購入と健康増進	○			●区での敬老会	○			
						●寄り合い場所の提供			○	
					●福祉ボランティアの育成	○				

6	高齢者等の生きがい	○老人クラブによるカラオケ、お茶、謡曲教室	○	○老人の生きがいづくりとしての青空市場の開催、井戸端会議の場所	○敬老会	○			
		○福祉・コスモス祭り	○	○福祉ボランティアの養成	○福祉部委員研修	○			
		○老人クラブ GG 大会	○	○園児と高齢者の交流（伝承遊び、野菜づくり）等で	○お茶会	○			
		○福祉部委員研修	○		○福祉・コスモス祭り	○		運営委員会	
		○行政区の寄り合い、元気塾	○		○老人クラブ GG 大会	○			
					●園児と高齢者の交流	○		福祉部会	
				●福祉ボランティアの育成	○				
				●青空市場		○			
7	青少年の健全育成	○通学合宿の開催（4～6年生）	○	○スポーツ施設の整備、川の公園を作り	○交通安全声かけ挨拶		○		
		○小学生のスポーツ（野球、サッカー、バスケット）等	○	子どもを遊ばせる	○小学生スポーツクラブ	○			
		○福祉・コスモス祭りへの参加	○	○子ども会リーダー育成	●通学合宿	○			
		○サトウキビクラブの物づくり指導	○	○企業の誘致	○子ども会リーダー育成		○		
		○中学生の地域懇談	○	○出産時の助成	●運動クラブの加入を促す	○			
		○お茶会	○	○昔遊びを教える	○昔遊びを教える		○		
				○子どもの医療費	○子どもの医療費免除や出産時の助成			○	運営委員会
		○運動クラブの加入を促す	●声かけあいさつ		○				
8	男女共同参画社会の推進	○女性部視察研修	○	○男の料理教室、育児教室、等	●視察研修	○			
		○啓発活動講演会	○	○女性部委員学習会	○女性部会	○			
		○女性部会	○	○地区民へ講演等での啓発活動	●地区民への啓発活動	○			
		○井戸端会議	○		○井戸端会議		○		
				●男性の料理、育児教室		○			
9	地域文化の継承及び創出	○五庄屋の精神に学ぶ会の（川下り、紙芝居）	○	○古墳、神社、恵比寿、隠れた史跡のマップの作成	○宮祭り	○			
		○行政区による各種の行事（鬼火たき、土竜うち、獅子舞、恵比寿祭り、子ども相撲）等	○	○千年の神社紹介	●史跡調査（地区の文化財発掘）		○		
				○史跡のマップを作成してアピールする	●五庄屋の舟下り	○			
				○千年の神社紹介		○			
				●古墳調査（マップの作成）		○			
10	コミュニティビジネス等地域経営	○千年サトウキビクラブの黒砂糖づくり	○	○青空市場や自治協議会内に喫茶店を設けて井戸端会議の場所を作る	●千年サトウキビクラブの充実	○			
				○地産地消の直売所の開設	●地産地消の直売所の開設			○	
				○地産地消の直売所の開設	●自治協議会内に喫茶店を開設する			○	
11	地域課題の解決、地域振興及び住	①地域振興、コミュニティづくり	○分館対抗グラウンドゴルフ大会	○	○趣味の会の掘り起こし	●分館対抗グラウンドゴルフ大会	○		
			○分館対抗ソフトボール大会	○	○コミュニティセンターで喫茶店・カラ	○分館対抗ソフトボール大会	○		

社会教育部会

地域づくり部会

民交流		○福祉コスモス祭りへの参加	○	○オケルームを開く	○福祉・コスモス祭りの継続	○		運営委員会	
				○軽トラ市場をコミセンで開く	●分館対抗ソフトバレーボール大会		○	社会教育部会	
				○若者同士の交流の場づくり	●趣味の会団体の交流			○	
	② 地域産業育成	○ナフコの進出	○	○人材不足・確保	○企業を興す			○	地域づくり部会
		○ゆめマートの進出	○	○ブランドづくり	○魅力ある企業の誘致			○	
		○サトウキビクラブの発足	○	○地域特産物の調査	●ブランドづくり			○	
				○名人の発掘	●名人の発掘			○	
				○特色ある農産物のアピール	●特産品開発			○	
				○コミュニティの取りまとめ	○千年サトウキビクラブ、加入者の増員と、増産と販売促進		○		
	③人口減少・定住促進	○区長や役員が区への加入を進める	○	○入区の場合に校区で統一したルールづくり	○祭りや伝統行事に参加した子ども達が戻ってくるようにする			○	地域づくり部会
		○アパートオーナーと建設時に区の加入相談をする		○千年の魅力を広める	○建設時の条件をつける		○		
		○区加入のマニュアルづくり	○	○地域の実態把握	●区加入のマニュアルづくり		○		
		○祭りや伝統行事に参加した子ども達が戻ってくるようにする		○よそ者という考えを無くす	○校区で統一したルール			○	
				○空き家の調査・活用	○地域住民で対策検討		○		
				○地域住民で対策検討	●空き家の調査・活用		○		
12 その他特に必要があると認めるもの			○五庄屋の精神に学ぶ会	○舟の購入					
			○福祉・コスモス祭り	○小学生の参加					
			○サトウキビクラブ	○サトウキビクラブの拡充					
			○地域おこしの取組み	○各種事業の充実 ・青空市場・喫茶店					
			○千年コスモス街道推進	○ボランティア組織の立ち上げ					
			○通学合宿の推進	○スタッフ体制の構築					
			○アパート居住者と行政区の検討	○未加入者対策					
			○行政区のあり方	○行政区の対応					
		○ふれあいセンターとの連携	○福祉のまちづくり						



## II-9 吉井地区自治協議会 地域計画

### はじめに

吉井地区自治協議会の「地域計画」は、吉井小学校区23行政区を対象とした『地域まちづくり計画』です。

この計画は、平成27年度公募委員・自治協議会役員・地域の各種団体代表等で策定委員会を組織して検討したものです。

今後は、吉井地区全体がこのまちづくり計画に基づいて、「自らの地域は自らが創る」を目標にして、多くの住民が参画し活動することにより、安全安心で住んで良かったといえるまちにすることを目指していきます。

そのためにも、一人ひとりの住民の皆さまが、この地域計画の趣旨を理解していただき、まちづくりにご支援とご協力をいただきますようお願いを致します。

吉井地区自治協議会  
会長 加藤 一昭



## 1. 吉井地区の現状と課題

### (1) 地域の現状

【吉井地区の人口・世帯の状況】

平成 27 年 4 月 1 日現在

行政区名	世帯数	人口	65 歳以上	高齢率	75 歳以上	後期高齢率	15 歳未満	年少率
1区	59	143	39	27.3%	26	18.2%	9	6.3%
2区	88	262	73	27.9%	46	17.6%	42	16.0%
3区	48	117	35	29.9%	23	19.7%	14	12.0%
4区	94	239	81	33.9%	52	21.8%	34	14.2%
5区	62	154	45	29.2%	29	18.8%	28	18.2%
6区	32	88	37	42.0%	26	29.5%	7	8.0%
7区	85	196	82	41.8%	49	25.0%	17	8.7%
8区	65	184	52	28.3%	26	14.1%	30	16.3%
9区	47	130	44	33.8%	25	19.2%	7	5.4%
10区	32	79	29	36.7%	16	20.3%	9	11.4%
11区	39	96	41	42.7%	25	26.0%	12	12.5%
12区	19	60	20	33.3%	16	26.7%	3	5.0%
13区	12	27	10	37.0%	8	29.6%	2	7.4%
14区	158	460	109	23.7%	50	10.9%	61	13.3%
15区	31	78	26	33.3%	13	16.7%	14	17.9%
16区	36	78	31	39.7%	21	26.9%	10	12.8%
17区	109	233	89	38.2%	40	17.2%	25	10.7%
18区	163	410	118	28.8%	59	14.4%	54	13.2%
19区	180	472	136	28.8%	71	15.0%	84	17.8%
20区	86	247	55	22.3%	29	11.7%	42	17.0%
21区	99	315	57	18.1%	22	7.0%	57	18.1%
東川前	61	134	41	30.6%	19	14.2%	17	12.7%
サンコーポラス	26	91	1	1.1%	0	0.0%	28	30.8%
こころホスピタル	12	12	8	66.7%	5	41.7%	0	0.0%
合計	1,643	4,305	1,259	29.2%	696	16.2%	606	14.1%

### (2) 地域の課題

吉井地区は、うきは市の中で中心地区にある自治協議会で、国道 210 号線や JR 久大線沿いを中心に 23 の行政区からなる、世帯数 1,600 戸、人口 4,300 名を数える地区です。

この地区は、江戸時代、豊後街道の宿場町としても栄えた筑後吉井の歴史と文化の息づく白壁の街並み有名な町でもあり、神社や寺も多くあります。

また、町中を流れる南新川は、五人の庄屋達の偉業によって造られた水路で筑後川の水を引き込んだものです。

しかし、少子高齢化・過疎化・核家族化の動きは、地域の共生力を脆弱化させ、23 の

地区行政区での様々な活動に支障をきたすようになり、地域コミュニティによる地域力の再生が求められるようになっていきます。

## 2. 吉井地区がめざす将来像

### (1) 地区の目標 将来像 「多世代が豊かに暮らせる吉井」

- 「自治会が暮らしを守る吉井町」
- 「家族の笑いが響く吉井町・家族で住みやすい吉井町」

### (2) 分野（項目）と将来像

吉井地区将来像を達成するための分野（項目）毎の将来像

No.	分野（項目）	吉井地区まちづくりの将来像	
		うきは市まちづくりの将来像（総合計画）	
1	防犯及び防災に関すること	<b>安全安心なまちづくり</b> ・防災意識が広まり住民の安心度が高まっています	
2	生涯学習活動に関すること	<b>サークル活動の充実で生きがいあるまちづくり</b> ・生涯を通じた学習が盛んになっています	
3	環境及び景観の保全に関すること	<b>伝統と文化を次世代に伝えるまちづくり</b> ・快適な暮らしができています	
4	人権教育・啓発に関すること	<b>様々な個性を尊重するまちづくり</b> ・全ての人の人権が大切にされています	
5	福祉及び健康増進に関すること	<b>高齢者がたのしく生活できるまちづくり</b> ・お互いに支え合う地域ができています	
6	高齢者等の生きがいに関すること	<b>健康でふれあい、共に生きる</b> ・高齢者が地域でいきいきと暮らしています	
7	青少年の健全育成に関すること	<b>健康でふれあい、共に生きる</b> ・青少年が健全に成長しています	
8	男女共同参画社会の推進に関すること	<b>男女が共に活躍できるまちづくり</b> ・男女が互いに認め合い尊重しています	
9	地域文化の継承及び創出に関すること	<b>歴史と文化の息づくまちづくり</b> ・伝統と文化を守られ受け継がれています	
10	コミュニティビジネス等地域経営に関すること	<b>地域資源を生かしたまちづくり</b> ・地場産業がいきいきとしています	
11	地域課題解決、地域振興及び住民交流に関すること	①地域振興、コミュニティづくり	<b>あなたもわたしも仲よしこよし</b> ・自治協議会の活動が活発になっています
		②地域産業育成	<b>吉井の魅力の発進</b> ・新しい産業が活発化しています
		③人口減少、定住促進	<b>魅力溢れるまちづくり</b> ・誰もがいきいきと安心して暮らしています
12	その他特に必要があると認めるもの		

### 3. 今後の課題

以上のように、吉井地区の将来像「多世代が豊かに暮らせる吉井」を実現し、人と自然が共存し、大人から子どもまで集い・交流し生き活きと生活でき、地区外の人々との交流が図れる安全で住みよい地区を実現していくための具体的な計画を策定することができました。

しかしながら、吉井地区自治協議会には、「防犯及び防災（住民の防犯意識の啓発）、環境及び景観保全（空き家・店舗の活用）、福祉及び健康増進（高齢者見守り）、青少年の健全育成（学力を向上）、地域文化継承及び創出（伝統的建造物群活用）」等や、地域振興、コミュニティづくりの課題があります。

今後、23の行政区から成る自治協議会を中心とした具体的な活動を展開していかなければなりません。

そのためには、全住民の理解と協力の元、活動内容の具体化や地域リーダーの育成に取り組んでいく必要があります。

したがって、吉井地区の活動を地域に理解してもらうため広報など活動の啓発を行っていく必要があります。

### 4. 地域計画策定委員名簿

番号	委員名	備考
1	高倉伸幸	吉井小学校PTA会長
2	小林昇	吉井小学校PTA副会長
3	高尾美恵子	吉井小学校PTA副会長
4	安元正徳	うきは市役所 生涯学習課 課長
5	星有美子	I T C 寺子屋チーフ
6	稲田晴海	区長部会部会長
7	畑伸明	福祉部会部会長
8	田島悦子	女性部会部会長
9	橋本剛	青少年育成部会部会長
10	佐藤繁	青少年育成部会副部会長
11	鳥越基宏	青少年育成部会部副会長
12	加藤一昭	自治協議会本部
13	田籠通保	自治協議会本部
14	樋口幸代	自治協議会本部
15	山崎一親	自治協議会本部
16	野崎暁子	自治協議会本部

## 5. 資料

### (1) 地域計画課題カード

平成 27 年度吉井地区自治協議会地域計画策定委員会

## 地域計画課題カード

あなたが、課題だと思う項目にチェックをしてください。

- (1) 地域の歴史や文化を受け継いでいく**人材**を育てるべきだ
- (2) **子ども**への**見守り**をさらに強化すべきだ
- (3) 安全に通行できるよう道路幅の拡張や**歩道の整備**を行うべきだ
- (4) 地域活動の**担い手づくり**のための人材育成を行うべきだ
- (5) 一人暮らしの**高齢者**に対する**見守り**などの支援を徹底するべきだ
- (6) 静かな環境を守るため、コンビニ周辺など深夜の**騒音**をなくすべきだ
- (7) **子供会活動**を活性化して加入を促進すべきだ
- (8) 住民の**防犯意識**を高めるような啓発活動を行うべきだ
- (9) 行政区ごとに**自主防災組織**を作り、組織をしっかりすべきだ
- (10) 高齢者も含めて**多世代**が**交流**できる場（知恵や技術を学ぶ場）をつくるべきだ
- (11) 綺麗な環境を守るためゴミ収集日などの**鳥獣対策**を行うべきだ
- (12) 安心して**子育て**ができるような環境づくりを行うべきだ
- (13) 高齢化が進んでいくため、**高齢者**の集まる**場所**をつくるべきだ
- (14) 昔から伝承されてきた**伝統や行事**を受け継いでいくべきだ
- (15) 子どもが遊べるような**公園**を整備すべきだ
- (16) 高齢者の**生きがい**（出番）**づくり**をするべきだ
- (17) 夜の安全のため**街灯**の設置・パトロールをすべきだ
- (18) いじめや非行がなく**健全に生活**できるような環境を整えるべきだ
- (19) **水害発生時**の備えを十分に行っておくべきだ
- (20) **自治協議会**に対する認識を深めてもらうため周知活動を行うべきだ
- (21) 地域の愛着が生まれるような**清掃**・**花壇**づくりを行うべきだ
- (22) 地域の活性化を図るため**直売所**や観光施設をつくるべきだ
- (23) **老人会活動**を活性化して加入を促進すべきだ
- (24) 地域活動の**参加者**を増やすため参加しやすい環境づくりをするべきだ
- (25) 地域の安全・安心を守るため**防犯カメラ**の設置箇所を増やすべきだ
- (26) 小中学生の**学力**を**向上**させるような取組を行うべきだ
- (27) **伝統的建造物**群保存地区をもっと活用すべきだ
- (28) **空き家**や**空き店舗**の活用プランづくりをするべきだ
- (29) **若者同士**が交流できる場をつくるべきだ
- (30) **移住者**・**転入者**と交流を深める環境づくりをするべきだ
- (31) **まちづくり**について自由に語ることができる場をつくるべきだ
- (32) 誰もが参加できるような**イベント**づくりを行うべきだ
- (33) 人口減少・**定住促進**対策に取り組むべきだ
- (34) 企業の誘致を行い、地区内で**雇用の創出**に取り組むべきだ

## (2) 地域計画に関するアンケート結果（吉井地区自治協議会）

問1 あなたが今後も吉井地区に住み続けるために重要と考えることはなんですか？

（優先順位が高いものから順に3つ番号に○を記載ください）

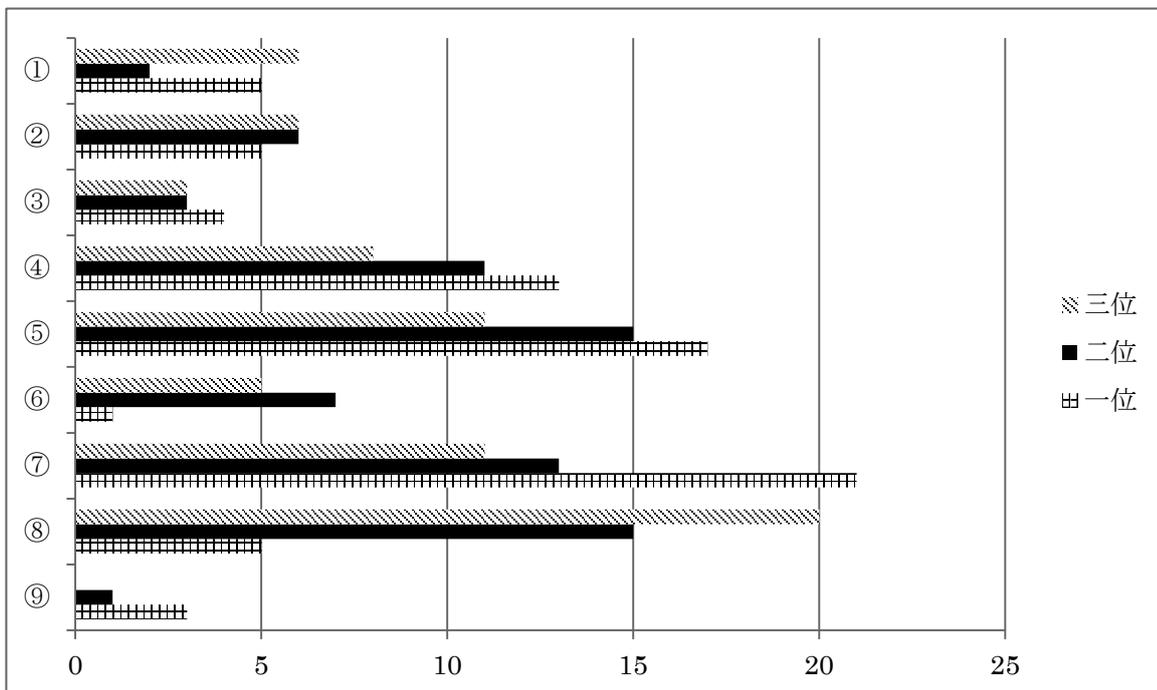
- ① 保育園、小学校等子どもの人数を増やす。
- ② 空き家や土地など住む場所を確保する。
- ③ 託児サービスをつくる。
- ④ 行事・役の負担を軽減する。
- ⑤ 吉井地区に住みながら働ける職場を確保する。
- ⑥ 若者が自主的に活動できる機会を増やす。
- ⑦ 地域をあげて子どもを育てる気風をつくる。
- ⑧ 高齢者が安心して暮らせるまちづくりをする。
- ⑨ その他 ○買い物などの便利の良さ

○子育て支援 中学までの保険制度を考える。すでに、よその市では現実に行なっている。

○普通に考えてなぜ人口が増加しないのか、本気で気づかないのかが全く理解できない。

○子どもたちが安心して過ごせる。

○住民税に応じたサービスの充実。



(考察) 吉井地区に住み続けるために重要と考えること

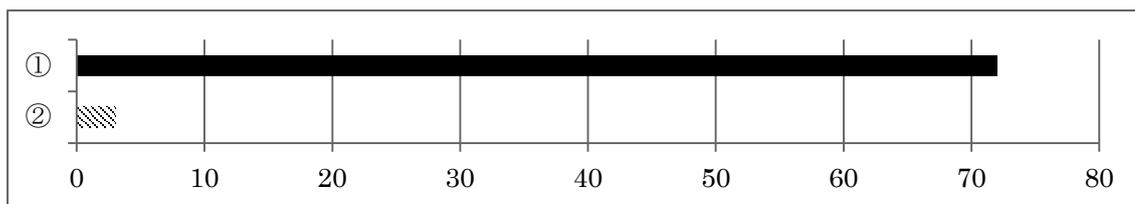
地区に住み続けるために重要と考えることとして、優先順位が高い三つは、⑦地域をあげて子どもを育てる気風をつくる、⑤地区に住みながら働ける場所の確保、④行事・役の負担を軽減するとなっている。

このことから、吉井地区住民の地区に住み続ける為に重要と考えることは、生活の基

盤としての職場が身近に存在し、共同生活ができ、子どもを育むまちづくりを求めていることが分かる。

問2 都会から吉井地区へ、田舎暮らしや農林業を希望し移住する人が増えています。あなたは、市外からの移住受け入れについてどう考えますか？（番号を一つ記載してください）

- ① 受け入れるべき
- ② 受け入れるべきではない。（理由

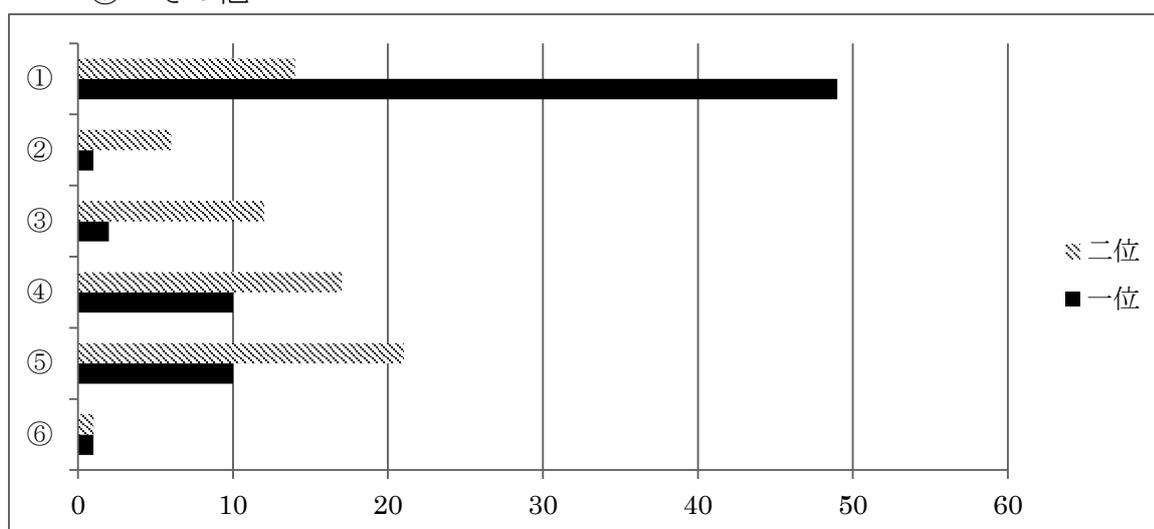


（考察）市外からの移住受け入れについて

市外からの移住受け入れについての考えとしては、96%の方が「受け入れるべき」と回答している。  
ことから、具体的な受け入れについての対応について検討が求められる。

問3 問2で①と回答した方 住民として活躍できる人を大前提として、どんな人を受け入れれば良いと考えますか？（優先順位が高いものから順に2つ番号を記載ください）

- ① 子育て世代の夫婦
- ② シニア・定年退職した人
- ③ 芸術家・アーティストなど地域に文化をもたらす人
- ④ 自然を活かした仕事や暮らしを志向する人（農林業など）
- ⑤ パン屋さんやヨガスタジオなど新しい雰囲気のお店やサービスを営む人
- ⑥ その他



（考察）どんな人を受け入れれば良いと考えますかで考えること

どんな人を受け入れれば良いと考えますかで、突出しているのは、①子育て世代の夫婦で、次いで、⑤パン屋さんやヨガスタジオなど新しい雰囲気のお店やサービスを営む

人と、④自然を活かした仕事や暮らしを志向する人（農林業など）が挙げられる。  
 このことから、若い「子育て世代」の受け入れと地域の活性化が求められていることが考えられる。

問4 吉井地区の魅力高めるためには、どんなことに優先的に取り組むべきと考えますか？（優先順位の高いものから順に3つ番号を記載ください）

- ① 文化財等の活用プランづくり      ② 高齢者が楽しめる場所づくり
- ③ 特産品などの直売所づくり      ④ 特徴のあるスポーツ施設づくり
- ⑤ 全住民を対象とした連絡網の整備    ⑥ サクラ並木・公園等の整備&イベント実施
- ⑦ 小さな魅力スポット発掘&マップ作成
- ⑧ みんなが集えるおしゃれカフェづくり
- ⑨ 空き家、空き店舗の活用プラン    ⑩ 職人が活躍するイベント実施
- ⑪ その他 ○子どもを育てやすい環境

○子どもの教育を充実させる、受験できる高校を増やす。

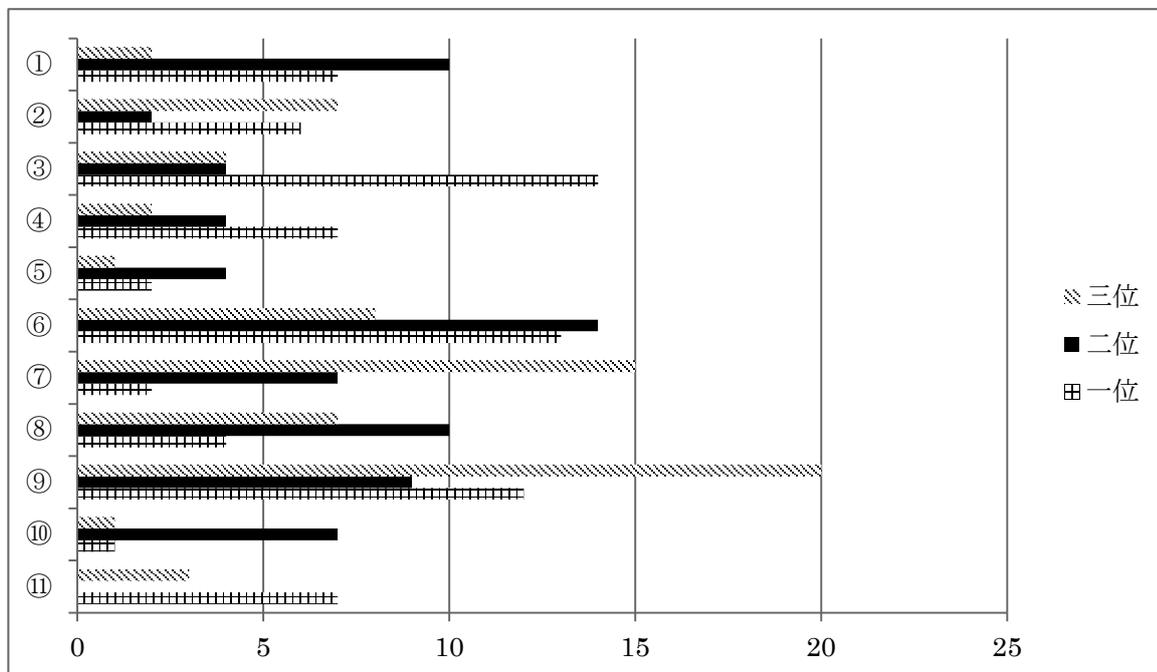
○小さな子連れでもいける座敷がある（おしゃれな）飲食店 ○教育

○吉井町の魅力はそもそも何かを考え、その特色を生かすまちづくり

○子どもが安心して自由に遊べるような場所づくり

○フルーツとか無添加の健康食品づくり

○他県からもわざわざ来るような、家族で来れるような巨大な公園を造る。そして、吉井町をもっと知ってもらおう。（巨大遊具を置いてほしいです）



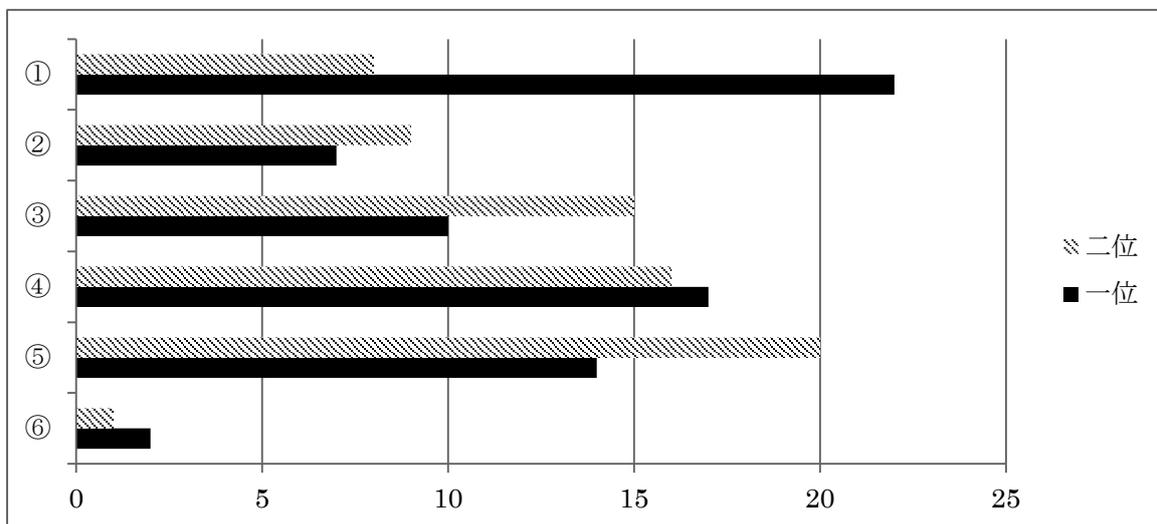
(考察) 地区の魅力高めるためには、どんなことに優先的に取り組むべきと考えるか

地区の魅力高めるためには、どんなことに優先的に取り組むべきかで、突出しているのは、⑨空き家、空き店舗の活用プラン、⑥サクラ並木・公園等の整備&イベント実施である。

一方、⑤全住民を対象とした連絡網の整備、⑩職人が活躍するイベント実施は、優先度が低い。

問5 あなたは、吉井地区のつながり、一体感を高めるために何をしたらよいと考えますか？  
(優先順位の高いものから順に2つ番号を記載ください)

- ① 若者同士が知り合ったり、交流ができる機会をつくる。
- ② 女性（お嫁さんを含む）同士が知り合ったり、交流ができる機会をつくる。
- ③ おじいちゃん、おばあちゃんの知恵・技術を学ぶ場をつくる。
- ④ Uターンの人や、移住者を温かく迎え交流できる場をつくる。
- ⑤ 吉井地区のまちづくりについて世代を超えて自由に語れる場をつくる。
- ⑥ その他 ○一人ひとりの意識を変える必要がある。  
○吉井町の魅力向上 ○何故、吉井地区だけでこだわるのか？  
○まず、地区のつながりを強くしないとだめだと思います。



(考察) 吉井地区のつながり、一体感を高めるために何をしたらよいと考えますか

地区のつながり、一体感を高めるために何をしたらよいかで、突出しているのは、①若者同士が知り合ったり、交流ができる機会をつくる、④Uターンの人や、移住者を温かく迎え交流できる場をつくるが挙げられる。

また、⑤吉井地区のまちづくりについて世代を超えて自由に語れる場をつくるも多く、全体として、知り合う・交流できる・語れる「機会や場」が求められている。

問6 以下について、率直な意見をお聞かせください。

① 自治会・各種団体組織の活動についてどう思いますか？

- 何をやっているのか分からない。 ○何かやっているんですか
- よく分からない。 ○自治会の名前は聞くが……分かりづらい
- 分かりません。どんな団体、組織があるか分かりません。
- 活動内容はその団体に属されている方、又は、活動に参加されたことのある方は知っていると思いますが、若い方などほとんどの方は知らないのでは？ 知りません！

- 特にない。あまり知らない。                      ○同じ人ばかりの参加で偏っているのでは？
- 具体的な活動内容が理解できていないので、分かりやすく説明してほしい。
- 役が多くて気がひけます。                      ○活動内容がよく分かりません。②
- 分かりづらい。                                      ○忙しすぎる。
- 皆さんが自治会のことを、よく理解してないようです。
- 一部の人だけで余りよく知られていない。
- 吉井地区の防犯に対する強化が足りない。浮羽は学校下校時間に、防犯でおじいちゃん、おばあちゃんが立っている。吉井はない。
- 働く母親が増えているので、正直無くなって欲しい。
- 自治会は問題なし、小学校行事多し、都会のレベルにあわせるべき
- 高齢者の方が主体でやっているのでもう少し若い人が入ってもよいと思います。
- 自治組織になりましたが、今までどおり区長さんは必要ですが、何のための自治会なのですか。                      ○簡素化してほしい。
- 地域の出事、役など多すぎる。引っ越してきてすぐやらされた。(かなり不愉快) 掛け持ちして、役をやらなければならないことがある。
- より多くの住民が参加できる内容にする。
- これまでの活動を活かした会であってほしい。押し付けはダメ。
- 気軽に入れる雰囲気づくりをしてほしい。
- がんばっていると思う。                      ○活発であると思う。
- 区長さん等、まとめる係の方の仕事は内容も多く大変だと思う。
- 人件費が高い 多人数、少人件費で！

② どのようなイベント・サークルがあれば参加したいですか。

- 親子で楽しめるイベント                      ○誰もが気軽に参加できるようなサークル
- 女性でも簡単にできる、DIY作りとかです。
- 子ども・親・祖父母が共通して楽しめるイベント（野球、サッカー）スポーツ選手を迎えて、子どもたちに指導したりするのも良いかも……
- スポーツ系（託児所で……）                      ○料理                      ○歴史、体験、おけいこ
- 住んでいながら、知らないことが多いので、吉井町散策とか……
- 今は、特にありません。                      ○子どもと一緒に参加できるもの
- 子どもと一緒に楽しめるイベント                      ○区単位ですするようなゲームが楽しめるもの
- まち全体で参加できるような（高齢者から子どもまで）
- スポーツイベントはよく参加するので、潮干狩りとか楽しいと思います。
- 希望、よさこい祭に「ほにや」を呼んでほしい。
- 子どもから、お年寄りの方まで参加できるイベント（スポーツ系・文化系、等）
- アパートでは、七夕「天の川」「ひこぼし」等、書道で書く場所がないので、広間を借りてイベントできればいいと思う。                      ○フリマ（フリーマーケット）
- もの作り体験                      ○登山                      ○子どもが喜ぶイベント
- 勝手にやれば良いと思う。ただ、本気でやろうとする人は民間！

- パソコン教室 ②
- 子どもと大人が対話するような会
- 自由交流広場（月1回、皆で飲み物や食べ物を持ち寄り、懇談会）
- キャンプ部・アウトドア部・登山部
  - （アウトドアのイベント BBQとかGood）キャンプは一人でできません。
  - 他県でやっている芋煮会みたいな、でっかい鍋などで何かつくって、無料で配る。
  - （個人的には、豚汁がいいと私は思います。）
- 老若男女問わず参加できるような大会（ダンスや歌など）
- 三世代で参加できるようなイベント ○麻雀
- 日にちを分けて、同じ内容のイベント（木工教室 等）があれば参加しやすいです。

③ 文化財等の活用についてどのようにお考えですか。

- 考えない
- 有意義に活用してほしい
- 今ある文化財をもっと活用して、うまくPRできればと思う。
- 継承すべき
- 宣伝方法がいまいちだと思います。
- 古墳等の活用
- 昔に比べて、さびれてきていると思います。
- すばらしい文化財があり、PRすればもっと人が集まると思います。
- 吉井町のいいものをもっと知ってもらえるような宣伝ができるとよい。
- 良いことだと思う。もっとすべき。古墳くらぶがフェイスブックのみの申し込みだったりしたので残念だったことがあった。
- 古いものを活かしてカフェなどしているのは良いと思う。
- 詳しいことが理解できていない。よく分からない。
- 現時点での活動内容が分かりません。 ○大切に保存してほしい。
- 吉井町の文化財が何があるのか知らないため、言えない。
- これからも大切に保存し、代々、継承していくべき。
- 保存することは大切だが、景観はとても大切だと思う。
- 学校と連携し、歴史の学習に役立てる。○分かりにくい
- 古墳はもう少し見直して、もっと他県の人に観てもらいたいですね。もったいない。
- 他の市との区別、差別化を図り、独特の活用をしてほしい。
- 伝統文化の継承、教育をしたら良いと思います。

④ 住民の気持ちを一つにするために必要な具体策はなんだと思いますか。

- 一人ひとりのボランティア精神が大切だと思っています。
- 住みやすいまちづくり
- 明確な情報
- 住民一人ひとりが何をどのように考えているのか、住民の声をもっと聞くべき、考えるべきだと思う。
- 共有
- 子育てに優しいまちづくり（医療券、予防接種 等）
- 区で集まるにしても年配の方だったりするので、同じメンバー、定期的にアパート単位、職場、学校、園等、アンケート等してみるとかで色々意見が集まるので

は？うちは、他のアパートに比べ、年一回でも飲み会等して交流してアパート内等情報交換しています。

○区長など立ち上がった方が、もう少し積極的に地域の活動など把握するべきだと思います。 ○よく分からない

○街中、山の方・・・バラバラなので何か具体策は思いつきません。

○世代を問わず、共通理解で一つの目標を持つ。

○顔、考え方が違うのに、気持ちを一つにするのは難しいとおもいますが、まずは質問する側の意見を確立することです。

○うきは市のよさをいろんな人に知ってもらって、「うきは市にすんでいるなんていいねー」といってもらえるようにすること。 ○税金の軽減

○市長を含め、市議会議員の解体。地場の頭の固い年寄りばかりで収集がつかない。

○気軽に参加できるような催しはないでしょうか。

○近所つきあい、昔のように付き合いが少なくなっているからこそ、安心できないこともある。 ○連絡網をつくる。

○もっと、情報を流してほしい。 ○何について一つにするのか、問いが分からない。

○全員参加の防災訓練。その後はお茶会。健康づくりのためのラジオ体操やヨガや太極拳。

年に2、3回のバザー（カレーやうどん、ラーメンなど）

○世代をこえて強制ではなく、何かにとりかかるような祭りとか、行事があれば・・・

○どのようにしたいのか、明確に伝えていく事。協力を得られるように対話していく事。

⑤ 吉井地区をどんなまちにしたいですか？

○公園などを増やし、子どもたちが触れ合える場を作ってほしい。

○思いやりのある町 ○安心して暮らせるまち

○伝統を守りつつ、新しい風も取り入れた、楽しくて住みやすいまち

○今のまちの雰囲気でも好きです。 ○子育てしやすいまち

○皆にとって住みやすい、居心地のよい町

○子どもが安心して暮らせるまち ○ショッピング 充実した町

○安心して子どもを育てられる町にしたい。

○犯罪のない安心して住めるまち ○自然あふれた住みやすいまち

○伝建地区のハリボテの映画村のセットはやめて、もっとそれを活かした住宅、お店づくり

○見知らぬ人にもしてはいけない時は怒ること、いい事をしている人にはほめる。声かけの町にしたいかな。 ○住みやすい町 ○明るい町

○一次産業と文化が豊かな田舎 ○皆が仲良しで、声を掛け合って暮らせる町

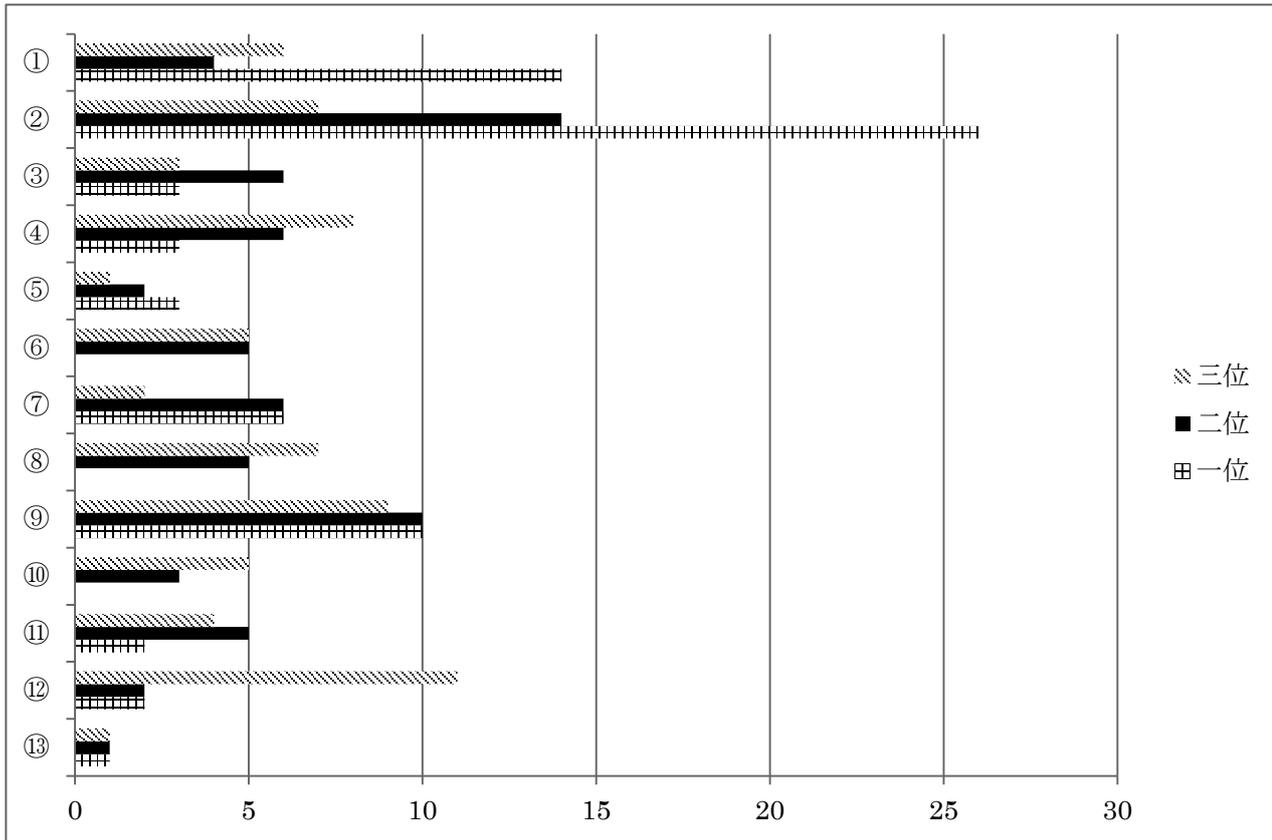
○明るくて活気のあるまち。もちろん、自然も大切に・・・

○住んでて良かった・・・住んでみたいと思われるまち

- 若者が楽しめる町  
 ような町
- 古き良いものを守り、そのよさを伝えていける
- 車でしかまわれない町じゃなく、車のない人にもやさしい町。仕事もあまり、足りないとできなかつたり、病院も行けるところが限られる。朝倉にも行きにくい。
- 安心して住める、ステキな町であってほしい。
- 子育て世代の負担軽減を図り、子育てしやすい環境を作ってほしい。
- 古風な町でありながら、近代化も必要。福岡県で住みたい町ベストワンの町
- 活気溢れる町      ○明るくて住みやすい町にしたい！      ○活気ある、魅力的な町
- 子どもから高齢者までが住みやすい環境が整っている町
- 安心・安全・子育てしやすい。金銭的に住みやすい町
- みんなが安心して幸せにすごせる町づくり      ○若い人が定住できるような町
- 気持ちが安らげる町      ○健康、長生きできる町      ○特徴のある町
- 安心安全で、教育環境が整っている町にしてほしい。不審者や犯罪が少なくなるよう、住民同士が、顔の見える付き合いを負担なくできるような体制がある事。
- 空気はきれい、水もきれい、食べ物もおいしい、人もいいよね！といわれたいすね。
- 楽しくて、明るくて、住みやすい町。他の県から移り住みたいと思える町にしたい。
- 活気あふれる（高齢者も若者も子どもも）町
- 子どもが笑い、年寄から子どもまで安心して暮らせる場所

問7 今後、10年間のまちづくりにおいて、あなたが今真っ先に手を打つべきと考える施策は何ですか？（優先順位の高いものから順に3つ番号を記載ください）

- |                |                  |
|----------------|------------------|
| ① 人口減少・定住促進対策  | ② 子育てのしやすい町づくり   |
| ③ 自然・環境整備      | ④ 観光・施設活用        |
| ⑤ 交通・道路整備      | ⑥ 農林業の担い手づくり     |
| ⑦ 防犯・防災        | ⑧ 高齢者の生きがいづくり    |
| ⑨ 雇用の創出・企業誘致   | ⑩ 伝統文化の伝承・教育     |
| ⑪ まちづくりをする人材育成 | ⑫ 地域が自立するための財源確保 |
- その他



(考察) まちづくりにおいて、あなたが今真っ先に手を打つべきと考える施策について

真っ先に手を打つべきと考える施策で、突出しているのは、②子育てのしやすいまちづくりで、次いで、⑨雇用の創出・企業誘致、①人口減少・定住促進対策が挙げられる。

また、⑤交通・道路整備や⑩伝統文化の伝承・教育については、優先度が低いことが分かる。

問8 その他ご意見があれば、なんでも自由にお聞かせください。

- 男でも、上の人の意見だけではなく、住民に対しても意見を聞いてほしい！
- (図書館、アリーナ) 公共施設が浮羽町ばかりで、吉井町にも作ってほしい。  
行きたくても行けない 不満。
- まず、このアンケートがどのような目的、意図でとるのか、明確にすべきと思います。
- アパートを作るよりも、空き家を利用し、地域の密着性を高めてほしい。
- 税金の軽減 ○自由な町にしてほしい。
- 子どもの医療費の軽減等、子育ての負担を減らす事が必要！
- 学力を伸ばせる教育、環境、食育と云いつつ、地場の食材を使わない給食はどうか？  
私の周りほとんど理解に苦しんでいる。中学で、模擬試験を定期的を受けさせてほしい。全国レベルで、偏差値を知ることは、重要だと思いますが…
- 教育に力を入れてほしい。

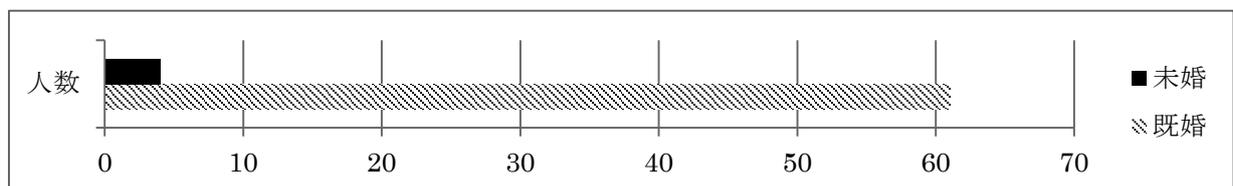
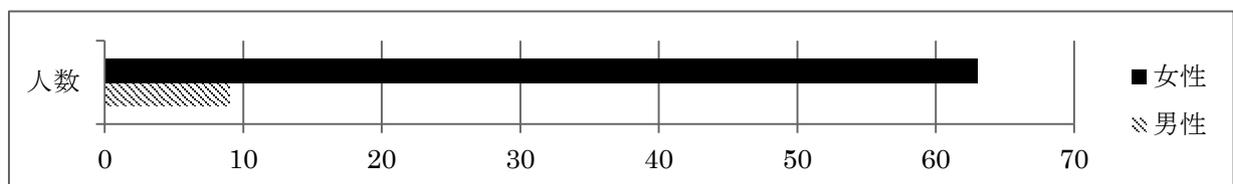
- うきは市吉井町は住みよい町だと思います。仕事はうきは市以外でしています。働ける場所がない点では…。
- 地域の復興は、産業の行政、地方銀行、商工会、広報等の力を結集しないとうまくいかないと思いますので、行政が舵をしっかりとって、吉井を引っ張ってもらいたい。
- 若者の結婚推進
- あたたかいとってもいい町だと思います。宣伝下手かなと。
- 地元の商店街の活性、大型店が多すぎる。
- 子どもが自由に遊べる公園がない。西鉄バス以外でうきは市内を走るバスがあってもいいのでは。
- 地域の皆さんが安心して生活できるよう、ふれあいセンターの建設をお願いします。
- 自治会の役員さんと、各区での話し合いが必要。
- 駅前公衆トイレをもっときれいに。スポーツグラウンドが特に気になる。決まった清掃者がいるのですか。
- 近所の子どもたちが遊べる公園が吉井町には少なすぎます。小さな公園ができるといいなと思います。
- 地域の消防団ですが、あれに強制的に入団させられたりするので（特に男性）地元からいなくなるのではないのでしょうか。（個人的意見です）
- 教育（中学や小学校等）現場の環境向上をしてほしい。荒れているという話を聞くと、このまま、吉井で進学するのは…と思います。

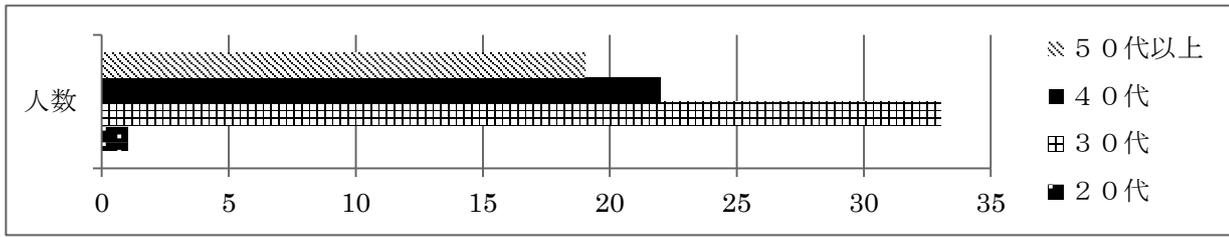
問9 あなたの性別世代を教えてください。

男 性	9	女 性	63
-----	---	-----	----

既 婚	61	未 婚	4
-----	----	-----	---

20代	30代	40代	50代以上
1	33	22	19





### (3) 地域計画まとめ

#### ① 分野別地域計画

分野 No.	分野 (目標)	課題	現在取り組んでいる行政区活動	現在取り組んでいる校区内活動	新しく必要な活動	今後取り組む活動
1	<b>防犯及び防災</b> (目標) 安全安心なまちづくり	○住民の防犯意識を高めるような啓発活動の実施 ○夜の安全のため街灯の設置・パトロールの実施		○声かけ・挨拶運動 ○防災マップ作業	○避難訓練 (住民参加) ○防災訓練 (住民参加) ○詳細な防災マップ	●住民の居住把握 ●住民参加の避難訓練 ●防犯カメラ

区分	自治協議会活動案	どこで	なにを	どうする	だれが			いつ (順位)
					自治協	団体	行政	
新規・継続	住民の居住把握	自治協議会	住民 (居住者) 台帳	避難訓練のため	◎		○	1
新規・継続	住民参加の避難訓練	自治協議会	実態にあった訓練	実施する	○	○ (消防団)	◎	2
新規・継続	防犯カメラ	自治協議会	防犯意識の高揚	運用基準をつくる	◎			3

分野 No.	分野 (目標)	課題	現在取り組んでいる 行政区活動	現在取り組んでいる 校区内活動	新しく必要な活動	今後取り組む活動
2	生涯学習活動  (目標) サークル活動の 充実で生きがい あるまちづくり	○あいさつや日常会話などを通 て繋がり希薄化を防ぐ ○生涯を通じた学ぶ機会の提供 ○高齢者の生きがい(出番)づく り、学習の場 ○地域の活性化を図るため必要 な人材育成		○健康マージャン教室  ○学校みこし  ○たのしかつ祭  ○グラウンドゴルフ大 会	○各種サークル活動の推進 (コミセン等を活用したサークル活動) ○高齢者の活動の場づくり (各種教室開催) ・子どもとの交流 (知恵や知識の活用)の場づくり) ○人材育成 ・リーダー育成	●健康マージャン教室 ●健康カラオケサークル ○高齢者の活動の場づくり (各種教室開催) ・子どもとの交流 (知恵や知識の活用)の場づくり) ○人材育成 ・リーダー育成

区分	自治協議会活動案	どこで	なにを	どうする	だれが			いつ (順位)
					自治協	団 体	行 政	
新規・ <u>継続</u>	健康マージャン教室	自治協議会施設	市内の高齢者を 対象とした教室	交流と健康増進を図る	◎	○	△	1
<u>新規</u> ・継続	健康カラオケサークル	自治協議会	カラオケサークル	結成実施する	◎	○	△	2
新規・継続								

分野 No.	分野 (目標)	課 題	現在取り組んでいる 行政区活動	現在取り組んでいる 校区内活動	新しく必要な活動	今後取り組む活動
3	<b>環境及び景観 の保全</b>  (目標) 伝統と文化を次 世代に伝えるま ちづくり	○安全に通行できるような 道路幅の拡張や歩道の整 備 ○子どもが遊べるような公 園の整備 ○空き家や空き店舗の活用 プランづくり			○暗い道に外灯を ○川にガードレール ○公園を作ってほしい ○子どもが外で遊べる指導 ○土日の学校校庭の開放 ○防犯カメラの設置を広げる ○バイパス沿いの土地の活用 (広場・公園 等) ○空き家・空き店舗の調査 ○空き家を利用したたまり場づくり ○持ち主の許可を得て空き店舗の利用	●空家活用(防災) ●防災・防犯 ●子育て応援

区分	自治協議会活動案	どこで	なにを	どうする	だれが			いつ (順位)
					自治協	団 体	行 政	
<b>新規・継続</b>	<b>空家活用(防災)</b>	行政区全体で	空家の調査	空家マップをつくる	◎		○	1
<b>新規・継続</b>	<b>防災・防犯</b>	行政区	防犯カメラ	運用基準をつくる	◎		○	2
<b>新規・継続</b>	<b>子育て応援</b>	自治会	公園・遊具	自主管理できるように	◎	○ (PTA、老人会)	○	3

分野 No.	分野 (目標)	課題	現在取り組んでいる 行政区活動	現在取り組んでいる 校区内活動	新しく必要な活動	今後取り組む活動
4	<b>人権教育・啓発</b> (目標) 様々な個性を尊重するまちづくり	○人権教育・啓発の推進		○人権講演会	○人権学習(区長会・分館長会・各部会) ○人権の花の栽培	●人権講演会

区分	自治協議会活動案	どこで	なにを	どうする	だれが			いつ (順位)
					自治協	団体	行政	
新規・ <b>継続</b>	<b>人権講演会</b>	自治協議会	人権意識高揚のための学習会	区長会・分館長会・各部会を対象に	◎	○	△	1
新規・ <b>継続</b>								
新規・ <b>継続</b>								

分野 No.	分野 (目標)	課題	現在取り組んでいる 行政区活動	現在取り組んでいる 校区内活動	新しく必要な活動	今後取り組む活動
5	福祉及び健康 増進  (目標) 健康でふれあい、 共に生きる	○高齢者に対する見守りな どの支援 ○高齢者の生活を地域で支 援する取組 ○安心して子育てができる ような環境づくり ○誰もが健康に生活するた めの取組	○シニアの健康増進  ○子ども会に対する 助成  ○区で敬老会の開催	○福祉委員による声 かけ訪問  ○子育てと教育を進 める吉井校区の会 (たのしかつ祭) を通しての活動 ○シニア部会GG大 会 ○福祉部会の高齢者 声かけ訪問 ○元気塾の開催	○新たな高齢者スポーツの検討  ○ボランティアの育成	○老人クラブ定例会 ○子ども会に対して区や公民 館より助成金の提供 ○元気塾の開催 ●福祉部会の声かけ訪問 ○区で敬老会開催 ●寄り合い場所の提供 ●福祉ボランティアの育成

区分	自治協議会活動案	どこで	なにを	どうする	だれが			いつ (順位)
					自治協	団 体	行 政	
新規・ <b>継続</b>	福祉部会の高齢者声か け訪問							2
<b>新規</b> ・継続	福祉ボランティアの育成	コミュニティ	草取り、話し相手、 料理、見守り	講習会	○	◎	○	1
<b>新規</b> ・継続	寄り合い場所	コミュニティ 各分館	井戸端会議	ストレスを解消する	◎	○	○	3

分野 No.	分野 (目標)	課 題	現在取り組んでいる 行政区活動	現在取り組んでいる 校区内活動	新しく必要な活動	今後取り組む活動
6	高齢者等の 生きがい  (目標) 健康でふれあい、 共に生きる	○地区で統一した高齢者支 援活動の実施  ○高齢者の生きがい(出番) づくりの検討	○公民館で寄り合い 活動や元気塾の実 施  ○敬老会 ○寄り合い活動	○シニア GG 大会  ○福祉部委員研修	○福祉ボランティアの養成 ○園児と高齢者の交流 (伝承遊びなどで) ○シニアによる各種教室 ○敬老会 ○園児と高齢者の交流 ○福祉ボランティアの養成	●一人暮らし高齢者交流会 ●よりあいの場提供

区分	自治協議会活動案	どこで	なにを	どうする	だれが			いつ (順位)
					自治協	団 体	行 政	
新規・ <b>継続</b>	一人暮らし高齢者交流会	自治協議会	講話とふれあい活動	コミュニティセンター で福祉委員を中心に実 施	◎	○	△	1
<b>新規</b> ・継続	よりあいの場提供	自治協議会	気軽に寄り合える場	提供する	◎	○	△	2
新規・継続								



分野 No.	分野(項目)	課題	現在取り組んでいる 行政区活動	現在取り組んでいる 校区内活動	新しく必要な活動	今後取り組む活動
8	<b>男女共同参画 社会の推進</b>  (目標) 男女が共に活躍 できるまちづく り	○男女共同参画社会の推進		○女性部会 ○井戸端会議 ○視察研修 ○男女共同参画講演 会	○女性部連絡員学習会 ○男の料理教室 ○地区民へ講演等での啓発活動	○地区民へ講演等での啓発活 活動 <b>●視察研修</b> <b>●井戸端会議</b> ○女性部会 <b>●男女共同参画講演会</b>

区分	自治協議会活動案	どこで	なにを	どうする	だれが			いつ (順位)
					自治協	団 体	行 政	
新規・ <b>継続</b>	<b>男女共同参画講演会</b>	自治協議会	講 話	講師を招聘して啓発の 実施	◎	○	△	1
新規・ <b>継続</b>	<b>視察研修</b>	自治協議会	視 察	近隣地区の取り組み を学ぶ	◎	○	△	2
<b>新規</b> ・ <b>継続</b>	<b>井戸端会議</b>	自治協議会	講師を中心に話し合い を行う	女性部関係者	◎	○	△	3

分野 No.	分野 (目標)	課題	現在取り組んでいる 行政区活動	現在取り組んでいる 校区内活動	新しく必要な活動	今後取り組む活動
9	<b>地域文化継承 及び創出</b>  (目標) 歴史と文化の息 づくまちづくり	○地域の歴史や文化を受け 継いでいく人材の育成  ○伝統的建造物群保存地区 をもっと活用する		○小さな美術館めぐり ○祇園まつり ○おひな様めぐり ○学校みこし	○大人と子どもと一緒に体験(ツアー)  ○町の歴史を(再び)学ぶ  ○ストーリー(物語)づくり  ○検定制度(歴史)	○伝建地区保護防災訓練 <b>●子どもの交流を図る</b> ・子供みこしを全市に広める <b>●郷土歴史検定制度を確立する</b> <b>●町の歴史を(再び)学ぶ</b>

区分	自治協議会活動案	どこで	なにを	どうする	だれが			いつ (順位)
					自治協	団体	行政	
<b>新規・継続</b>	<b>郷土歴史検定制度を確立する</b>	自治協議会・郷土史会	検定試験を	・毎年実施して段位を与える ・広報で周知する	◎	○ (郷土史会)		1
<b>新規・継続</b>	<b>町の歴史を(再び)学ぶ</b>	郷土史会	町の歴史を	学校・子供会で勉強会をする	△	◎ 郷土史会 学校	○ (行政区)	2
<b>新規・継続</b>	<b>子どもの交流を図る</b>	自治協議会内	子供みこし	子供みこしを拡充していく	○	◎	△	3

分野 No.	分野 (目標)	課題	現在取り組んでいる 行政区活動	現在取り組んでいる 校区内活動	新しく必要な活動	今後取り組む活動
10	コミュニティ ビジネス等 地域経営 (目標) 地域資源を生か したまちづくり	○地域活性化に向けた産業 の育成 ○地域が一体となって取り 組むことができるイベント の推進 ○コミュニティセンター等 を活かした地域おこし			○地産地消の直売所開設	●地産地消の直売所開設

区分	自治協議会活動案	どこで	なにを	どうする	だれが			いつ (順位)
					自治協	団 体	行 政	
新規・継続	地産地消の直売所開設	自治協議会駐車場に開 設する	青空市場の開設	野菜、果物、漬け物等 の販売	◎	○	△	1
新規・継続								
新規・継続								

分野 No.	分野 (目標)	課題	現在取り組んでいる 行政区活動	現在取り組んでいる 校区内活動	新しく必要な活動	今後取り組む活動
11	①地域振興、コミュニティづくり  (目標) あなたもわたしも仲よしこよし	○高齢者も含めて多世代が交流できる場(知恵や技術を学ぶ場)づくり ○地域活動の参加者を増やすため参加しやすい環境づくり ○若者同士が交流できる場づくり ○移住者・転入者と交流を深める環境づくり	○みんなで楽しく忘年会(敬老会を兼ねる) ○山神さま ○市運動会の打ち上げ ○子供会活動 ○道路愛護	○高齢者交流会 ○一人暮らし高齢者への声かけ・訪問 ○鯉のぼり ○盆踊り ○楽市楽座 ○グラウンドゴルフ大会 ○コミュニティ施設の建設推進 ○自治会の広報活動	○たまり場づくり ○コミュニティセンター建設 ○自治会組織の見直し(気楽に参加できるように) ○全世帯連絡網の確立 ○自治体・商工会・観光協会など連携の検討 ○大きなバザー・フリーマーケット ○よさこい踊りのような若者が集まるイベントの開催	○鯉のぼり ○自治会の広報活動 ○コミュニティ施設の建設推進 ●コミュニティセンター建設 ○コミュニティセンター建設(たまり場づくり) ●高齢者交流会 ●全世帯連絡網の確立 ○自治会組織の見直し ○若者が集まるイベントの開催

区分	自治協議会活動案	どこで	なにを	どうする	だれが			いつ (順位)
					自治協	団体	行政	
新規・継続	コミュニティセンター建設	自治会	建設(自治会館)	市へ要望中	○		○	1
新規・継続	高齢者交流会	市の施設	高齢者の交流	毎年行っている	◎	○	△	2
新規・継続	全世帯連絡網の確立	自治会	行政区ごとの連絡網(特に高齢者の)	連絡員に情報を頂き作成し実行する	◎		△	3

分野 No.	分野(項目)	課題	現在取り組んでいる 行政区活動	現在取り組んでいる 校区内活動	新しく必要な活動	今後取り組む活動
11	②地域産業育成  (目標) 吉井の魅力の発進	○空き家や空き店舗の活用 プランづくり		○空き家バンク	○空き家の実態調査 ○空き家の地図づくり ○ブランドづくり ○ベンチャー企業への支援	●空き店舗を使ったサークル活動

区分	自治協議会活動案	どこで	なにを	どうする	だれが			いつ (順位)
					自治協	団体	行政	
新規・継続	空き店舗を使ったサークル活動	自治協議会	空き店舗、または店舗の 営業していない時間帯 でのサークル活動	実施する	◎			1
新規・継続								
新規・継続								

分野 No.	分野(項目)	課題	現在取り組んでいる 行政区活動	現在取り組んでいる 校区内活動	新しく必要な活動	今後取り組む活動
11	③人口減少・定住促進  (目標) 魅力溢れるまち づくり	○人口減少・定住促進対策への取り組み			○グリーンツーリズム ○保育料の援助 ○待機児童ゼロのPR ○情報発信	●空き家バンク ●空き家の実地調査 ●空き家の地図作り

区分	自治協議会活動案	どこで	なにを	どうする	だれが			いつ (順位)
					自治協	団体	行政	
新規・ <span style="border: 1px solid black;">継続</span>	空き家バンク				△		◎	1
<span style="border: 1px solid black;">新規</span> ・継続	空き家の実地調査	自治会	行政区ごとの空き家状況の調査	区長と連絡員で行う	◎		△	2
<span style="border: 1px solid black;">新規</span> ・継続	空き家の地図作り	自治会	調査に基づく地図の作成	自治会本部にて作成する	◎		△	3

分野 No.	分野(項目)	課題となっている校区活動	新しく必要な活動内容	今後取り組む活動
12	その他特に必要があると各自治協議会が認めること	○健康マージャン教室 内容の充実	○うきは市全域に生徒募集 ○他地域との交流	
		○鯉のぼり飾り	○広く住民を参加させる	
		○たのしかつ祭		
		○地域振興 地域おこしの取組み		
		○通学合宿の推進	○実施場所（コミュニティセンター）の建設	
		○伝統的建造物群保存地区の活用		
		○ふれあいセンターとの連携		
		○組織機構改革	○行政区割りの見直し	
○				

② 分野別計画まとめ

No.	分野	現在取り組んでいる 校区内活動	継続	検討	新しく必要な活動	今後取り組む活動	28年度	中期	長期	担当部署	
1	防犯及び防災	○声かけ・挨拶運動	○		○避難訓練（住民参加）	●住民の居住把握		○		本部	
		○防災マップ作業	○		○防災訓練（住民参加）	●住民参加の避難訓練		○		地域生活部会	
					○詳細な防災マップ	●防犯カメラ		○		地域生活部会	
2	生涯学習活動	○健康マージャン教室	○		○各種サークル活動の推進 （コミセン等を活用したサークル活動）	●健康マージャン教室	○			本部	
		○学校みこし	○		○高齢者の活動の場づくり （各種教室開催） ・子どもとの交流 （知恵や知識の活用の場づくり）	●健康カラオケサークル		○		本部	
		○たのしかっ祭	○		○人材育成 ・リーダー育成	○高齢者の活動の場づくり （各種教室開催） ・子どもとの交流 （知恵や知識の活用の場づくり）	○	○		本部・福祉部会	
		○グラウンドゴルフ大会	○			○人材育成 ・リーダー育成			○	本部	
3	環境及び景観の保全				○暗い道に外灯を	●空家活用（防災）		○		本部・行政区	
					○公園を作ってほしい	●防災・防犯		○		本部・行政区	
					○川にガードレール	●子育て応援		○		本部・行政区	
					○子どもが外で遊べる指導						
					○土日の学校校庭の開放						
					○防犯カメラの設置を広げる						
					○バイパス沿いの土地の活用 （広場・公園 等）						
					○空き家・空き店舗の調査						
			○空き家を利用したたまり場づくり								
			○持ち主の許可を得て空き店舗の利用								
4	人権教育・啓発	○人権講演会	○		○人権学習（区長会・分館長会・各部会）	●人権講演会	○			本部・行政区	

				○人権の花の栽培						
5	福祉及び健康増進	○福祉委員による声かけ訪問	○	○新たな高齢者スポーツの検討	○老人クラブ定例会		○	本部		
		○子育てと教育を進める吉井校区の会 (たのしかっ祭)を通しての活動	○	○ボランティアの育成	○子ども会に対して区や公民館より助成金の提供			○	本部・行政区	
		○シニア部会GG大会	○		○元気塾の開催				○	
		○福祉部会の高齢者声かけ訪問	○		●福祉部会の声かけ訪問		○			福祉部会
		○元気塾の開催	○		○区で敬老会開催		○			本部・行政区
					●寄り合い場所の提供		○			本部・福祉部会
				●福祉ボランティアの育成			○	本部		
6	高齢者等の生きがい	○シニア GG 大会		○福祉ボランティアの養成	●一人暮らし高齢者交流会		○		福祉部会	
		○福祉部委員研修		○園児と高齢者の交流 (伝承遊びなどで)	●よりあいの場提供		○		本部	
				○シニアによる各種教室						
				○敬老会						
				○園児と高齢者の交流						
				○福祉ボランティアの養成						
7	青少年の健全育成	○朝のあいさつ運動	○	○子ども見守り隊活動	○夜間パトロール			○	地域生活部会	
		○夜間パトロール (年2回)	○	○子ども会と大人との交流会	○子供会活動 (家族ぐるみ)			○	本部・文化教育部会	
		●通学合宿	○	○高校充実の支援 (活動・広報)	●子供会活動			○	本部・文化教育部会	
		○たのしかっ祭	○		○子供会と大人との交流会			○	本部・文化教育部会	
		○学校みこし交流会	○		○若い子を持った親との交流			○	本部・文化教育部会	
		○こども110番	○		○親の指導 (その為の魅力ある催しを！)				○	本部
		○ボランティア読み聞かせ・ブックスタート事業	○		○子ども会と大人との交流			○	本部・文化教育部会	
		○運動会	○							
		○寺子屋事業	○							
		○体験学習	○							
		○祖父母学級	○							
8	男女共同参画社会の推進	○女性部会	○	○女性部連絡員学習会	○地区民へ講演等での啓発活動			○	文化教育部会	
		○井戸端会議	○	○男の料理教室	●視察研修		○		文化教育部会	
		○視察研修	○	○地区民へ講演等での啓発活動	●井戸端会議			○	文化教育部会	
		○男女共同参画講演会	○		○女性部会		○		文化教育部会	

9	地域文化の継承及び創出	○小さな美術館めぐり	○	○大人と子どもと一緒に体験(ツアー)	●男女共同参画講演会				本部	
		○祇園まつり	○	○町の歴史を(再び)学ぶ	○伝建地区保護防災訓練		○		文化教育部会	
		○おひなさまめぐり	○	○ストーリー(物語)づくり	●子どもの交流を図る ・子供みこしを全市に広める			○	本部	
		○学校みこし	○	○検定制度(歴史)	●郷土歴史検定制度を確立する			○	本部	
10	コミュニティビジネス等地域経営			○地産地消の直売所開設	●地産地消の直売所開設			○		
11	地域課題の解決、地域振興及び住民交流	① 域振興、コミュニティづくり	○高齢者交流会	○	○たまり場づくり	○鯉のぼり		○		文化教育部会
			○一人暮らし高齢者への声かけ・訪問	○	○コミュニティセンター建設	○自治会の広報活動		○		本部
			○鯉のぼり	○	○自治会組織の見直し(気楽に参加できるように)	○コミュニティ施設の建設推進		○		本部
			○楽市楽座	○	○全世帯連絡網の確立	●コミュニティセンター建設		○		本部
			○グラウンドゴルフ大会	○	○自治体・商工会・観光協会など連携の検討	○コミュニティセンター建設(たまり場づくり)		○		本部・福祉部会
			○コミュニティ施設の建設推進	○	○大きなバザー・フリーマーケット	●高齢者交流会		○		福祉部会
			○自治会の広報活動	○	○よさこい踊りのような若者が集まるイベントの開催	●全世帯連絡網の確立			○	本部
	○盆踊り	○		○自治会組織の見直し		○		本部		
	② 地域産業育成	○空き家バンク	○	○空き家の実態調査	●空き店舗を使ったサークル活動			○		本部
				○空き家の地図づくり						
				○ブランドづくり						
				○ベンチャー企業への支援						
	③ 口減少・定住促進			○グリーンツーリズム	●空き家バンク			○		本部
			○保育料の援助	●空き家の実地調査			○		本部	
			○待機児童ゼロのPR	●空き家の地図作り			○		本部	
			○情報発信							
12	その他特に必要があると認めるもの				○健康マージャン教室 内容の充実		○		本部	
					○鯉のぼり飾り		○		文化教育部会	

					○地域振興 地域おこしの取組み		○		本部
					○伝統的建造物群保存地区の活用		○		本部
					○ふれあいセンターとの連携				
					○コミュニティセンターの建設		○		本部
					○組織機構改革 ・行政区割りの見直し		○		本部

## II-10 福富地区 地域計画

はじめに

福富地区地域計画は、福富地区15行政区を対象とした『地域まちづくり計画』です。

地域住民が自らの地域は自らが築いていくことを目指し、地域の現状や課題を考え将来像や今後の活動内容を定めるものです。

安全・安心で住みよい地域づくりを進めていきたいと思っておりますので、ご理解とご協力をよろしくお願い致します。

福富地区自治協議会

会長 清 家 順 介

### 1. 福富地区の現状と課題

#### (1) 地域の現状

【福富地区の人口・世帯の状況】

(平成27年4月1日現在)

行政区	世帯数	人口	65歳以上	高齢率	75歳以上	後期 高齢率	15歳未満	年少率
東屋部	51	183	58	31.7%	30	16.4%	30	16.4%
西屋部	72	256	91	35.5%	46	18.0%	26	10.2%
東延寿寺	94	296	107	36.1%	58	19.6%	33	11.1%
西延寿寺	107	312	113	36.2%	61	19.6%	23	7.4%
安富	64	216	59	27.3%	32	14.8%	27	12.5%
東屋形	59	189	71	37.6%	42	22.2%	11	5.8%
西屋形	130	391	135	34.5%	72	18.4%	39	10.0%
千代久	73	234	82	35.0%	36	15.4%	31	13.2%
竹重	108	332	79	23.8%	38	11.4%	53	16.0%
冠	49	165	53	32.1%	26	15.8%	13	7.9%
八竜	78	211	63	29.9%	29	13.7%	19	9.0%
東福益	231	635	91	14.3%	41	6.5%	105	16.5%
北福益	73	166	33	19.9%	12	7.2%	31	18.7%
西福益	115	320	64	20.0%	25	7.8%	81	25.3%
蓮町	88	195	47	24.1%	13	6.7%	36	18.5%
合計	1,392	4,101	1,146	27.9%	561	13.7%	558	13.6%

## (2) 地域の特徴と課題

福富地区は、JR 久大本線以南（北側にも一部あり）に位置し、15 行政区からなる、世帯数約 1,400 戸、人口約 4,100 名が生活する地区です。

この地区には、古墳時代後期（6 世紀）に造られた古墳が多数残っています。なかでも国の重要文化財に指定されている珍敷塚古墳は壁に描かれた壁画に特徴があり、古墳時代の信仰や思想の一端をうかがい知ることができる貴重な史跡です。

地形は耳納山麓と、そこから広がる田園地帯となっており、柿を中心とする果樹園芸が盛んな、水と緑に恵まれた自然豊かな地域となっています。

居住地域は、耳納山麓沿いの以前からの住宅地と、北部を中心とした新興住宅地が混在しています。このことは比較的高齢者が多い地域と若い世代が多い地域との違いにもつながり、住民意識の違いに少し影響しているかもしれません。

また、全国的にみられる少子高齢化・過疎化・核家族化の動きは福富地区も例外ではありません。このことは地域の共生力を脆弱化させ、15 の地区行政区での様々な活動に支障をきたすようなことも出てきており、地域コミュニティによる地域力の再生が求められるようになっていきます。

さらに、防犯及び防災（災害時の備え）、福祉及び健康増進（高齢者の見守り、一人暮らし高齢者）、高齢者等の生きがいづくり（交通弱者・高齢者支援・生きがい）、青少年の健全育成（子供会活動、子育て支援）、地域文化の継承及び創出（受け継いでいく人材）等、あるいは地域振興及び住民交流など種々の課題があります。

このような地域課題解決のためには、今後自治協議会を中心とした具体的な活動を展開していかなければなりません。

そのためには、全住民の理解と協力のもと、活動内容の具体化や地域リーダーの育成に取り組んでいくとともに、福富地区の活動を地域に理解してもらうための広報や啓発を行っていくことも必要です。

## 2. 福富地区がめざす将来像

### (1) 地区の目標

#### 「一体感のある福富」～ 子どもも若者も高齢者も交流できる福富 ～

福富地区の将来像のテーマである 「一体感のある福富」 ～子どもも若者も高齢者も交流できる福富～ を実現できるよう、人と自然が共存し、大人から子どもまで集い・交流し、生き活きと生活でき、地区外の人々とも交流が図られる安全で住みよい地域づくりを推進していきます。

### (2) 分野（項目）と将来像

福富地区の将来像を達成するための分野（項目）ごとの将来像

No.	分野（項目）	将来像
1	防犯及び防災に関すること	<b>安全・安心の地域づくり</b>
2	生涯学習活動に関すること	<b>いきがい・学習の場づくり</b>
3	環境及び景観の保全に関すること	<b>地域環境を大事にするまちづくり</b>
4	人権教育・啓発に関すること	<b>差別のない明るい社会づくり</b>
5	福祉及び健康増進に関すること	<b>健康づくりと世代間交流</b>
6	高齢者等の生きがいに関すること	<b>いきいきシルバーライフ</b>
7	青少年の健全育成に関すること	<b>明日を担う子育て環境の充実</b>
8	男女共同参画社会の推進に関すること	<b>男女共同参画社会の推進</b>
9	地域文化の継承及び創出に関すること	<b>ふるさと再生・歴史遺産の継承</b>
10	コミュニティビジネス等地域経営に関すること	<b>ビジネスを通じた地域おこし</b>
11	地域課題の解決、地域振興及び住民交流に関すること	<b>地域15行政区一体感連携</b>
12	その他特に必要があると認めるもの	

### 3. 分野別議論のまとめ

No.	分野 (項目)	現在取り組んでいる 校区内活動	新しく必要な活動
1	防犯及び防災	○防災訓練	○防犯カメラの設置
		○防災講習会	○交通危険個所マップ
		○青パトの巡回	○声かけあいさつ運動
			○防犯灯の増設
2	生涯学習活動	○分館対抗グラウンドゴルフ 大会	○高齢者に対するサークル活動 (各種教室開催)
		○柿大将百年公園桜まつり	○活動の場づくり
		○歴史探訪	○知恵や知識の活用の場づくり
			○リーダー育成・発掘
			○地域間・世代間交流
3	環境及び景観保全	○サルビアの展示	○古墳の整備
		○ハゼ並木の保全	○案内板の設置
4	人権教育・啓発	○人権講演会	○人権学習 (区長会・分館長会・各部会)
			○人権の花の栽培
5	福祉及び健康増進	○民生児童委員活動	○コミュニティバスの運行
		○一人暮らし高齢者交流会	○買い物代行
			○旗立て活動
			○子どもと高齢者の交流
			○タブレット(電話)サービス
			○弁当配食サービス
6	高齢者等の生きがい	○グラウンドゴルフ大会	○ふれあいの場づくり
			○シルバースポーツ大会
7	青少年の健全育成	○餅つき大会	○リーダー育成
		○おいも祭	○通学合宿
		○講演会	○野外体験活動
			○あいさつ運動
			○子育て相談
8	男女共同参画社会の 推進	○女性部会	○女性部員学習会
		○井戸端会議	○男の料理教室
		○視察研修	○講演会等

今後取り組む活動	実施時期			担当部署
	28年度	中期	長期	
○災害時の備え	○			地域部会
○防災訓練	○			
○区ごとの自主防災組織	○			
○無線LAN化（有線放送）	○			
○防犯灯の増設	○			
○校区防災マップ		○		
○行政区毎の避難場所の確保		○		
○防犯カメラの設置		○		
○自主防災組織の講習会		○		
○分館対抗グラウンドゴルフ大会	○			体育部会
○活動の場づくり		○		自治協議会
○高齢者に対するサークル活動		○		
○リーダー育成・発掘		○		
○水路河川の土砂の除去	○			地域部会・衛生組合
○美化活動の推進	○			衛生組合
○サルビアの展示	○			分館長会
○古墳の整備			○	行政
○クリーン作戦		○		衛生組合
○統一した案内板の設置			○	自治協議会
○観光案内のボランティア育成		○		
○人権講演会	○			自治協議会
○人権学習（区長会・分館長会・各部会）		○		
○人権の花の栽培		○		
○行事の時に乗り合いを行う	○			自治協議会
○寄り合い活動	○			
○コミュニティバスの運行			○	
○一人暮らし高齢者のマップづくり		○		福祉部会
○子どもと高齢者交流		○		自治協議会
○福祉大会の開催		○		福祉部会
○一人暮らし高齢者交流会	○			
○タブレット（買い物代行）			○	自治協議会
○敬老会	○			自治協議会
○グラウンドゴルフ大会	○			体育部会
○高齢者の生きがいづくり講座の開催		○		福祉部会
○おいも祭	○			自治協議会
○通学合宿		○		
○子供会リーダー育成		○		
○野外活動		○		
○寺小屋教育			○	
○伝統行事や遊び継承・発展		○		
○女性部会	○			女性部会
○井戸端会議	○			
○視察研修	○			

No.	分野 (項目)	現在取り組んでいる 校区内活動	新しく必要な活動
9	地域文化継承及び創出	○歴史探訪	○歴史マップづくり
		○文化部活動	○地域資源の把握と情報発信
			○歴史文化の伝承(子どもへ)
10	コミュニティビジネス 等地域経営		○ボランティアガイドの育成
			○百年公園キャンプ場の活用
			○百年公園の野外コンサート
			○盆踊り大会の復活
			○地産地消の直売所開設
			○コミュニティバスの自治協議 会自主運営
11	地域課題 の解決、 地域振興 及び 住民交流	○分館対抗グラウンドゴルフ大会	○地域間・世代間交流
		○柿大将百年公園桜まつり	○グラウンドゴルフ場づくり
		○協議会だより	○親子・家族・地域住民間の ふれあいの場づくり
		○女性部会活動	○コミュニティセンターの活用
		○コミュニティセンター改築	○情報の共有化
		○講演会	○広報誌・チラシ・ポスター等
			○まちづくり研修会
			○リーダー育成・発掘
			○学習の機会づくり
			○サークル活動
			○交流場所づくり
			○地区スポーツ大会
	②地域産業 育成	○農用地の環境整備	○工業団地の整備
			○市民農園
			○貸し出し農具
	③人口減少 ・定住促進		○共同経営の検討
12	その他特に必要が あると認めるもの		○Uターン・Iターンの情報提供
			○空き地空き家対策
			○ネットでの情報公開

今後取り組む活動	実施時期			担当部署
	28年度	中期	長期	
○堂籠もり	○			地域部会
○ハゼ並木		○		自治協議会
○しめ縄づくり		○		地域部会
○地域歴史・文化の周知・広報		○		自治協議会
○百年公園の野外コンサート		○		自治協議会
○コミュニティバスの自治協議会自主運営			○	
○公的施設の管理受託の検討			○	
○買い物代行の支援事業		○		
○敬老会	○			分館長会等
○柿大将百年公園桜まつり	○			自治協議会
○ソーメン流し	○			
○夏まつり		○		
○秋まつり		○		
○グラウンドゴルフ場づくり		○		
○リーダー育成・発掘		○		
○コミュニティセンターの活用		○		
○地域間・世代間交流			○	
○広報活動		○		
○農用地利用組合		○		行政
○農用地の環境整備		○		
○市民農園（貸し出し農具）			○	
○共同経営			○	
○定住者増対策（広報）		○		自治協議会
○空き家・転入者対策		○		
○コミュニティセンター改築	○			自治協議会
○組織機構改革		○		
○地域振興事業 地域おこし		○		
○学童保育所対策		○		

#### 4. 分野別地域計画

分野 No.	分野(目標)	課 題	現在取り組んでいる 行政区活動
1	防犯及び防災に関すること  <b>目標：「安全・安心の地域 づくり」</b>	・住民の防犯・防災意識を高める ような取り組み	○シルバー保安官 ○堤の見回り
		・行政区ごとに自主防災組織を 作り、しっかり機能するよう にすべきだ	
		・山間部における災害時の備え の徹底	
区分	自治協議会活動案	どこで	なにを
継続	防災組織の設置及び講習会	自治協議会 (コミュニティセンター)	組織
継続	防犯カメラの設置	校区内に	防犯カメラ
新規	校区の防災マップ	自治協議会	各区の防災マップ

分野 No.	分野(目標)	課 題	現在取り組んでいる 行政区活動
2	生涯学習活動に関すること  <b>目標：「いきがい・ 学習の場づくり」</b>	・あいさつや日常会話などを通し て繋がり希薄化を防ぐ	○ソーメン流し
		・高齢者の生きがい（出番）づく り、学習の場	○芸能祭
		・地域の活性化を図るため必要な 人材育成	○グラウンドゴルフ大会 ○夏まつり ○秋まつり ○賀詞交歓
区分	自治協議会活動案	どこで	なにを
新規	各種教室開催	自治協議会	各種教室
継続	歴史探訪	自治協議会	文化遺産
継続	分館対抗グラウンドゴルフ大会	自治協議会	グラウンドゴルフ大会

現在取り組んでいる 校区内活動	新しく必要な活動	今後取り組む活動		
○防災訓練 ○防災講習会	○防犯カメラの設置 ○交通危険箇所マップ ○声かけあいさつ運動 ○防犯灯の増設	○災害時の備え ○防災訓練 ○区ごとの自主防災組織 ○無線LAN化（有線放送） ○防犯灯の増設 ○校区防災マップ ○行政区ごとの避難場所の確保 ○防犯カメラの設置 ○自主防災組織の講習会		
○青パトの巡回				
どうする	だれが			いつ (順位)
	自治協議会	団体	行政	
設置して 研修・講習する	◎	○ (区長会)	△	1
設置する (陳情する)	○	△ (区長会)	◎	2
作成する	◎	○ (区長会)	△	3

現在取り組んでいる 校区内活動	新しく必要な活動	今後取り組む活動		
○分館対抗グラウンド ゴルフ大会 ○柿大将百年公園桜 まつり ○歴史探訪	○高齢者に対するサー クル活動 (各種教室開催) ○活動の場づくり ○知恵や知識の活用の 場づくり ○リーダー育成・発掘 ○地域間・世代間交流	○分館対抗グラウンドゴルフ大会 ○活動の場づくり ○高齢者に対するサークル活動 ○リーダー育成・発掘		
どうする	だれが			いつ (順位)
	自治協議会	団体	行政	
開催する	◎	○	△	1
学習する	◎	△	○	3
開催する	◎	○	△	2

分野 No.	分野(目標)	課 題	現在取り組んでいる 行政区活動
3	環境及び景観保全に関すること  目標：「地域環境を大事にするまちづくり」	・豊かな自然が災害に繋がる恐れもあるため、防災の視点も考えた環境保全活動の推進	○草刈り作業 ○水路・河川の土砂の除去 ○湧水公園清掃
		・公共交通の整備	○道路愛護 ○樹木の陰さり (道路通行の支障木)
区分	自治協議会活動案	どこで	なにを
継続	クリーン作戦	自治協議会	ゴミを定期的に
継続	サルビアの展示	自治協議会	サルビア
新規	統一した案内板の設置	自治協議会	案内板

分野 No.	分野(目標)	課 題	現在取り組んでいる 行政区活動
4	人権教育・啓発に関すること  目標：「差別のない明るい社会づくり」	・人権教育・啓発の推進	
区分	自治協議会活動案	どこで	なにを
新規	人権講演会	自治協議会	講演会
新規	人権学習	自治協議会	学習会

現在取り組んでいる 校区内活動	新しく必要な活動	今後取り組む活動		
○サルビア展示 ○ハゼ並木の保全	○古墳の整備 ○案内板の設置	○水路河川の土砂の除去 ○美化活動の推進 ○サルビアの展示 ○古墳の整備 ○クリーン作戦 ○統一した案内板の設置 ○観光案内のボランティア育成		
どうする	だれが			いつ (順位)
	自治協議会	団体	行政	
清掃する	◎	○ (衛生組合)	△	1
展示する	○	◎ (分館)	△	2
設置する	◎	○ (区長会)	○	3

現在取り組んでいる 校区内活動	新しく必要な活動	今後取り組む活動		
○人権講演会	○人権学習（区長会・分館長会・各部会） ○人権の花の栽培	○人権講演会 ○人権学習（区長会・分館長会・各部会） ○人権の花の栽培		
どうする	だれが			いつ (順位)
	自治協議会	団体	行政	
開催する	◎	△	○	1
開催する	◎	△	○	2

分野 No.	分野(目標)	課 題	現在取り組んでいる 行政区活動
5	福祉及び健康増進に関する こと  <b>目標：「健康づくりと世代間 交流」</b>	・交通弱者のための支援	○行事の時に乗合を 行う
		・増加する高齢者に対する見守り 活動の強化	○隣組長が文書配布 時に声かけを行う
		・一人暮らし高齢者の見守りなど の支援	○寄り合い活動
区分	自治協議会活動案	どこで	なにを
継続	一人暮らし高齢者（世代間） 交流会	自治協議会	交流会
新規	コミュニティバスの運行	校区内	バス運行
新規	一人暮らし高齢者家庭のマップ づくり	校区内	マップの作成

分野 No.	分野(目標)	課 題	現在取り組んでいる 行政区活動
6	高齢者の生きがいに関する こと  <b>目標：「いきいきシルバー ライフ」</b>	・福富地区で統一した高齢者支援 活動	○行政区の行事免除 ○敬老会
		・高齢者の生きがい（出番）づ くり	○寄り合い活動 ○温泉行き ○しめ縄づくり ○空き缶拾い ○川の掃除
区分	自治協議会活動案	どこで	なにを
新規	高齢者の生きがいづくり講座の開催	自治協議会	生きがいづくりの 講座開催
継続	グラウンドゴルフ大会	老人クラブ	グラウンドゴルフ大会

現在取り組んでいる 校区内活動	新しく必要な活動	今後取り組む活動		
	○コミュニティバスの 運行 ○買い物代行	○行事の時に乗り合いを行う ○寄り合い活動 ○一人暮らし高齢者交流会		
○民生児童委員活動	○旗立て活動	○コミュニティバスの運行 ○一人暮らし高齢者のマップづくり ○子どもと高齢者交流		
○一人暮らし高齢者 交流会	○子どもと高齢者の 交流 ○弁当配食サービス	○福祉大会の開催 ○買い物代行		
どうする	だれが			いつ (順位)
	自治協議会	団体	行政	
開催する	◎	○ (民生・福祉委員)	△	1
運行する	○	△	◎	3
作成する	◎	○	△	2

現在取り組んでいる 校区内活動	新しく必要な活動	今後取り組む活動		
		○敬老会 ○グラウンドゴルフ大会 ○高齢者の生きがいづくり講座の開催		
○グラウンドゴルフ 大会	○ふれあいの場づくり ○シルバースポーツ 大会			
どうする	だれが			いつ (順位)
	自治協議会	団体	行政	
開催する	◎	○	△	1
開催する	○	◎	△	2

分野 No.	分野(目標)	課 題	現在取り組んでいる 行政区活動
7	青少年の健全育成に関すること  <b>目標：「明日を担う子育て環境の充実」</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・少子化が進む中、子供会活動など維持存続できるような工夫した取組</li> <li>・安心して子育てができるような環境づくり</li> <li>・子育て意識を高めるような取組み</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○バス旅行</li> <li>○再生工房体験</li> <li>○グラウンドゴルフ (子ども参加)</li> <li>○空き缶拾い</li> <li>○クリスマス会</li> <li>○ラジオ体操</li> <li>○シルバー保安官</li> </ul>
区分	自治協議会活動案	どこで	なにを
新規	通学合宿	コミュニティセンター	合宿
新規	子供会リーダー育成	自治協議会	研修会
新規	伝統行事の継承と発展	自治協議会	伝統行事

分野 No.	分野(目標)	課 題	現在取り組んでいる 行政区活動
8	男女共同参画社会の推進に関すること  <b>目標：「男女共同参画社会の推進」</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・男女共同参画社会の推進</li> </ul>	
区分	自治協議会活動案	どこで	なにを
新規	学習会	自治協議会	講演会等学習
新規	男の料理教室	自治協議会	料理教室

現在取り組んでいる 校区内活動	新しく必要な活動	今後取り組む活動		
○餅つき大会 ○おいも祭 ○講演会	○リーダー育成 ○通学合宿 ○野外体験活動 ○あいさつ運動 ○子育て相談	○おいも祭 ○通学合宿 ○子供会リーダー育成 ○野外活動 ○寺小屋教育 ○伝統行事や遊び継承・発展		
どうする	だれが			いつ (順位)
	自治協議会	団体	行政	
開催する	◎	○ (PTA)	△	1
開催する	◎	○ (PTA)	△	3
高齢者と共に伝統を 継承し新しく作る	◎	○	△	2

現在取り組んでいる 校区内活動	新しく必要な活動	今後取り組む活動		
○女性部会 ○井戸端会議 ○視察研修	○女性部員学習会 ○男の料理教室 ○講演会等	○視察研修 ○女性部会 ○井戸端会議		
どうする	だれが			いつ (順位)
	自治協議会	団体	行政	
開催する	◎	○	△	1
開催する	◎	○	△	2

分野 No.	分野(目標)	課 題	現在取り組んでいる 行政区活動
9	地域文化継承及び創出に 関すること  <b>目標：「ふるさと再生・歴史 遺産の継承」</b>	・豊富な地域資源を活用 (古墳群・福益城・宮地嶽)	
		・地域の歴史や文化を受け継いで いく人材の育成	○夏まつり (よど) ○堂籠もり ○鬼火たき ○英彦山参拝 ○しめ縄づくり
区分	自治協議会活動案	どこで	なにを
継続	地域歴史、文化の周知・広報	自治協議会	マップづくり 自治協だより
継続	しめ縄づくり	行政区	しめ縄

分野 No.	分野(目標)	課 題	現在取り組んでいる 行政区活動
10	コミュニティビジネス等 に関すること  <b>目標：「ビジネスを通した 地域おこし実」</b>	・自家用車以外の交通手段 (公共交通機関)の整備	
		・地域が一体となって取り組むこ とができるイベントの推進  ・百年公園等を活用した地域 おこし	
区分	自治協議会活動案	どこで	なにを
新規	コミュニティバス運営	自治協議会	コミュニティバス
新規	買物代行支援	自治協議会	買物代行

現在取り組んでいる 校区内活動	新しく必要な活動	今後取り組む活動		
○歴史探訪	○歴史マップづくり ○地域資源の把握と 情報発信	○堂籠もり ○はぜ並木 ○しめ縄づくり ○地域歴史・文化の周知・広報		
○文化部活動	○歴史文化の伝承 (子どもへ) ○ボランティアガイド の育成			
どうする	だれが			いつ (順位)
	自治協議会	団体	行政	
作成する	◎	△ (行政区)	○	1
作製する	○	◎ (行政区)	△	2

現在取り組んでいる 校区内活動	新しく必要な活動	今後取り組む活動		
	○百年公園キャンプ場 の活用 ○百年公園の野外 コンサート ○盆踊り大会の復活 ○地産地消の直売所 開設 ○コミュニティバスの 自治協議会自主運営 ○福富秋まつり	○百年公園の野外コンサート ○コミュニティバスの自治協議会自主運営 ○公的施設の管理受託の検討 ○買い物代行の支援事業		
どうする	だれが			いつ (順位)
	自治協議会	団体	行政	
運営する	◎	△	○	1
支援する	◎	△	○	2

分野 No.	分野(目標)	課 題	現在取り組んでいる 行政区活動
11	地域振興、コミュニティ づくり  目標：「 <b>地域15行政区 一体感連携</b> 」	・地域の一体感を高めるための 取組	○ソーメン流し ○芸能祭 ○グラウンドゴルフ大会 ○夏まつり ○秋まつり ○賀詞交歓
		・地域活動の参加者を増やすため 参加しやすい環境づくり	○広報活動
		・コミュニティセンターを有効に 活用するための活用プランづく り	○コミュニティ センターの改築
		・地域住民が集まり、交流できる ような機会をつくる	○高齢者活動 ○敬老会
		・若者同士が交流できる場づくり	○同世代の飲み会 ○子供会
区分	自治協議会活動案	どこで	なにを
継続	敬老会	行政区	敬老会
継続	柿大将百年公園桜まつり	自治協議会	桜まつり
継続	広報活動	自治協議会	各行政区の活動・行事

分野 No.	分野(目標)	課 題	現在取り組んでいる 行政区活動
11	地域産業育成 目標：「 <b>地域資源の活用</b> 」	・商店や企業の誘致を進め、雇用の 創出を図る ・地域の特色を活かした地場産業 づくり ・農林業の担い手づくり	○農用地利用組合
11	人口減少・定住促進 目標：「 <b>空き地・空き家対策</b> 」	・人口減少・定住促進対策の推進	
区分	自治協議会活動案	どこで	なにを
新規	空き家対策	各行政区	空き家
新規	共同経営	各行政区	耕作地等

現在取り組んでいる 校区内活動	新しく必要な活動	今後取り組む活動		
○分館対抗グラウンド ゴルフ大会 ○柿大将百年公園桜 まつり	○地域間・世代間交流 ○グラウンドゴルフ場 づくり ○親子・家族・地域住 民間のふれあいの場 づくり	○敬老会 ○柿大将百年公園桜まつり ○ソーメン流し ○夏まつり ○秋まつり ○グラウンドゴルフ場づくり ○リーダー育成・発掘 ○コミュニティセンターの活用 ○地域・世代間交流 ○広報活動		
○協議会だより ○女性部会活動	○コミュニティセン ターの活用 ○情報の共有化 ○広報誌・チラシ・ ポスター等 ○まちづくり研修会			
○コミュニティセン ターの改築 ○講演会	○リーダー育成・発掘 ○学習の機会づくり			
	○サークル活動			
	○交流場所づくり ○地区スポーツ大会			
どうする	だれが			いつ (順位)
	自治協議会	団体	行政	
開催する		◎ (行政区)	○	3
開催する	◎	○ (分館長)		1
広報誌で紹介 (IT利用)	◎	○ (行政区)		2

現在取り組んでいる 校区内活動	新しく必要な活動	今後取り組む活動		
○農用地の環境整備	○工業団地の整備 ○市民農園 (貸し出し農具) ○共同経営の検討	○農用地利用組合 ○農用地の環境整備 ○市民農園 (貸し出し農具) ○共同経営 ○定住者増対策 (広報) ○空き家・転入者対策		
	○Uターン・Iターンの 情報提供 ○空き地空き家対策 ○ネットでの情報公開			
どうする	だれが			いつ (順位)
	自治協議会	団体	行政	
情報提供	◎		○	1
情報提供		◎ (地権者)	○	2

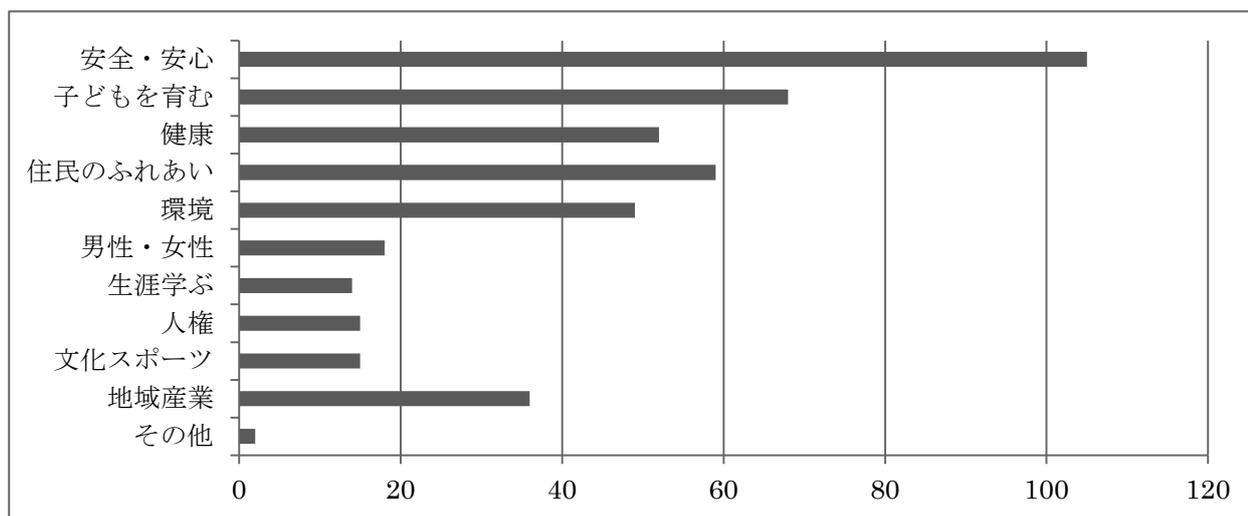
## 参考資料

### 1 地域計画に関するアンケート結果（福富自治協議会）

問1 福富地区のまちづくりの将来像として、重要だと考えることは何ですか？

（優先順位が高いものから順に3つ番号に○をつけてください）

- ① 安全・安心なまちづくり                      ② 子どもたちを育むまちづくり  
 ③ 健康で共に生きるまちづくり              ④ 住民のふれあいや支え合いのあるまちづくり  
 ⑤ 環境にやさしい緑豊かで快適なまちづくり    ⑥ 男性も女性も活躍できるまちづくり  
 ⑦ 生涯にわたって学び続けるまちづくり        ⑧ 人権にやさしいまちづくり  
 ⑨ 文化やスポーツが盛んなまちづくり            ⑩ 地域の産業が盛んなまちづくり  
 ⑪ その他（子どもが家族を持ち、経済が安定する農業以外の産業）  
 （若者の転出しないまちづくり）



（考 察）

地域のまちづくりの将来像として、優先順位が高い三つは、①安全・安心なまちづくり、②子どもたちを育むまちづくり、④住民のふれあいや支え合いのあるまちづくり が挙げられ、次いで③健康で共に生きるまちづくり、⑤環境にやさしい緑豊かで快適なまちづくりとなっている。

このことから、福富地区住民の将来像として、安心して生活でき、健康でふれあいや支え合い、子どもを育むまちづくりを求めていることが分かる。

また、併せて環境にやさしい緑豊かで快適なまちづくりも求めている。

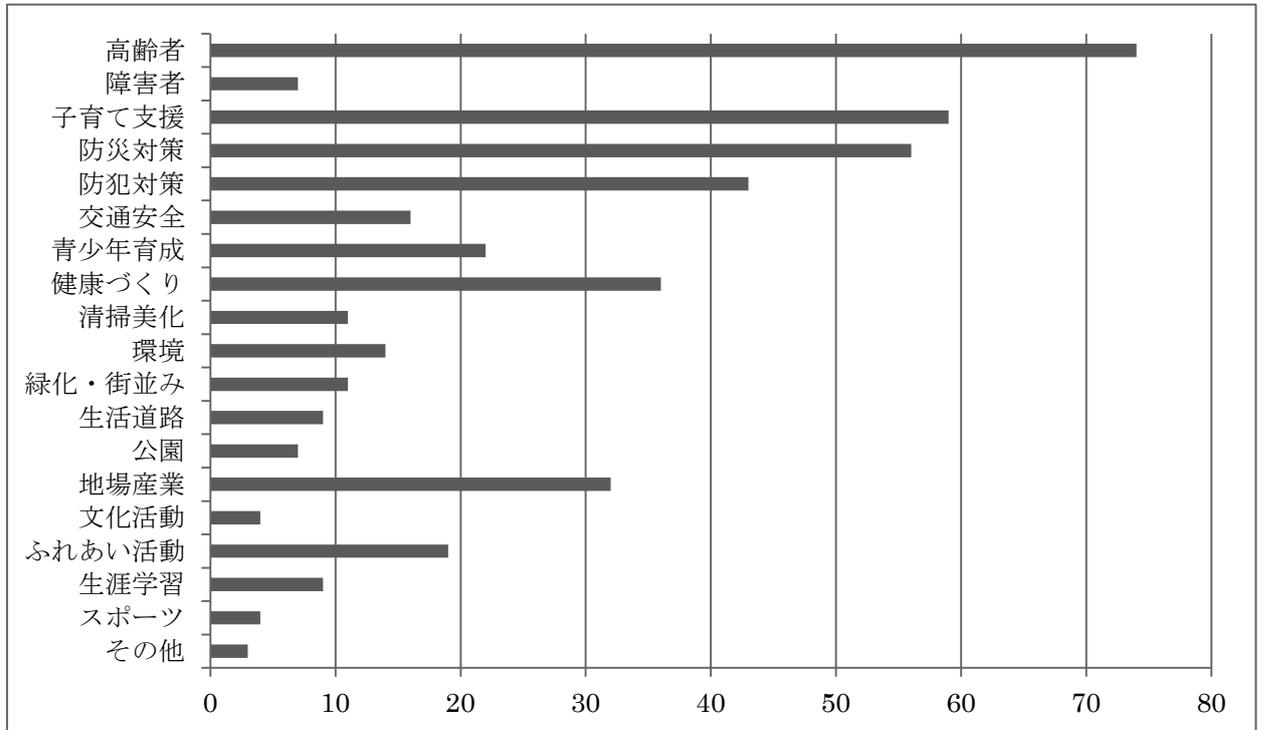
問2 福富地区のまちづくりの施策として、重要だと考えることは何ですか？

（優先順位が高いものから順に3つ番号に○をつけてください）

- ① 高齢者の見守り                                      ⑪ 緑化・街並み  
 ② 障害者の自立支援                                    ⑫ 生活道路の整備・管理  
 ③ 子育て支援    ⑬ 公園の整備・管理  
 ④ 防災対策    ⑭ 地場産業の育成  
 ⑤ 防犯対策    ⑮ 文化活動の支援  
 ⑥ 交通安全対策                                         ⑯ ふれあい活動

- ⑦ 青少年育成支援
- ⑧ 健康づくり支援
- ⑨ 清掃・美化活動
- ⑩ 環境・リサイクル活動
- ⑰ 生涯学習活動
- ⑱ スポーツ活動
- ⑲ その他

⑳ その他 ○若者の職場、バイパスの繁栄 ○各集落のコミュニケーション ○企業誘致を進める



(考 察)

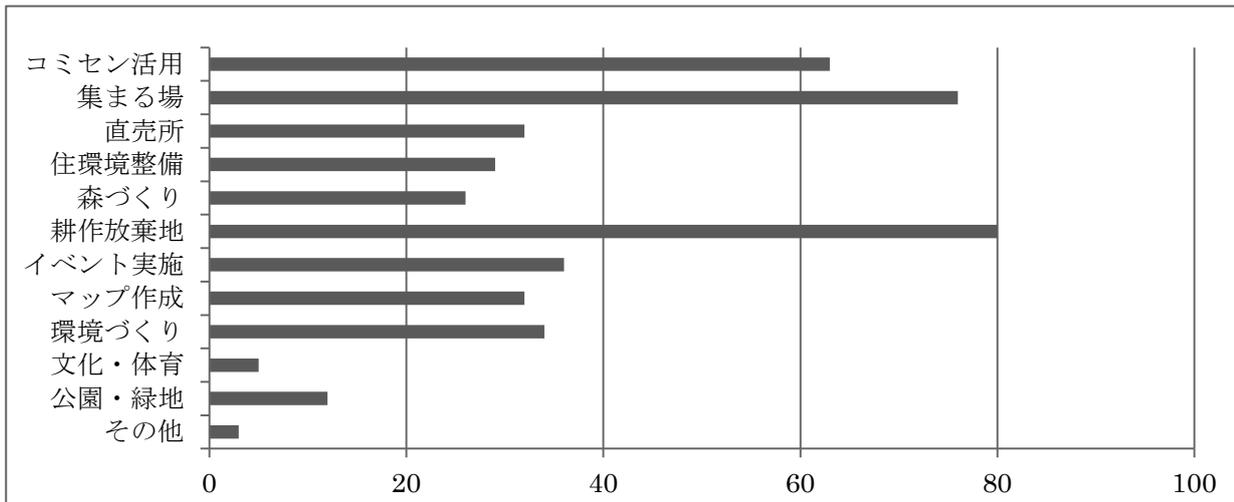
地域のまちづくりの重点施策として、突出しているのは、①高齢者の見守り、③子育て支援、次いで、④防災対策、⑤防犯対策となっている。

このことから、増加する高齢者への配慮と次代を担う子ども一人ひとりの育ちを社会全体で応援すること、また、安心して生活できる地域として防災・防犯対策も求めている。

問3 福富地区の魅力をもっと高める為にはどんなことに優先的に取り組むべきと考えますか？

(優先順位が高いものから順に3つ番号に○をつけてください)

- ① コミュニティセンター（自治協議会施設）活用プランづくり
- ② みんなが集り・交流できる場所づくり
- ③ 野菜などの直売所づくり
- ④ 道路・下水道などの住環境基盤の整備
- ⑤ 間伐など山の手入れ、森林づくり
- ⑥ 耕作放棄地の整備、美しい里山づくり
- ⑦ 古道など散策道整備&イベント実施
- ⑧ 小さな魅力スポット発掘&マップ作成
- ⑨ 交通の便がよい環境づくり
- ⑩ 文化・体育的イベント実施
- ⑪ くつろげる公園や・緑地の整備
- ⑫ その他 ○皆があいさつする地域づくり（和の福富）  
○展望台の設置 ○便所の整備（水洗式・ウォッシュレット化）



(考 察)

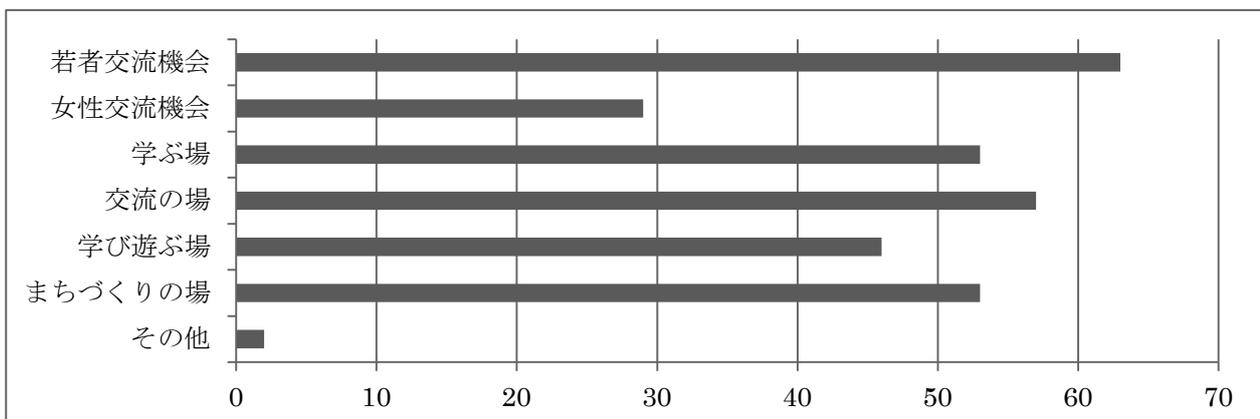
地域の魅力をより高める為に優先的に取り組むべきこととして、突出しているのは、⑥耕作放棄地の整備、美しい里山づくり、②みんなが集り・交流できる場所づくり、①コミュニティセンター（自治協議会施設）活用プランづくりである。

問4 福富地区の地域のつながり、一体感をより高めるために何をしたらよいと考えますか？

(優先順位の高いものから順に2つ番号に○をつけてください)

- ① 若者同士が知り合ったり、交流できる機会をつくる
- ② 女性（お嫁さん含む）同士が知り合ったり、交流できる機会をつくる
- ③ おじいちゃん、おばあちゃんの知恵・技術を学ぶ場をつくる
- ④ Uターンの人や、移住者を温かく迎え交流できる場をつくる
- ⑤ こどもが学び・遊ぶ場をつくる
- ⑥ まちづくりについて世代を超えて自由に語れる場をつくる
- ⑦ その他 ○消防団への加入

○集会所を開放して、老人・子どもが集まる場所を作る。



(考 察)

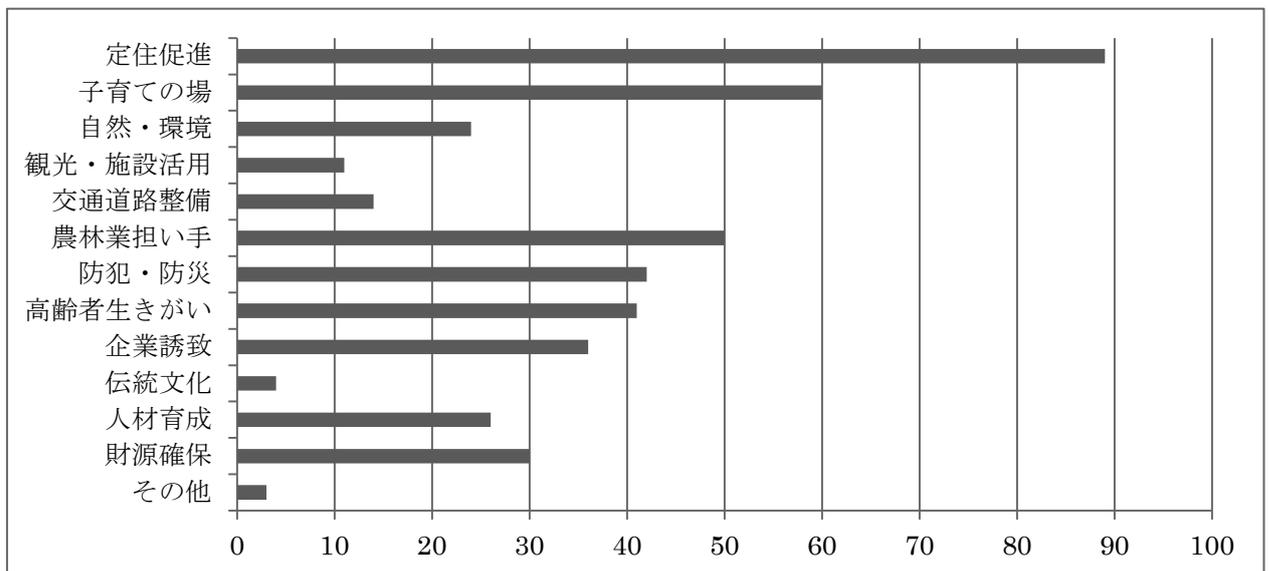
地域のつながり、一体感をより高めるために何をしたらよいかで、突出しているのは、①若者同士が知り合ったり、交流できる機会をつくるで、若者の交流・出会いの場が求められている。

次いで、④Uターンの人や、移住者を温かく迎え交流できる場をつくる、③おじいちゃん、おばあちゃん

んの知恵・技術を学ぶ場をつくる、⑥まちづくりについて世代を超えて自由に語れる場をつくると、様々な交流の場づくりが求められている。

問5 福富地区の地域の今後10年間のまちづくりにおいて、今真っ先に手を打つべきと考える施策は何ですか？（優先順位の高いものから順に3つ番号を記載ください）

- |                |                  |
|----------------|------------------|
| ① 人口減少・定住促進対策  | ② 子育てのしやすいまちづくり  |
| ③ 自然・環境整備      | ④ 観光・施設活用        |
| ⑤ 交通・道路整備      | ⑥ 農林業の担い手づくり     |
| ⑦ 防犯・防災        | ⑧ 高齢者の生きがいづくり    |
| ⑨ 雇用の創出・企業誘致   | ⑩ 伝統文化の伝承・教育     |
| ⑪ まちづくりをする人材育成 | ⑫ 地域が自立するための財源確保 |
| ⑬ その他（         | ）                |



(考 察)

今後10年間のまちづくりにおいて、今真っ先に手を打つべきと考える施策として、突出しているのは、①人口減少・定住促進対策で、併せて②子育てのしやすいまちづくりが求められている。  
また、福富地区の特徴として、⑥農林業の担い手づくりが求められている。

問6 その他ご意見があれば、なんでもご自由にお聞かせください。

- 子ども・若者・老人等が集い、同じ時間を作ること。知り合うことが、和の福富になり、それが問題のほとんどを解決していくと思う。
- 防犯・防災・交通を一つにまとめ、安全・安心・犯罪・交通安全のまちづくりを五カ年計画で行う。
- 自治協議会が出来たことにより、住民の負担や出ごが多くならないように気をつけてほしい。市より丸投げ仕事や押しつけ役目を注意して無理してまで行事を増やす必要はない。役人の理想どおりには現場はいかない。福富の本当の自治を守っていこう。住民の負担が増えないように、真の自治をやっていかねばならない。
- 元寿屋～JRに入った通りは（学校帰りの子ども達の多い時間は余計）通行車、人の多い割りには道幅が狭いので、ナフコの通りの様な安心（安全）して行けるようにしてほしい。
- 行政（市）の事業計画、予算とどう連携させるかが課題。福富地区の地域特性をどう活かしていくべきか。人口は減るし、高齢化は進み、児童も減っていく中で福富地区はこれだけは“すごい”というものを作り出せるか、行政の手腕にどう合わせるか。
- 少子高齢化、人口減少については、うきは市内で働く場が少ないのが原因ではないでしょうか。若者を定住させるには、企業誘致を行い、雇用の創出を作るべきでは、魅力ある農業づくりも必要だと思います。
- 福富校区の運動会とか盆踊りなどの地域の交流が出来ることのできるなら、外から移住した人が知り合うことが出来ると思います。
- これから益々高齢化が進んでいきます。元気なお年寄りをめざすために、生きがいや力を発揮する場があるといいと思います。
- アンケート集票に終了しないで、又、会議のみに終わらせないでください。積極的な行動を期待します。
- 世代交代するのだから、子どもの頃より人生設計を考える力を教育すべきと思う。
- 山間部の方が、高齢化率は高いように思われます。地区をみて計画していただきたい。
- 高齢化率の高い福富地区にコミュニティバスがないのは不便です。
- 福富に住みたい、うきは市で一番福富が住みやすく、住民のお互いが思いやりのある地域づくり、高い目標を掲げて、「地域計画」を作成してほしい。
- 自治会や老人クラブ等における女性部の組織をつくり、その組織を活性化させることにより、地域の一体感が高まり、まちづくりへの知恵もで、それに対する行動も起こるのではないかと。
- 福富コミュニティセンター、一部の人にしかわかっていませんので、役員さんだけでなく、皆さんの出入りが出来るようにしてください。
- 若い人の働く場所が少ないため、外に転出が多くみられる。早急に、若者の働く企業を誘致しなければならないと考えられる。
- 自然環境整備について、福富地区は柿の生産地であり年間10～15回の消毒がされている。消毒機の力が強く、二階建ての家など軽く通り越すので外に干していた布団に消毒液がかかったり、車のフロントガラスが白くなり前が見えない。散歩中に頭から消毒液がかかっても知らんぷりしている等の問題が発生している。  
そこで福富地区独自の決まり事をつくり、みんなで住みよい街づくりを率先していったらどうかと思います。

ご協力ありがとうございました！

## 2. 地域計画策定委員名簿

所 属	氏 名	行政区	備 考
地域部会	内藤 陸男	千代久	
分館長会	内藤 茂敏	千代久	
文化部会	岡野 茂敏	東延寿寺	
体育部会	大藤 高行	冠	
青少年育成	佐藤 淳	東延寿寺	
福祉部会	山下 高子	東福益	
女性部会	江藤ツネヨ	蓮町	
公募委員	小塚 経夫	東屋形	
〃	栗林 脩一	東福益	
〃	足立 善男	西屋部	
〃	内藤 一成	千代久	
会 長	清家 順介	東屋部	
副会長	古賀 淳二	安富	
事務局	角田 清文	西延寿寺	
事務局	石松 英雅	八竜	
計（15名）			

### 福富地区「地域計画」

策定日 平成28年3月31日  
 策定者 福富地区地域計画策定委員会  
 監 修 福富地区自治協議会



## II-11 江南地区自治協議会 地域計画

### はじめに

江南地区自治協議会地域計画は、江南小学校区19行政区を対象とした『地域まちづくり計画』です。この計画は、平成27年度公募委員・自治協議会役員・地域団体代表等で策定委員会を組織して検討した計画です。

今後は、江南地区全体がこのまちづくり計画に基づいて、「自らの地域は自らが創る」を目標にして、多くの住民が参画し活動することにより、安全安心で住んで良かったといえるまちにすることを目指していきます。

そのためにも、一人ひとりの住民の皆さまが、この地域計画の趣旨を理解していただき、まちづくりにご支援とご協力をいただきますようお願いを致します。

江南地区自治協議会  
会長 國武 確

### 1. 江南地区の現状と課題

#### (1) 地域の現状

【江南地区の人口・世帯の状況】

行政区名	世帯数	人口	65歳以上	高齢率	75歳以上	後期高齢率	15歳未満	年少率
三牟田	81	218	63	28.9%	34	15.6%	25	11.5%
金本	61	186	57	30.6%	22	11.8%	15	8.1%
新治団地	115	295	90	30.5%	34	11.5%	48	16.3%
末石	54	176	55	31.3%	26	14.8%	24	13.6%
稲崎	44	118	35	29.7%	19	16.1%	16	13.6%
中島	40	128	43	33.6%	23	18.0%	10	7.8%
富光小向	33	105	34	32.4%	25	23.8%	15	14.3%
太田	89	283	71	25.1%	36	12.7%	45	15.9%
庄園	32	88	33	37.5%	19	21.6%	9	10.2%
高田	46	154	51	33.1%	33	21.4%	13	8.4%
夏梅沖鶴	31	99	32	32.3%	14	14.1%	5	5.1%
今竹	32	104	39	37.5%	19	18.3%	7	6.7%
上菅	52	157	50	31.8%	21	13.4%	21	13.4%
岩光	106	288	81	28.1%	39	13.5%	37	12.8%
清宗	35	106	35	33.0%	19	17.9%	11	10.4%
島	32	114	34	29.8%	13	11.4%	11	9.6%
今泉	84	268	103	38.4%	56	20.9%	20	7.5%
上古賀	41	141	48	34.0%	28	19.9%	18	12.8%
下菅	80	196	46	23.5%	27	13.8%	25	12.8%
(警察官舎)	10	10	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
(水月吉井)	29	29	29	100.0%	28	96.6%	0	0.0%
合計	1,127	3,263	1,029	31.5%	535	16.4%	375	11.5%

## (2) 現在の地域課題

江南地区は、うきは市の北西部に位置し、北に筑後川と朝倉市朝倉町、西は久留米市田主丸町に隣接した地域である。

この地は今から、約350年前の寛文の頃、干ばつで苦しむ農民を救うため命がけて大石・長野水道工事を完成させた五庄屋の生誕した地である。そのお蔭で今では、有数の穀倉地帯となり、米・麦をはじめ施設園芸のトマト・イチゴ・花卉等の生産が盛んである。

現在、地区内には19の行政区があり、3,300名が生活する自然環境に恵まれた地域であるが、少子高齢化が進み、高齢者家庭の増加・小学校の児童数の減少・空き家の増加など色々な課題が出てきている。更に地区には日用品の買い物ができる商業施設が少なく、また公共交通機関がないことから、将来の生活に不安を持たれている区民が多い。



## 2. 江南地区がめざす将来像

### (1) 地区の目標

「安全・安心、笑顔でつながるコミュニティ江南」

この目標を実現していくために、自治協議会活動を通じてふれあい交流活動等を行い、地区住民のお互いが助け、支え合いながら安心して生活でき、この地に住んで良かったというような地域づくりを進めていきます

### (2) 分野（項目）と将来像

江南地区将来像を達成するための分野（項目）毎の将来像

No.	分野（項目）	江南地区まちづくり将来像（地域の課題・目標）	
		うきは市まちづくり将来像（総合計画）	
1	防犯及び防災に関すること	<b>防犯・防災意識を高め、安全なまちづくり</b> ・防災意識が広まり住民の安心度が高まっています	
2	生涯学習活動に関すること	<b>心の豊かさや生きがいをもてるまちづくり</b> ・生涯を通じた学習が盛んになっています	
3	環境及び景観保全に関すること	<b>安全な道路・歩道の確保と景観づくり</b> ・快適な暮らしができています	
4	人権教育・啓発に関すること	<b>すべての住民が豊かに共存できるまちづくり</b> ・全ての人の人権が大切にされています	
5	福祉及び健康増進に関すること	<b>健康で自立した地域づくり</b> ・お互いに支え合う地域ができています	
6	高齢者等の生きがいに関するこ と	<b>高齢者と子どもが交流する地域づくり</b> ・高齢者が地域でいきいきと暮らしています	
7	青少年の健全育成に関すること	<b>健やかに羽ばたく子どもが育つまちづくり</b> ・青少年が健全に成長しています	
8	男女共同参画社会の推進に関するこ と	<b>男女が共同して活躍できるまちづくり</b> ・男女が互いに認め合い尊重しています	
9	地域文化の継承及び創出に関するこ と	<b>地域文化を学び、歴史遺産の継承をしていくまちづくり</b> ・伝統と文化を守られ受け継がれています	
10	コミュニティビジネス等地域経営に関するこ と	<b>地域の資源を活かしたまちづくり</b> ・地場産業がいきいきとしています	
11	地域課題、 地域振興 及び住民 交流に関 すること	①地域振興、コミュニ ティづくり	<b>ゆりかごからシルバーまで生き生き暮らせるまちづく り</b> ・自治協議会の活動が活発になっています
		②地域産業育成	<b>地域の特性を活かすまちづくり</b> ・新しい産業が活発化しています
		③人口減少・定住促 進	<b>若い世代が定住したくなるまちづくり</b>
12	その他特に必要があると認めるもの		

### 3. 今後の課題と解決

今後、江南地区においては、人口の減少、少子高齢化や過疎化が進行していく事が懸念されています。また、防犯及び防災、定住促進のための雇用の創出・商業施設誘致、地域文化の継承及び創出、地域振興及び住民交流など、多くの解決すべき課題が山積しています。

江南地区の将来像「安全・安心、笑顔でつながるコミュニティ江南」を実現するために、生涯学習活動や福祉及び健康増進、青少年の健全育成など、様々なイベントや教室を継続しながら地域づくりを進めていくこととなりますが、これまでの事業にとどまらず、さらなる活性化・地域コミュニティづくりを展開していかなければなりません。

今後、住民の理解と協力のもと、自治協議会が中心となり、行政区を代表する役員の方や各団体の意見を取り入れ、市を含めた協力と連携をもって地域計画を推進することが不可欠です。人と自然が共存し、大人から子どもまで集い・交流しあいながら生活でき、安全で住みよい地区の実現を目指して、自治協議会の組織・機構改革の検討を含めた、具体的な活動計画を実行し、地域の課題を解決していく必要があります。

### 4. 地域計画策定委員名簿

番号	職 名	委 員 名	番号	職 名	委 員 名
1	会 長	國武 確	13	分館長代表	井上 雅裕
2	事務局 長	高倉 正憲	14	江南小 PTA 代表	権藤 浩之
3	文化 部 部 長	金子 敏治	15	江南小 PTA 代表	齋藤 由美
4	文化 部 副 部 長	山下 智	16	吉井中 PTA 代表	中川理津子
5	体 育 部 部 長	原 ゆり子	17	吉井中 PTA 代表	梅本 満代
6	青少年育成部部長	権藤 和彦	18	消 防 団 代 表	小山 昭典
7	女 性 部 部 長	井浦ラン子	19	消 防 団 代 表	中村 宇宙
8	女 性 部 副 部 長	今村 初子	20	老人クラブ代表	高良 憲生
9	福 祉 部 部 長	佐藤 清	21	老人クラブ代表	池田 幸子
10	区 長 会 会 長	原 裕二	22	一 般 応 募	段野 弘美
11	区 長 代 表	井浦 敏秋	23	一 般 応 募	金子 好治
12	分館長代表	江藤 雅博	24	一 般 応 募	山口 恵士

## 5. 資料

### (1) 地域計画課題カード

平成 27 年度江南地区自治協議会地域計画策定委員会

### 地域計画課題カード

あなたが、課題だと思う項目にチェックをしてください。

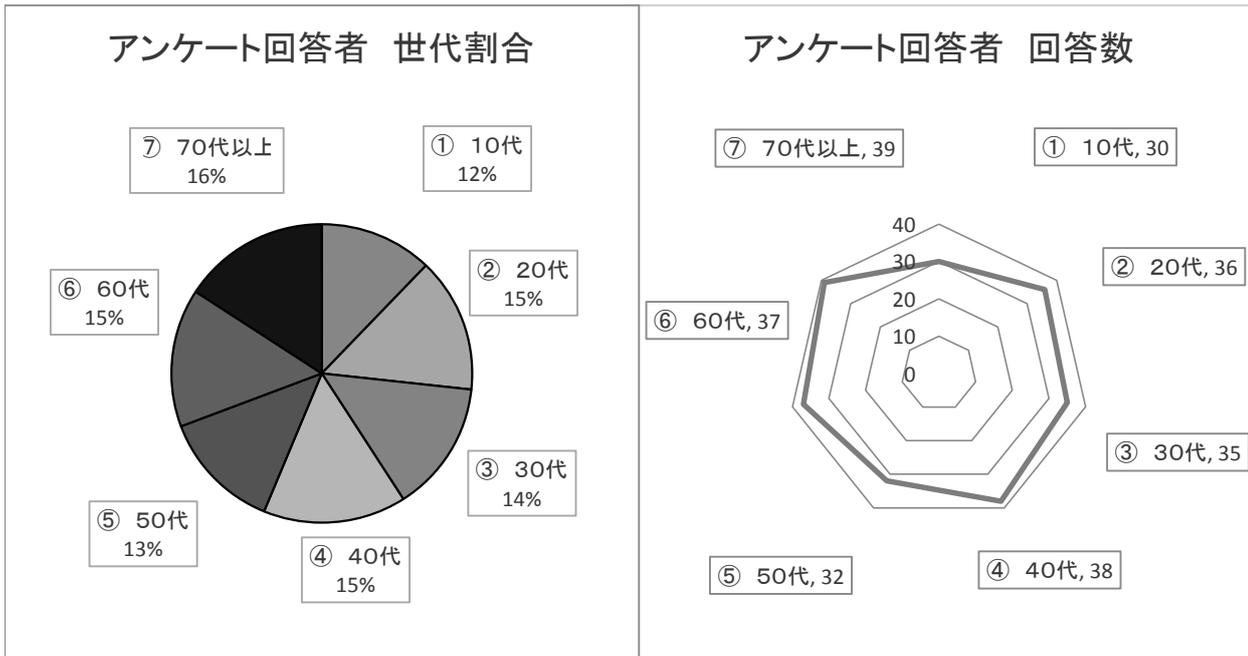
- (1) 夜の安全のため**街灯の設置・パトロール**をすべきだ
- (2) 高齢者の**生きがい(出番)づくり**をするべきだ
- (3) 安心して**子育てができるような環境**づくりをすべきだ
- (4) 地域で行う行事の参加者が少ないため、**参加しやすい行事**へと見直しを図るべきだ
- (5) 安全に通行できるよう**道路幅の拡張や歩道の整備**を行うべきだ
- (6) **高齢者の集まる場所**づくりをするべきだ
- (7) **水害発生時の備え**を十分に行っておくべきだ
- (8) 五庄屋関係など地域の歴史的・文化的財産をもっと **PR**していくべきだ
- (9) 地域内(近隣)に**商店や企業の誘致**を行うべきだ
- (10) **転入者・移住者との繋がり**を深めるための環境づくりをするべきだ
- (11) 住民の**防犯・防災意識**を高めるような取組を行うべきだ
- (12) 緑化、街並みを考えた**環境保全活動**を行うべきだ
- (13) 昔から伝承されてきた**伝統や行事**を受け継いでいくべきだ
- (14) **子育て世代の負担**を減らす取組を行うべきだ
- (15) コミュニティ活動の充実を図り、希薄化している**人間関係**を改善すべきだ
- (16) **災害訓練**を行い、避難方法の周知徹底を図るべきだ
- (17) 地域の歴史や文化を**受け継いでいく人材**を育てるべきだ
- (18) **同世代の人同士**が知り合い、交流できる機会をつくるべきだ
- (19) 火災発生時の対応として、**消火栓**を設置すべきだ
- (20) **子ども会活動**を活性化して加入を促進すべきだ
- (21) **世代間の交流**を深めるような取組を行うべきだ
- (22) 雇用の創出をはかるための**産業・商業の活性化**を行うべきだ
- (23) **福祉バス**など高齢者の移動対策に取り組むべきだ
- (24) **空き家の対策(利活用)**を行うべきだ
- (25) **一人暮らしの高齢者**に対する見守りなどの支援を徹底するべきだ
- (26) 各地域で利用しやすいように**庁舎間バス**等の路線範囲拡充をするべきだ
- (27) **地域活動の担い手**づくりのための人材育成を行うべきだ
- (28) **公共交通機関**が少ないので、みんなが使える交通手段を考えるべきだ
- (29) **子どもが遊べる場所**(公園など)づくりをすべきだ

## (2) 地域計画に関するアンケート結果

アンケート回答者 世代割

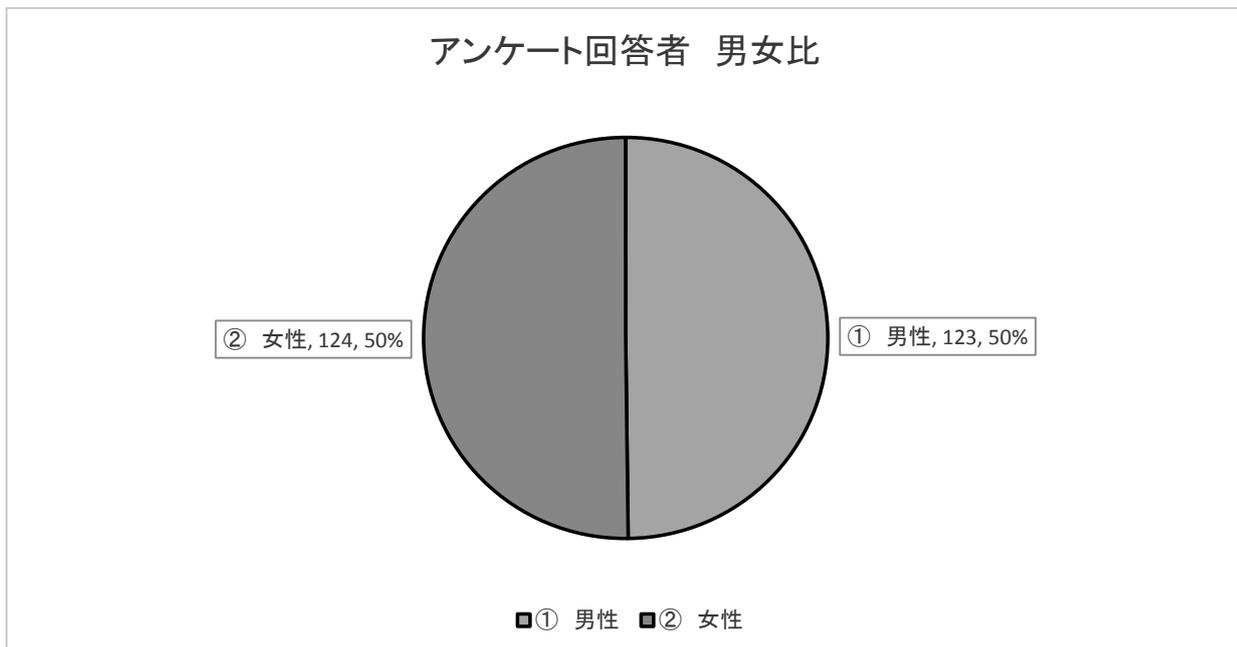
		世代割合	回答割合
① 10代	30 人	12.1%	78.9%
② 20代	36 人	14.6%	94.7%
③ 30代	35 人	14.2%	92.1%
④ 40代	38 人	15.4%	100.0%
⑤ 50代	32 人	13.0%	84.2%
⑥ 60代	37 人	15.0%	97.4%
⑦ 70代以上	39 人	15.8%	102.6%
247 人		100.0%	

対象者数	266	93%
江南世帯数	1,127	22%
江南人口	3,263	8%



アンケート回答者 男女比

		割合
① 男性	123 人	49.8%
② 女性	124 人	50.2%
247 人		



問1 あなたがお住まいの地域のまちづくりの将来像として、重要だと考えることは何ですか？

- ① 安全・安心なまちづくり（防犯・防災）
- ② 生涯にわたって学び続けるまちづくり（生涯学習活動）
- ③ 水と緑の豊かな景観がある、快適なまちづくり（環境・景観保全）
- ④ 人権を尊重するやさしいまちづくり（人権教育・啓発）
- ⑤ 住民のふれあいや支えあいのあるまちづくり（福祉）
- ⑥ スポーツを通じ健康で共に生きるまちづくり（健康増進）
- ⑦ 人とふれあい、共に生きるまちづくり（高齢者・生きがいづくり）
- ⑧ 健全で健康的な子どもたちを育むまちづくり（青少年・健全育成）
- ⑨ 男性も女性も平等に活躍できるまちづくり（男女共同参画の推進）
- ⑩ 伝統や文化の息づくまちづくり（地域文化の継承・創出）
- ⑪ 地域に根差した産業・商業が盛んなまちづくり（コミュニティビジネス）
- ⑫ その他（ ）

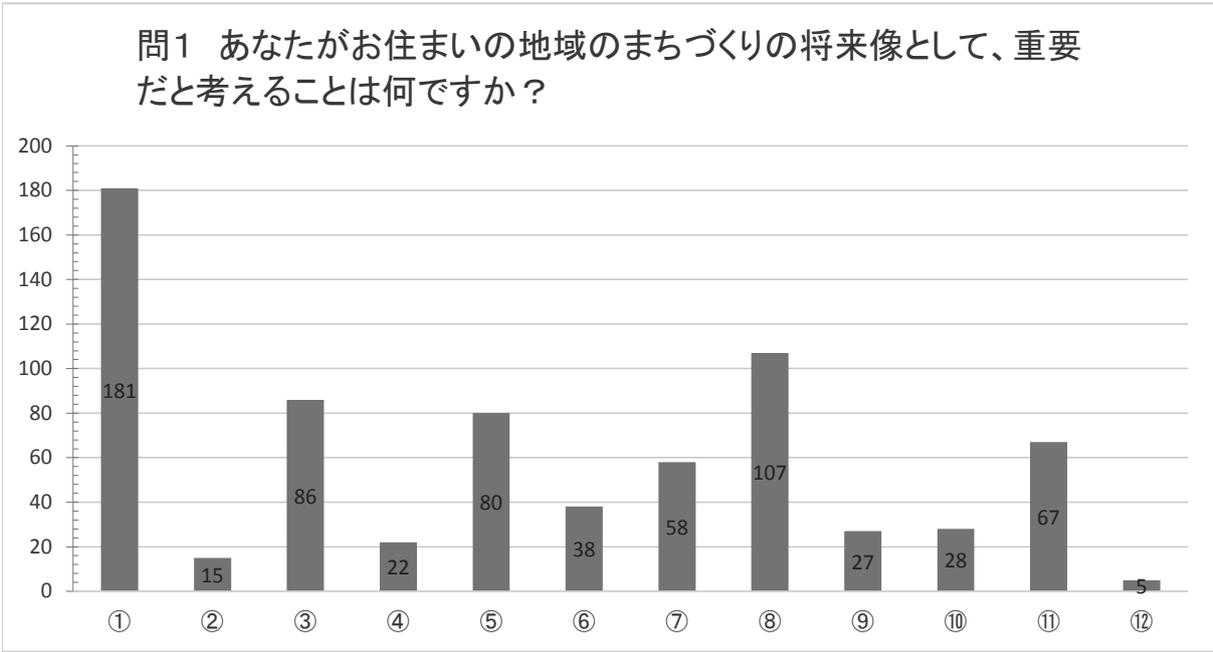
集計1

25.4%	①	181 人
2.1%	②	15 人
12.0%	③	86 人
3.1%	④	22 人
11.2%	⑤	80 人
5.3%	⑥	38 人
8.1%	⑦	58 人
15.0%	⑧	107 人
3.8%	⑨	27 人
3.9%	⑩	28 人
9.4%	⑪	67 人
0.7%	⑫	5 人

《アンケート考察》  
 まちづくりの将来像として、優先順位が高かったのは、①安全・安心なまちづくり、⑧健全で健康的な子どもたちを育むまちづくり、③水と緑の豊かな景観がある快適なまちづくり、の順となっており、次いで⑤住民のふれあいや支えあいのあるまちづくりとなっている。

このことから、（防犯・防災）、（青少年・健全育成）（環境・景観保全）を求めていることが分かる。

意見としては、子育て支援、高齢者の生活支援、人口減少と若い世代の流出抑止があがっている。







問4 あなたがお住まいの地域のつながり、一体感をより高めるために何をしたらよいと考えますか？

- ① 若い世代が中心となって、活動の場（地域サークル、教室）をつくる
- ② 女性（お嫁さん含む）同士が知り合ったり、交流できる機会をつくる
- ③ おじいちゃん、おばあちゃんの知恵・技術を学ぶ場をつくる
- ④ 同世代が集まれ、交流できる場をつくる
- ⑤ Uターンの人や、移住者を温かく迎え交流できる場をつくる
- ⑥ こどもが学び・遊ぶ場をつくる
- ⑦ まちづくりについて世代を超えて自由に話し合える場をつくる
- ⑧ 地域の祭りなどを開催する
- ⑨ 地域の人々が自主性をもって、行事の開催運営を行う
- ⑩ 現在、自治協議会で行っているイベントの継続と独創的な行事を行う
- ⑪ その他（ ）

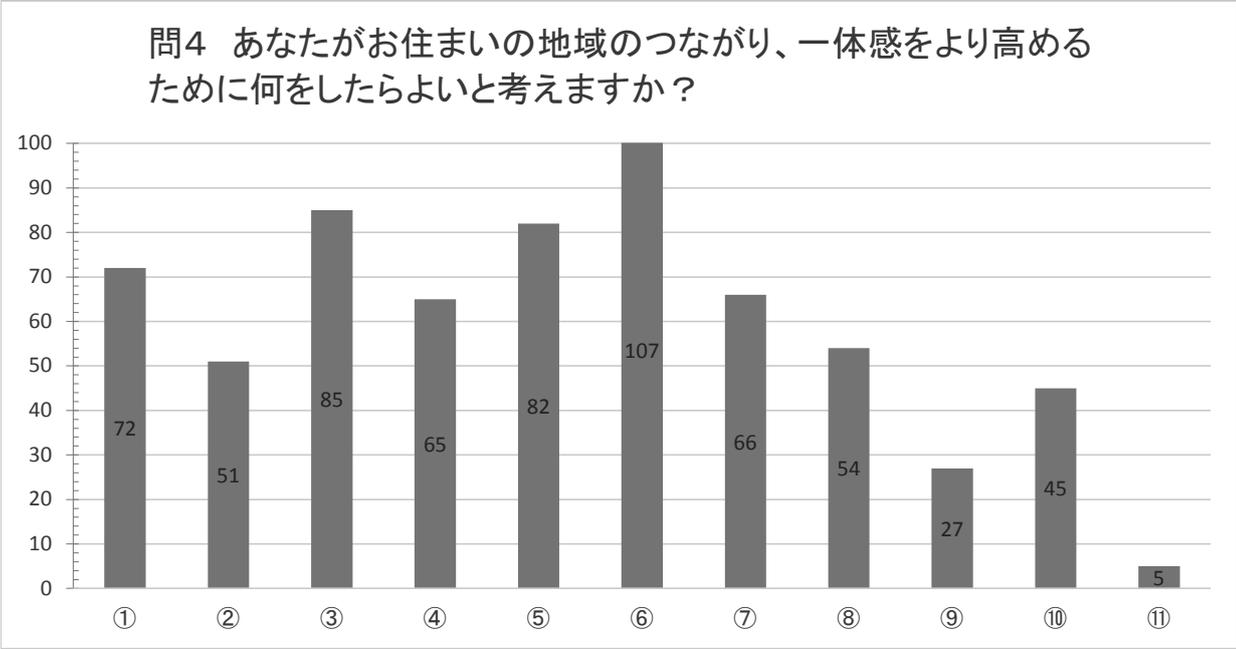
集計4

10.9%	①	72 人
7.7%	②	51 人
12.9%	③	85 人
9.9%	④	65 人
12.4%	⑤	82 人
16.2%	⑥	107 人
10.0%	⑦	66 人
8.2%	⑧	54 人
4.1%	⑨	27 人
6.8%	⑩	45 人
0.8%	⑪	5 人

《アンケート考察》  
 地域のつながり、一体感を高めるには、⑥こどもが学び・遊ぶ場をつくる、③おじいちゃん、おばあちゃんの知恵・技術を学ぶ場をつくる、⑤Uターンの人や、移住者を温かく迎え交流できる場をつくる、の順となっており、次いで①若い世代が中心となって、活動の場をつくる、となっている。

このことから、色々な世代の交流する場の創出、縦のつながりや移住者など入り込みやすくする環境が、一体感を高めるために必要な事と考えられている。又、若い世代のイニシアチブが求められていることが分かる。

意見としては、色々な世代の交流が求められている一方、地域のつながりに若い世代が嫌悪感を抱き一体感を高めることは難しいといった意見もあった。



問5 あなたのお住まいの地域の今後10年間のまちづくりにおいて、今真っ先に手を打つべきと考える施策は何ですか？

- ① 人口減少・定住促進対策
- ② まちづくりをする人材育成
- ③ 地域が自立するための財源確保
- ④ 若い世代が交流する機会の創出
- ⑤ 雇用の創出・商業施設誘致
- ⑥ 住環境の整備
- ⑦ 観光・施設活用
- ⑧ 防犯・防災
- ⑨ 子育てのしやすいまちづくり
- ⑩ 高齢者の支援と生きがいづくり
- ⑪ 公共交通の充実と道路整備
- ⑫ 伝統文化の伝承・教育
- ⑬ 農林業の担い手づくり
- ⑭ 自然・環境整備
- ⑮ その他（ ）

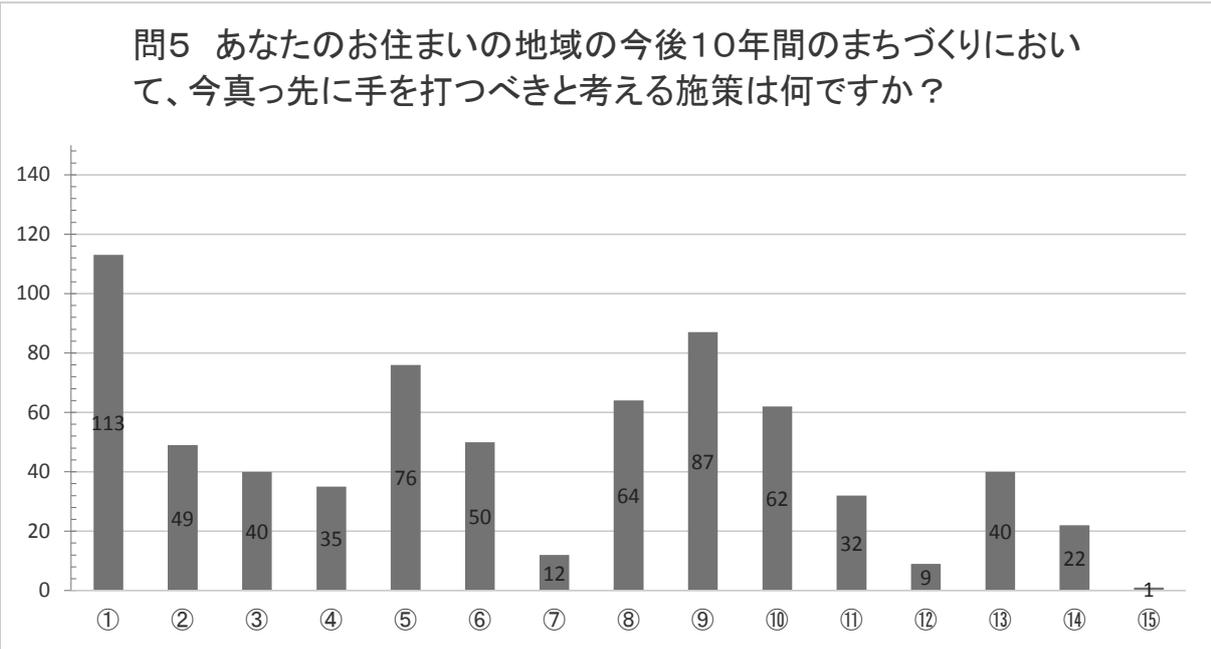
集計5

16.3%	①	113 人
7.1%	②	49 人
5.8%	③	40 人
5.1%	④	35 人
11.0%	⑤	76 人
7.2%	⑥	50 人
1.7%	⑦	12 人
9.2%	⑧	64 人
12.6%	⑨	87 人
9.0%	⑩	62 人
4.6%	⑪	32 人
1.3%	⑫	9 人
5.8%	⑬	40 人
3.2%	⑭	22 人
0.1%	⑮	1 人

《アンケート考察》  
 地域の10年後を考えるにあたり、今すぐ手を打つべきと考えられていることは、①人口減少・定住促進対策、⑨子育てのしやすいまちづくり、⑤雇用の創出・商業施設誘致、次いで⑧防犯・防災、となっている。

このことから、10年後を見据えることに特化し、地域の事を考えると、人口が減っていくことに対する対策を定住促進・子育て・雇用の創出・防犯面といった、さまざまな方法で取り組む必要があると考えられていることが分かる。

意見としては、美術や工芸、映画鑑賞などの文化的な施設を求めているという意見があった。



問6 江南地区において不便を感じていることはありますか。あれば、お聞かせください。

《アンケート意見のとりまとめ》

江南地区において、不便を感じていることに対する意見としては、街灯が少なく暗いため防犯上不安がある事、公共交通機関が近接して存在しないため生活に不安や不便を感じている事、映画館等が入った商業施設がうきは市内にない事、スーパーなどが近隣にない事に対して多くの意見が出されている。

その他に少数であるが、道路整備や違法駐車、空き家の管理、子供の遊び場などについての意見と現在行っている行事の開催時期の見直しを求める強い意見があった。

問7 どのような、イベント（例：校区運動会、カラオケ大会等）やサークル活動、教室があれば参加してみたいですか。

《アンケート意見のとりまとめ》

江南地区において、イベントやサークル活動、教室などの行事に対しての意見としては、文化的なものとして、お花や植木、創作料理やバザー、語学に関する教室の他、演奏会や生ライブ等々のイベントを求める意見がある。運動に関しては、ヨガ、ゴルフ、ボーリング、ソフトボール、ウォーキング、登山など多種多様な意見が出されている。

その他に少数であるが、ネイルやキャンドル作りといった教室や婚活などのイベント開催を求める意見や世代にあった世代毎の教室を望む意見もあった。これらのことから、興味もてる事があれば教室やイベント、サークル活動には参加したいとの意思があることが分かる。

その反面、何もしなくて良いや参加したくない。参加の強制を嫌がる声が多ならず、出されている。又、現在行われている校区運動会やカラオケ大会にしては、毎年ではなく隔年での実施を望む意見もあった。

問8 その他ご意見があれば、なんでもご自由にお聞かせください。

《アンケート意見のとりまとめ》

その他の意見としては、地域・地区に求める事としては、UターンやIターン、若い人が働ける雇用先の場所や住宅などの支援、空き家の問題に対する意見があった。又、自治協議会の負担が増加し、運営を危惧する意見もだされている。これらの事に付随し、地区をけん引する若い人の人材作りや育成などが重要だという意見もあった。

施設に関しては、調理室の整備や自習室としての利用などの意見がある。イベントについては、暇な人が参加すればよい、といった意見や運動会とカラオケの開催を隔年にしてほしいとの要望があった。

格段に多かった意見としては、校区単位や集落単位で解決する問題ではなく、市営駐車場の整備や運転マナーの向上、農業が衰退していることに対する対策、保育園の閉園時間、養豚場の臭い、河川汚濁、地下水汚染、山林管理などうきは市として取り組むことだといった意見が占めている。

### (3) 地域計画まとめ

#### ① 分野別地域計画

◎はアンケート結果より

分野 No.	分野(目標)	課題	現在取り組んでいる 行政区活動	現在取り組んでいる 校区内活動	新しく必要な活動	今後取り組む活動
1	防犯及び防災に関すること <b>目標：「防犯・防災意識を高め、安全なまちづくり」</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○夜の安全のため街灯の設置</li> <li>○水害発生時の備えを十分に行う</li> <li>○住民の防犯・防災意識を高めるような取組を行う</li> <li>○災害訓練を行い、避難方法の周知徹底を図る</li> <li>○火災発生時の対応として、消火栓を設置する</li> <li>◎安全・安心なまちづくり</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○防犯灯設置(LED)</li> <li>○自主防災組織届出(市へ)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○シルバー保安官</li> <li>○青パトロール</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○防犯訓練</li> <li>○災害訓練</li> <li>○消火栓の整備</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○シルバー保安官</li> <li>○自主防災組織の設立</li> <li>○防犯灯設置(LED)</li> <li>●防犯対策</li> <li>●防災訓練講習会</li> <li>●消火栓の整備</li> <li>●災害訓練(水害時)</li> </ul>

区分	自治協議会活動案	どこで	なにを	どうする	だれが			いつ (順位)
					自治協	団体	行政	
新規・ <span style="border: 1px solid black;">継続</span>	防犯灯設置(LED)	校区	防犯灯	設置する		○	◎	1
<span style="border: 1px solid black;">新規</span> ・継続	災害訓練(水害時)	校区	防災訓練	実施する	◎			2
<span style="border: 1px solid black;">新規</span> ・継続	消火栓の整備	校区	消火栓	設置する			◎	3

分野 No.	分野(項目)	課題	現在取り組んでいる 行政区活動	現在取り組んでいる 校区内活動	新しく必要な活動	今後取り組む活動
2	生涯学習活動 <b>目標：「心の豊かさや生きがいをもてるまちづくり」</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○心の豊かさや生きがいの為の学習活動の場づくり</li> <li>○地域の交流活性化のための活動づくり</li> <li>○高齢者の生きがい(出番)づくり、学習の場</li> <li>○地域の活性化を図るため必要な人材育成</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○グラウンドゴルフ大会</li> <li>○夏祭り</li> <li>○秋祭り</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○グラウンドゴルフ大会</li> <li>○各種教室(フラワーアレンジメント・太極拳・絵手紙・吟詠・季節の料理・ロコモ予防・男の料理 等)</li> <li>○レク・運動会</li> <li>○ソフトバレーボール大会</li> <li>○映画鑑賞会</li> <li>○親子スカットボール大会</li> <li>○分館対抗カラオケ大会</li> <li>○えなみフェスタ</li> <li>○学童保育所と竹とんぼ・お手玉づくり</li> <li>○小学校もぐら打ち・餅つき</li> <li>○新春講演会</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●高齢者に対するサークル活動</li> <li>●活動の場づくり(各種教室開催)</li> <li>●知恵や知識の活用の場づくり</li> <li>●リーダー育成・発掘</li> <li>●地域間・世代間交流</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○三世代グラウンドゴルフ大会</li> <li>○各種教室の開催</li> <li>○新規教室の開設</li> <li>○リーダー育成・発掘</li> </ul>

区分	自治協議会活動案	どこで	なにを	どうする	だれが			いつ (順位)
					自治協	団体	行政	
新規・継続	リーダー育成・発掘	市と自治協議会	リーダー (市職員を含む)	自治協議会活動への参加を勧める	○	△	◎	1
新規・継続	三世代グラウンドゴルフ	自治協議会	グラウンドゴルフ大会	開催する	◎	○		2
新規・継続	各種教室	自治協議会	各種教室	開催する	◎	○		3

No.	分野(目標)	課題	現在取り組んでいる 行政区活動	現在取り組んでいる 校区内活動	新しく必要な活動	今後取り組む活動
3	環境及び景観 保全に関する こと  目標:「安全な 道路・歩道の 確保と景観づ くり」	○安全に通行できるよう 道路幅の拡張や歩道の 整備を行う ○緑化、街並みを考えた 環境保全活動を行う ○空き家の対策(利活用) を行う ☑水と緑の豊かな景観が ある快適なまちづくり ☑交通の便がよいまちづ くり	○花いっぱい運動 (ピラミッドアジ サイ) ○草刈り ○空き家対策 ○除草剤散布 ○カリンロード ○彼岸花 ・ 畦畔	○フラワーバンク ○河川道路愛護 ○ごみゼロ運動	○道路拡張 ○歩道の整備 ○啓発活動(例:道路に プランターで個人的 な花を植えないで!)  ○空き家の解体 (固定資産の見直し) ○交通の便がよいまち づくり	○空き家対策 ○草刈り ○空き缶拾い ●公共交通 ●道路・歩道の整備

区分	自治協議会活動案	どこで	なにを	どうする	だれが			いつ (順位)
					自治協	団 体	行 政	
新規・継続	道路・歩道の整備	自宅前の	鉢や木の枝	取り除く	△	◎ 行政区	○	1
新規・継続	空き家対策	校区	空き家	解体・活用する	○		◎	2
新規・継続	道路・歩道の管理	校区	・草取り ・空き缶拾い	実施する	△	○	◎	3

分野 No.	分野(項目)	課題	現在取り組んでいる 行政区活動	現在取り組んでいる 校区内活動	新しく必要な活動	今後取り組む活動
4	人権教育・啓発  目標:「すべての住民が豊かに共存できるまちづくり」	○人権教育・啓発の推進を行なう		○人権講演会	●人権学習(区長会・分館長会・各部会)	○新春(人権)講演会 ○人権学習会

区分	自治協議会活動案	どこで	なにを	どうする	だれが			いつ (順位)
					自治協	団体	行政	
新規・ <span style="border: 1px solid black;">継続</span>	人権講演会	自治協議会	講演会	開催する	◎	○		1
<span style="border: 1px solid black;">新規</span> ・継続	人権学習会	自治協議会	学習会	市が開催する学習会への参加呼びかけ	◎	△	○	2
新規・継続								

No.	分野(目標)	課題	現在取り組んでいる 行政区活動	現在取り組んでいる 校区内活動	新しく必要な活動	今後取り組む活動
5	福祉及び健康増進に関する こと  目標:「健康で自立した地域づくり」	○福祉バスなど高齢者の移動対策に取り組む ○一人暮らしの高齢者に対する見守りなどの支援を徹底する ○公共交通機関が少ないので、みんなが使える交通手段を考える ㊦高齢者の見守り・ふれあい活動	○敬老会 ○夏休みのラジオ体操	○学童保育 ○一人暮らし高齢者交流会 ○健康教室 ○運動会 ○ラジオ体操(毎週水曜日) ○巡回販売 ○江南フェスタ	○健康増進の取り組み(全行政区) ○介護予防の取り組み(全行政区) ○買い物支援 ○公共交通機関が少ないので、みんなが使える交通手段確保に向けた取り組み(例:デマンド交通や巡回バスなど)	○高齢者交流会 ○夏休みラジオ体操 ○健康教室 ○敬老会 ●介護予防 ●健康増進 ●公共交通機関

区分	自治協議会活動案	どこで	なにを	どうする	だれが			いつ (順位)
					自治協	団体	行政	
新規・ <u>継続</u>	健康教室	各行政区	体操・講話(運動)	毎月開催	○	◎ 行政区	○	1
<u>新規</u> ・継続	公共交通機関	校区	巡回バス (デマンド交通)	(自治協議会で受付センター置く)	◎		○	2
<u>新規</u> ・継続	敬老会	各行政区	交流会	開催する		◎ 行政区		3

No.	分野(目標)	課題	現在取り組んでいる 行政区活動	現在取り組んでいる 校区内活動	新しく必要な活動	今後取り組む活動
6	高齢者の生きがいに関する こと <b>目標：「高齢者と子どもが交流する地域づくり」</b>	○高齢者の生きがい（出番）づくりをする  ㊦おじいちゃん・おばあちゃんの知恵技術を学ぶ場をつくる	○よりあい ○元気塾 ○グラウンドゴルフ ○お宮の掃除	○もぐら打ちの指導 ○小学校のフラワーバンク ○通学路見守り ○3世代グラウンドゴルフ	●高齢者の居場所づくり ●高齢者の知恵教室 ●ハイエイジ運動会	○よりあい ○グラウンドゴルフ ○元気塾 ●高齢者と子どもの交流する機会づくり ●高齢者の居場所づくり ●高齢者の知恵教室 ●ハイエイジ運動会

区分	自治協議会活動案	どこで	なにを	どうする	だれが			いつ (順位)
					自治協	団体	行政	
新規・ <span style="border: 1px solid black;">継続</span>	よりあい 元気塾	各行政区	よりあい 元気塾	定期開催する		◎ 行政区	○	1
<span style="border: 1px solid black;">新規</span> ・継続	高齢者の知恵教室	自治協議会	料理・漬け物・あみもの等	定期的に教室を開催する	◎			2
<span style="border: 1px solid black;">新規</span> ・継続	ハイエイジ運動会	自治協議会	65才以上の運動会	開催する	◎			3

No.	分野(目標)	課題	現在取り組んでいる 行政区活動	現在取り組んでいる 校区内活動	新しく必要な活動	今後取り組む活動
7	青少年の健全育成に関する こと  目標:「健やかに羽ばたく子どもの育つまちづくり」	○少子化が進む中、 <b>子供会活動</b> など維持存続できるような工夫した取組を行う ○ <b>安心して子育て</b> ができるような環境づくりを行う	○バス旅行 ○空き缶拾い ○クリスマス会 ○ラジオ体操 ○シルバー保安官	○子育てと教育を進める集い 「えなみフェスタ」 ○学童保育所と竹とんぼ・お手玉づくり ○親子スカット大会 ○もぐら打ち・餅つき ○親子しめ縄づくり	○クリスマス会 ○通学合宿	○クリスマス会 ○親子競技大会(スカットボール等) ○ジュニアリーダー育成 ○通学合宿

区分	自治協議会活動案	どこで	なにを	どうする	だれが			いつ (順位)
					自治協	団体	行政	
新規・ <span style="border: 1px solid black;">継続</span>	親子競技大会	自治協議会	親子で参加する 競技大会	開催する	◎	○		1
<span style="border: 1px solid black;">新規</span> ・継続	クリスマス会	自治協議会と行政区	クリスマス会	開催する	○	◎		2
<span style="border: 1px solid black;">新規</span> ・継続	通学合宿	自治協議会	通学合宿	開催する	◎	△	○	3

分野 No.	分野(項目)	課題	現在取り組んでいる 行政区活動	現在取り組んでいる 校区内活動	新しく必要な活動	今後取り組む活動
8	男女共同参画 社会の推進  目標:「男女が 共同して活躍 できるまちづ くり」	○男女共同参画社会の推 進		○女性部会 ○女性部視察研修 ○男の料理教室	●女性部連絡員学習会	○女性部部会 (情報交換会) ○女性部視察研修 ○映画鑑賞会

区分	自治協議会活動案	どこで	なにを	どうする	だれが			いつ (順位)
					自治協	団 体	行 政	
新規・ <span style="border: 1px solid black;">継続</span>	女性部部会	自治協議会	情報交換会	開催する	◎	○		1
新規・ <span style="border: 1px solid black;">継続</span>	女性部視察研修	自治協議会	視察研修	開催する	◎	○		2
新規・ <span style="border: 1px solid black;">継続</span>	映画鑑賞会	自治協議会	映画鑑賞会	開催する	◎	○		3

No.	分野(目標)	課題	現在取り組んでいる 行政区活動	現在取り組んでいる 校区内活動	新しく必要な活動	今後取り組む活動
9	地域文化継承 及び創出に関 すること  目標:「地域文 化を学び歴史 遺産の継承を していくまち づくり」	○昔から伝承されてきた 伝統や行事を受け継ぐ ○五庄屋関係など地域の 歴史的・文化的財産を もっとPRしていく ○地域の歴史や文化を受 け継いでいく人材を育 てる	○しめ縄づくり ○夏祭り(よど) ○堂こもり ○鬼火たき	○えなみフェスタ ○小学校もぐら打 ち・餅つき ○五庄屋追遠会 ○しめ縄づくり	○地域資源の把握と情 報発信 ○歴史文化の伝承 ○地域歴史・文化の広 報	○えなみフェスタ ○しめ縄づくり ○地域歴史・文化の周知・広報

区分	自治協議会活動案	どこで	なにを	どうする	だれが			いつ (順位)
					自治協	団体	行政	
新規・ <span style="border: 1px solid black;">継続</span>	えなみフェスタ	・江南小学校 ・至誠館	えなみフェスタ	開催する	○	◎		1
新規・ <span style="border: 1px solid black;">継続</span>	親子しめ縄づくり	自治協議会	しめ縄づくり	開催する	◎	○		2
<span style="border: 1px solid black;">新規</span> ・継続	地域歴史・文化の 周知・広報	自治協議会	自治協だより マップ	作成する	◎	△ (行政区)	○	3

分野 No.	分野(項目)	課題	現在取り組んでいる行政区活動	現在取り組んでいる校区内活動	新しく必要な活動	今後取り組む活動
10	コミュニティビジネス等 <b>目標：「地域資源を活かしたまちづくり」</b>	○自家用車以外の交通手段（公共交通機関）の整備			○コミュニティバスの自治協議会自主運営 ○空き家の利活用 ○地域おこし事業 旧うきはつる酒造（本松酒屋）の保存活用	○コミュニティバスの自治協議会自主運営 ○空き家の利活用 ○旧うきはつる酒造（本松酒屋）の保存活用
		○地域が一体となって取り組むことができるイベントの推進				
		○江南小学校を活用した地域おこしを行う				

区分	自治協議会活動案	どこで	なにを	どうする	だれが			いつ (順位)
					自治協	団体	行政	
新規・継続	空き家の利活用	校区	空き家	利活用	○	△	◎	1
新規・継続	文化施設の保存活用	校区	旧うきはつる酒造	保存活用	○	△	◎	2
新規・継続								

No.	分野(目標)	課題	現在取り組んでいる行政区活動	現在取り組んでいる校区内活動	新しく必要な活動	今後取り組む活動
11	地域振興、コミュニティづくり <b>目標：「ゆりかごからシルバ－まで生き生き暮らせるまちづくり」</b>	○地域で行う行事の参加者が少ないため、参加しやすい行事へと見直しを図る ○転入者・移住者との繋がりを深めるための環境づくりをする ○コミュニティ活動の充実を図り、希薄化している人間関係を改善する ○同世代の人同士が知り合い、交流できる機会をつくる ○世代間の交流を深めるような取組を行う ○地域活動の担い手づくりのための人材育成を行う ◎住民のふれあいや支え合いのあるまちづくり ◎若い世代が集まれる環境づくり ◎みんなが集まり・交流できる場所づくり ◎若い世代が中心となって活動の場をつくる	○G ゴルフ後のバーベキュー ○懇親会花見 ○ししまわし(子供会・老人会) ○道路愛護等終了後のBBQ ○地域の集まり等の際、転入者移住者を受け入れやすい	○運動会 ○ソフトバレー大会 ○カラオケ大会 ○映画鑑賞会 ○ラジオ体操 ○一人暮らし高齢者交流会 ○3世代ランドゴルフ ○えなみフェスタ	○子どもが安心して遊べる場所(公園など) ○地域活動のリーダー育成・発掘 ○サークル活動の発信 ○若い世代の役員 ○リーダーシップをとれる若い世代の発掘 ○一日交流会	○運動会 ○ソフトバレー大会 ○一人暮らし交流会 ○カラオケ大会 ●地域活動のリーダー育成・発掘 ●指導者の育成 ●リーダーシップをとれる若い世代の発掘 ●一日交流会

区分	自治協議会活動案	どこで	なにを	どうする	だれが			いつ (順位)
					自治協	団体	行政	
新規・継続	地域活動のリーダー育成・発掘	自治協議会	研修会	研修会の実施(行政区より世代別に選出)	◎	○	○	1
新規・継続	一日交流会	コミュニティセンターを中心に校区内	カラオケ、演芸・レクレーション等	色々な施設で実施する	◎	◎ 行政区	△	2
新規・継続	カラオケ大会	コミュニティセンターor 江南小体育館	カラオケ	実施する	◎	◎ 行政区	○	3

No.	分野(目標)	課題	現在取り組んでいる 行政区活動	現在取り組んでいる 校区内活動	新しく必要な活動	今後取り組む活動
11	地域産業育成 <b>目標：「地域の 特性を活かす まちづくり」</b>	○地域内（近隣）に商店 や企業の誘致を行う ○雇用の創出をはかるた めの産業・商業の活性 化を行う ⑦雇用の創出・商業施設 誘致		○野菜教室	○新規就農希望者へ情 報の拡大 ○旧うきはつる酒蔵の 活用 ○雇用の創出 ○商店や企業の誘致 ○コミュニティバス運 用 ○校区内の人材登用 (軽作業) ○空き家の利活用	●校区内の人材登用 ●空き家の利活用

区分	自治協議会活動案	どこで	なにを	どうする	だれが			いつ (順位)
					自治協	団体	行政	
新規・継続	コミュニティバスの 運用	江南校区内	コミュニティを走る バス (校区内人材活用)	運行する	◎	△ 民間会社	○	1
新規・継続	旧うきはつるの活用	旧うきはつる酒造	地域の物産品	販売	○	△ 地区行政 区	◎	2
新規・継続	校区内の人材登用	江南校区内	余力のある人材を	集約する (把握・活用)	◎	○ 地区行政 区	△	3

No.	分野(目標)	課題	現在取り組んでいる 行政区活動	現在取り組んでいる 校区内活動	新しく必要な活動	今後取り組む活動
11	人口減少・定住促進 <b>目標：「若い世代が定住したくなる町づくり」</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○安心して子育てができるような環境づくりをす</li> <li>○転入者・移住者との繋がりを深めるための環境づくりをする</li> <li>○空き家の対策(利活用)を行うべきだ</li> <li>☑人口減少の抑止対策</li> <li>☑人口減少・定住促進対策</li> <li>☑子育てのしやすいまちづくり</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○子供会で地区行事参加</li> <li>○ししまわし</li> <li>○道路愛護</li> <li>○飲み会への誘い</li> <li>○シルバーの方による下校時の見守り</li> <li>○空き家バンク</li> </ul>	○シルバーの見守り	<ul style="list-style-type: none"> <li>○運動ができる学童施設の確保</li> <li>○子育て世代負担減</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○シルバー下校時見守り</li> <li>○空き家バンク</li> <li>●運動できる学童施設</li> <li>●子育て世代負担減</li> </ul>

区分	自治協議会活動案	どこで	なにを	どうする	だれが			いつ (順位)
					自治協	団体	行政	
新規・ <span style="border: 1px solid black;">継続</span>	空き家バンク	校区	登録を	促進する	△	○ 行政区	◎	1
<span style="border: 1px solid black;">新規</span> ・継続	運動できる学童施設	校区内	運動場所を	造る	○	○	◎	2
<span style="border: 1px solid black;">新規</span> ・継続	子育て世代負担減を	市役所	子育て金を	給付			◎	3

分野 No.	分野(項目)	課題となっている校区活動	新しく必要な活動	今後取り組む内容
12	その他特に必要があると各自治協議会が認めること	○コミュニティセンター 施設の充実	コミュニティ施設の充実	老朽化施設の修理修繕、増築による施設の充実
		○組織機構改革 (区長委嘱関係)	組織機構改革	自治協議会の組織改革
		○防犯・防災	校区内の危険箇所、災害時の避難経路の周知	防災マップを作成する
		○生涯学習	市図書館の利用	うきは市図書館の利用とコミュニティセンター内の 図書館の利用を薦める
		○健康増進	住民の健康増進	うきはアリーナの活用促進、市検診への受診を勧める
		○人口減少・定住促進	若い世代が定住しやすくなる環境づくり	婚活推進
		○転入者対策	転入者・移住者との繋がりを深めるための環境 づくりをする	転入者・移住者との繋がりを深めるための環境づくり をする

## ② 分野別計画まとめ

No.	分野(項目)	現在取り組んでいる 校区内活動	継 続	検 討	新しく必要な活動	今後取り組む活動 (数字は優先順) (○は提案順)	28年度	中 期	長 期	担当組織 担当部
1	防犯及び防災	○シルバー保安官	☆		○防犯訓練	○防犯等設置(LED)		☆		区長会(市)
					○災害訓練	○災害訓練(水害時)		☆		区長会
					○消火栓の整備	○消火栓の整備		☆	☆	区長会(市)
						○自主防災組織の設立	☆	☆		区長会
						○防災・防犯訓練講習会	☆			区長会
2	生涯学習活動	○グラウンドゴルフ大会	☆		●高齢者に対するサークル活動	○リーダー育成・発掘		☆		役員会
		○三世代グラウンドゴルフ大会	☆		●活動の場づくり(各教室開催)	○三世代グラウンドゴルフ大会	☆			体育部
		○レク・運動会		☆	●知恵や知識の活用の場づくり	○各種教室の開催	☆			役員会
		○ソフトバレーボール大会	☆		●リーダー育成・発掘	○新規教室の開設		☆		役員会
		○各種教室(フラワーアレンジメント・太極拳・絵手紙・吟詠・季節の料理・男の料理)	☆		●地域間・世代間交流					
		○映画鑑賞会		☆						
		○親子スカットボール大会	☆							
		○分館対抗カラオケ大会	☆							
		○えなみフェスタ	☆							
		○学童保育所と竹とんぼ・お手玉づくり	☆							
○小学校もぐら打ち・餅つき	☆									
○新春講演会	☆									

No.	分野(項目)	現在取り組んでいる 校区内活動	継 続	検 討	新しく必要な活動	今後取り組む活動 (数字は優先順) (○は提案順)	28年度	中 期	長 期	担当組織 担当部
3	環境及び景観 の保全	○フラワーバンク	☆		○道路拡張	○道路・歩道の整備		☆	☆	役員会(市)
		○河川道路愛護	☆		○歩道の整備	○空き家対策		☆	☆	役員会(市)
		○ごみゼロ運動	☆		○啓発活動(例:道路にプランターで 個人的な花を植えないで!)	○公共交通		☆	☆	役員会(市)
					○空き家の解体(固定資産の見直し) ○交通の便がよいまちづくり					
4	人権教育・啓 発	○人権講演会	☆		○人権学習(区長会・分館長会・各部 会)	○人権学習会	☆			文化部
5	福祉及び健康 増進	○学童保育		☆	○健康増進の取り組み(全行政区)	○公共交通機関(デマンド交通)		☆	☆	役員会(市)
		○一人暮らし高齢者交流会	☆		○介護予防の取り組み(全行政区)	○高齢者交流会	☆	☆		福祉部
		○健康教室	☆		○買い物支援	○介護予防	☆	☆		福祉部
		○ラジオ体操(毎週水曜日)	☆		○公共交通機関が少ないので、み んなが使える交通手段確保に向 けた取り組み(例:デマンド交通など)	○健康増進	☆	☆		福祉部
		○巡回販売	☆							
		○江南フェスタ	☆							
		○五庄屋追遠会	☆							
6	高齢者等の生 きがい	○もぐら打ちの指導	☆		○高齢者の居場所づくり	○高齢者の知恵教室		☆		福祉部
		○小学校のフラワーバンク	☆		○高齢者の知恵教室	○ハイエイジ運動会		☆		福祉部、体育部
		○通学路見守り(シルバー保安官)	☆		○ハイエイジ運動会	○高齢者と子供の交流する機会づくり		☆		福祉部、青少年
		○3世代グラウンドゴルフ	☆			○高齢者の居場所づくり		☆		福祉部

No.	分野(項目)	現在取り組んでいる 校区内活動	継 続	検 討	新しく必要な活動	今後取り組む活動 (数字は優先順) (○は提案順)	28年度	中 期	長 期	担当組織 担当部
7	青少年の健全 育成	○子育てと教育を進める集い 「えなみフェスタ」	☆		○クリスマス会	○クリスマス会		☆		役員会
					○通学合宿	○親子競技大会	☆			青少年
		○学童保育所と竹とんぼ・お手玉づくり	☆			○ジュニアリーダー育成		☆		役員会
		○親子スカット大会	☆			○通学合宿		☆	☆	役員会
		○もぐら打ち・餅つき	☆							
		○親子しめ縄づくり	☆							
8	男女共同参画 社会の推進	○女性部会	☆		○女性部連絡員学習会	○女性部部会（情報交換会）	☆			女性部
		○女性部視察研修	☆			○映画鑑賞会	☆			女性部
		○男の料理教室	☆							
9	地域文化の継 承及び創出	○えなみフェスタ	☆		○地域資源の把握と情報発信	○地域資源の把握と情報発信		☆		役員会
		○小学校もぐら打ち・餅つき	☆		○歴史文化の伝承	○地域歴史・文化の周知・広報		☆		役員会
		○五庄屋追遠会	☆		○地域歴史・文化の周知・広報					
		○親子しめ縄づくり	☆							
10	コミュニティ ビジネス等 地域経営				○コミュニティバスの自治協議 会自主運営	○コミュニティバスの自治協議会自主 運営		☆	☆	役員会（市）
					○空き家の利活用	○空き家の利活用	☆			役員会（市）
					○地域おこし事業 旧うきはつる酒造（本松酒屋） の保存活用	○旧うきはつる酒造の保存活用		☆		役員会（市）

No.	分野(項目)	現在取り組んでいる 校区内活動	継 続	検 討	新しく必要な活動	今後取り組む活動 (数字は優先順) (○は提案順)	28年度	中 期	長 期	担当組織 担当部	
11	地域課題の解決、地域振興及び住民交流	① 地域振興、コミュニティセンター	○運動会		☆	○子どもが安心して遊べる場所	○一日交流会 (カラオケ・演芸・レクリエーション)		☆		役員会
			○ソフトバレー大会	☆		○地域活動のリーダー育成・発掘	○地域活動のリーダー育成・発掘	☆	☆		役員会
			○カラオケ大会	☆		○サークル活動の発信	○リーダーシップをとれる若い世代の発掘		☆		役員会
			○映画鑑賞会		☆	○若い世代の役員					
			○一人暮らし高齢者交流会	☆		○実行する人・立案する人					
			○3世代グランドゴルフ	☆		○リーダーシップをとれる若い世代の発掘					
			○えなみフェスタ	☆							
							○一日交流会				
11	地域課題の解決、地域振興及び住民交流	② 地域産業育成	○野菜教室	☆		○新規就農希望者へ情報の拡大	○校区内の人材登用 (人材バンク)		☆		役員会
						○雇用の創出	○空き家の利活用		☆		役員会
						○商店や企業の誘致					
						○コミュニティバス運用					
						○校区内の人材登用 (軽作業)					
						○空き家の利活用					
11	地域課題の解決、地域振興及び住民交流	③ 人口減少・定住促進	○シルバーの見守り (保安官)	☆		○運動ができる学童施設の確保	○空き家バンク		☆		役員会 (市)
						○子育て世代負担減	○運動できる学童施設	☆	☆		役員会
							○子育て世代負担減			☆	☆

No.	分野(項目)	現在取り組んでいる 校区内活動	継 続	検 討	新しく必要な活動	今後取り組む活動 (数字は優先順) (○は提案順)	28年度	中 期	長 期	担当組織 担当部
12	その他特に必要があると認めるもの				○コミュニティセンターの充実	○コミュニティ施設の充実	☆	☆		役員会(市)
					○組織機構改革(区長委嘱関係)	○組織機構改革	☆			役員会
					○校区内の危険箇所・災害時の避難経路の把握	○校区内防災マップの作成	☆			区長会
					○市図書館の利用	○市図書館の利用とコミュニティセンター内の図書館の利用を促進する	☆			役員会
					○住民の健康増進	○うきはアリーナの利用促進、市が行っている健康診断検診を勧める	☆			役員会
					○校区内の歴史を学び継承を図る	○五庄屋の偉業と歴史を学ぶ		☆		役員会
					○若い世代が定住しやすくなる環境づくり	○婚活推進		☆		役員会
					○転入者・移住者とのつながりを深めるための環境づくり	○転入者・移住者とのつながりを深めるための環境づくり	☆	☆		役員会

# うきは市 『地域計画』



うきは市地区自治協議会  
うきは市役所市民協働推進課

平成28年6月